

まちづくり意識調査（平成28年度調査）  
結果報告書

平成28年10月

登別市

## まちづくり意識調査（平成28年度調査）結果報告書 目次

調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	2
2 調査人数及びその抽出方法.....	2
3 調査実施方法.....	4
4 調査実施期間.....	4
5 調査項目・設問数.....	4
6 回収結果.....	5
7 回答率の算定について.....	5
調査結果（第1章）.....	7
問7【子育て】.....	8
問8【児童虐待】.....	10
問9【健康】.....	12
問10【保健】.....	14
問11【医療】.....	16
問12【地域福祉】.....	18
問13【高齢者】.....	20
問14【障がい者】.....	22
問15【自立した暮らし】.....	24
問16【男女共同】.....	26
問17【第1章の総合的な満足度】.....	28
問18【第1章の重要な項目】.....	30
調査の結果を受けて（第1章）.....	32
調査結果（第2章）.....	33
問19【環境保全】.....	34
問20【廃棄物】.....	36
問21【下水道】.....	38
問22【自然環境】.....	40
問23【防災】.....	42
問24【消防・救急】.....	44
問25【交通安全】.....	46
問26【消費生活】.....	48
問27【防犯】.....	50
問28【市民相談】.....	52
問29【第2章の総合的な満足度】.....	54
問30【第2章の重要な項目】.....	56
調査の結果を受けて（第2章）.....	58

調査結果（第3章）	59
問 31【観光】	60
問 32【経済循環】	62
問 33【地場産業】	64
問 34【雇用・就業】	66
問 35【農業・漁業】	68
問 36【第3章の総合的な満足度】	70
問 37【第3章の重要な項目】	72
調査の結果を受けて（第3章）	74
調査結果（第4章）	75
問 38【都市空間】	76
問 39【地域景観】	78
問 40【住環境】	80
問 41【居住空間】	82
問 42【交通網】	84
問 43【第4章の総合的な満足度】	86
問 44【第4章の重要な項目】	88
調査の結果を受けて（第4章）	90
調査結果（第5章）	91
問 45【生涯学習】	92
問 46【子どもの教育】	94
問 47【地域に根ざした学校づくり】	96
問 48【青少年健全育成】	98
問 49【文化・芸術活動】	100
問 50【文化の保存・継承】	102
問 51【スポーツ活動】	104
問 52【第5章の総合的な満足度】	106
問 53【第5章の重要な項目】	108
調査の結果を受けて（第5章）	110
調査結果（第6章）	111
問 54【市民自治・協働】	112
問 55【まちづくり活動】	114
問 56【情報公開・共有】	116
問 57【広域交流】	118
問 58【国際交流】	120
問 59【移住・定住】	122
問 60【第6章の総合的な満足度】	124
問 61【第6章の重要な項目】	126
調査の結果を受けて（第6章）	128

調査結果（問 62） .....	129
問 62【魅力あるまちづくりのために重要と考えること】 .....	130
調査結果（テーマ 1） .....	135
問 63【非常用の食べ物の備蓄について】 .....	136
問 64【非常持ち出し品の備えについて】 .....	138
問 65【防災マップについて】 .....	140
問 66【災害時の避難場所や連絡方法などについて】 .....	142
調査の結果を受けて（テーマ 1） .....	144
調査結果（テーマ 2） .....	145
問 67【登別閻魔やしそばについて】 .....	146
問 68【登別閻魔やしそばを知った方法について】 .....	148
問 69【登別閻魔やしそばを食べた経験について】 .....	150
調査の結果を受けて（テーマ 2） .....	152
調査結果（テーマ 3） .....	153
問 70【インターネットの利用手段について】 .....	154
問 71【インターネットの利用目的について】 .....	156
調査の結果を受けて（テーマ 3） .....	158
調査結果（テーマ 4） .....	159
問 72【市の情報を得る方法について】 .....	160
問 73【広報のぼりべつのコーナーについて】 .....	162
問 74【広報のぼりべつの読みやすさについて】 .....	164
問 75【市ホームページの見やすさについて】 .....	166
問 76【ラジオ放送FMびゅ〜について】 .....	168
調査の結果を受けて（テーマ 4） .....	170
調査結果（テーマ 5） .....	171
問 77【最も多く参加した市民活動について】 .....	172
問 78【参加した市民活動の分野について】 .....	174
問 79【参加した市民活動の主な活動場所について】 .....	176
問 80【市民活動に参加した理由について】 .....	178
問 81【参加した市民活動の課題について】 .....	180
問 82【市民活動を活発にするために必要なことについて】 .....	182
調査の結果を受けて（テーマ 5） .....	184
調査結果（テーマ 6） .....	185
問 83【市内全域の景観の印象について】 .....	186
問 84【守りたい、後世に残していきたいと感じる景観やみどりについて】 .....	188
調査の結果を受けて（テーマ 6） .....	190
調査結果（テーマ 7） .....	191
問 85【環境家計簿の認知度について】 .....	192
問 86【ごみの減量化やリサイクルで取り組んでいることについて】 .....	194

調査の結果を受けて（テーマ7） .....	196
調査結果（テーマ8） .....	197
問 87【空家などへの不安について】 .....	198
問 88【住宅の利活用について】 .....	200
問 89【住宅に関して必要な情報について】 .....	202
調査の結果を受けて（テーマ8） .....	204
調査結果（テーマ9） .....	205
問 90【登別市の歴史への関心について】 .....	206
調査の結果を受けて（テーマ9） .....	208
調査結果（テーマ10） .....	209
問 91【図書館の利用頻度について】 .....	210
問 92【図書館を利用しない理由について】 .....	212
調査の結果を受けて（テーマ10） .....	214
調査結果（テーマ11） .....	215
問 93【お墓や納骨堂の所有状況について】 .....	216
問 94【今後の墓地の形態について】 .....	218
問 95【合同墓（共同墓地）の必要性について】 .....	220
問 96【合同墓（共同墓地）の利用希望について】 .....	222
調査の結果を受けて（テーマ11） .....	224
調査結果（テーマ12） .....	225
問 97【男女共同参画に関する言葉について】 .....	226
問 98【男女共同参画社会づくりに必要なことについて】 .....	228
問 99【男女が家庭生活や社会に参加するために必要なことについて】 .....	230
問 100【女性が働き続けられる条件について】 .....	232
調査の結果を受けて（テーマ12） .....	234
調査結果（テーマ13） .....	235
問 101【心身の健康状態について】 .....	236
問 102【健康のために心がけていることについて】 .....	238
調査の結果を受けて（テーマ13） .....	240
調査結果（テーマ14） .....	241
問 103【議会だより「でいすかす」について】 .....	242
調査の結果を受けて（テーマ14） .....	244
調査結果（テーマ15） .....	245
問 104【協働の概念によるまちづくりへの参加について】 .....	246
問 105【協働の概念によるまちづくりへの参加の仕方について】 .....	248
調査の結果を受けて（テーマ15） .....	250
調査結果（テーマ16） .....	251
問 106【子育てへの不安や負担について】 .....	252
問 107【メタボリックシンドロームの認知度について】 .....	254

問 108【老後への不安について】 .....	256
問 109【市内道路における自家用車での移動のしやすさについて】 .....	258
問 110【市内の歩道の歩きやすさについて】 .....	260
問 111【文化や芸術への関心について】 .....	262
問 112【文化や芸術活動を行っている団体への加入状況について】 .....	264
問 113【スポーツを行う頻度について】 .....	266
調査の結果を受けて（テーマ 16） .....	268

## 調査の概要

## 1 調査の目的

平成 27 年度で終了した登別市総合計画第 2 期基本計画の総括として政策、施策、事務事業等に対する市民の満足度及び重要度を把握するとともに、平成 28 年度を初年度とする第 3 期基本計画に基づく今後の政策、施策及び事務事業の検証や新たなニーズを把握することを目的とする。

## 2 調査人数及びその抽出方法

### (1) 調査人数

20 歳以上の市民から、町別・年代別に無作為に抽出した 5,000 人

#### ア 必要標本数の算定

統計上必要な標本数（回答数）を次により求めた。

$$\text{必要回答数} \geq \frac{N}{\left(\frac{e}{k}\right)^2 \frac{N-1}{P(1-P)} + 1}$$

**N (母集団)** 調査の対象となるものの全体の数。本調査では20歳以上の登別市民全員を対象としていることから、20歳以上の市民の人数とした。

**N=49,630人（住民基本台帳人口）-7,711人（0～19歳の人口）=41,919人（平成28年3月末値）**

**e (標本誤差)** 調査対象となる41,919人全員に調査することはできないので、人数をしばって調査をする。こうして抽出された調査人数を「標本」と呼ぶ。標本の回答は、実際の調査対象と一致しないが、この誤差の指標の一つとして「標本誤差」というものがある。

一般的に、政府などが行う世論調査などでは、標本誤差を3%程度としていることから、調査人数算定においては、標本誤差を**3%**と設定した。

**k (信頼率)** 区間推定において、ある確率（信頼係数）のもとで母数がある区間に含まれると推定された区間のこと。95%信頼区間とは、今回の調査を100回繰り返した結果が95回くらいは平均の結果内に含まれるということ。

ここでは信頼率を95%とし、それに対応する係数**k=1.96**を用いた。

**P (母比率)** 母集団におけるある条件を満たす対象の比率。予測が困難な場合は50%とすると最も安全なサンプルサイズを求めることができることから、今調査における母比率も**50%**とした。

これにより計算すると、統計上必要と判断される標本数は1,041人以上となることから、本調査では標本数を1,100人と設定した。

#### イ 調査対象者数の算定

アで求めた必要な標本数1,041人を確保するため、調査人数を次により求めた。

$$\text{調査人数} \geq \text{必要な標本数 } 1,041 \text{ 人} \div \text{回収率 (見込み)}$$

回収率（見込み）は、過年度の調査の回収率等から、**25%**として算定した。

これにより、調査人数は4,164人以上となることから、本調査では、統計上必要な標本数（回答数）をより確実に得るため、調査人数を**5,000人**とした。

(2) 調査者の抽出方法

平成 28 年 3 月末時点の 20 歳以上の人口を町別、年代別（20 歳代・30 歳代・40 歳代・50 歳代・60 歳代・70 歳以上）、男女別に集計し、人口比率により調査人数を振り分けた。

(単位：人)

	発送数												合計
	20 歳代		30 歳代		40 歳代		50 歳代		60 歳代		70 歳以上		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
カルルス町	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	4
上登別町	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	1	5
登別温泉町	9	12	6	6	7	5	6	6	6	7	5	8	83
中登別町	2	2	2	2	4	3	5	3	6	7	9	19	64
登別東町	11	12	11	11	18	16	19	20	28	31	35	57	269
登別本町	4	5	7	6	9	9	8	7	14	15	18	24	126
登別港町	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	3
札内町	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11
富浦町	0	1	0	0	2	2	3	2	2	2	4	9	27
新栄町	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	4
幸町	2	1	1	2	3	2	2	2	4	5	4	5	33
千歳町	12	9	11	11	15	15	13	14	23	25	18	23	189
幌別町	10	9	10	11	16	16	15	16	19	22	21	36	201
来馬町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
常盤町	10	9	13	15	20	22	16	18	19	22	26	39	229
中央町	10	11	12	11	13	12	13	11	14	16	20	29	172
柏木町	10	10	15	16	18	20	16	20	28	33	24	33	243
富士町	9	7	14	12	16	16	16	16	27	27	42	64	266
片倉町	6	6	7	7	10	9	10	10	12	12	16	24	129
新川町	10	8	12	12	14	16	12	15	24	26	27	36	212
鉱山町	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
桜木町	12	12	19	20	26	26	17	19	21	27	23	32	254
川上町・青葉町	1	2	2	1	3	3	2	2	1	2	1	3	23
緑町	12	7	11	8	9	7	6	5	7	8	12	16	108
大和町	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3	3	9
若山町	12	11	15	13	21	22	11	12	17	20	24	31	209
富岸町	12	15	17	16	23	24	21	26	23	20	12	24	233
新生町	24	19	29	30	34	36	35	37	48	58	54	69	473
栄町	9	8	10	10	11	10	10	11	14	14	18	25	150
若草町	19	19	25	23	31	37	32	36	56	65	63	86	492
鷺別町	22	23	30	32	39	37	28	29	34	40	44	64	422
美園町	16	13	20	19	26	21	18	19	31	36	48	64	331
上鷺別町	1	1	2	1	2	1	2	2	2	2	3	4	23
合計	246	234	301	297	392	389	337	363	485	546	578	832	5,000

### 3 調査実施方法

調査票を調査者へ郵送により送付し、郵送または持参により提出していただいた。

### 4 調査実施期間

平成 28 年 6 月 7 日から 7 月 1 日まで実施した。

### 5 調査項目・設問数

#### (1) 登別市のまちづくりに関する「満足度」と「重要度」などに関する設問

登別市総合計画第 2 期基本計画に掲げる各施策等に沿って設問を設定した。

調査項目	設問数	設問内容
調査対象者の基本情報	6 問	調査対象者の居住町、性別、年代、居住年数などの調査
登別市のまちづくりに 関する「満足度」と「重 要度」	10 問	第 2 期基本計画第 1 章に掲げる施策に対する満足度調査
	1 問	第 1 章の総合的な満足度調査
	1 問	第 1 章に掲げる施策の重要度調査
	10 問	第 2 期基本計画第 2 章に掲げる施策に対する満足度調査
	1 問	第 2 章の総合的な満足度調査
	1 問	第 2 章に掲げる施策の重要度調査
	5 問	第 2 期基本計画第 3 章に掲げる施策に対する満足度調査
	1 問	第 3 章の総合的な満足度調査
	1 問	第 3 章に掲げる施策の重要度調査
	5 問	第 2 期基本計画第 4 章に掲げる施策に対する満足度調査
	1 問	第 4 章の総合的な満足度調査
	1 問	第 4 章に掲げる施策の重要度調査
	7 問	第 2 期基本計画第 5 章に掲げる施策に対する満足度調査
	1 問	第 5 章の総合的な満足度調査
	1 問	第 5 章に掲げる施策の重要度調査
	6 問	第 2 期基本計画第 6 章に掲げる施策に対する満足度調査
	1 問	第 6 章の総合的な満足度調査
1 問	第 6 章に掲げる施策の重要度調査	
魅力あるまちづくりの ために重要なこと	1 問	第 2 期基本計画に掲げる施策の中で魅力あるまちづくりのため に重要なことを調査

## (2) 政策、施策及び事務事業の検証や新たなニーズを把握するための設問

庁内から市民のニーズを把握する必要があるものを募集し、16のテーマに基づき設問を設定した。

テーマ	設問数	設問概要
防災意識	4問	非常食の備蓄や災害時の連絡方法など、災害時への備えに関する設問
登別閻魔やきそば	3問	「登別閻魔やきそば」の認知度や食事回数などに関する設問
インターネット利用状況	2問	インターネットの利用手段や利用目的に関する設問
市政情報の収集手段	5問	市政情報の収集手段やその評価などに関する設問
市民活動への参加状況	6問	参加したことのある市民活動の種類や分野、活動場所などに関する設問
市の景観やみどりの印象	2問	市の景観やみどりに関する印象などを問う設問
環境保全全般	2問	環境家計簿、ごみの減量化やリサイクルに関する設問
空家や住宅	3問	空家への不安、住宅の将来の利活用などに関する設問
登別市の歴史	1問	登別市の歴史への関心を問う設問
市立図書館	2問	図書館の利用頻度などに関する設問
合同墓（共同墓地）	4問	墓地の所有状況、合同墓（協働墓地）の必要性などに関する設問
男女共同参画	4問	男女共同参画の認知度や男女共同参画に必要なことを問う設問
健康への意識	2問	健康状態や健康のために心がけていることを問う設問
議会だより	1問	議会だより「でいすかす」の認知度に関する設問
協働のまちづくり	2問	「協働」の概念によるまちづくりへの参加に関する設問
総合計画の進捗度	8問	登別市総合計画第2期基本計画・第3期基本計画の『目標への接近度』をはかるための設問

## 6 回収結果

- (1) 調査票の発送数：5,000人
- (2) 回収した標本数：1,790人
- (3) 回収率：35.8%

## 7 回答率の算定について

各設問の、選択肢ごとの回答率については、各選択肢の回答数を回答者数（無回答者等を含む）で除することにより算定した。

したがって、複数回答の設問については、選択肢ごとの回答率を合計すると100%を超える。



# 調査結果（第1章）

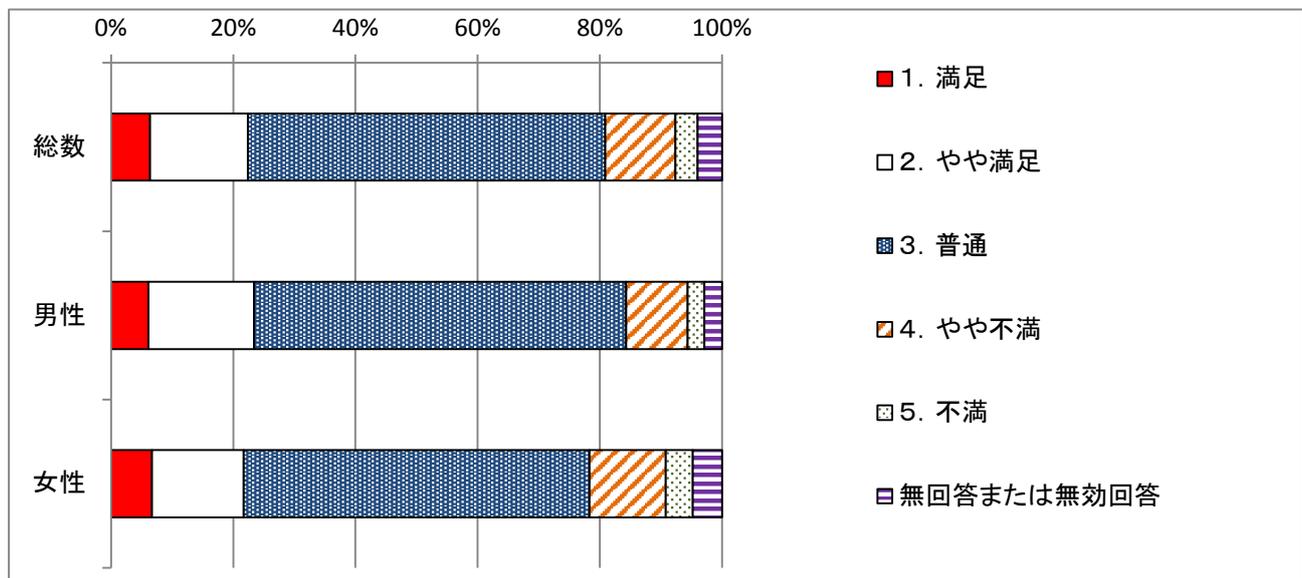
「やさしさと共生するまち」

## 問7【子育て】

子どもを安心して生み、健やかに育てることができるような環境が整っている

### 【性別】

問7	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	6.4%	6.1%	6.7%	0.0%
2. やや満足	16.0%	17.3%	15.0%	0.0%
3. 普通	58.5%	60.9%	56.6%	25.0%
4. やや不満	11.5%	10.1%	12.5%	50.0%
5. 不満	3.6%	2.7%	4.4%	0.0%
無回答または無効回答	4.0%	2.9%	4.8%	25.0%

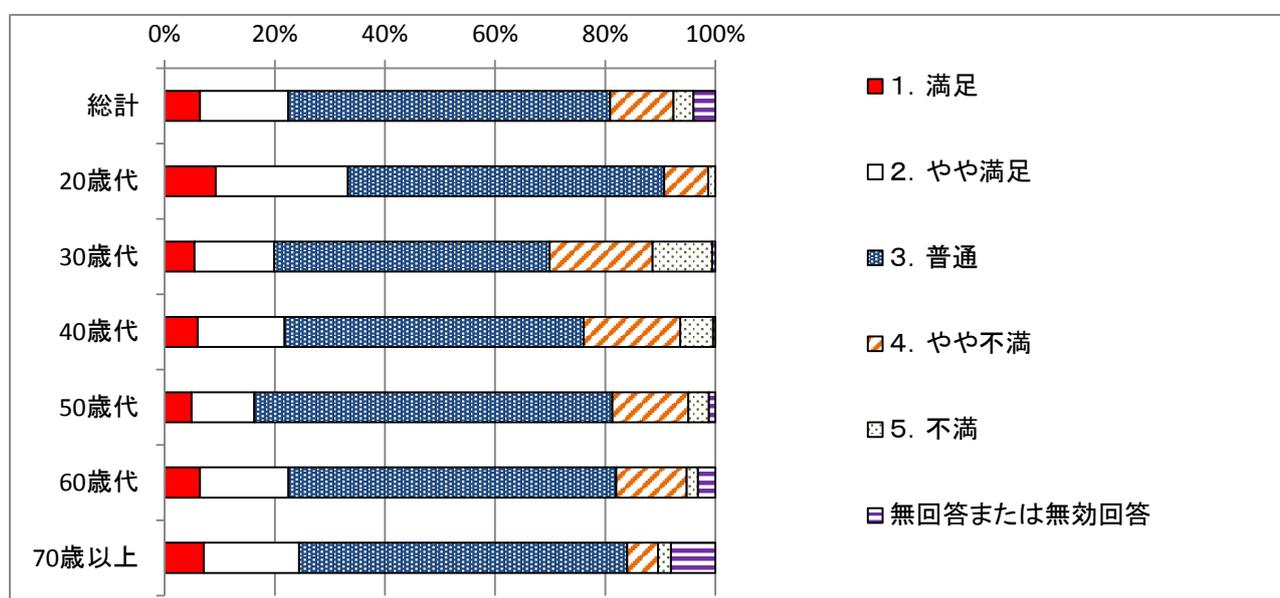


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は80.9%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合15.1%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については男性のほうが6.0%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については女性のほうが4.1%高い。

### 【年代別】

問 7	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	6.4%	9.3%	5.4%	6.0%	4.9%	6.4%	7.1%	11.1%
2. やや満足	16.0%	24.0%	14.5%	15.8%	11.4%	16.1%	17.3%	11.1%
3. 普通	58.5%	57.4%	50.0%	54.3%	65.0%	59.5%	59.6%	33.3%
4. やや不満	11.5%	8.0%	18.7%	17.5%	13.8%	12.8%	5.6%	22.2%
5. 不満	3.6%	1.3%	10.8%	6.0%	3.7%	2.0%	2.3%	0.0%
無回答または無効回答	4.0%	0.0%	0.6%	0.4%	1.2%	3.2%	8.1%	22.3%



#### ○集計結果の概要（年代別）

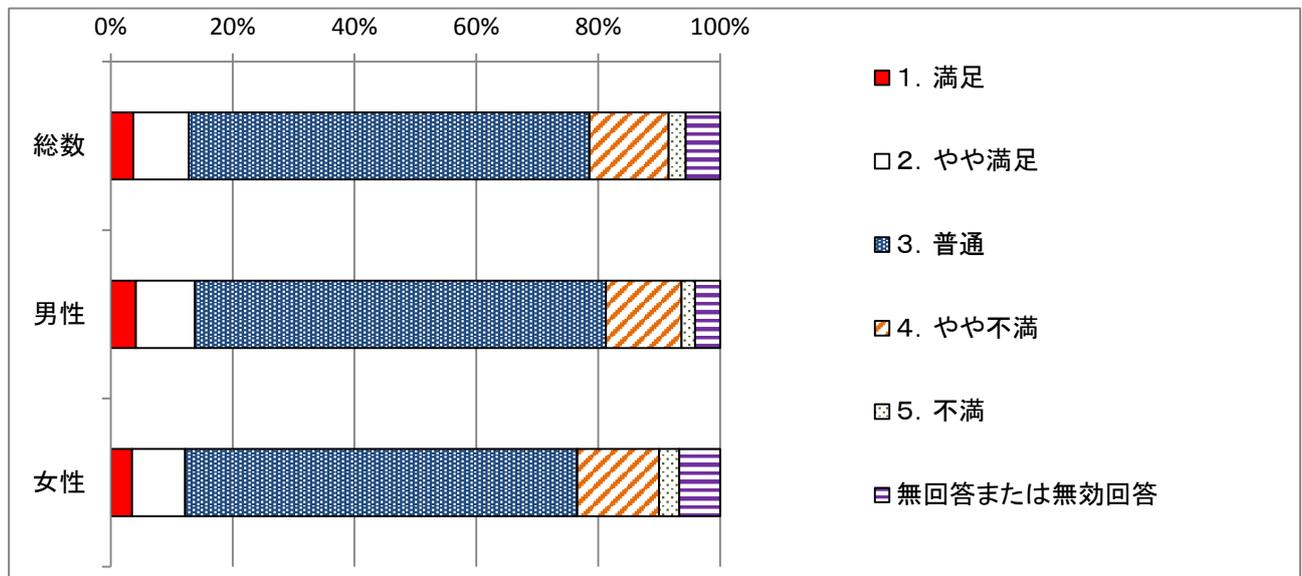
- 「やや不満」「不満」と回答した方の割合が少ない年代は、70歳以上（7.9%）と20歳代（9.3%）であった。
- 30歳代（29.5%）や40歳代（23.5%）は、他の年代よりも不満に思っている方の割合がやや高いものの、各年代で、「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は約70%～約90%であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

## 問 8 【児童虐待】

児童虐待に対する理解が深められ、親自身のストレス解消や児童虐待の予防、早期対応などを支援する環境が整っている

### 【性別】

問 8	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	3.7%	4.1%	3.5%	0.0%
2. やや満足	9.1%	9.7%	8.7%	0.0%
3. 普通	65.8%	67.5%	64.4%	50.0%
4. やや不満	13.0%	12.4%	13.4%	25.0%
5. 不満	2.8%	2.2%	3.3%	25.0%
無回答または無効回答	5.6%	4.1%	6.7%	0.0%

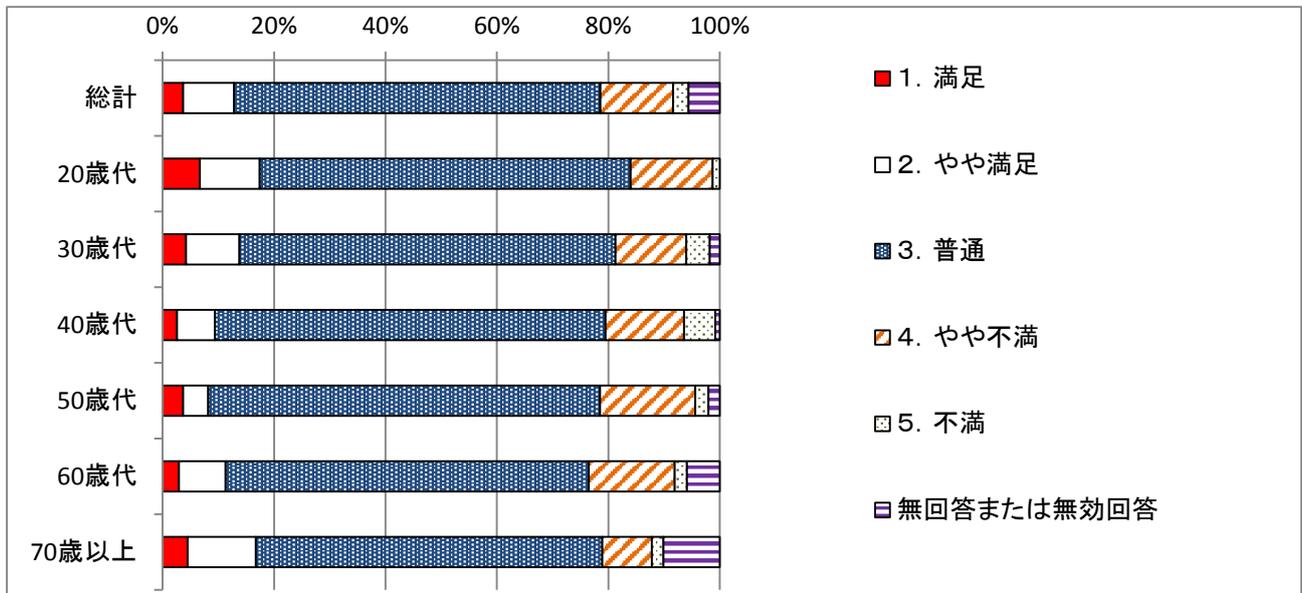


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 78.6%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 15.8%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については男性のほうが 4.7%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については女性のほうが 2.1%高い。

【年代別】

問 8	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	3.7%	6.7%	4.2%	2.6%	3.7%	2.9%	4.5%	0.0%
2. やや満足	9.1%	10.7%	9.6%	6.8%	4.5%	8.4%	12.2%	0.0%
3. 普通	65.8%	66.6%	67.5%	70.1%	70.3%	65.2%	62.2%	55.6%
4. やや不満	13.0%	14.7%	12.7%	14.1%	17.1%	15.4%	8.9%	22.2%
5. 不満	2.8%	1.3%	4.2%	5.6%	2.4%	2.2%	2.1%	11.1%
無回答または無効回答	5.6%	0.0%	1.8%	0.8%	2.0%	5.9%	10.1%	11.1%



○集計結果の概要（年代別）

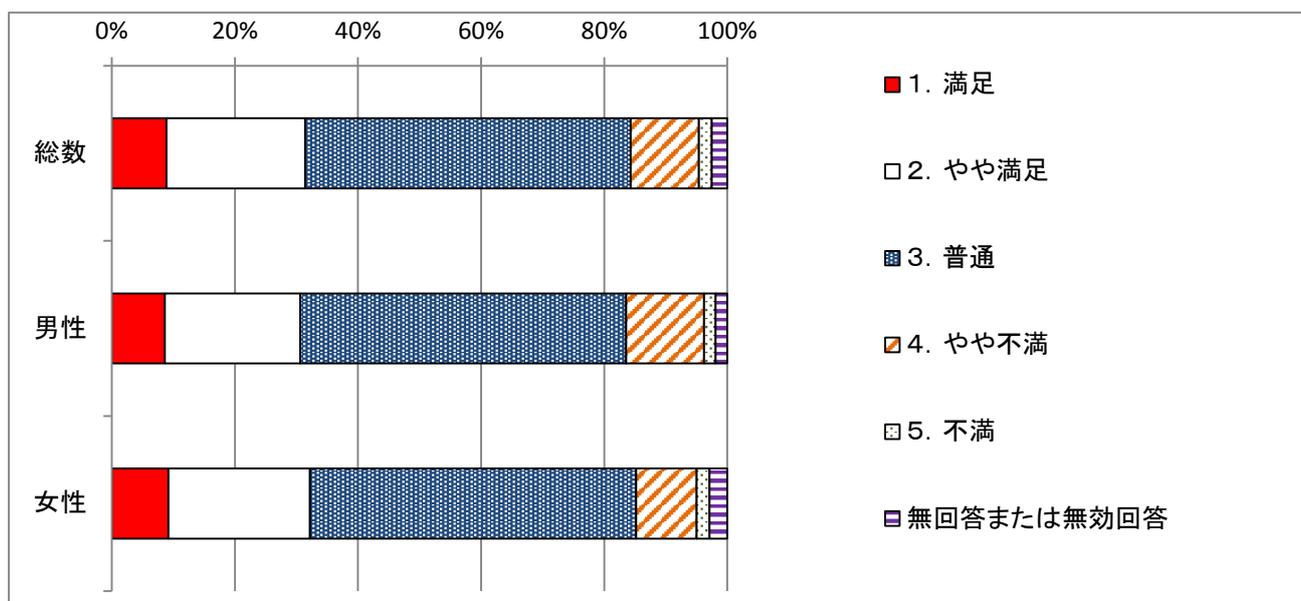
- 「やや不満」「不満」と答えた方の割合が少ない年代は 70 歳代（11.0%）で、他の年代も 16%～20%程度に納まっている。
- 「満足」「やや満足」「普通」の答えた方は、どの年代も 80%前後であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

## 問9【健康】

健康づくりに関する情報提供や取組により、市民一人ひとりに健康の自己管理意識が浸透し、生活習慣が改善されている

### 【性別】

問9	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	8.9%	8.6%	9.2%	25.0%
2. やや満足	22.5%	22.0%	23.0%	0.0%
3. 普通	52.9%	53.0%	53.0%	25.0%
4. やや不満	11.1%	12.6%	9.8%	25.0%
5. 不満	2.1%	1.9%	2.1%	25.0%
無回答または無効回答	2.5%	1.9%	2.9%	0.0%

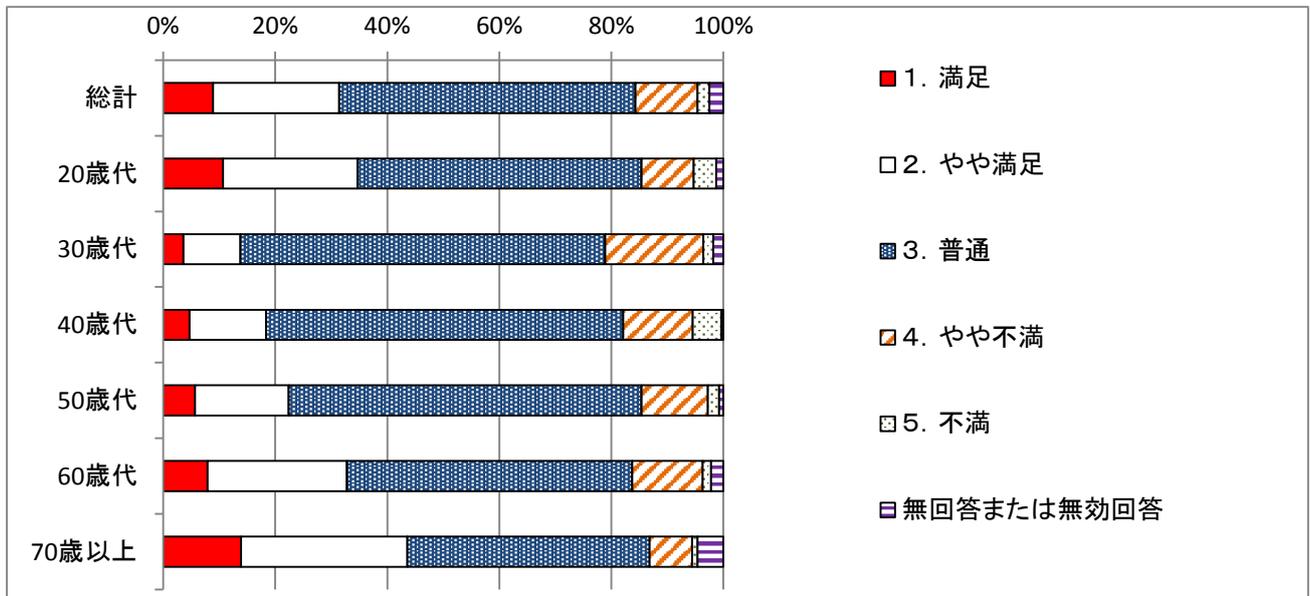


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は84.3%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合13.2%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが1.6%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが2.6%高い。

【年代別】

問 9	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	8.9%	10.7%	3.6%	4.7%	5.7%	7.9%	13.9%	11.1%
2. やや満足	22.5%	24.0%	10.2%	13.7%	16.7%	24.9%	29.7%	22.2%
3. 普通	52.9%	50.7%	65.1%	63.7%	63.0%	50.9%	43.2%	44.5%
4. やや不満	11.1%	9.3%	17.5%	12.4%	11.8%	12.6%	7.6%	11.1%
5. 不満	2.1%	4.0%	1.8%	5.1%	2.0%	1.5%	1.0%	11.1%
無回答または無効回答	2.5%	1.3%	1.8%	0.4%	0.8%	2.2%	4.6%	0.0%



○集計結果の概要（年代別）

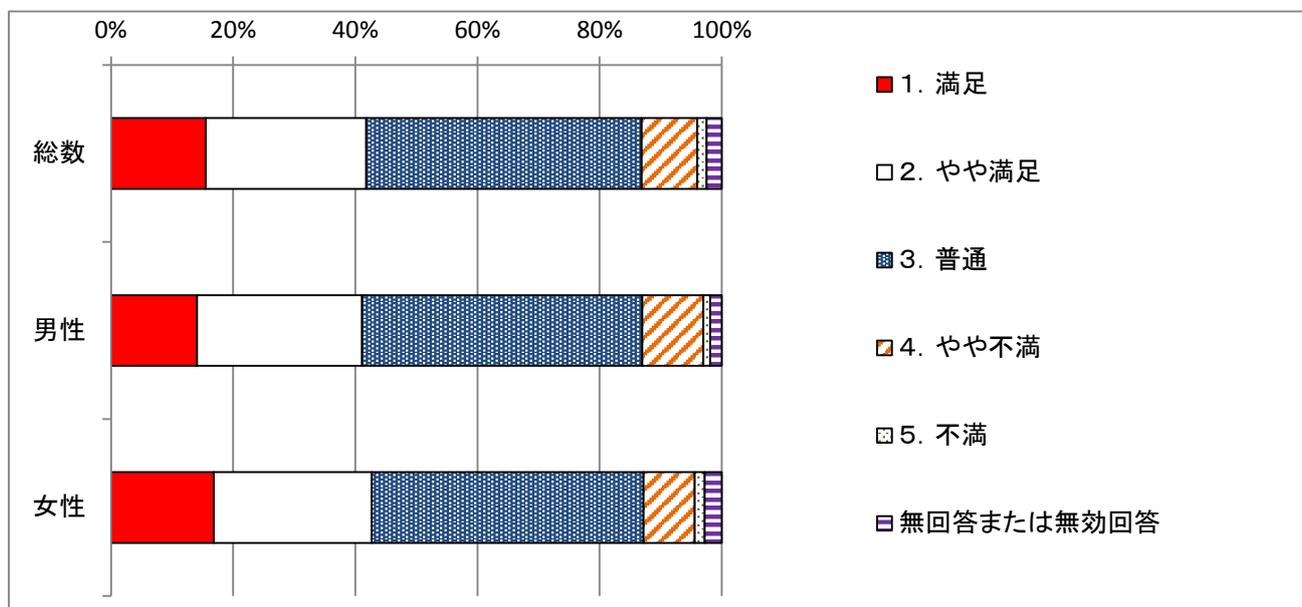
- 「満足」「やや満足」と答えた方の割合が最も高い年代が 70 歳以上（43.6%）で、次いで 20 歳代（34.7%）、60 歳代（32.8%）となっている。
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、最も割合の低い 30 歳代でも 78.9%であり、他の年代は 80%を超えていることから、多くの方が概ね満足していると考えられる。

## 問 10【保健】

健康診査や訪問指導、予防接種などの保健予防環境が整っている

### 【性別】

問 10	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	15.5%	14.1%	16.8%	0.0%
2. やや満足	26.3%	27.0%	25.9%	0.0%
3. 普通	45.1%	45.9%	44.5%	50.0%
4. やや不満	9.1%	10.0%	8.4%	25.0%
5. 不満	1.5%	1.1%	1.6%	25.0%
無回答または無効回答	2.5%	1.9%	2.8%	0.0%

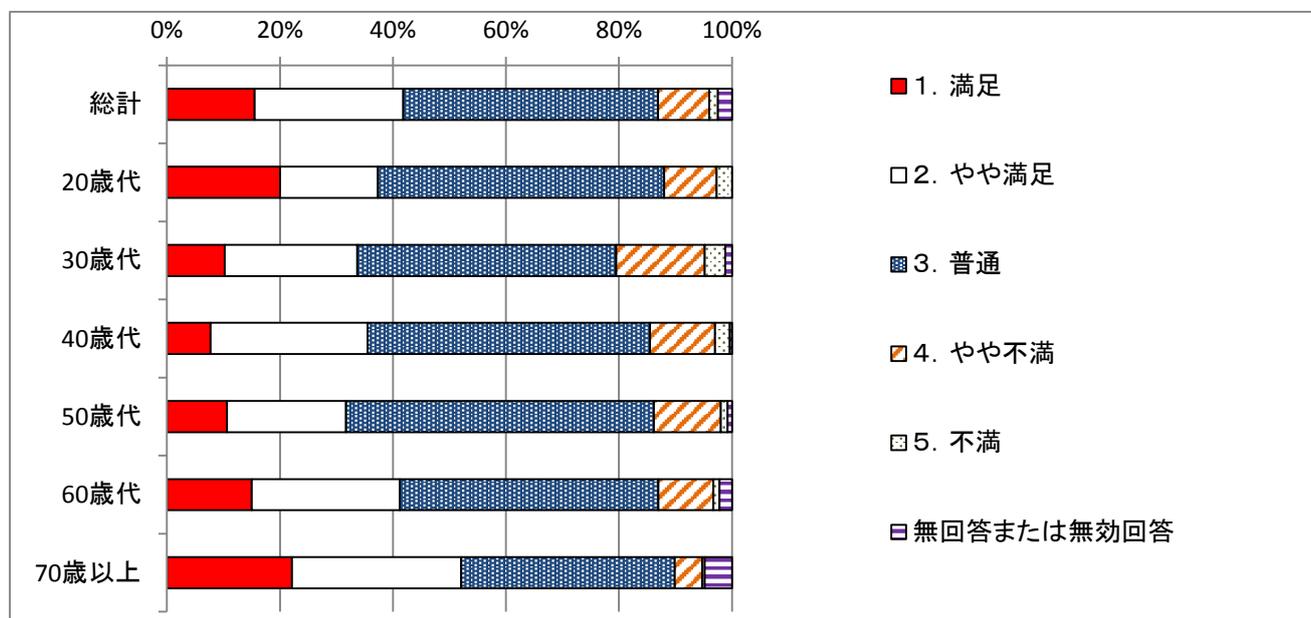


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 86.9%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 10.6%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 0.2%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 1.1%高い。

### 【年代別】

問 10	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	15.5%	20.0%	10.2%	7.7%	10.6%	15.0%	22.1%	0.0%
2. やや満足	26.3%	17.3%	23.5%	27.8%	21.1%	26.2%	30.0%	11.1%
3. 普通	45.1%	50.7%	45.8%	50.0%	54.5%	45.8%	37.8%	66.7%
4. やや不満	9.1%	9.3%	15.7%	11.5%	11.8%	9.7%	4.8%	11.1%
5. 不満	1.5%	2.7%	3.6%	2.6%	1.2%	1.1%	0.5%	11.1%
無回答または無効回答	2.5%	0.0%	1.2%	0.4%	0.8%	2.2%	4.8%	0.0%



### ○集計結果の概要（年代別）

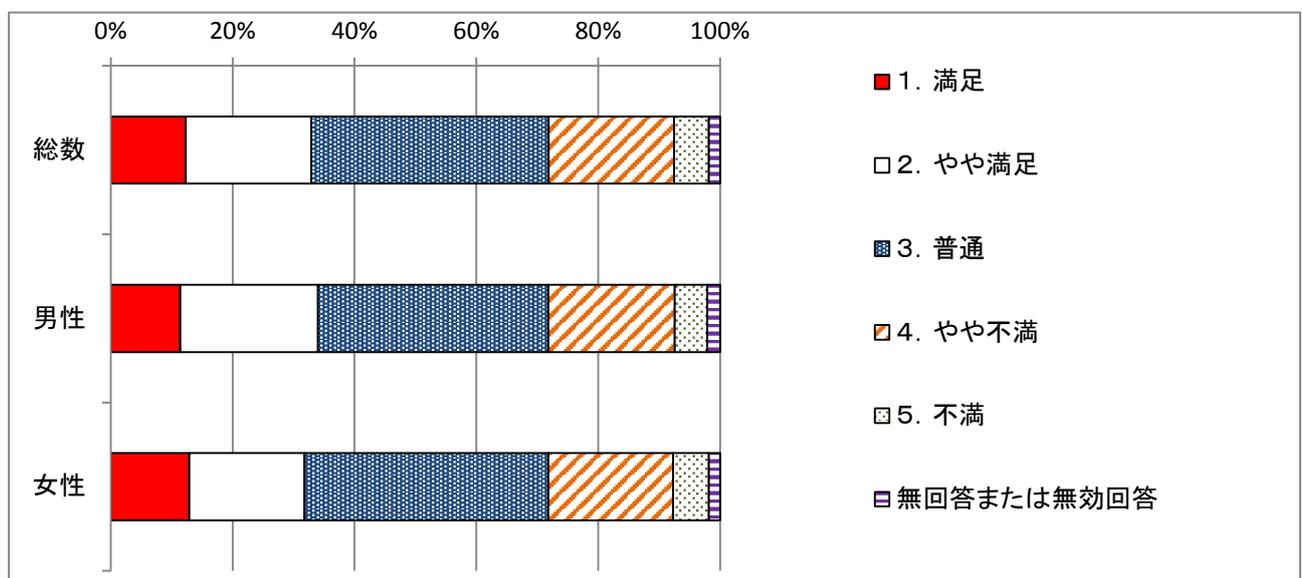
- どの年代も「やや不満」「不満」と答えた方よりも「満足」「やや満足」と答えた方の割合が多く、70歳以上では、「満足」「やや満足」と回答した方の割合が52.1%と過半数に達している。
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、どの年代でも約80～約90%であることから、多くの方が概ね満足していると考えられる。

## 問 11【医療】

いつでも適切な医療サービスを受けられる医療体制が整っている

### 【性別】

問 11	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	12.3%	11.4%	12.9%	25.0%
2. やや満足	20.6%	22.6%	18.9%	0.0%
3. 普通	39.0%	37.8%	40.0%	25.0%
4. やや不満	20.6%	20.8%	20.5%	25.0%
5. 不満	5.7%	5.3%	5.9%	25.0%
無回答または無効回答	1.8%	2.1%	1.8%	0.0%

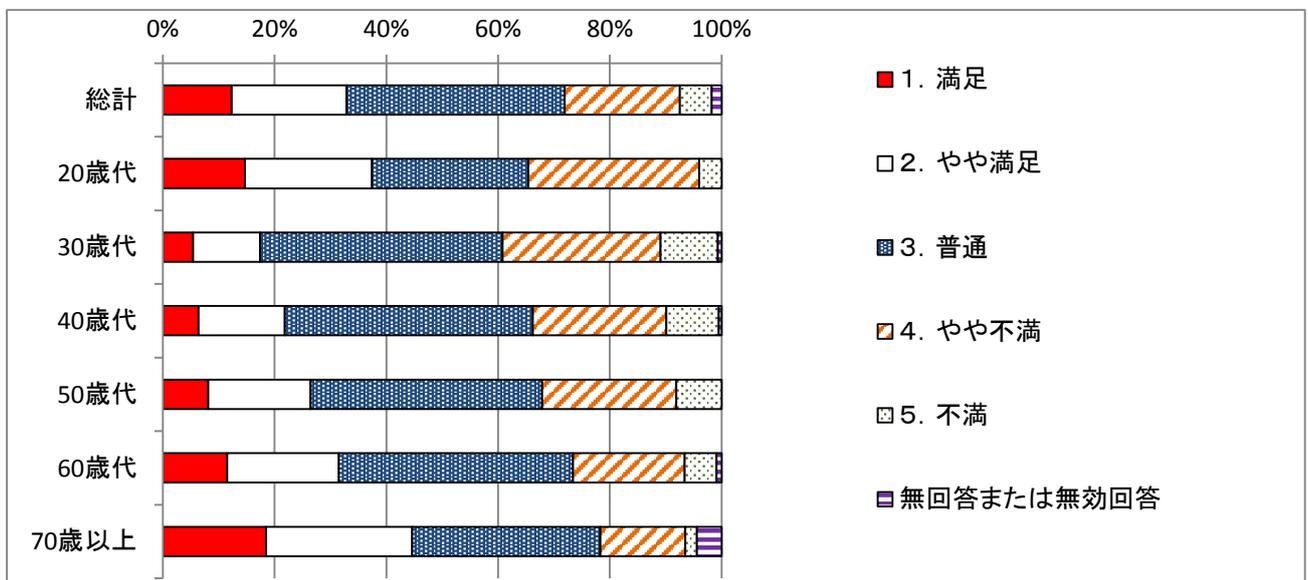


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は71.9%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合26.3%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については男女差がなく、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については女性のほうが0.3%高い。

### 【年代別】

問 11	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	12.3%	14.7%	5.4%	6.4%	8.1%	11.5%	18.5%	11.1%
2. やや満足	20.6%	22.7%	12.0%	15.4%	18.3%	20.0%	26.1%	11.1%
3. 普通	39.0%	28.0%	43.4%	44.4%	41.5%	41.9%	33.7%	55.6%
4. やや不満	20.6%	30.6%	28.3%	23.9%	24.0%	20.0%	15.2%	11.1%
5. 不満	5.7%	4.0%	10.2%	9.4%	8.1%	5.7%	2.1%	11.1%
無回答または無効回答	1.8%	0.0%	0.7%	0.5%	0.0%	0.9%	4.4%	0.0%



#### ○集計結果の概要（年代別）

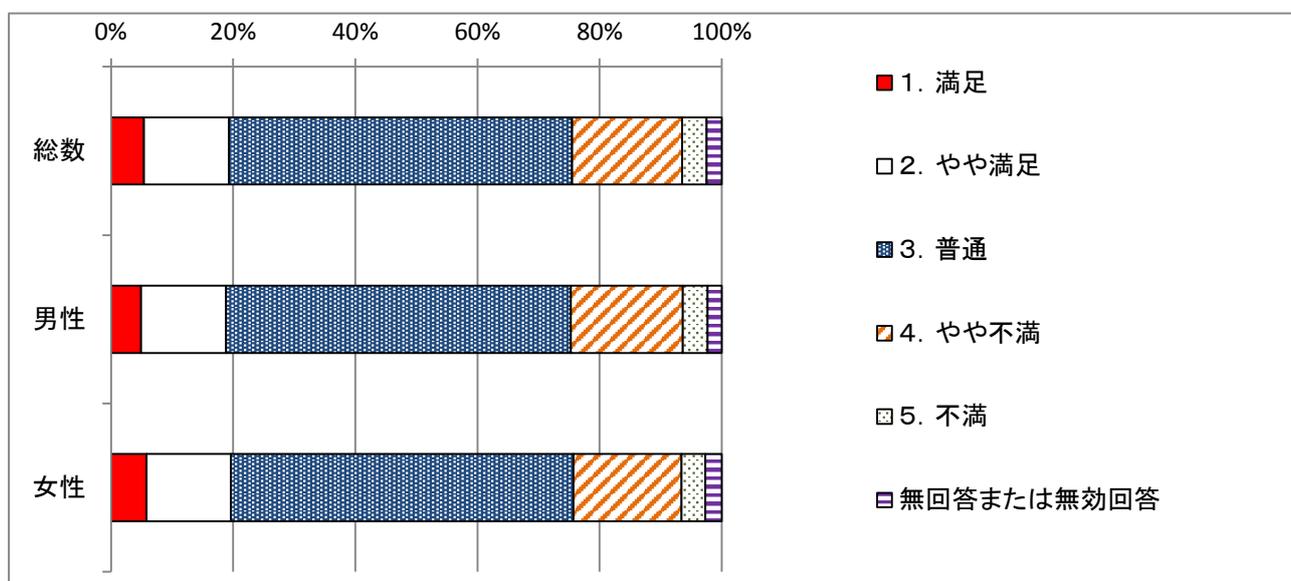
- 「満足」「やや満足」と回答した方の割合については、20 歳代で 37.4%と比較的高いことを除けば、年代が高いほど割合も高くなり、70 歳以上が 44.6%（年代別最多）となっている。
- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合については、30 歳代が 60.8%とやや低いものの、それ以外の年代は 70%前後～約 80%であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

## 問 12【地域福祉】

お互いに支え合う心やボランティア活動の輪が広がるなど、市民誰もがいきいきと暮らしていける社会が実現している

### 【性別】

問 12	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	5.4%	4.9%	5.8%	25.0%
2. やや満足	13.9%	13.9%	13.8%	0.0%
3. 普通	56.2%	56.5%	56.1%	25.0%
4. やや不満	18.0%	18.3%	17.7%	50.0%
5. 不満	4.0%	4.1%	3.9%	0.0%
無回答または無効回答	2.5%	2.3%	2.7%	0.0%

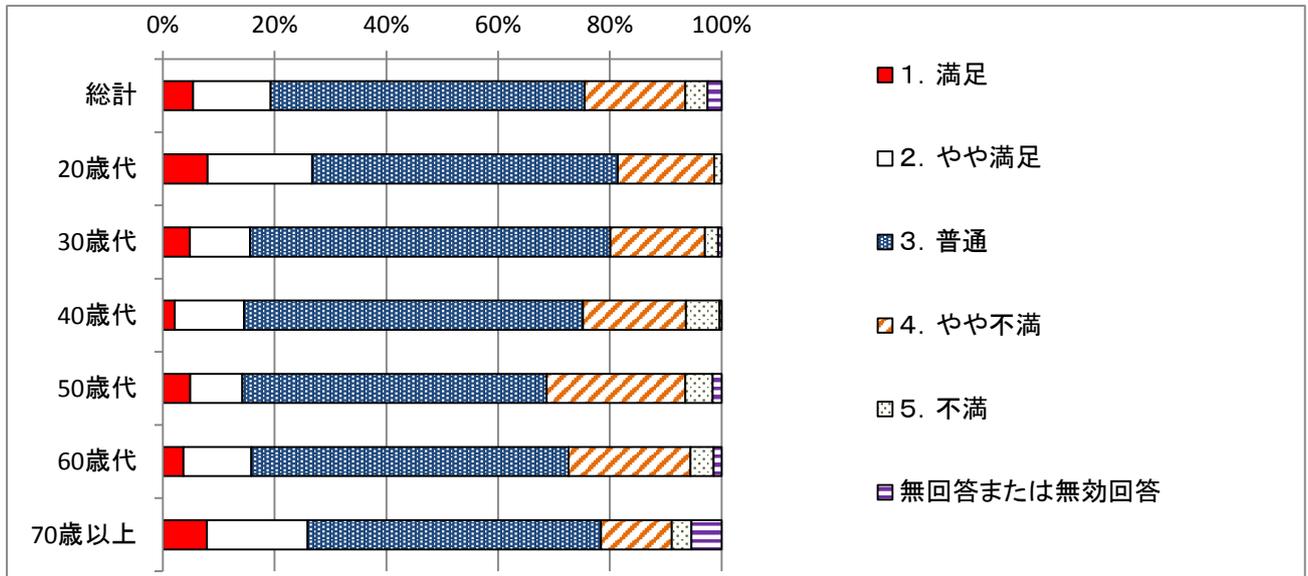


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 75.5%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 22.0%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 0.4%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 0.8%高い。

### 【年代別】

問 12	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	5.4%	8.0%	4.8%	2.1%	4.9%	3.7%	7.9%	11.1%
2. やや満足	13.9%	18.7%	10.8%	12.4%	9.3%	12.1%	18.0%	0.0%
3. 普通	56.2%	54.7%	64.5%	60.7%	54.5%	56.8%	52.5%	66.7%
4. やや不満	18.0%	17.3%	16.9%	18.4%	24.8%	21.8%	12.7%	22.2%
5. 不満	4.0%	1.3%	2.4%	6.0%	4.9%	4.2%	3.5%	0.0%
無回答または無効回答	2.5%	0.0%	0.6%	0.4%	1.6%	1.4%	5.4%	0.0%



### ○集計結果の概要（年代別）

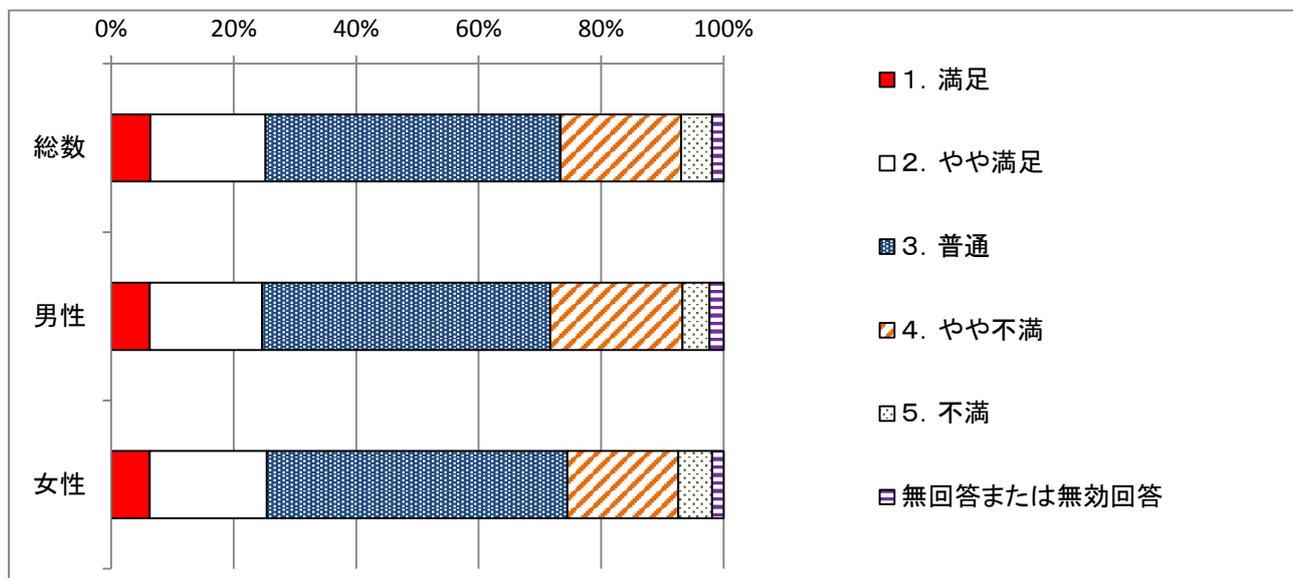
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、20歳代と30歳代で80%を超えているほか、他の年代も約70%～約80%であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

### 問 13【高齢者】

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、生活基盤の整備や介護サービスの充実など、地域社会が一体となった環境が整っている

#### 【性別】

問 13	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	6.4%	6.3%	6.3%	25.0%
2. やや満足	18.8%	18.3%	19.1%	25.0%
3. 普通	48.2%	47.1%	49.1%	25.0%
4. やや不満	19.7%	21.6%	18.1%	0.0%
5. 不満	5.0%	4.4%	5.5%	25.0%
無回答または無効回答	1.9%	2.3%	1.9%	0.0%

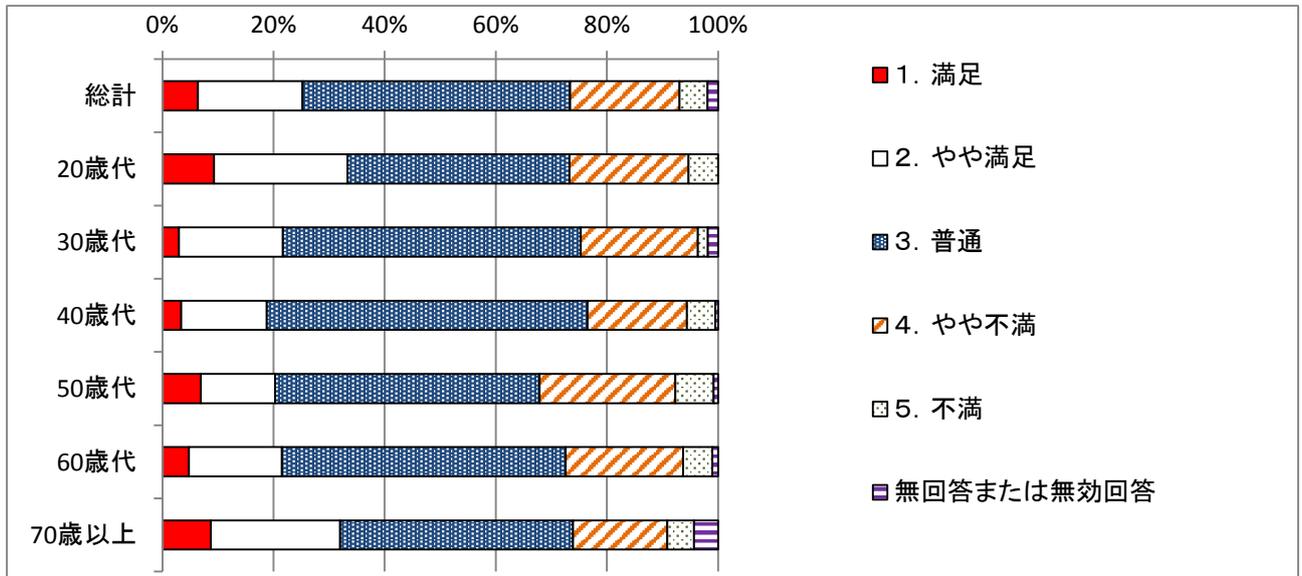


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 73.4%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 24.7%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 2.8%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 2.4%高い。

【年代別】

問 13	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	6.4%	9.3%	3.0%	3.4%	6.9%	4.8%	8.7%	22.2%
2. やや満足	18.8%	24.0%	18.7%	15.4%	13.4%	16.7%	23.3%	11.1%
3. 普通	48.2%	40.0%	53.6%	57.7%	47.6%	51.1%	41.9%	55.6%
4. やや不満	19.7%	21.4%	21.1%	17.9%	24.4%	21.1%	17.0%	0.0%
5. 不満	5.0%	5.3%	1.8%	5.1%	6.9%	5.3%	4.8%	11.1%
無回答または無効回答	1.9%	0.0%	1.8%	0.5%	0.8%	1.0%	4.3%	0.0%



○集計結果の概要（年代別）

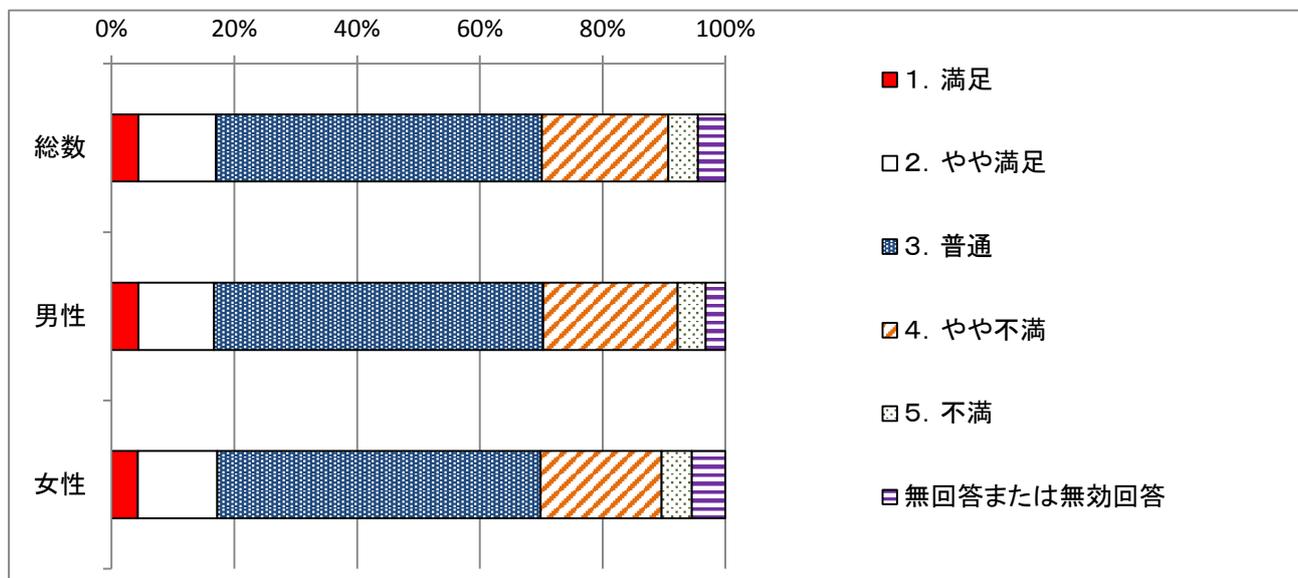
- 「満足」「やや満足」と答えた方の割合が高い年代は 20 歳代（33.3%）と 70 歳以上（32.0%）で、30%を超えている。
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、どの年代でも約 70%～約 80%であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

## 問 14【障がい者】

障がいを持つ方が住み慣れた地域で安心して暮らし、自立できるよう、医療・相談・就労支援など、地域社会が一体となった環境が整っている

### 【性別】

問 14	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	4.4%	4.4%	4.3%	25.0%
2. やや満足	12.6%	12.3%	12.9%	0.0%
3. 普通	53.1%	53.6%	52.7%	50.0%
4. やや不満	20.6%	21.9%	19.7%	0.0%
5. 不満	4.8%	4.6%	4.9%	25.0%
無回答または無効回答	4.5%	3.2%	5.5%	0.0%

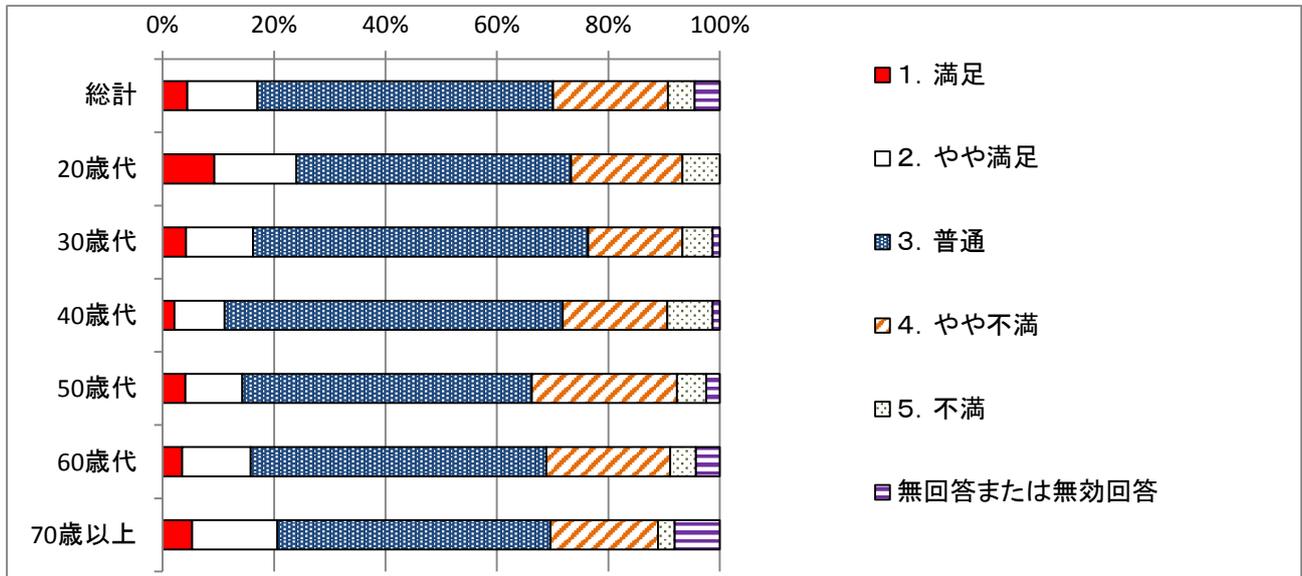


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 70.1%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 25.4%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については男性のほうが 0.4%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合についても男性のほうが 1.9%高い。

【年代別】

問 14	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	4.4%	9.3%	4.2%	2.1%	4.1%	3.5%	5.3%	11.1%
2. やや満足	12.6%	14.7%	12.0%	9.0%	10.2%	12.3%	15.3%	0.0%
3. 普通	53.1%	49.3%	60.2%	60.7%	52.0%	53.1%	49.0%	66.7%
4. やや不満	20.6%	20.0%	16.9%	18.8%	26.0%	22.2%	19.3%	0.0%
5. 不満	4.8%	6.7%	5.4%	8.1%	5.3%	4.6%	3.0%	11.1%
無回答または無効回答	4.5%	0.0%	1.3%	1.3%	2.4%	4.3%	8.1%	11.1%



○集計結果の概要（年代別）

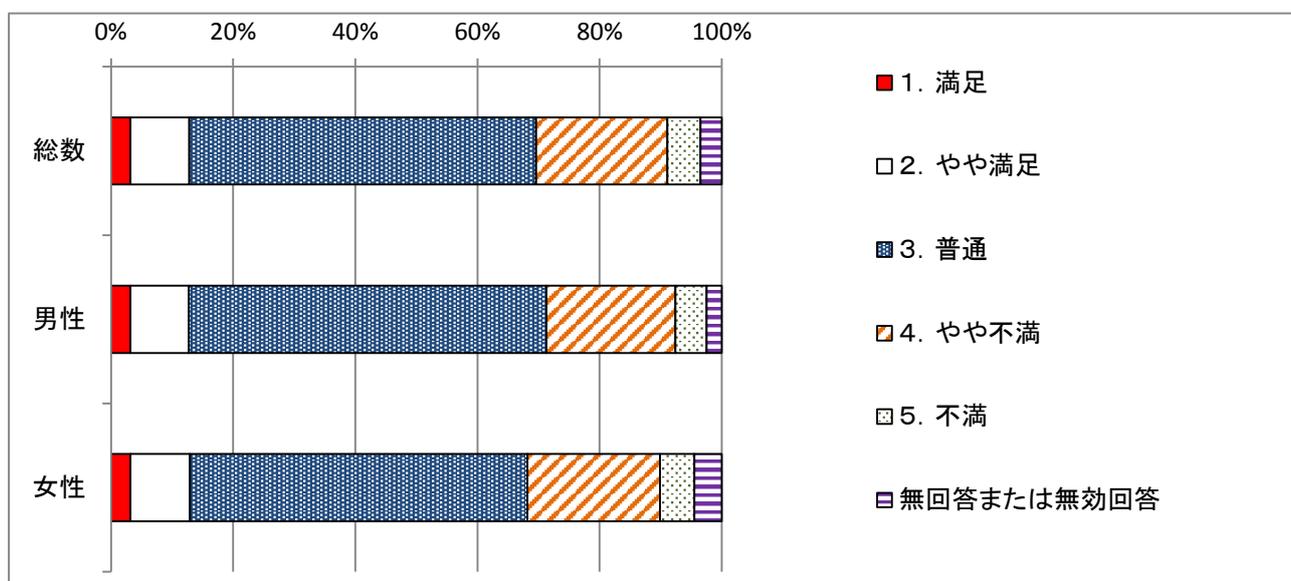
- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方については、20歳代から40歳代までで70%を超えているほか、全体でも70.1%であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

### 問 15【自立した暮らし】

生活基盤の弱い立場にある方への生活相談や社会参加への支援など、生活安定と経済的自立を促す環境が整っている

#### 【性別】

問 15	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	3.2%	3.2%	3.2%	25.0%
2. やや満足	9.6%	9.5%	9.7%	0.0%
3. 普通	56.8%	58.6%	55.3%	50.0%
4. やや不満	21.5%	21.1%	21.7%	25.0%
5. 不満	5.4%	5.1%	5.6%	0.0%
無回答または無効回答	3.5%	2.5%	4.5%	0.0%

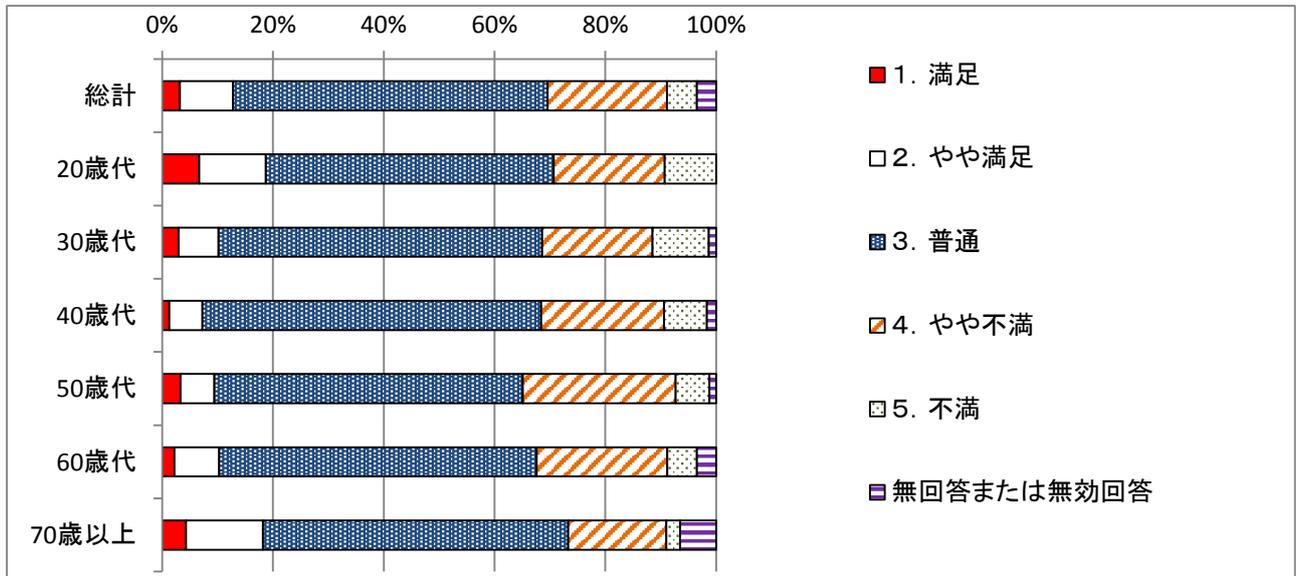


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 69.6%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 26.9%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については男性のほうが 3.1%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については女性のほうが 1.1%高い。

【年代別】

問 15	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	3.2%	6.7%	3.0%	1.3%	3.3%	2.2%	4.3%	11.1%
2. やや満足	9.6%	12.0%	7.2%	6.0%	6.1%	8.1%	13.9%	0.0%
3. 普通	56.8%	52.0%	58.4%	61.1%	55.7%	57.3%	55.1%	66.7%
4. やや不満	21.5%	20.0%	19.9%	22.2%	27.6%	23.6%	17.7%	22.2%
5. 不満	5.4%	9.3%	10.2%	7.7%	6.1%	5.3%	2.5%	0.0%
無回答または無効回答	3.5%	0.0%	1.3%	1.7%	1.2%	3.5%	6.5%	0.0%



○集計結果の概要（年代別）

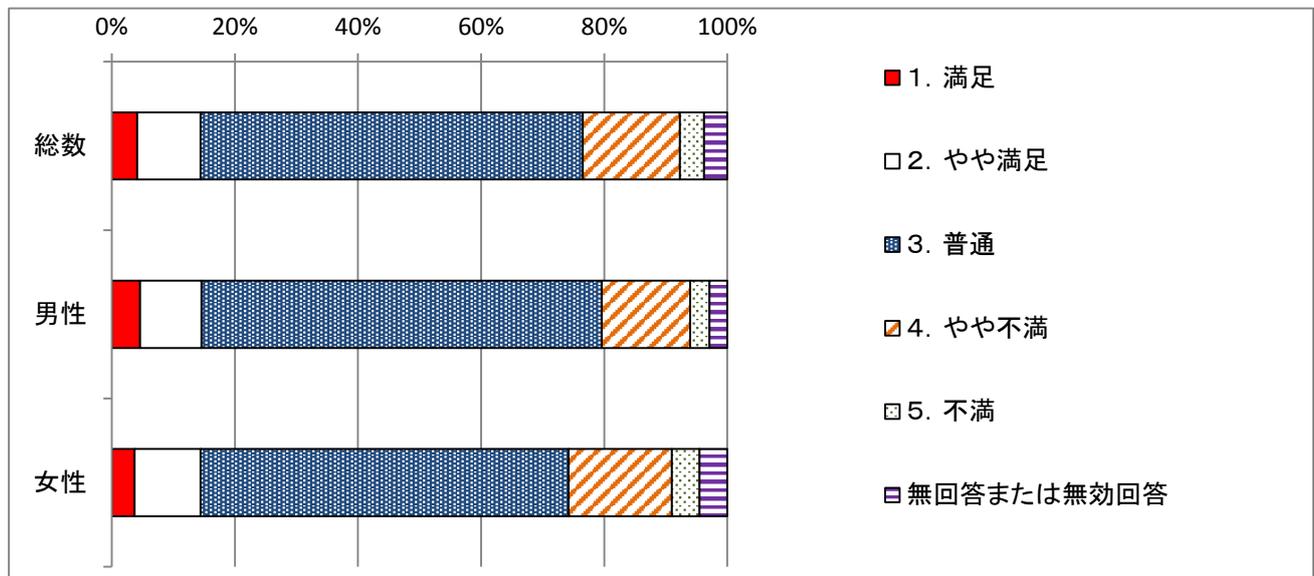
- 第1章（問7～問16）の他の項目に比べて、「やや不満」「不満」と回答した方の割合がやや高くなっているものの、どの年代でも「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は70%前後であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

## 問 16【男女共同】

家庭や職場で男女平等の意識が浸透し、男女が共に尊重し合い、あらゆる分野に参画できる社会となっている

### 【性別】

問 16	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	4.1%	4.6%	3.7%	25.0%
2. やや満足	10.3%	10.0%	10.7%	0.0%
3. 普通	62.1%	65.0%	59.8%	50.0%
4. やや不満	15.8%	14.4%	16.8%	25.0%
5. 不満	3.9%	3.1%	4.5%	0.0%
無回答または無効回答	3.8%	2.9%	4.5%	0.0%

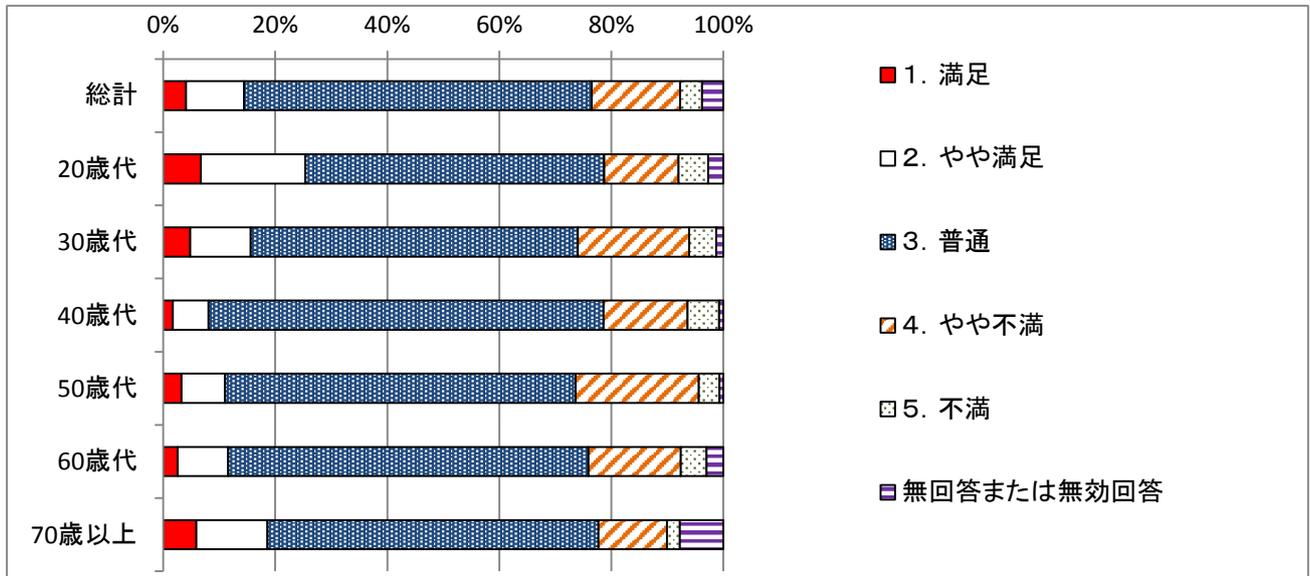


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 76.5%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 19.7%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については男性のほうが 5.4%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については女性のほうが 3.8%高い。

【年代別】

問 16	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	4.1%	6.7%	4.8%	1.7%	3.3%	2.6%	5.9%	11.1%
2. やや満足	10.3%	18.7%	10.8%	6.4%	7.7%	9.0%	12.7%	11.1%
3. 普通	62.1%	53.3%	58.4%	70.5%	62.6%	64.3%	59.1%	66.7%
4. やや不満	15.8%	13.3%	19.9%	15.0%	22.0%	16.5%	12.2%	11.1%
5. 不満	3.9%	5.3%	4.8%	5.6%	3.7%	4.6%	2.3%	0.0%
無回答または無効回答	3.8%	2.7%	1.3%	0.8%	0.7%	3.0%	7.8%	0.0%



○集計結果の概要（年代別）

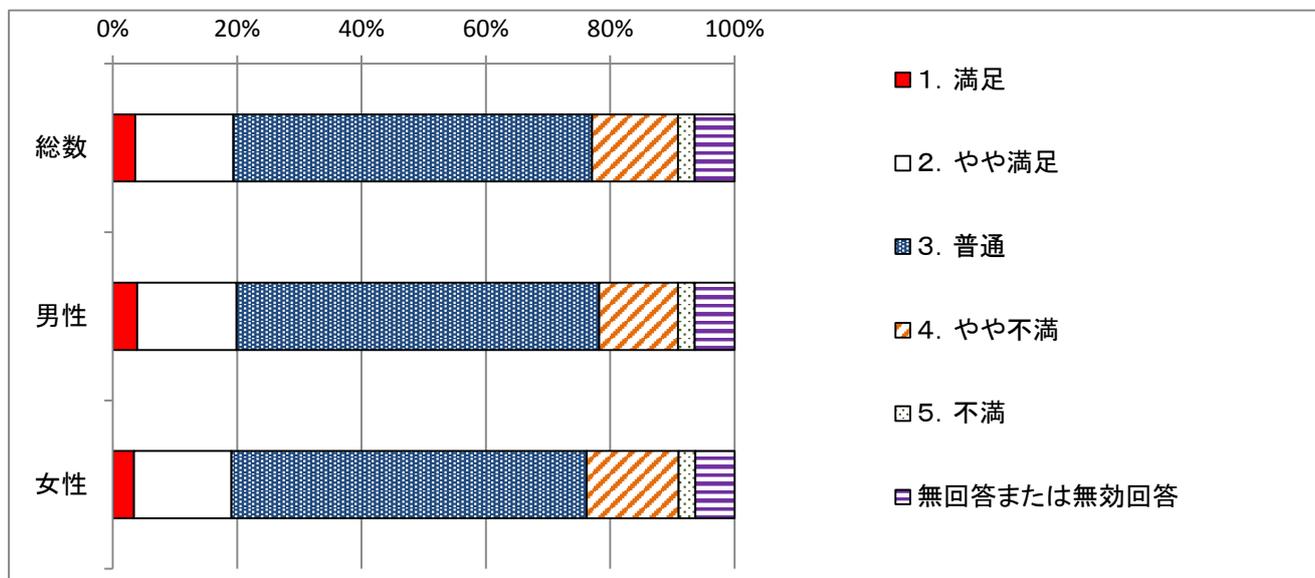
- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合については、20歳代・40歳代・70歳以上で80%近くなっているほか、他の年代でも70%を超えていることから、多くの方が概ね満足していると考えられる。

### 問 17【第 1 章の総合的な満足度】

第 1 章「やさしさと共生するまち」（問 7～問 16）について、あなたの総合的な「満足度」をお聞かせください

#### 【性別】

問 17	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	3.6%	3.9%	3.4%	25.0%
2. やや満足	15.8%	16.0%	15.7%	0.0%
3. 普通	57.7%	58.3%	57.1%	75.0%
4. やや不満	13.8%	12.7%	14.8%	0.0%
5. 不満	2.7%	2.7%	2.7%	0.0%
無回答または無効回答	6.4%	6.4%	6.3%	0.0%

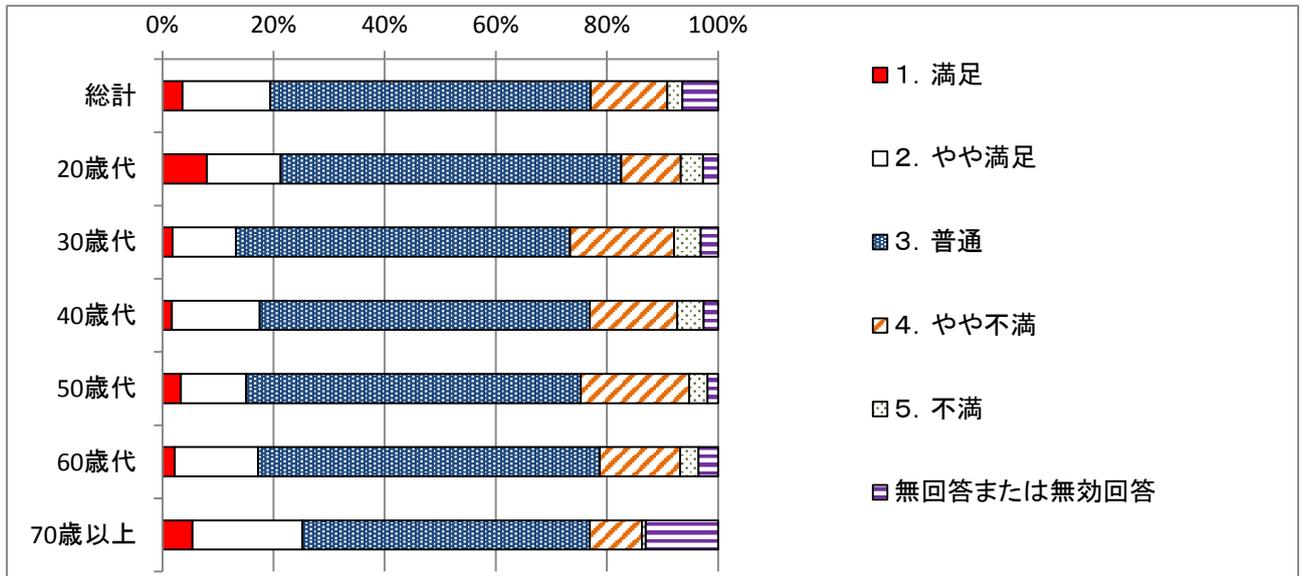


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 77.1%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 16.5%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については男性のほうが 2.0%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については女性のほうが 2.1%高い。

【年代別】

問 17	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	3.6%	8.0%	1.8%	1.7%	3.3%	2.2%	5.4%	11.1%
2. やや満足	15.8%	13.3%	11.4%	15.8%	11.8%	15.0%	19.8%	0.0%
3. 普通	57.7%	61.3%	60.2%	59.4%	60.2%	61.5%	51.7%	88.9%
4. やや不満	13.8%	10.7%	18.7%	15.8%	19.5%	14.5%	9.4%	0.0%
5. 不満	2.7%	4.0%	4.8%	4.7%	3.3%	3.3%	0.7%	0.0%
無回答または無効回答	6.4%	2.7%	3.1%	2.6%	1.9%	3.5%	13.0%	0.0%



○集計結果の概要（年代別）

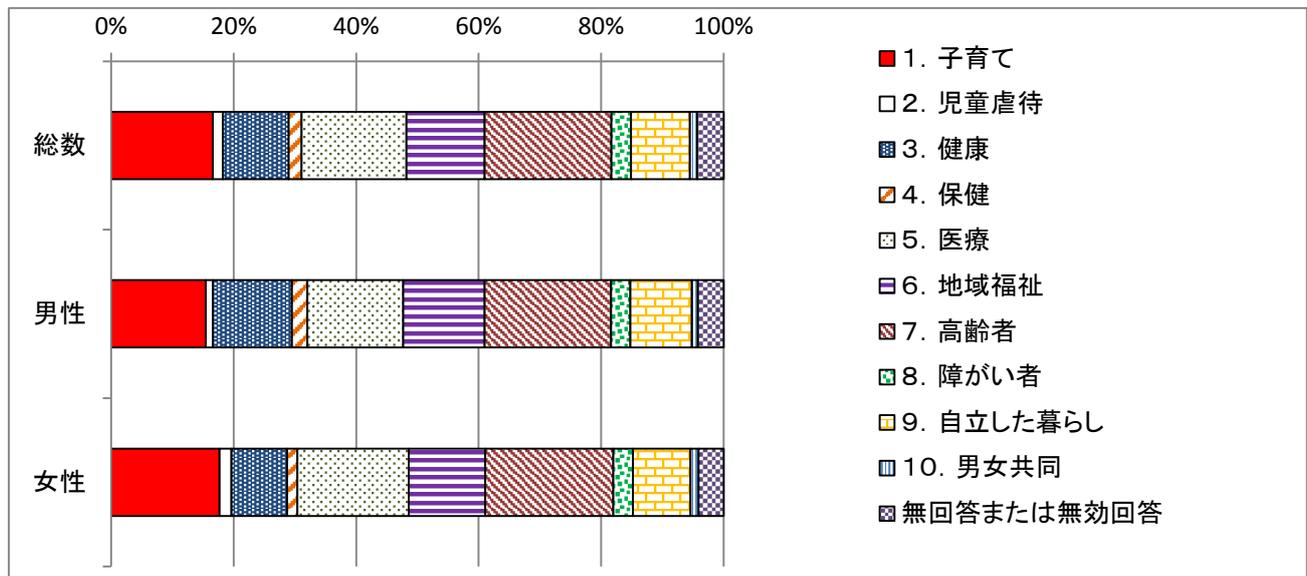
- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合については、最も割合の低い30歳代でも73.4%であり、他の年代は80%前後となっていることから、多くの方が概ね満足していると考えられる。

### 問 18【第 1 章の重要な項目】

第 1 章「やさしさと共生するまち」（問 7～問 16）の中で、あなたが特に「重要と考える項目」をお聞かせください

#### 【性別】

問 18	総数	男性	女性	性別無回答
1. 子育て	16.6%	15.4%	17.7%	0.0%
2. 児童虐待	1.6%	1.2%	1.9%	0.0%
3. 健康	10.8%	12.9%	9.1%	0.0%
4. 保健	2.1%	2.5%	1.7%	25.0%
5. 医療	17.1%	15.7%	18.2%	25.0%
6. 地域福祉	12.8%	13.3%	12.5%	0.0%
7. 高齢者	20.7%	20.6%	20.9%	0.0%
8. 障がい者	3.2%	3.2%	3.2%	0.0%
9. 自立した暮らし	9.6%	10.0%	9.4%	0.0%
10. 男女共同	1.2%	1.0%	1.3%	0.0%
無回答または無効回答	4.3%	4.2%	4.1%	50.0%

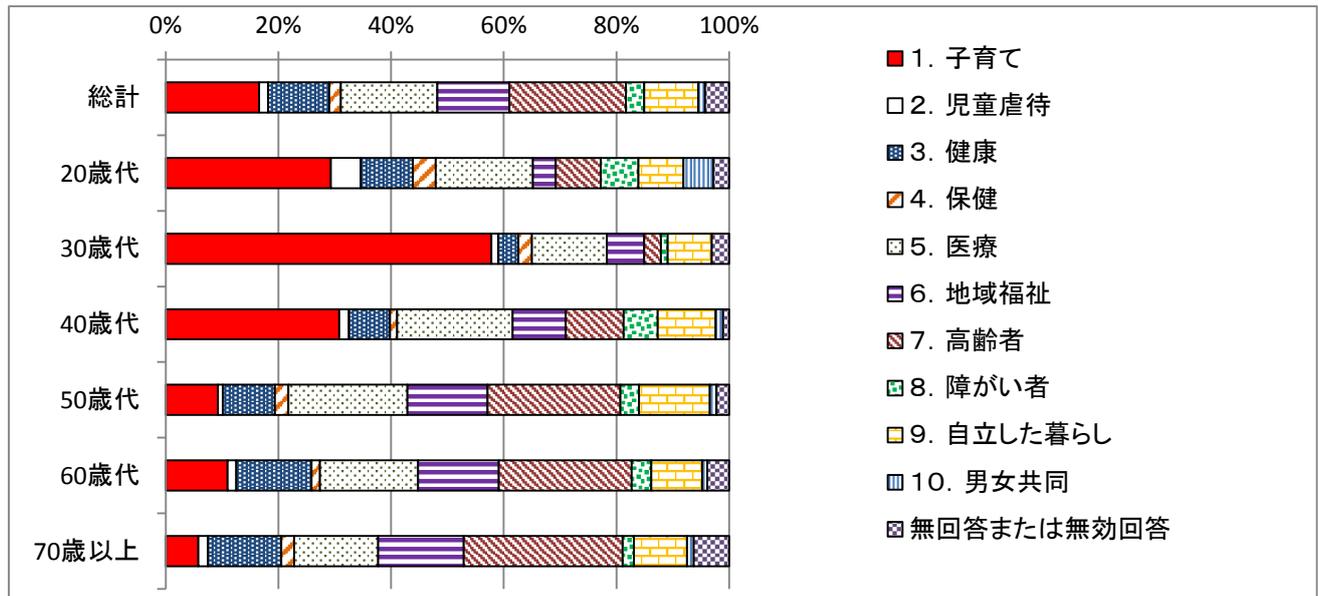


#### ○集計結果の概要（性別）

- 最も重要と考えられている項目は高齢者施策（回答率 20.7%）で、次いで医療（17.1%）、子育て支援（16.6%）、地域福祉（12.8%）、健康づくり施策（10.8%）となっている。
- 男女別で選択肢ごとの回答率に大きな差は見られないが、「健康」は男性のほうが回答率が高い一方で、「子育て」や「医療」は女性のほうが回答率が高い。

### 【年代別】

問 18	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 子育て	16.6%	29.3%	57.8%	30.8%	9.3%	11.0%	5.8%	0.0%
2. 児童虐待	1.6%	5.3%	1.2%	1.7%	0.8%	1.5%	1.7%	0.0%
3. 健康	10.8%	9.3%	3.6%	7.3%	9.3%	13.4%	13.0%	0.0%
4. 保健	2.1%	4.0%	2.4%	1.3%	2.4%	1.5%	2.3%	11.1%
5. 医療	17.1%	17.3%	13.3%	20.5%	21.1%	17.4%	14.9%	22.2%
6. 地域福祉	12.8%	4.0%	6.6%	9.4%	14.2%	14.3%	15.2%	22.2%
7. 高齢者	20.7%	8.0%	3.0%	10.3%	23.6%	23.6%	28.2%	0.0%
8. 障がい者	3.2%	6.7%	1.2%	6.0%	3.3%	3.5%	2.0%	0.0%
9. 自立した暮らし	9.6%	8.0%	7.8%	10.3%	12.6%	9.0%	9.4%	0.0%
10. 男女共同	1.2%	5.3%	0.0%	1.3%	1.2%	0.9%	1.2%	0.0%
無回答または無効回答	4.3%	2.8%	3.1%	1.1%	2.2%	3.9%	6.3%	44.5%



### ○集計結果の概要（年代別）

- 「子育て」は、子育て世帯が多いと考えられる30歳代と40歳代で回答率が高く、特に30歳代では過半数の方（57.8%）が「子育て」と回答している。
- 「児童虐待」は全体で1.6%と回答率は高くないが、20歳代は5.3%と他年代の3倍超の回答率となっている。
- 「地域福祉」「高齢者」については、年代が高くなるほど回答率も高くなる傾向が見られた。
- 「男女共同参画」は全体で1.2%と回答率は高くないが、20歳代は5.3%と他年代の4倍超の回答率となっている。

## 調査の結果を受けて（第1章）

第1章で最も重要と考えられている項目は、高齢者施策であった。高齢者施策については、調査結果から多くの方が概ね満足していると考えられるため、引き続き、市民がいつまでも住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、高齢者施策を推進していくことが求められている。

第1章で2番目に重要と考えられている項目は、医療であった。医療については、特定の年代に限らず全ての年代で重要と考えている方が多いことから、引き続き、市民の医療ニーズに応え、市民がいつでも適切な医療サービスを受けることができるよう地域医療体制の確保と救急医療体制の整備に努める必要がある。

第1章で3番目に重要と考えられている項目は、子育て支援であった。子育て支援については、年代別に見ると、30歳代では重要な項目にあげた方が過半数に達しているほか、20歳代・40歳代も最も重要な項目と考えていることから、次代を担う子どもたちが健やかに成長できるまちをつくるため子育て支援を推進することが求められている。

## 調査結果（第2章）

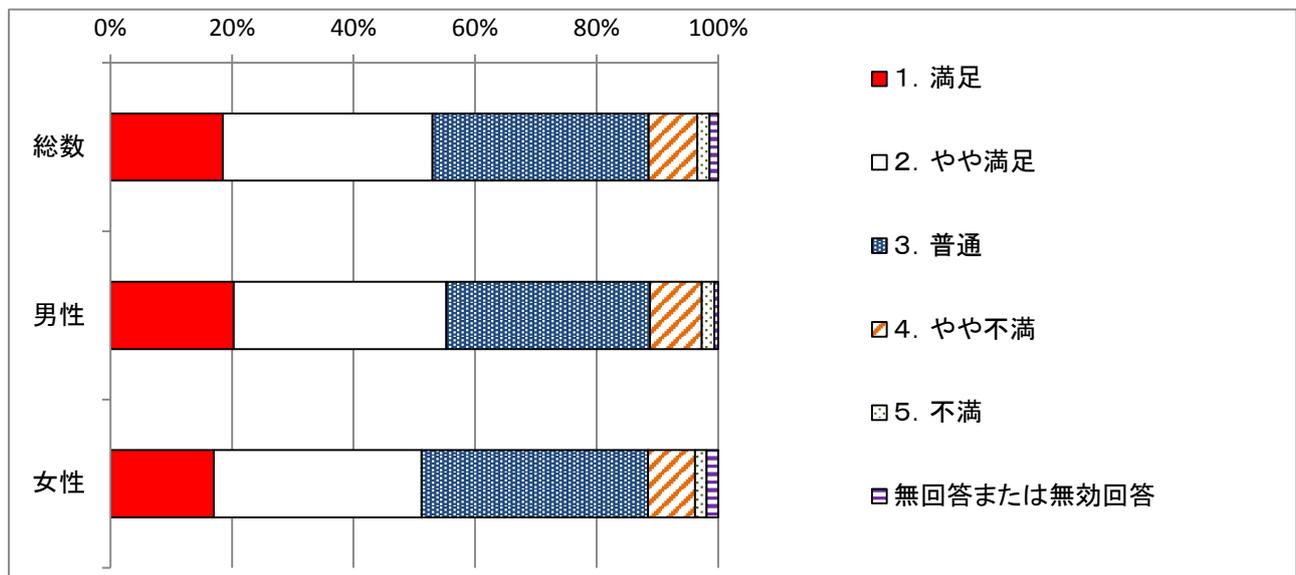
「自然とともに暮らすまち」

## 問 19【環境保全】

水質汚濁や騒音、大気汚染などが無く、身近な自然環境が保全されている

### 【性別】

問 19	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	18.5%	20.3%	17.0%	25.0%
2. やや満足	34.5%	35.0%	34.2%	25.0%
3. 普通	35.6%	33.5%	37.3%	50.0%
4. やや不満	8.0%	8.5%	7.7%	0.0%
5. 不満	2.0%	2.1%	1.9%	0.0%
無回答または無効回答	1.4%	0.6%	1.9%	0.0%

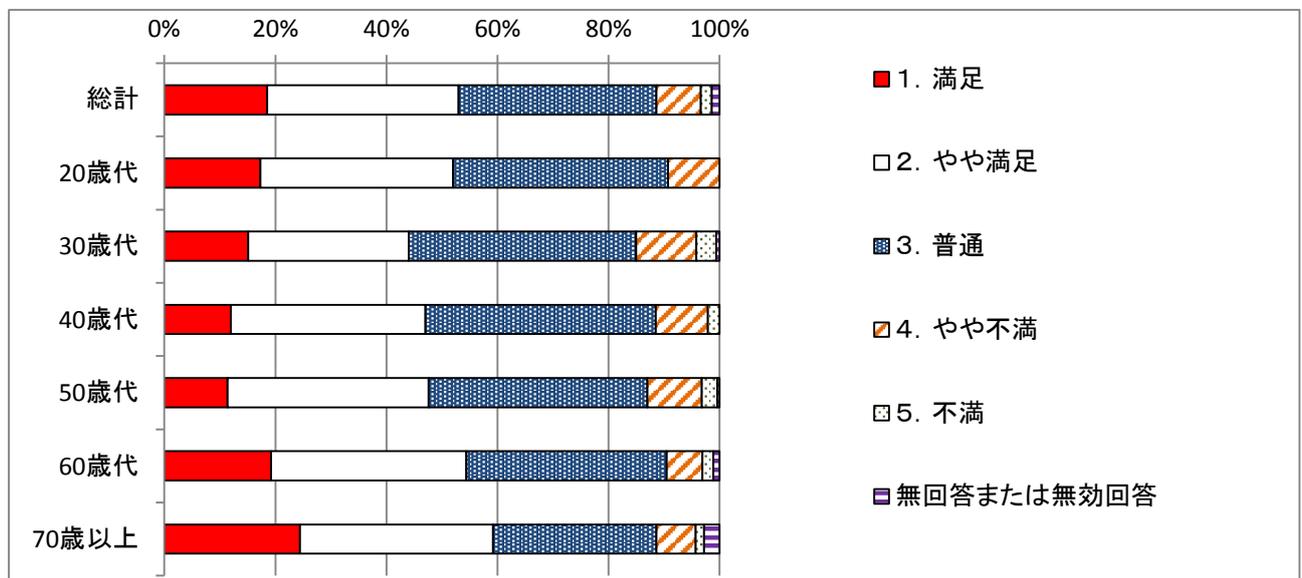


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 88.6%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 10.0%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については男性のほうが 0.3%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合についても男性のほうが 1.0%高い。

### 【年代別】

問 19	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	18.5%	17.3%	15.1%	12.0%	11.4%	19.2%	24.4%	22.2%
2. やや満足	34.5%	34.7%	28.9%	35.0%	36.2%	35.2%	34.8%	22.2%
3. 普通	35.6%	38.7%	41.0%	41.5%	39.4%	36.1%	29.4%	44.5%
4. やや不満	8.0%	9.3%	10.8%	9.4%	9.8%	6.4%	7.1%	11.1%
5. 不満	2.0%	0.0%	3.6%	2.1%	2.8%	2.0%	1.5%	0.0%
無回答または無効回答	1.4%	0.0%	0.6%	0.0%	0.4%	1.1%	2.8%	0.0%



#### ○集計結果の概要（年代別）

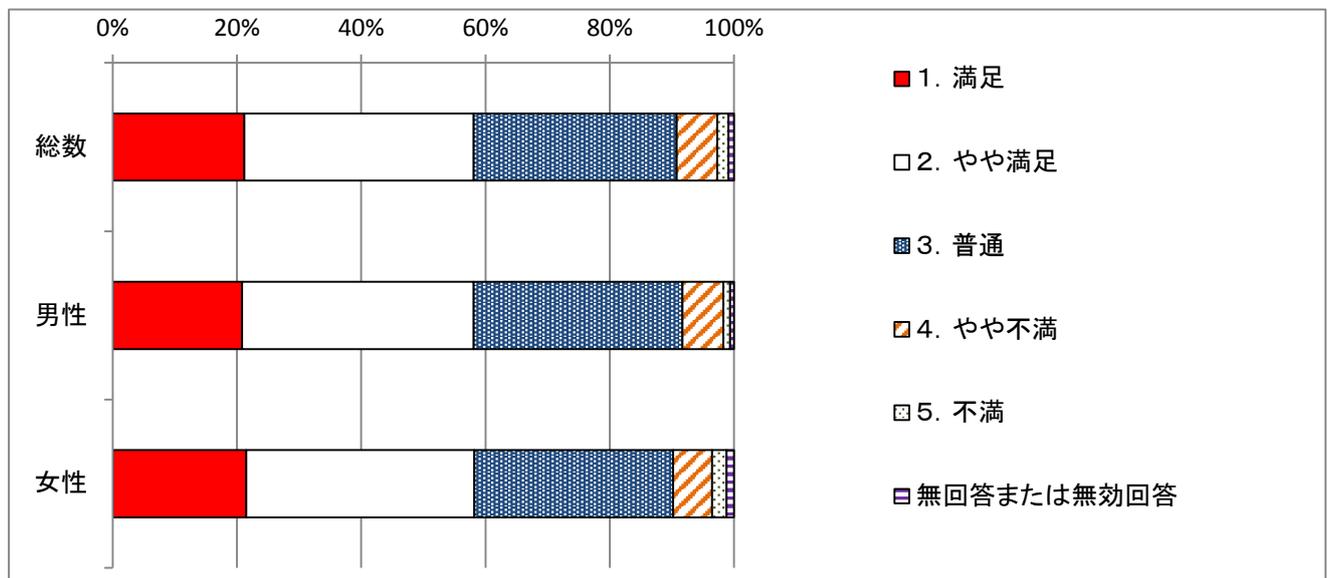
- 「満足」「やや満足」と回答した方については、20 歳代・60 歳代・70 歳以上で過半数に達している。
- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合については、最も割合の低い 30 歳代でも 85.0% であり、他の年代は約 90% であることから、多くの方が概ね満足していると考えられる。

## 問 20【廃棄物】

資源のリサイクル、ごみの減量や分別などが普及し、環境にやさしいライフスタイルが広まっている

### 【性別】

問 20	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	21.2%	20.8%	21.5%	25.0%
2. やや満足	36.9%	37.3%	36.7%	0.0%
3. 普通	32.7%	33.6%	32.0%	50.0%
4. やや不満	6.5%	6.6%	6.3%	25.0%
5. 不満	1.8%	1.1%	2.3%	0.0%
無回答または無効回答	0.9%	0.6%	1.2%	0.0%

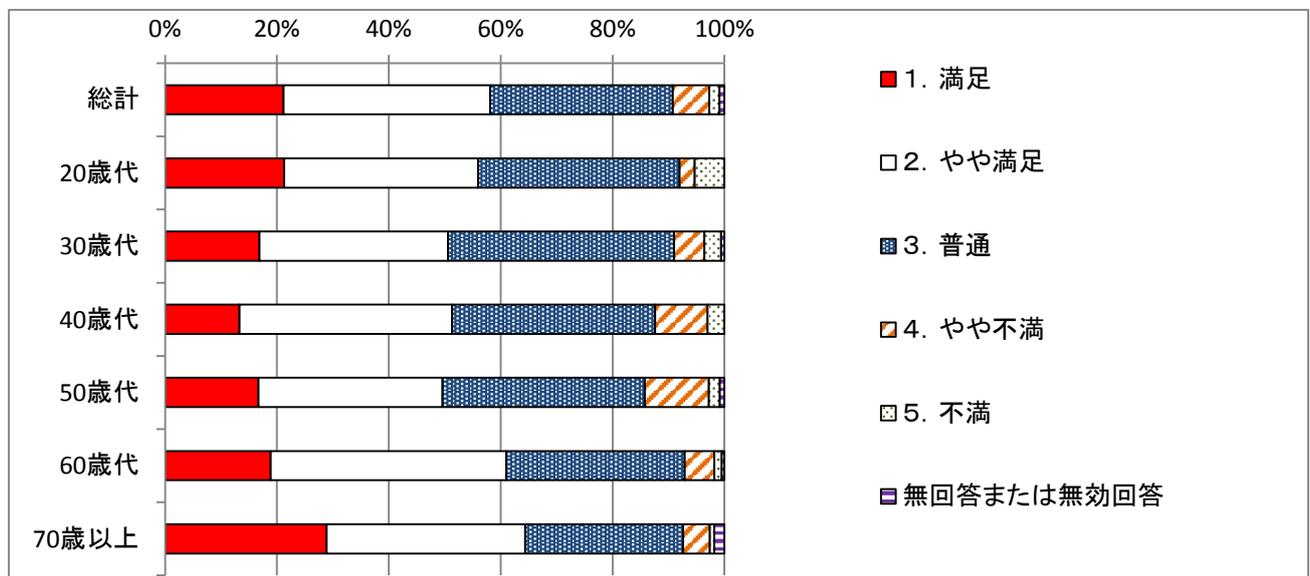


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 90.8%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 8.3%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については男性のほうが 1.5%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については女性のほうが 0.9%高い。

### 【年代別】

問 20	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	21.2%	21.3%	16.9%	13.3%	16.7%	18.9%	28.9%	22.2%
2. やや満足	36.9%	34.7%	33.7%	38.0%	32.9%	42.1%	35.5%	22.2%
3. 普通	32.7%	36.0%	40.4%	36.3%	36.2%	31.9%	28.2%	22.2%
4. やや不満	6.5%	2.7%	5.4%	9.4%	11.4%	5.3%	4.8%	22.2%
5. 不満	1.8%	5.3%	3.0%	3.0%	2.0%	1.3%	0.8%	0.0%
無回答または無効回答	0.9%	0.0%	0.6%	0.0%	0.8%	0.5%	1.8%	11.2%



#### ○集計結果の概要（年代別）

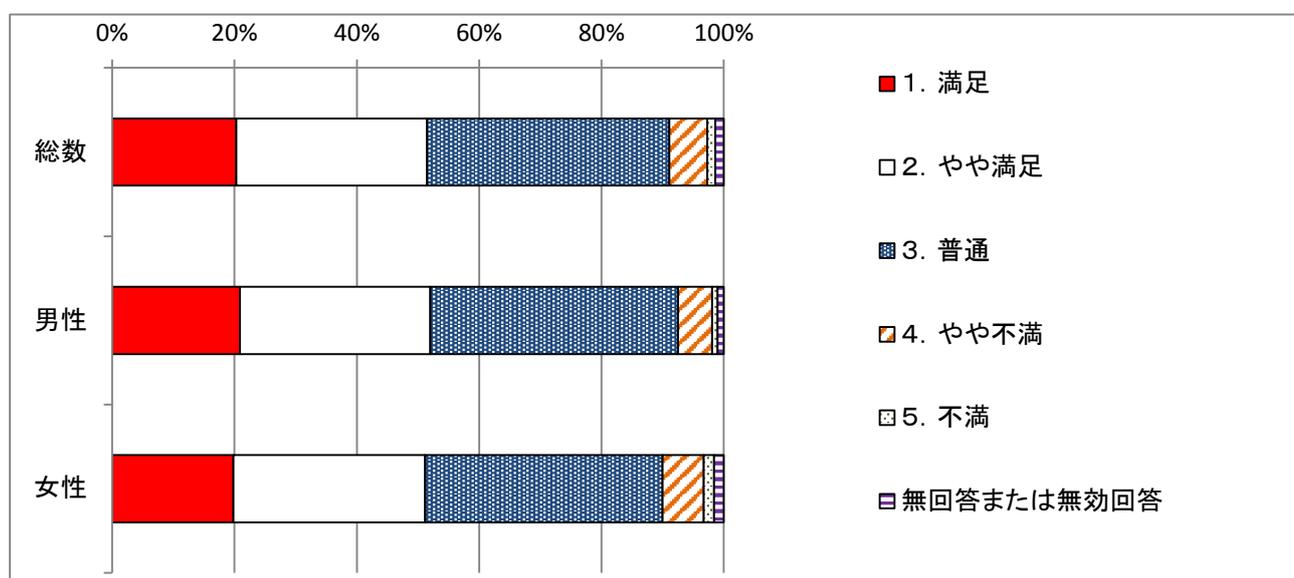
- 「満足」「やや満足」と回答した方については、50歳代（回答率 49.6%）以外の年代では過半数に達している。
- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合については、どの年代でも 90%前後となっていることから、多くの方が概ね満足していると考えられる。

## 問 21【下水道】

生活排水などによる海洋汚染や河川汚濁が防止され、清潔で衛生的な環境が整っている

### 【性別】

問 21	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	20.3%	20.9%	19.8%	25.0%
2. やや満足	31.2%	31.1%	31.4%	25.0%
3. 普通	39.6%	40.5%	38.8%	25.0%
4. やや不満	6.2%	5.6%	6.7%	0.0%
5. 不満	1.3%	0.9%	1.7%	0.0%
無回答または無効回答	1.4%	1.0%	1.6%	25.0%

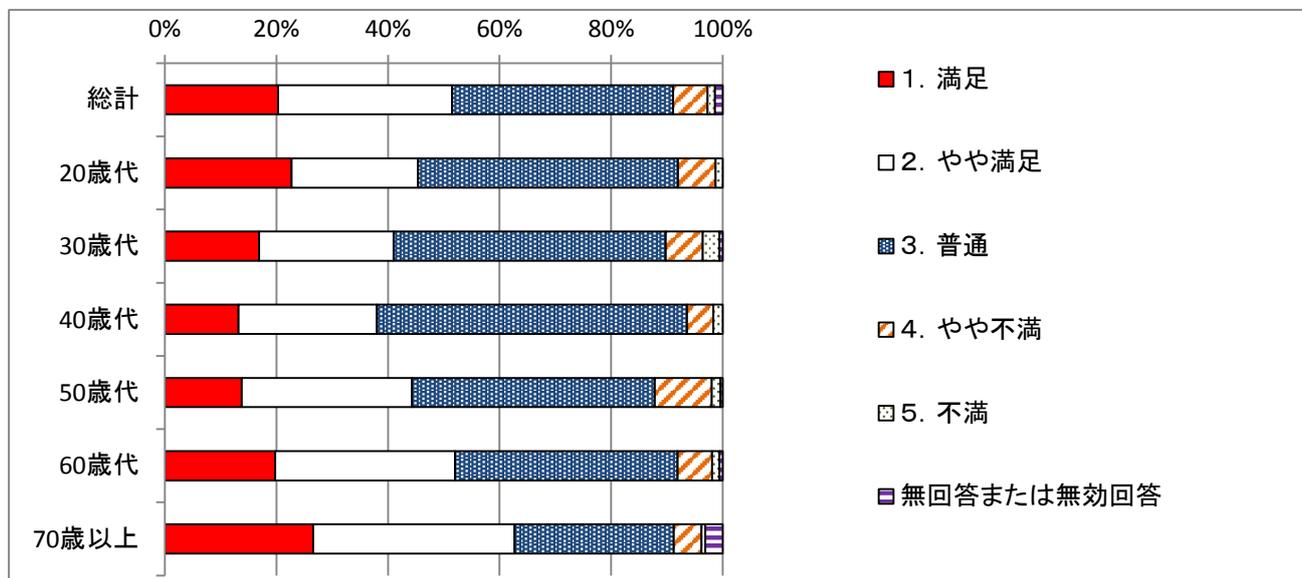


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 91.1%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 7.5%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については男性のほうが 2.5%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については女性のほうが 1.9%高い。

### 【年代別】

問 21	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	20.3%	22.7%	16.9%	13.2%	13.8%	19.8%	26.6%	22.2%
2. やや満足	31.2%	22.7%	24.1%	24.8%	30.5%	32.2%	36.1%	44.4%
3. 普通	39.6%	46.6%	48.8%	55.6%	43.5%	39.9%	28.5%	11.1%
4. やや不満	6.2%	6.7%	6.6%	4.7%	10.2%	6.2%	5.0%	11.1%
5. 不満	1.3%	1.3%	3.0%	1.7%	1.6%	1.3%	0.7%	0.0%
無回答または無効回答	1.4%	0.0%	0.6%	0.0%	0.4%	0.6%	3.1%	11.2%



#### ○集計結果の概要（年代別）

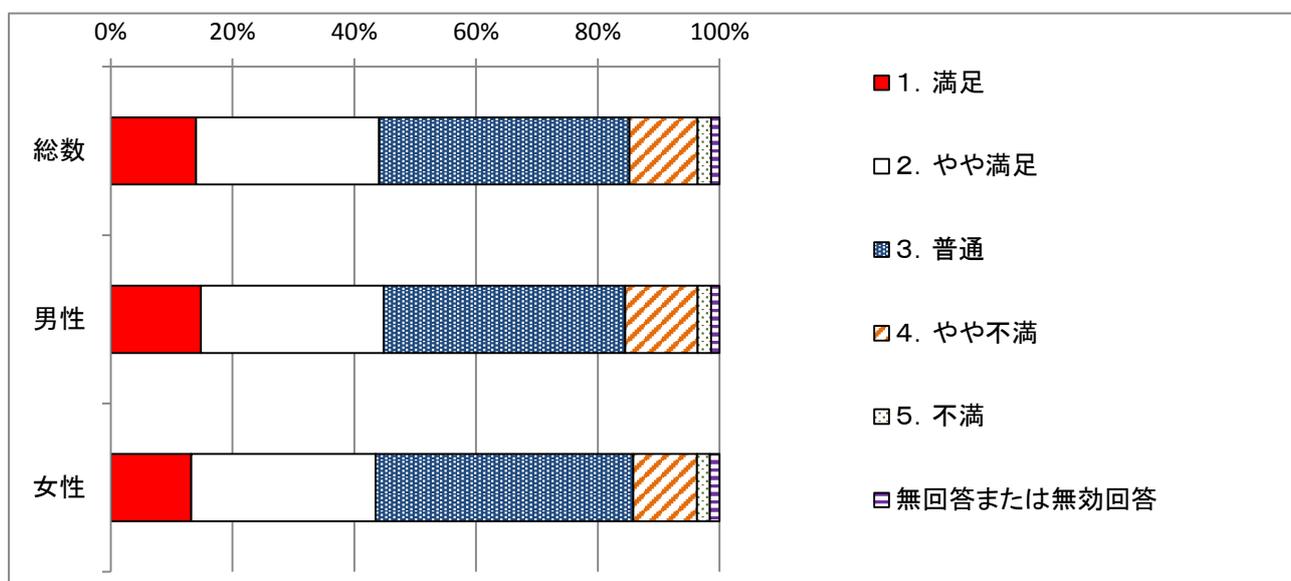
- 「満足」「やや満足」と回答した方については、60歳代と70歳以上で過半数に達しており、70歳以上では「満足」「やや満足」の回答率が62.7%に達している。
- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合については、どの年代でも90%前後となっていることから、多くの方が概ね満足していると考えられる。

## 問 22【自然環境】

自然とのふれあいを体験する場や公園が適切に維持・管理されるなど、人と自然が共生する潤いと安らぎのある環境が創られている

### 【性別】

問 22	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	14.0%	14.8%	13.2%	25.0%
2. やや満足	30.1%	30.0%	30.3%	0.0%
3. 普通	41.1%	39.7%	42.3%	50.0%
4. やや不満	11.2%	11.9%	10.5%	25.0%
5. 不満	2.2%	2.2%	2.1%	0.0%
無回答または無効回答	1.4%	1.4%	1.6%	0.0%

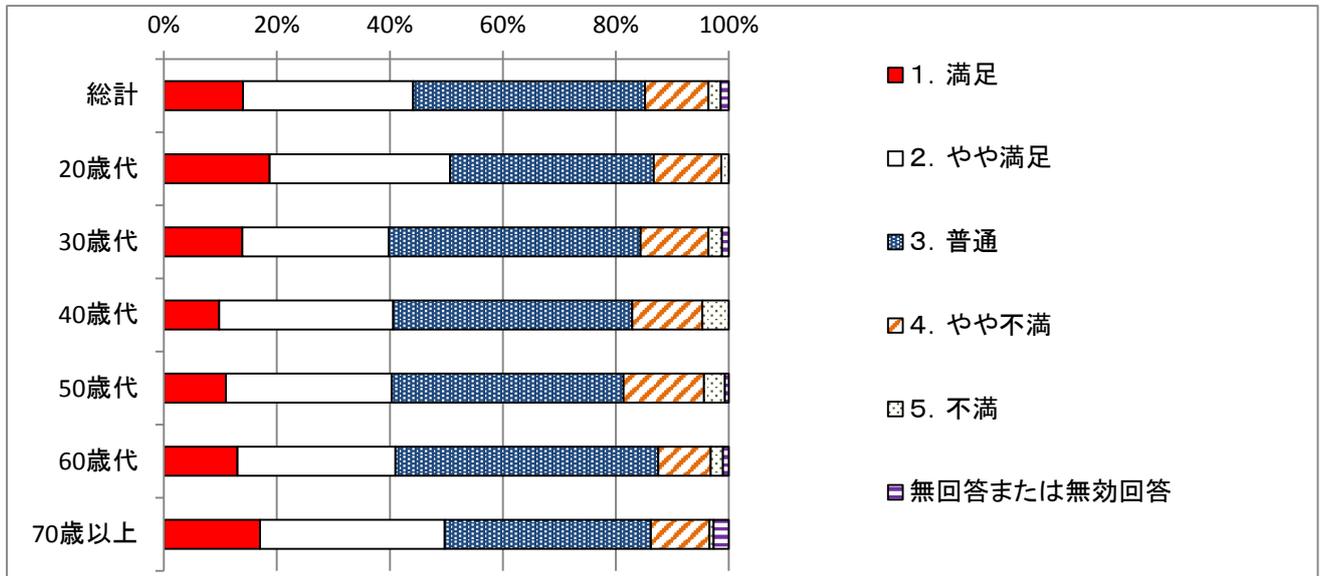


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 85.2%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 13.4%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 1.3%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 1.5%高い。

### 【年代別】

問 22	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	14.0%	18.7%	13.9%	9.8%	11.0%	13.0%	17.0%	11.1%
2. やや満足	30.1%	32.0%	25.9%	30.8%	29.3%	28.0%	32.7%	33.3%
3. 普通	41.1%	36.0%	44.6%	42.3%	41.1%	46.5%	36.5%	33.3%
4. やや不満	11.2%	12.0%	12.0%	12.4%	14.2%	9.3%	10.4%	22.3%
5. 不満	2.2%	1.3%	2.4%	4.7%	3.7%	2.2%	0.7%	0.0%
無回答または無効回答	1.4%	0.0%	1.2%	0.0%	0.7%	1.0%	2.7%	0.0%



#### ○集計結果の概要（年代別）

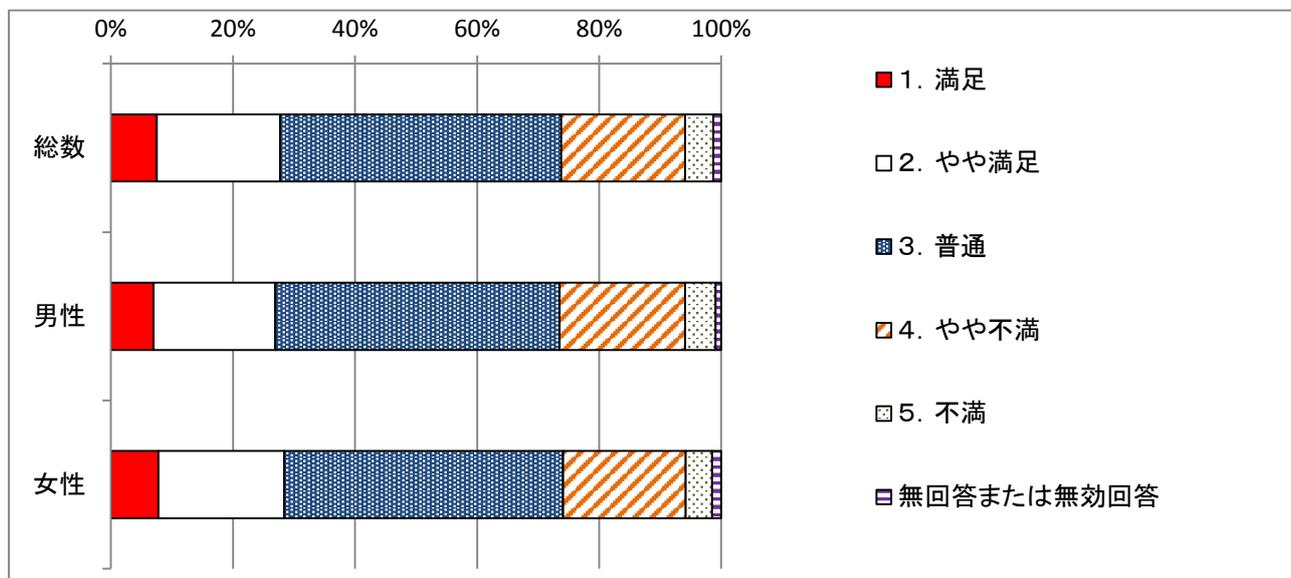
- 「満足」「やや満足」と回答した方については、20歳代で過半数に達している。
- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合については、どの年代でも80%を超えていることから、多くの方が概ね満足していると考えられる。

### 問 23【防災】

地震や津波などの自然災害に対する準備（訓練、資器材整備）や被害を最小限に抑える対策・体制（避難所や避難経路の周知、情報伝達機能）が整っている

#### 【性別】

問 23	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	7.5%	7.0%	7.8%	25.0%
2. やや満足	20.2%	19.9%	20.6%	0.0%
3. 普通	46.1%	46.6%	45.7%	50.0%
4. やや不満	20.3%	20.6%	20.1%	0.0%
5. 不満	4.6%	5.0%	4.3%	25.0%
無回答または無効回答	1.3%	0.9%	1.5%	0.0%

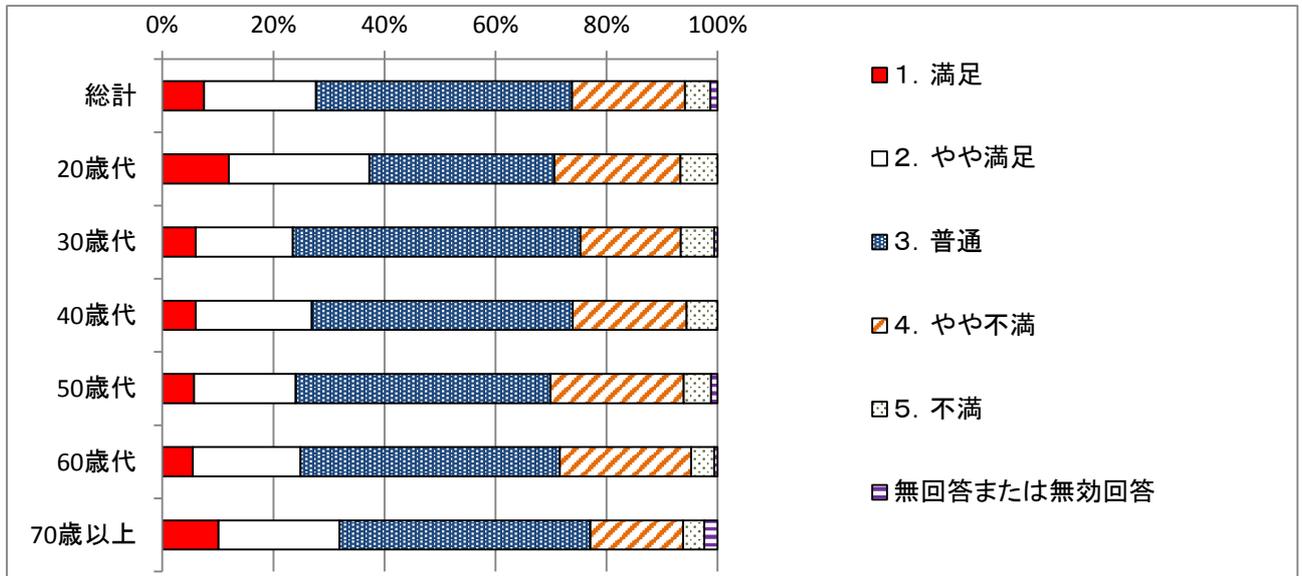


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 73.8%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 24.9%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 0.6%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 1.2%高い。

### 【年代別】

問 23	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	7.5%	12.0%	6.0%	6.0%	5.7%	5.5%	10.1%	11.1%
2. やや満足	20.2%	25.3%	17.5%	20.9%	18.3%	19.4%	21.8%	0.0%
3. 普通	46.1%	33.3%	51.8%	47.0%	45.9%	46.7%	45.2%	66.7%
4. やや不満	20.3%	22.7%	18.1%	20.5%	24.0%	23.6%	16.7%	11.1%
5. 不満	4.6%	6.7%	6.0%	5.6%	4.9%	4.2%	3.8%	11.1%
無回答または無効回答	1.3%	0.0%	0.6%	0.0%	1.2%	0.6%	2.4%	0.0%



#### ○集計結果の概要（年代別）

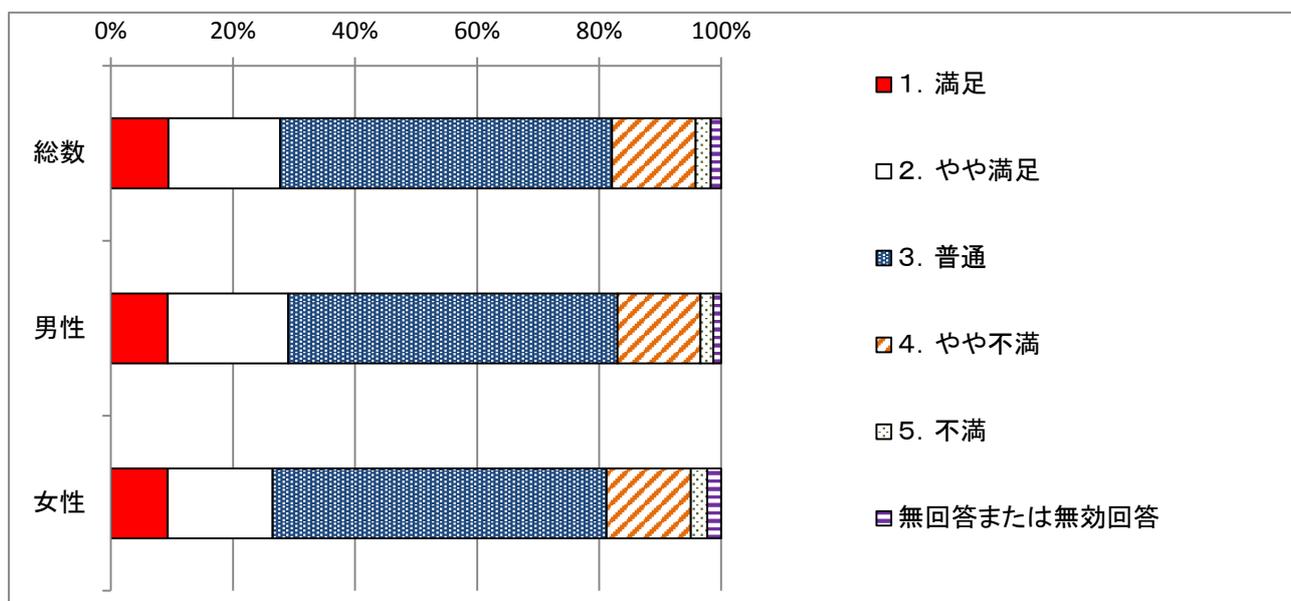
- 「満足」「やや満足」と答えた方の割合が高い年代は20歳代（37.3%）と70歳以上（31.9%）で、30%を超えている。
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、どの年代でも約70%～約80%であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

## 問 24【消防・救急】

市民一人ひとりに防火意識が浸透されているとともに、さまざまな事案に対応する救急救助体制が整っている

### 【性別】

問 24	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	9.4%	9.3%	9.3%	50.0%
2. やや満足	18.3%	19.7%	17.2%	0.0%
3. 普通	54.4%	54.0%	54.7%	50.0%
4. やや不満	13.7%	13.6%	13.8%	0.0%
5. 不満	2.5%	2.1%	2.7%	0.0%
無回答または無効回答	1.7%	1.3%	2.3%	0.0%

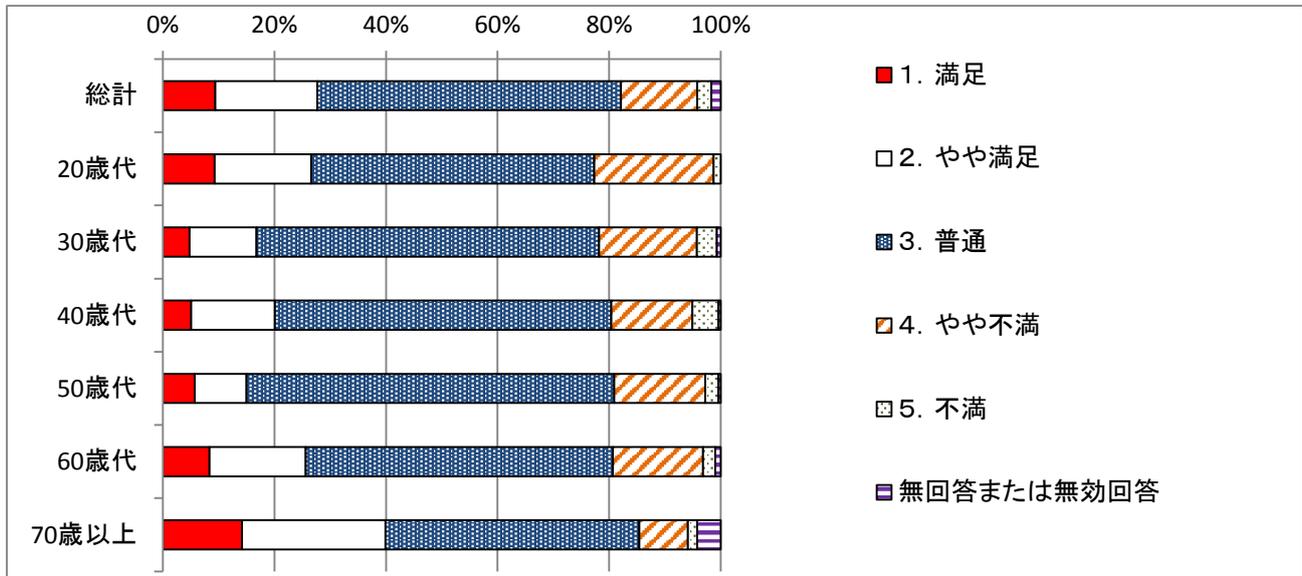


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 82.1%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 16.2%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については男性のほうが 1.8%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については女性のほうが 0.8%高い。

【年代別】

問 24	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	9.4%	9.3%	4.8%	5.1%	5.7%	8.4%	14.2%	33.3%
2. やや満足	18.3%	17.3%	12.0%	15.0%	9.3%	17.2%	25.7%	22.2%
3. 普通	54.4%	50.7%	61.4%	60.3%	65.9%	55.1%	45.5%	44.5%
4. やや不満	13.7%	21.4%	17.5%	14.5%	16.3%	16.1%	8.7%	0.0%
5. 不満	2.5%	1.3%	3.6%	4.7%	2.4%	2.2%	1.7%	0.0%
無回答または無効回答	1.7%	0.0%	0.7%	0.4%	0.4%	1.0%	4.2%	0.0%



○集計結果の概要（年代別）

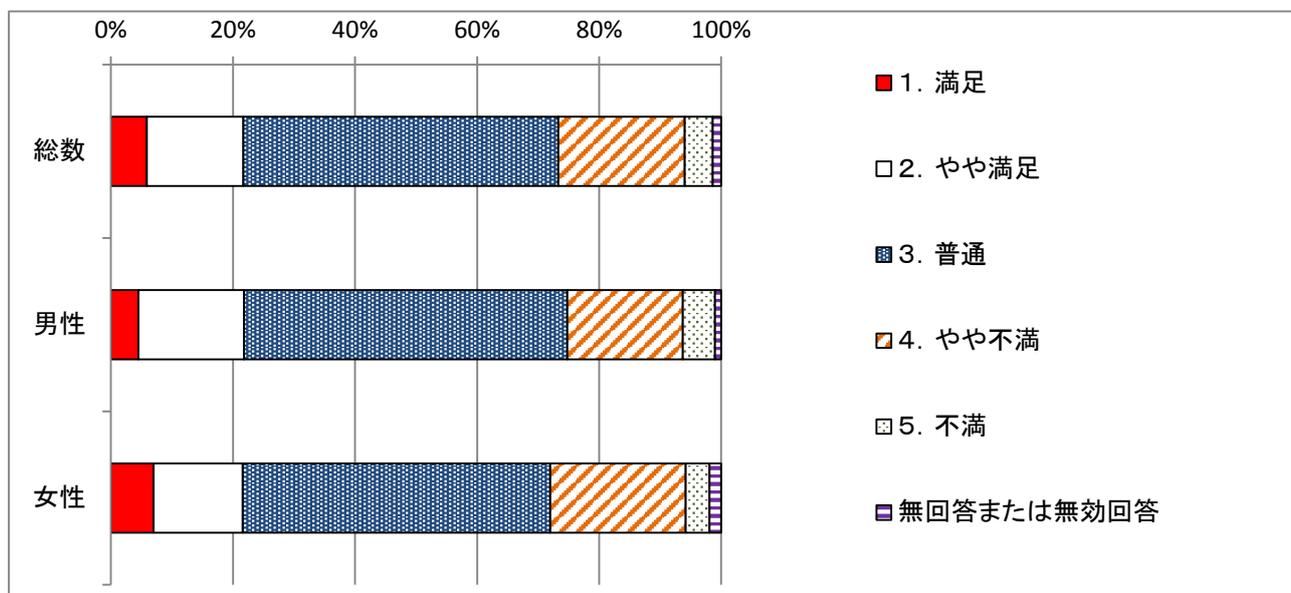
- 他の年代と比較して 70 歳以上では「満足」「やや満足」と回答した方の割合が高く、39.9%と 4 割近い回答率となっている。
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、70 歳以上で 85.4%となっているほか、他の年代でも約 80%であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

## 問 25【交通安全】

交通ルールが守られ、交通事故が未然に防止されているとともに、安全で安心して通行できる環境が整っている

### 【性別】

問 25	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	5.9%	4.5%	7.0%	25.0%
2. やや満足	15.8%	17.3%	14.6%	0.0%
3. 普通	51.6%	53.0%	50.4%	50.0%
4. やや不満	20.7%	18.9%	22.2%	0.0%
5. 不満	4.6%	5.3%	3.9%	25.0%
無回答または無効回答	1.4%	1.0%	1.9%	0.0%

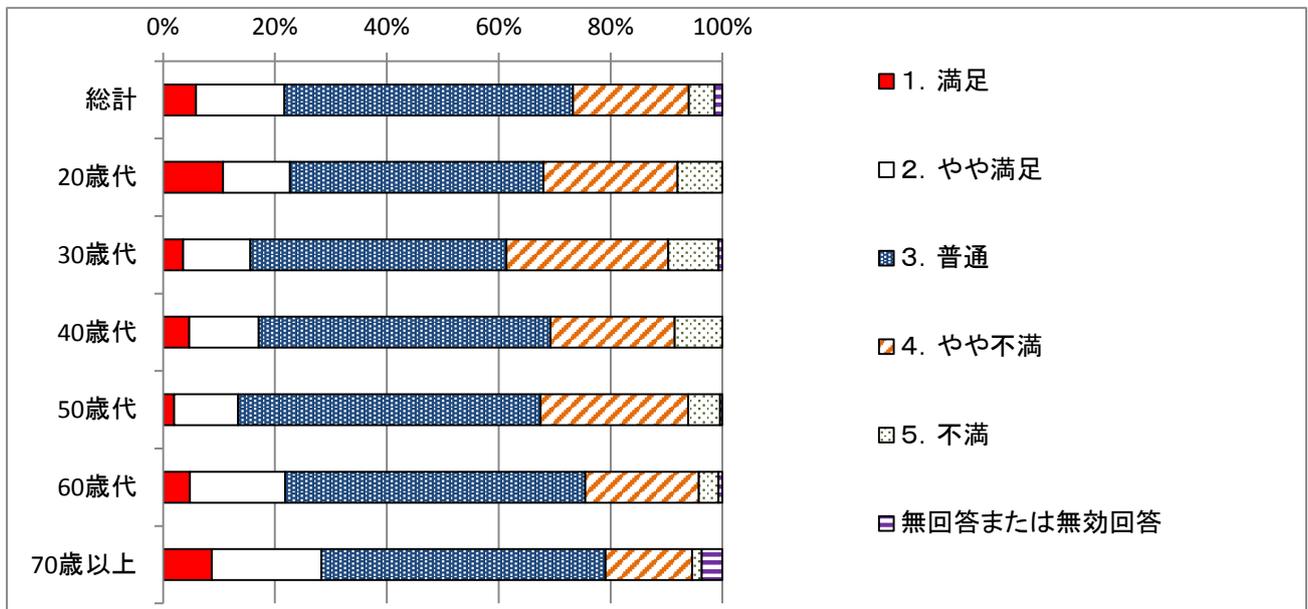


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 73.3%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 25.3%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については男性のほうが 2.8%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については女性のほうが 1.9%高い。

【年代別】

問 25	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	5.9%	10.7%	3.6%	4.7%	2.0%	4.8%	8.7%	11.1%
2. やや満足	15.8%	12.0%	12.0%	12.4%	11.4%	17.0%	19.6%	0.0%
3. 普通	51.6%	45.3%	45.8%	52.2%	54.1%	53.7%	50.8%	66.7%
4. やや不満	20.7%	24.0%	28.9%	22.2%	26.4%	20.3%	15.5%	11.1%
5. 不満	4.6%	8.0%	9.0%	8.5%	5.7%	3.5%	1.7%	11.1%
無回答または無効回答	1.4%	0.0%	0.7%	0.0%	0.4%	0.7%	3.7%	0.0%



○集計結果の概要（年代別）

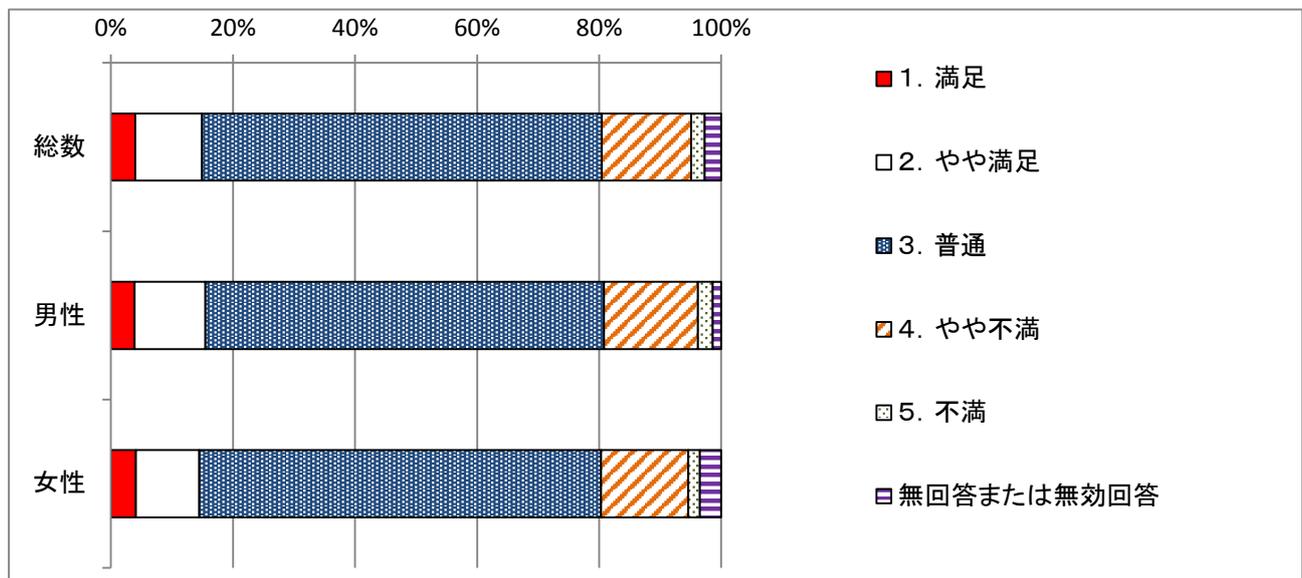
- 第2章（問 19～問 28）の他の項目に比べて、「やや不満」「不満」と回答した方の割合がやや高くなっているものの、どの年代でも「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は約 60%～約 80%となっており、多くの方が概ね満足していると考えられる。

## 問 26 【消費生活】

消費生活に関する相談体制が充実している

### 【性別】

問 26	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	4.0%	3.9%	4.1%	25.0%
2. やや満足	10.9%	11.6%	10.4%	0.0%
3. 普通	65.5%	65.3%	65.8%	50.0%
4. やや不満	14.7%	15.4%	14.3%	0.0%
5. 不満	2.2%	2.4%	1.9%	25.0%
無回答または無効回答	2.7%	1.4%	3.5%	0.0%

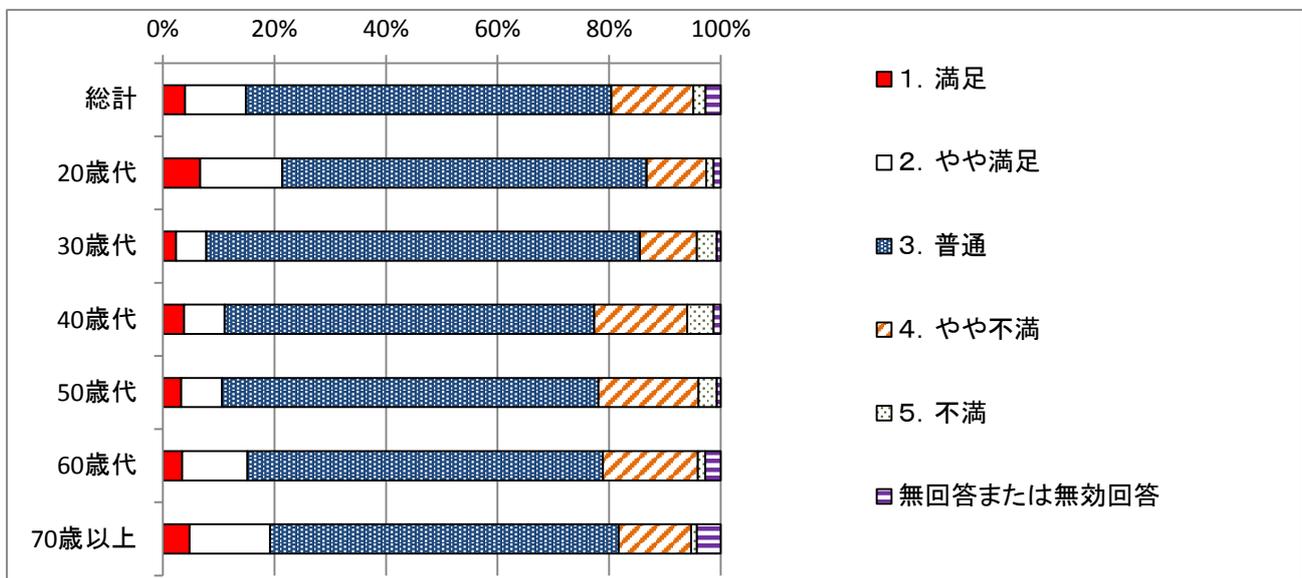


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は80.4%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合16.9%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については男性のほうが0.5%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合についても男性のほうが1.6%高い。

【年代別】

問 26	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	4.0%	6.7%	2.4%	3.8%	3.3%	3.5%	4.8%	11.1%
2. やや満足	10.9%	14.7%	5.4%	7.3%	7.3%	11.7%	14.4%	0.0%
3. 普通	65.5%	65.3%	77.7%	66.2%	67.5%	63.7%	62.5%	66.7%
4. やや不満	14.7%	10.7%	10.2%	16.7%	17.9%	17.0%	13.0%	0.0%
5. 不満	2.2%	1.3%	3.6%	4.7%	3.3%	1.3%	1.0%	11.1%
無回答または無効回答	2.7%	1.3%	0.7%	1.3%	0.7%	2.8%	4.3%	11.1%



○集計結果の概要（年代別）

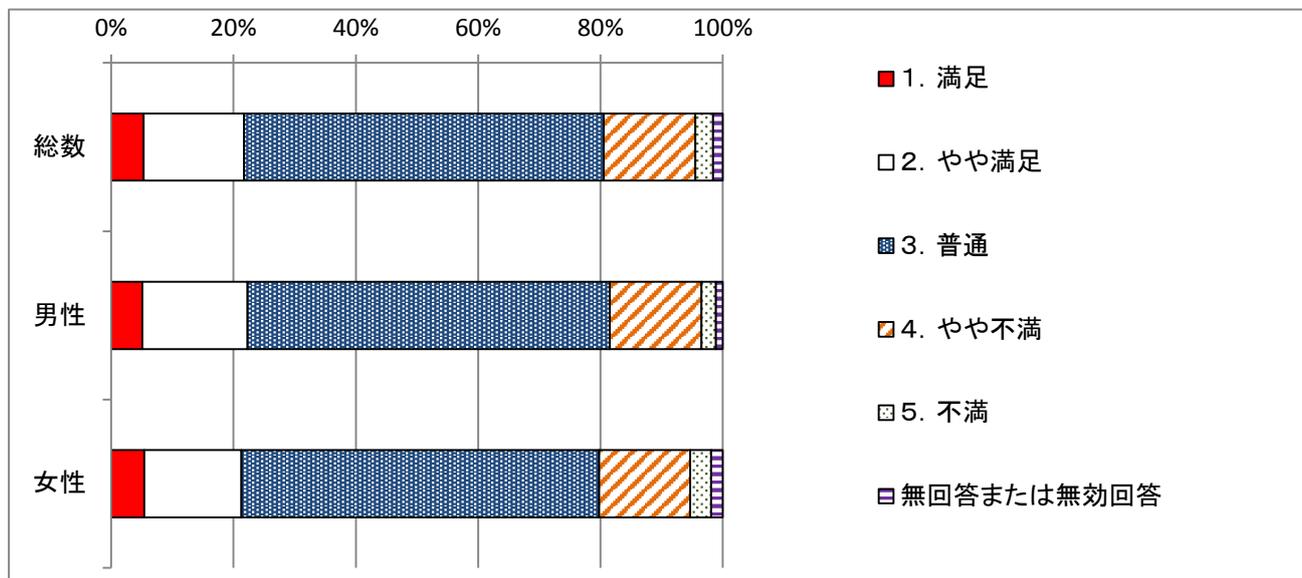
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、20歳代が86.7%、30歳代が85.5%と他の年代よりやや高くなっているほか、他の年代でも約80%であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

## 問 27【防犯】

犯罪や少年非行のない住みよい地域社会となっている

### 【性別】

問 27	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	5.3%	5.1%	5.4%	25.0%
2. やや満足	16.4%	17.2%	15.9%	0.0%
3. 普通	58.8%	59.2%	58.5%	50.0%
4. やや不満	15.0%	15.0%	14.9%	25.0%
5. 不満	2.9%	2.4%	3.4%	0.0%
無回答または無効回答	1.6%	1.1%	1.9%	0.0%

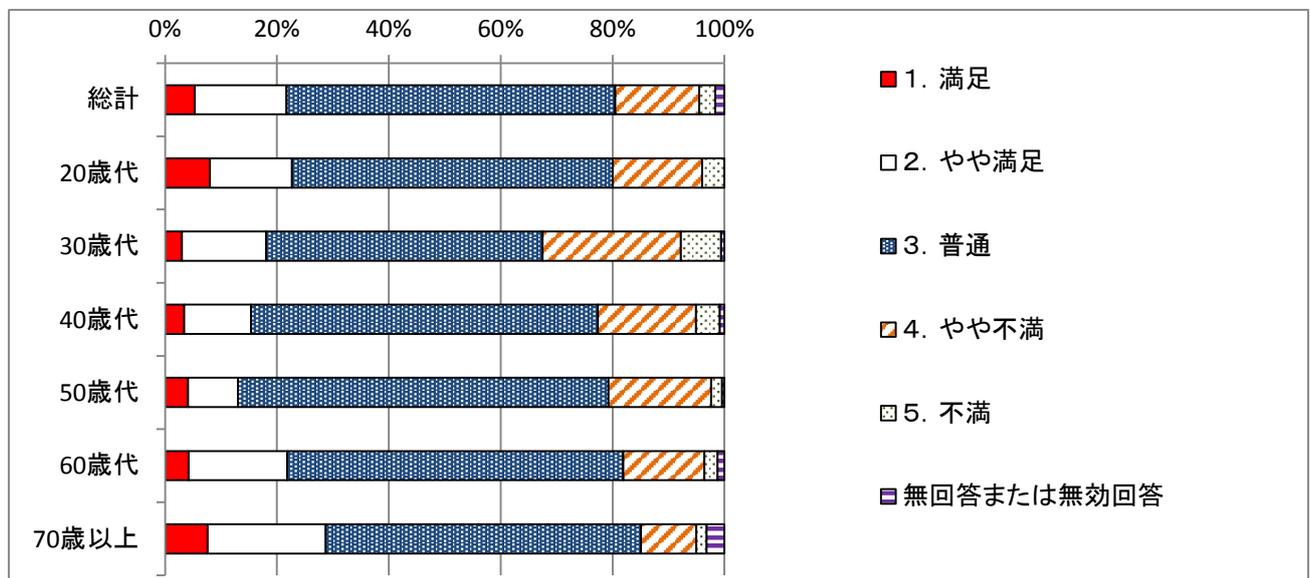


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 80.5%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 17.9%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については男性のほうが 1.7%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については女性のほうが 0.9%高い。

### 【年代別】

問 27	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	5.3%	8.0%	3.0%	3.4%	4.1%	4.2%	7.6%	11.1%
2. やや満足	16.4%	14.7%	15.1%	12.0%	8.9%	17.6%	21.1%	0.0%
3. 普通	58.8%	57.3%	49.4%	62.0%	66.3%	60.1%	56.4%	44.4%
4. やや不満	15.0%	16.0%	24.7%	17.5%	18.3%	14.5%	9.9%	33.3%
5. 不満	2.9%	4.0%	7.2%	4.3%	2.0%	2.4%	1.8%	0.0%
無回答または無効回答	1.6%	0.0%	0.6%	0.8%	0.4%	1.2%	3.2%	11.2%



#### ○集計結果の概要（年代別）

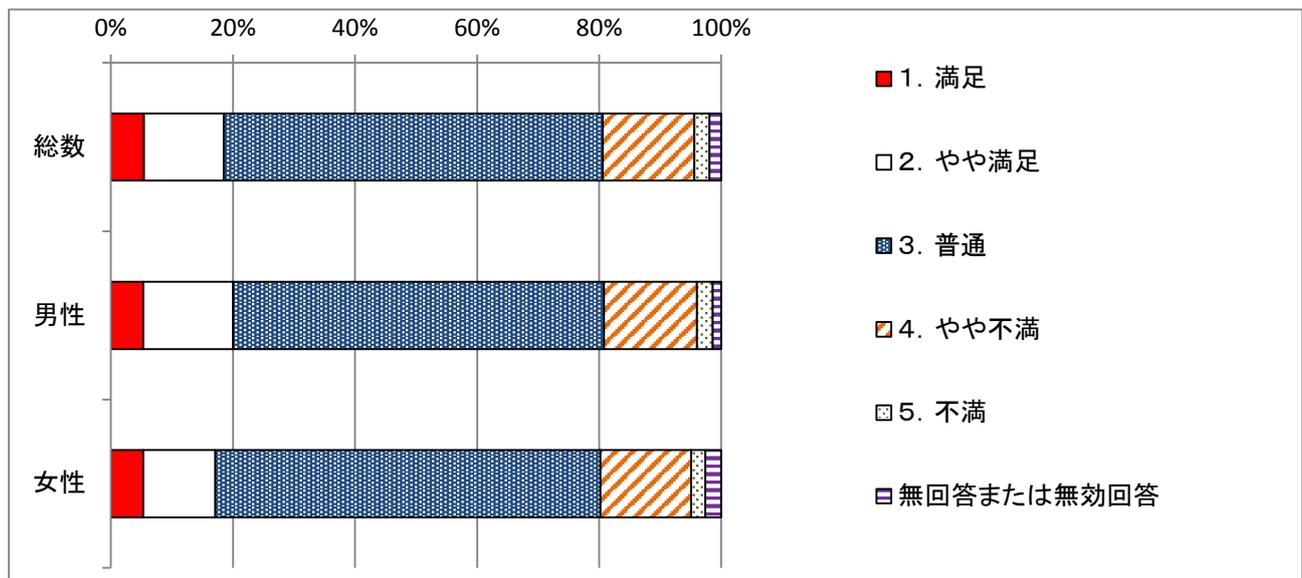
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、30歳代で67.5%と他の年代よりもやや低くなっているが、他の年代では約80%であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

## 問 28【市民相談】

日常生活上の心配ごとや困りごとなどに応じた相談体制が充実している

### 【性別】

問 28	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	5.4%	5.3%	5.3%	25.0%
2. やや満足	13.1%	14.7%	11.8%	0.0%
3. 普通	62.1%	60.8%	63.1%	50.0%
4. やや不満	15.0%	15.2%	14.9%	25.0%
5. 不満	2.5%	2.6%	2.3%	0.0%
無回答または無効回答	1.9%	1.4%	2.6%	0.0%

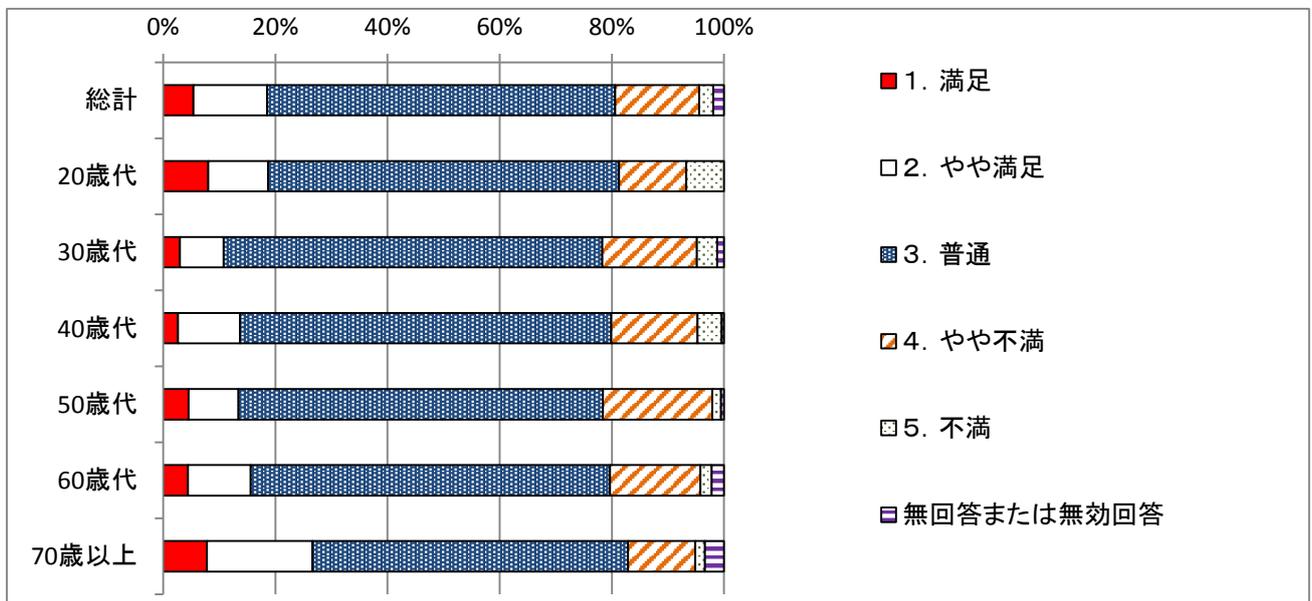


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 80.6%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 17.5%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については男性のほうが 0.6%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合についても男性のほうが 0.6%高い。

【年代別】

問 28	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	5.4%	8.0%	3.0%	2.6%	4.5%	4.4%	7.8%	11.1%
2. やや満足	13.1%	10.7%	7.8%	11.1%	8.9%	11.2%	18.8%	0.0%
3. 普通	62.1%	62.6%	67.5%	66.2%	65.0%	64.1%	56.3%	55.6%
4. やや不満	15.0%	12.0%	16.9%	15.4%	19.5%	16.1%	12.0%	22.2%
5. 不満	2.5%	6.7%	3.6%	4.3%	1.6%	2.0%	1.7%	0.0%
無回答または無効回答	1.9%	0.0%	1.2%	0.4%	0.5%	2.2%	3.4%	11.1%



○集計結果の概要（年代別）

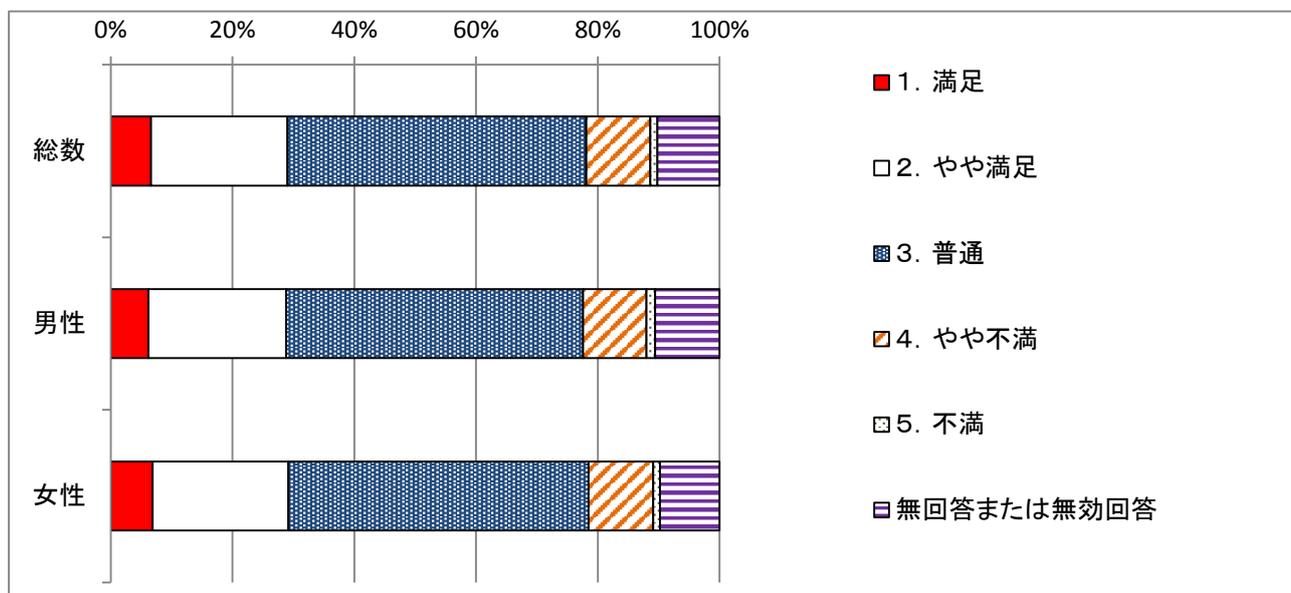
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、どの年代でも約 80%であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

## 問 29【第 2 章の総合的な満足度】

第 2 章「自然とともに暮らすまち」（問 1 9～問 2 8）について、あなたの総合的な「満足度」をお聞かせください

### 【性別】

問 29	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	6.6%	6.2%	6.9%	25.0%
2. やや満足	22.4%	22.6%	22.3%	0.0%
3. 普通	49.1%	48.8%	49.3%	50.0%
4. やや不満	10.5%	10.4%	10.6%	0.0%
5. 不満	1.2%	1.4%	1.1%	0.0%
無回答または無効回答	10.2%	10.6%	9.8%	25.0%

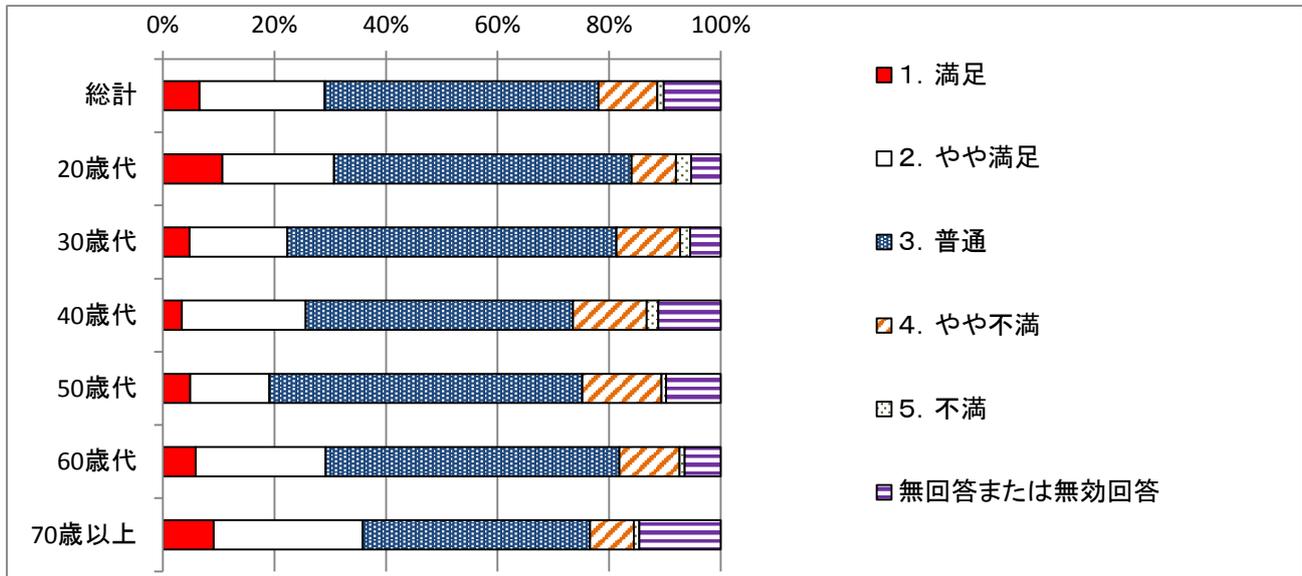


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 78.1%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 11.7%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 0.9%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 0.1%高い。

【年代別】

問 29	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	6.6%	10.7%	4.8%	3.4%	4.9%	5.9%	9.1%	11.1%
2. やや満足	22.4%	20.0%	17.5%	22.2%	14.2%	23.3%	26.7%	22.2%
3. 普通	49.1%	53.3%	59.0%	47.9%	56.1%	52.6%	40.8%	44.4%
4. やや不満	10.5%	8.0%	11.4%	13.2%	14.2%	10.8%	7.8%	11.1%
5. 不満	1.2%	2.7%	1.8%	2.1%	0.8%	0.9%	1.0%	0.0%
無回答または無効回答	10.2%	5.3%	5.5%	11.2%	9.8%	6.5%	14.6%	11.2%



○集計結果の概要（年代別）

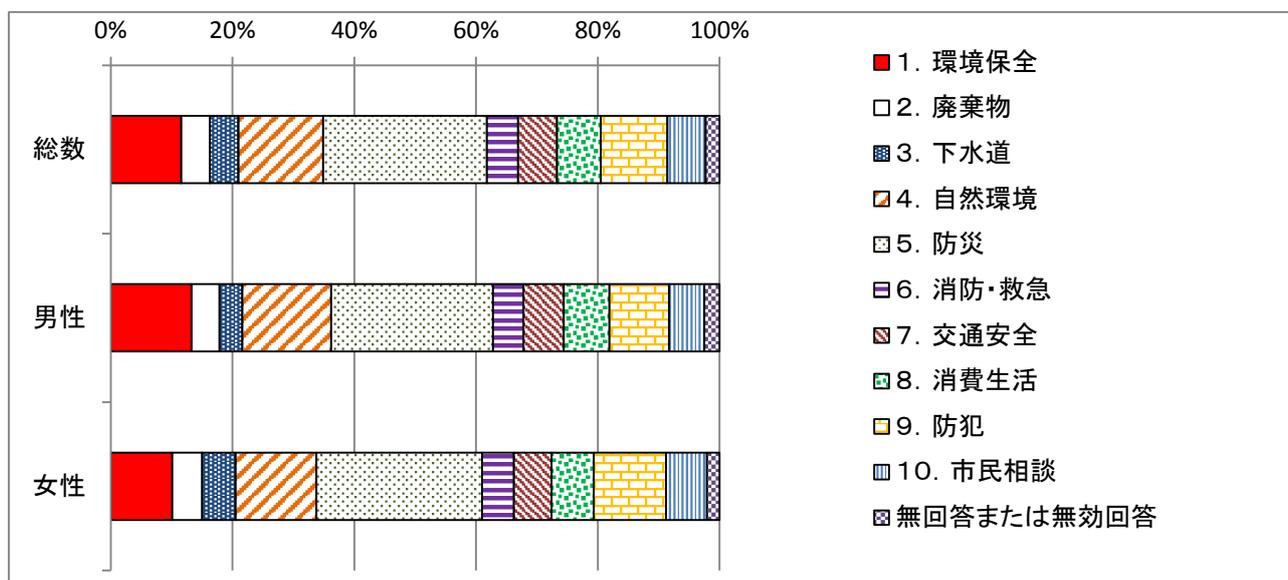
- 「満足」「やや満足」と回答した方の割合については、70歳以上（35.8%）と20歳代（30.7%）で30%を超えている。
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、40歳代で73.5%と他の年代よりもやや低くなっているが、他の年代では80%前後であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

### 問 30【第 2 章の重要な項目】

第 2 章「自然とともに暮らすまち」（問 1 9～問 2 8）の中で、あなたが特に「重要と考える項目」をお聞かせください

#### 【性別】

問 30	総数	男性	女性	性別無回答
1. 環境保全	11.6%	13.3%	10.1%	25.0%
2. 廃棄物	4.7%	4.6%	4.9%	0.0%
3. 下水道	4.7%	3.7%	5.5%	0.0%
4. 自然環境	13.9%	14.6%	13.3%	0.0%
5. 防災	26.9%	26.6%	27.2%	25.0%
6. 消防・救急	5.1%	5.0%	5.2%	0.0%
7. 交通安全	6.4%	6.6%	6.2%	0.0%
8. 消費生活	7.2%	7.5%	6.9%	0.0%
9. 防犯	10.9%	9.8%	11.9%	0.0%
10. 市民相談	6.3%	5.8%	6.7%	0.0%
無回答または無効回答	2.3%	2.5%	2.1%	50.0%

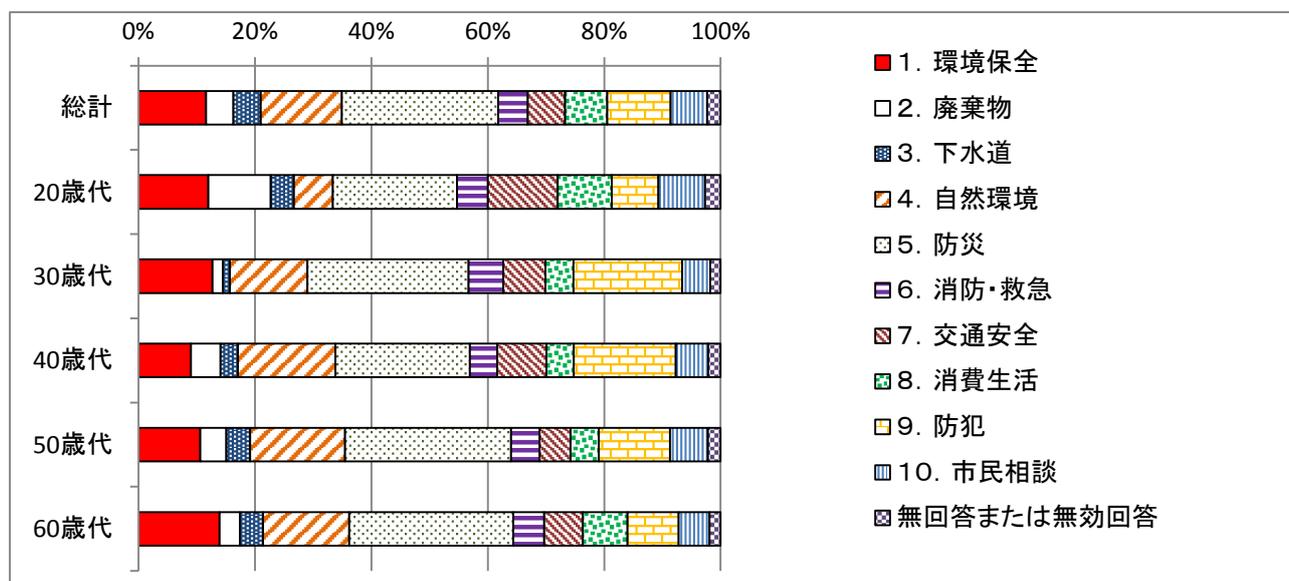


#### ○集計結果の概要（性別）

- 最も重要と考えられている項目は防災（回答率 26.9%）で、次いで自然環境（13.9%）、環境保全施策（11.6%）、防犯（10.9%）となっている。
- 男女別で選択肢ごとの回答率に大きな差は見られないが、「環境保全」「自然環境」などは男性のほうが回答率が高い一方で、「防災」「防犯」などは女性のほうが回答率が高い。

### 【年代別】

問 30	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 環境保全	11.6%	12.0%	12.7%	9.0%	10.6%	13.9%	10.9%	11.1%
2. 廃棄物	4.7%	10.7%	1.8%	5.1%	4.5%	3.5%	5.8%	0.0%
3. 下水道	4.7%	4.0%	1.2%	3.0%	4.1%	4.0%	7.3%	0.0%
4. 自然環境	13.9%	6.7%	13.3%	16.7%	16.3%	14.8%	12.2%	11.1%
5. 防災	26.9%	21.3%	27.7%	23.1%	28.5%	28.2%	27.4%	22.2%
6. 消防・救急	5.1%	5.3%	6.0%	4.7%	4.9%	5.3%	5.0%	0.0%
7. 交通安全	6.4%	12.0%	7.2%	8.5%	5.3%	6.6%	5.0%	0.0%
8. 消費生活	7.2%	9.3%	4.8%	4.7%	4.9%	7.7%	9.1%	0.0%
9. 防犯	10.9%	8.0%	18.7%	17.5%	12.2%	8.8%	7.9%	0.0%
10. 市民相談	6.3%	8.0%	4.8%	5.6%	6.5%	5.3%	7.6%	0.0%
無回答または無効回答	2.3%	2.7%	1.8%	2.1%	2.2%	1.9%	1.8%	55.6%



### ○集計結果の概要（年代別）

- 「環境保全」と回答した方の割合は 40 歳代が 9.0%（年代別最少）と、唯一回答率が 10%を割っているが、「自然環境」と回答した方は 16.7%で、全年代で最も高い。
- 「廃棄物」「交通安全」については、20 歳代のみが 10%を超えている一方で、「自然環境」と回答した 20 歳代の方の割合は低く、他の年代の約半分以下となっている。
- 「防犯」については、30 歳代・40 歳代で回答率が高くなっており、子育て世帯が「防犯」を重要視していることが考えられる。

## 調査の結果を受けて（第2章）

第2章で最も重要と考えられている項目は、防災であった。全ての年代が防災を最も重要な項目と回答していることから、引き続き、災害に強いまちづくりを推進していくことが必要である。

第2章で2番目に重要と考えられている項目は、自然環境であった。調査結果から多くの方が概ね満足していると考えられるため、引き続き、豊かな自然を生かした潤いあるまちづくりを進めていくことが求められている。

第2章で3番目に重要と考えられている項目は、環境保全施策であった。調査結果から多くの方が概ね満足していると考えられるため、引き続き、環境への負荷の少ないまちづくりを進めていくことが求められている。

## 調査結果（第3章）

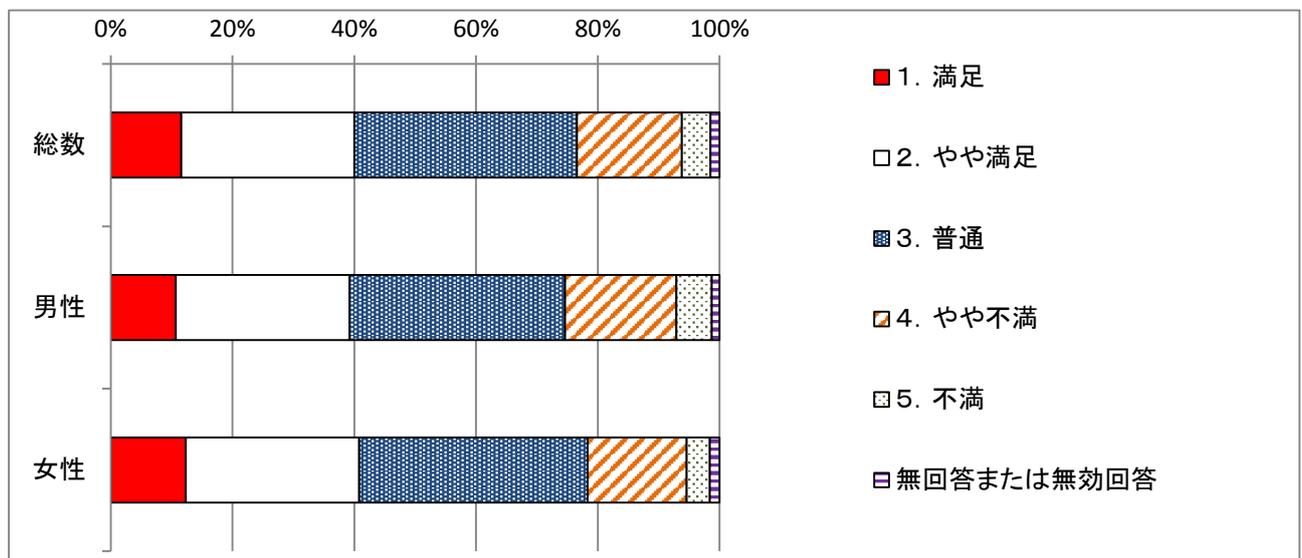
「大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち」

### 問 31 【観光】

温泉に加え、自然景観や特産品、文化、スポーツなど、独自の地域資源を活かした観光客誘致の環境が整っている

#### 【性別】

問 31	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	11.6%	10.7%	12.3%	25.0%
2. やや満足	28.4%	28.5%	28.5%	0.0%
3. 普通	36.6%	35.4%	37.5%	50.0%
4. やや不満	17.2%	18.3%	16.3%	25.0%
5. 不満	4.7%	5.8%	3.8%	0.0%
無回答または無効回答	1.5%	1.3%	1.6%	0.0%

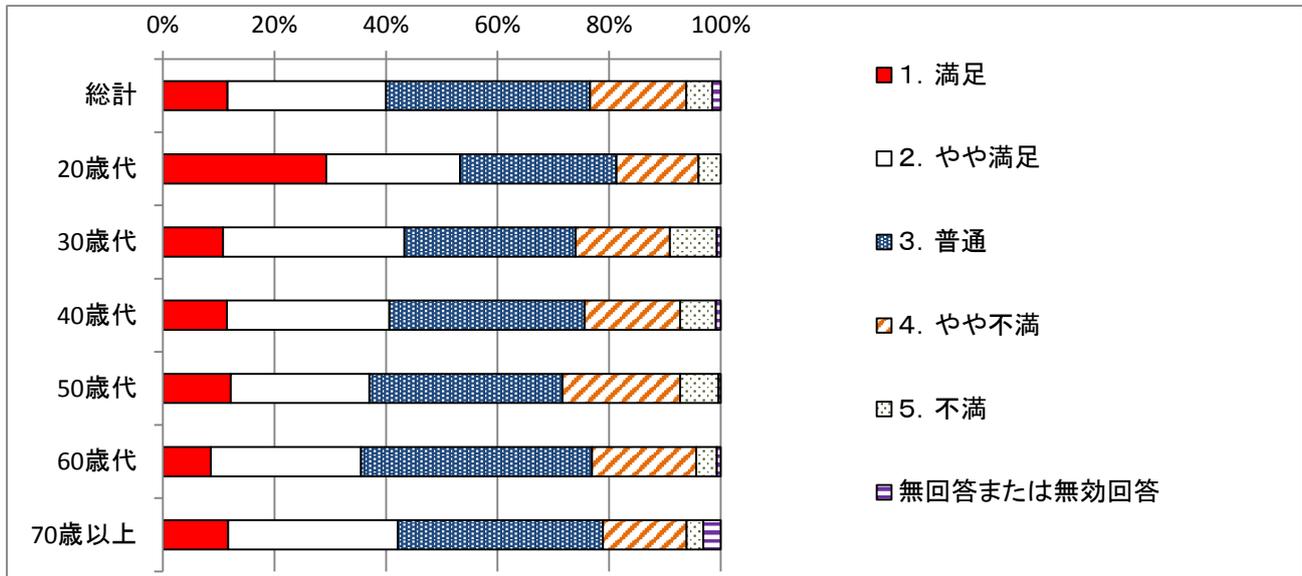


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 76.6%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 21.9%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 3.7%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 4.0%高い。

【年代別】

問 31	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	11.6%	29.3%	10.8%	11.5%	12.2%	8.6%	11.7%	11.1%
2. やや満足	28.4%	24.0%	32.5%	29.1%	24.8%	26.9%	30.4%	22.2%
3. 普通	36.6%	28.0%	30.7%	35.0%	34.6%	41.4%	36.8%	55.6%
4. やや不満	17.2%	14.7%	16.9%	17.1%	21.1%	18.7%	15.0%	11.1%
5. 不満	4.7%	4.0%	8.4%	6.4%	6.9%	3.7%	3.0%	0.0%
無回答または無効回答	1.5%	0.0%	0.7%	0.9%	0.4%	0.7%	3.1%	0.0%



○集計結果の概要（年代別）

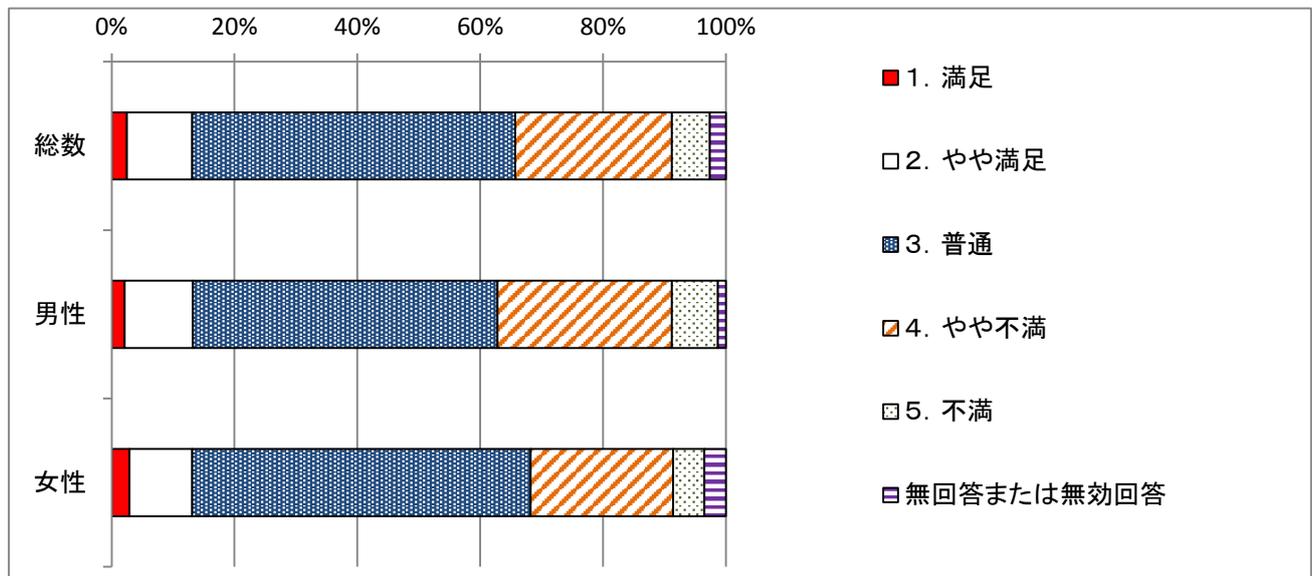
- 「満足」「やや満足」と回答した方については、20歳代で過半数に達している。
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、どの年代でも約70%～約80%であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

### 問 32【経済循環】

産学官の連携や異業種交流により新しい事業が創出され、地域内の経済活動が円滑に循環する環境が整っている

#### 【性別】

問 32	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	2.5%	2.1%	2.9%	0.0%
2. やや満足	10.6%	11.1%	10.2%	0.0%
3. 普通	52.6%	49.6%	55.1%	50.0%
4. やや不満	25.5%	28.4%	23.2%	25.0%
5. 不満	6.2%	7.5%	5.1%	25.0%
無回答または無効回答	2.6%	1.3%	3.5%	0.0%

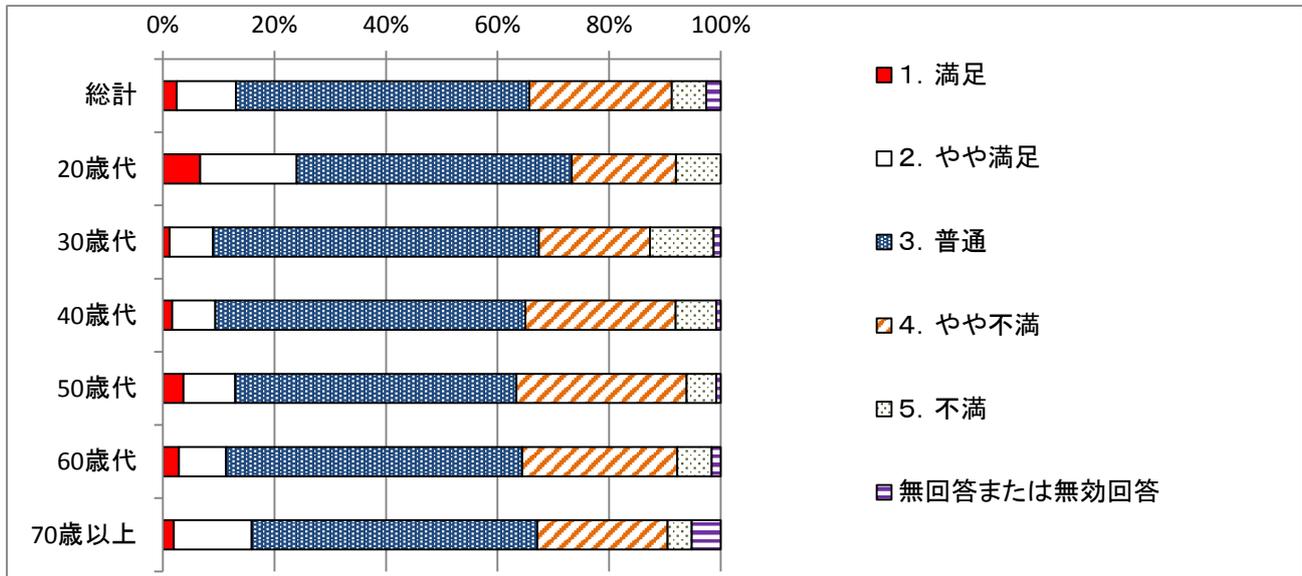


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 65.7%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 31.7%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 5.4%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 7.6%高い。

【年代別】

問 32	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	2.5%	6.7%	1.2%	1.7%	3.7%	2.9%	2.0%	0.0%
2. やや満足	10.6%	17.3%	7.8%	7.7%	9.3%	8.4%	13.9%	0.0%
3. 普通	52.6%	49.3%	58.4%	55.6%	50.4%	53.1%	51.2%	33.3%
4. やや不満	25.5%	18.7%	19.9%	26.9%	30.5%	27.8%	23.4%	44.5%
5. 不満	6.2%	8.0%	11.4%	7.3%	5.3%	6.2%	4.3%	22.2%
無回答または無効回答	2.6%	0.0%	1.3%	0.8%	0.8%	1.6%	5.2%	0.0%



○集計結果の概要（年代別）

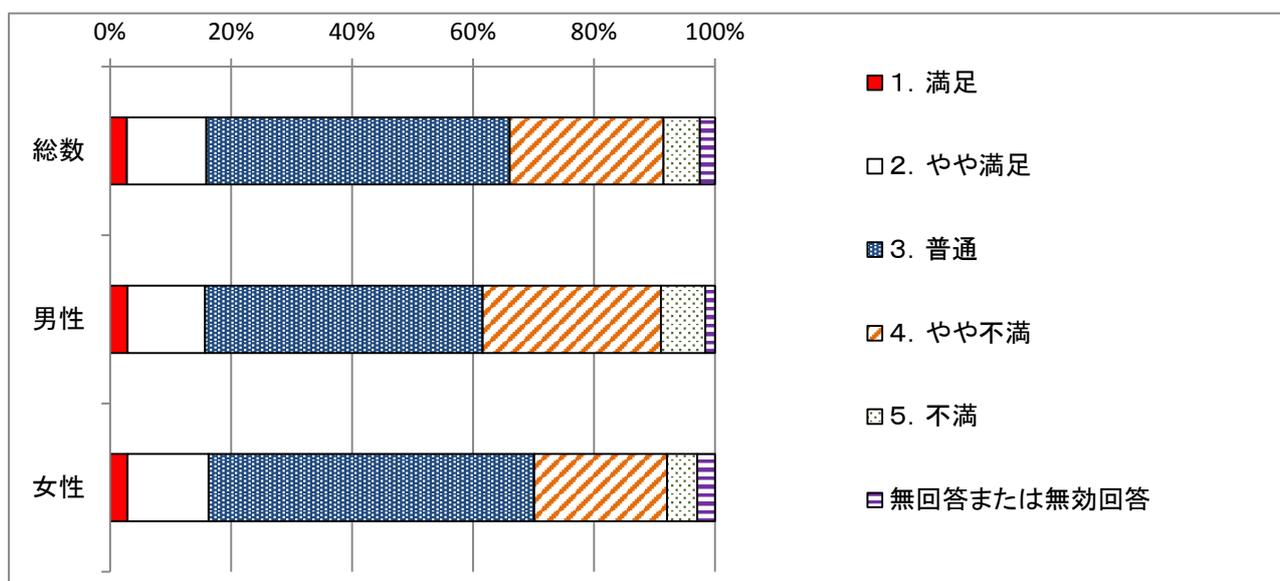
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、どの年代でも 60%を超えているほか、全体で 65.7%となっており、3人に2人程度が「満足」「やや満足」「普通」と回答している。

### 問 33 【地場産業】

地域の資源や技術を活用した地場製品の創出や新たな技術やサービスの事業化を支援する体制が整っている

#### 【性別】

問 33	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	2.8%	2.9%	2.9%	0.0%
2. やや満足	13.1%	12.8%	13.4%	0.0%
3. 普通	50.2%	45.9%	53.8%	50.0%
4. やや不満	25.4%	29.5%	22.0%	25.0%
5. 不満	6.0%	7.3%	5.0%	0.0%
無回答または無効回答	2.5%	1.6%	2.9%	25.0%

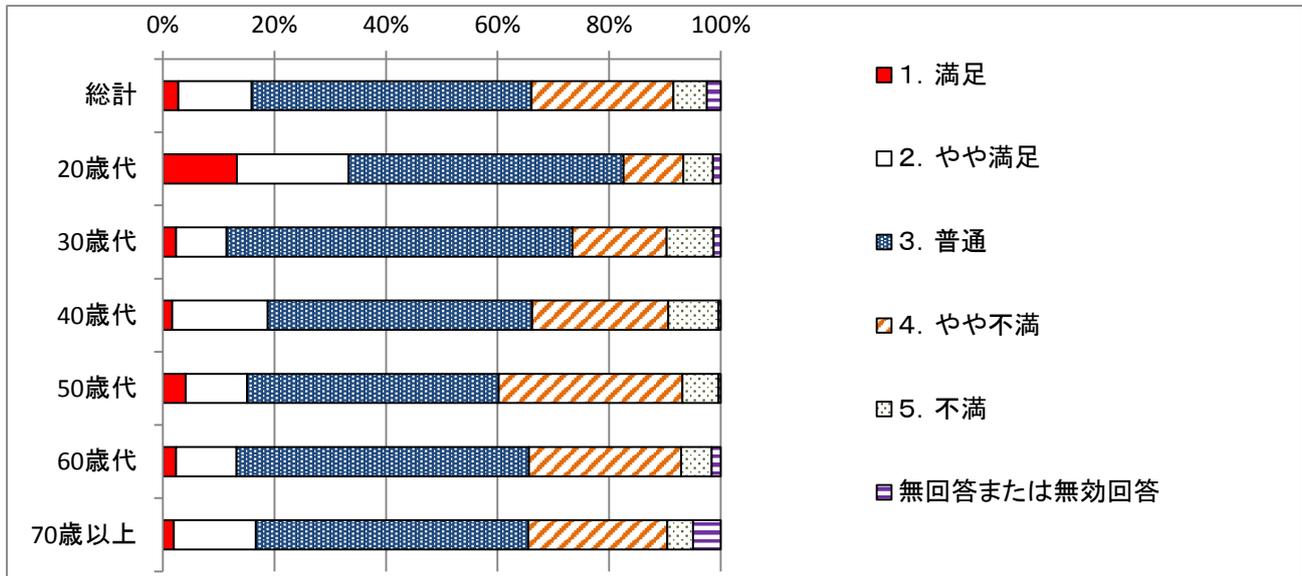


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 66.1%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 31.4%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 8.5%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 9.8%高い。

### 【年代別】

問 33	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	2.8%	13.3%	2.4%	1.7%	4.1%	2.4%	2.0%	0.0%
2. やや満足	13.1%	20.0%	9.0%	17.1%	11.0%	10.8%	14.7%	0.0%
3. 普通	50.2%	49.3%	62.0%	47.4%	45.1%	52.4%	48.8%	33.3%
4. やや不満	25.4%	10.7%	16.9%	24.4%	32.9%	27.3%	24.9%	55.6%
5. 不満	6.0%	5.3%	8.4%	9.0%	6.5%	5.5%	4.6%	0.0%
無回答または無効回答	2.5%	1.4%	1.3%	0.4%	0.4%	1.6%	5.0%	11.1%



#### ○集計結果の概要（年代別）

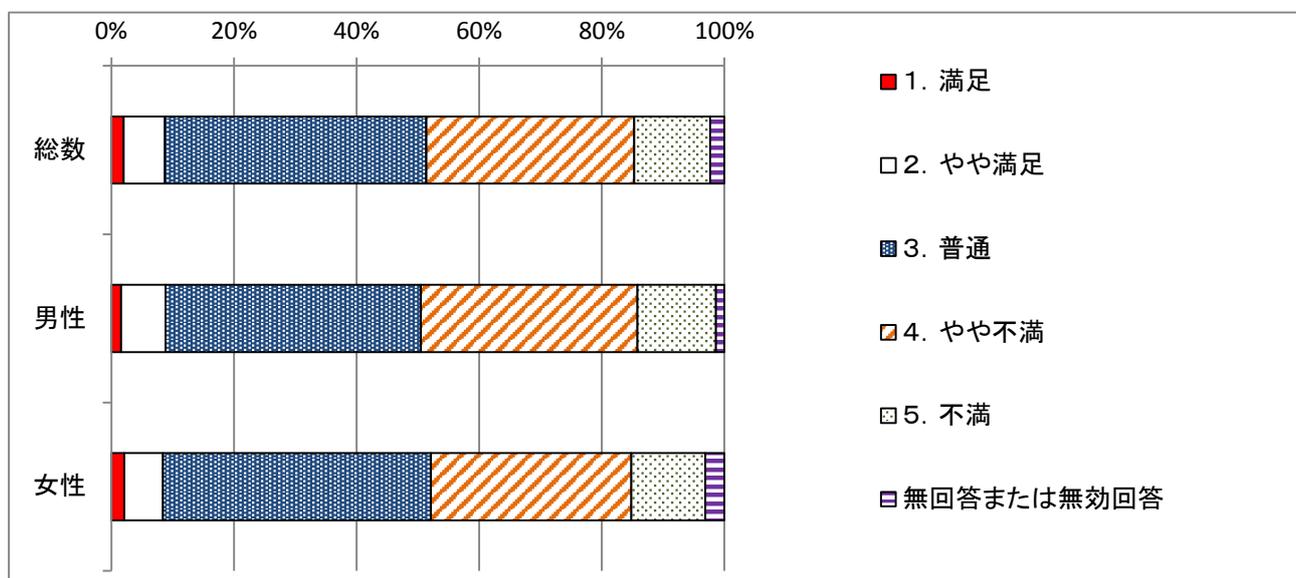
- 他の年代と比較して 20 歳代の方は「地場産業」の満足度が高く、「満足」「やや満足」と回答した方の割合は他の年代の約 2 倍以上となっているほか、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合は 82.6%となっている。
- 他の年代でも、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合は 60%を超え、全体で 66.1%となっており、3 人に 2 人程度が「満足」「やや満足」「普通」と回答している。

### 問 34【雇用・就業】

年齢・性別を問わず就労の場が確保でき、誰もが安心して生涯を通して働ける支援体制が整っている

#### 【性別】

問 34	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	2.0%	1.6%	2.1%	25.0%
2. やや満足	6.7%	7.2%	6.3%	0.0%
3. 普通	42.7%	41.7%	43.7%	0.0%
4. やや不満	33.9%	35.3%	32.7%	50.0%
5. 不満	12.4%	12.8%	12.1%	0.0%
無回答または無効回答	2.3%	1.4%	3.1%	25.0%

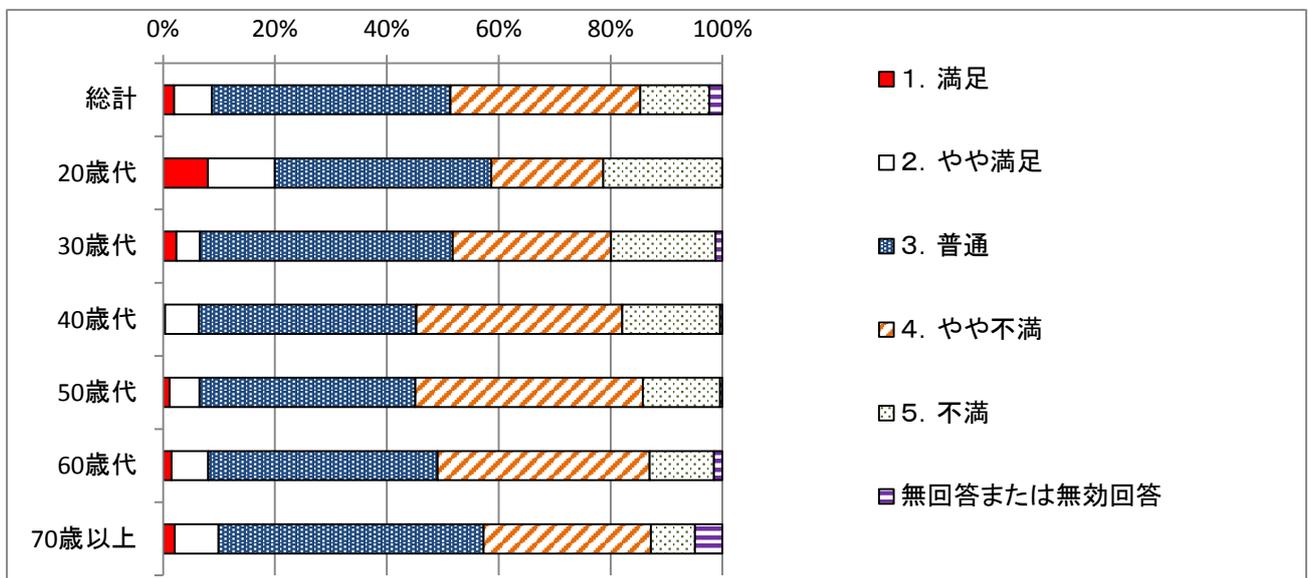


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は51.4%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合46.3%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが1.6%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが3.3%高い。

【年代別】

問 34	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	2.0%	8.0%	2.4%	0.4%	1.2%	1.5%	2.1%	11.1%
2. やや満足	6.7%	12.0%	4.2%	6.0%	5.3%	6.6%	7.8%	0.0%
3. 普通	42.7%	38.7%	45.2%	38.9%	38.6%	41.0%	47.4%	11.1%
4. やや不満	33.9%	20.0%	28.3%	36.8%	40.7%	37.9%	29.9%	66.7%
5. 不満	12.4%	21.3%	18.7%	17.5%	13.8%	11.5%	7.9%	0.0%
無回答または無効回答	2.3%	0.0%	1.2%	0.4%	0.4%	1.5%	4.9%	11.1%



○集計結果の概要（年代別）

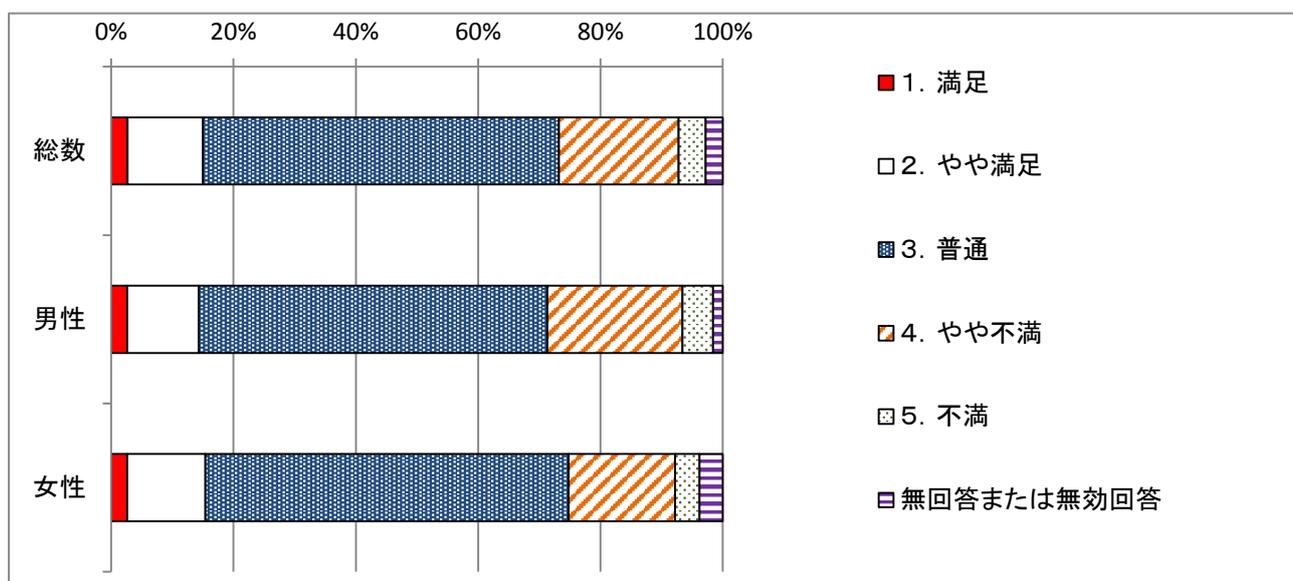
- 40歳代と50歳代で、「やや不満」「不満」と回答した方が過半数に達しているものの、全体で「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は51.4%で過半数に達している。

### 問 35【農業・漁業】

自然環境を守りながら、観光産業と連携した特色ある農業・漁業を育成する支援体制と共に、地産地消を促す環境が整っている

#### 【性別】

問 35	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	2.7%	2.6%	2.6%	25.0%
2. やや満足	12.3%	11.7%	12.8%	0.0%
3. 普通	58.2%	57.0%	59.4%	25.0%
4. やや不満	19.6%	22.1%	17.4%	25.0%
5. 不満	4.4%	5.0%	4.0%	0.0%
無回答または無効回答	2.8%	1.6%	3.8%	25.0%

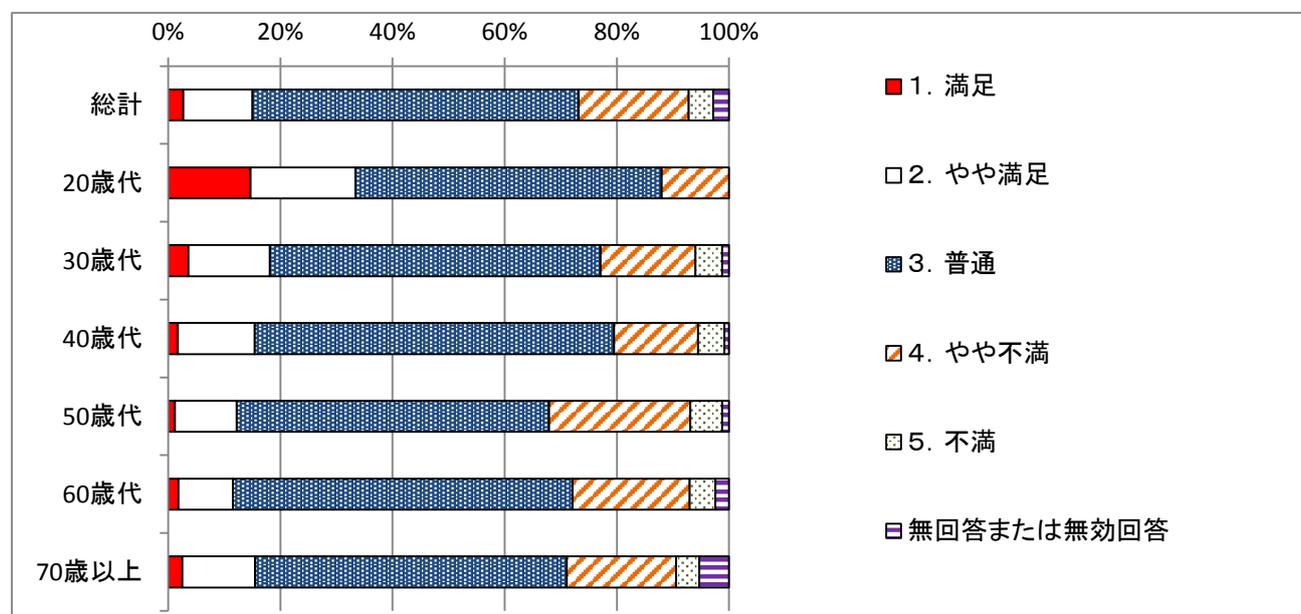


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 73.2%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 24.0%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 3.5%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 5.7%高い。

### 【年代別】

問 35	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	2.7%	14.7%	3.6%	1.7%	1.2%	1.8%	2.5%	11.1%
2. やや満足	12.3%	18.7%	14.5%	13.7%	11.0%	9.7%	13.0%	0.0%
3. 普通	58.2%	54.6%	59.0%	64.1%	55.7%	60.6%	55.6%	44.4%
4. やや不満	19.6%	12.0%	16.9%	15.0%	25.2%	20.9%	19.5%	33.3%
5. 不満	4.4%	0.0%	4.8%	4.7%	5.7%	4.6%	4.1%	0.0%
無回答または無効回答	2.8%	0.0%	1.2%	0.8%	1.2%	2.4%	5.3%	11.2%



#### ○集計結果の概要（年代別）

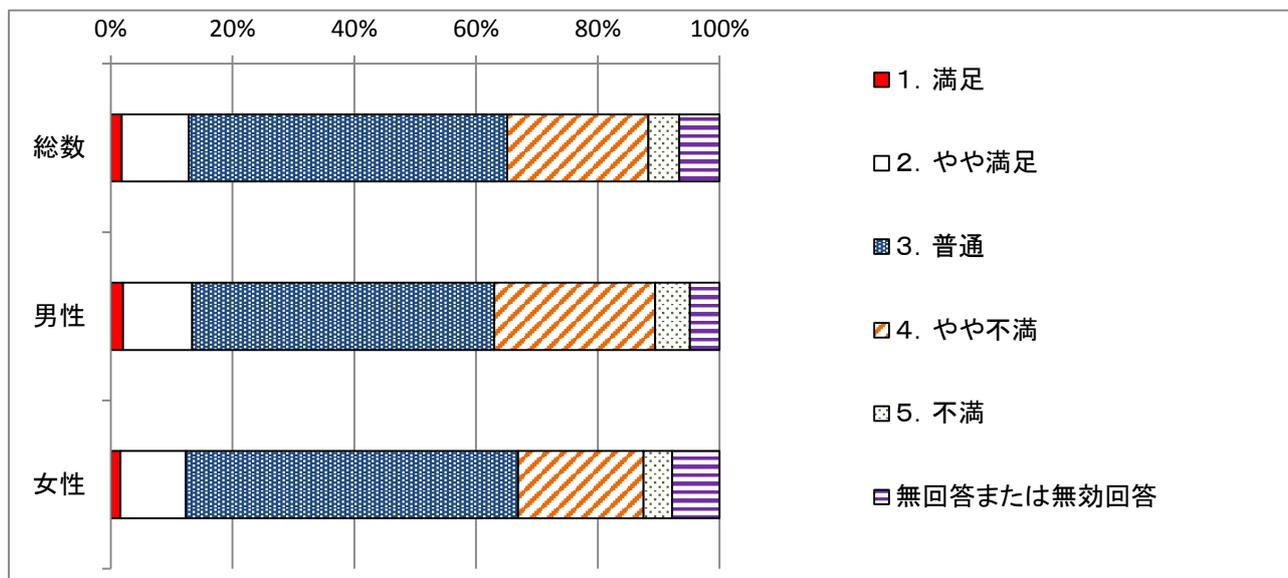
- 他の年代と比較して 20 歳代の方は「農業・漁業」の満足度が高く、「満足」「やや満足」と回答した方の割合が 30%を超えているほか、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合は 88.0%に達している。
- 他の年代でも、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合は約 70%～約 80%であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

### 問 36【第 3 章の総合的な満足度】

第 3 章「大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち」（問 3 1～問 3 5）について、あなたの総合的な「満足度」をお聞かせください

#### 【性別】

問 36	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	1.8%	2.0%	1.6%	25.0%
2. やや満足	11.0%	11.4%	10.7%	0.0%
3. 普通	52.3%	49.6%	54.6%	25.0%
4. やや不満	23.2%	26.4%	20.6%	25.0%
5. 不満	5.1%	5.7%	4.7%	0.0%
無回答または無効回答	6.6%	4.9%	7.8%	25.0%

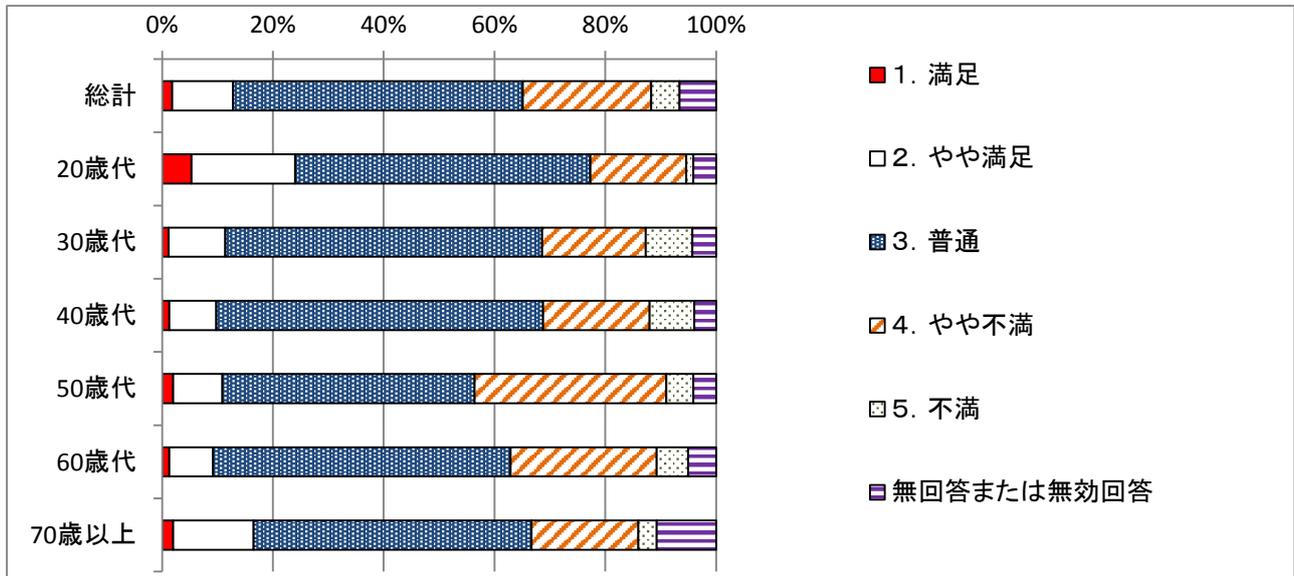


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 65.1%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 28.3%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 3.9%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 6.8%高い。

### 【年代別】

問 36	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	1.8%	5.3%	1.2%	1.3%	2.0%	1.3%	2.0%	11.1%
2. やや満足	11.0%	18.7%	10.2%	8.5%	8.9%	7.9%	14.5%	0.0%
3. 普通	52.3%	53.3%	57.2%	59.0%	45.5%	53.7%	50.2%	33.3%
4. やや不満	23.2%	17.3%	18.7%	19.2%	34.6%	26.4%	19.3%	44.4%
5. 不満	5.1%	1.3%	8.4%	8.1%	4.9%	5.7%	3.3%	0.0%
無回答または無効回答	6.6%	4.1%	4.3%	3.9%	4.1%	5.0%	10.7%	11.2%



#### ○集計結果の概要（年代別）

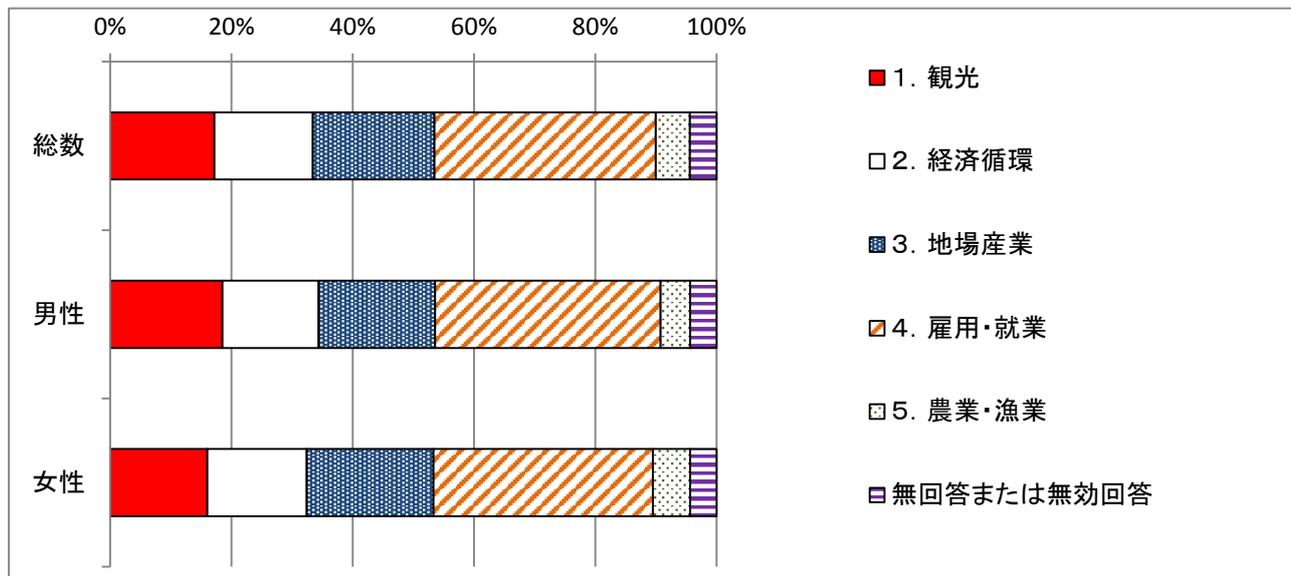
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、年代によって差が大きく出ており、20歳代では77.3%（年代別最多）であるのに対して、50歳代では56.4%（年代別最少）となっている。
- 全体で65.1%であり、3人に2人程度が「満足」「やや満足」「普通」と回答している。

### 問 37【第3章の重要な項目】

第3章「大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち」（問31～問35）の中で、あなたが特に「重要と考える項目」をお聞かせください

#### 【性別】

問 37	総数	男性	女性	性別無回答
1. 観光	17.2%	18.5%	16.0%	25.0%
2. 経済循環	16.2%	15.9%	16.4%	25.0%
3. 地場産業	20.1%	19.2%	20.9%	0.0%
4. 雇用・就業	36.5%	37.2%	36.2%	0.0%
5. 農業・漁業	5.6%	4.9%	6.2%	0.0%
無回答または無効回答	4.4%	4.3%	4.3%	50.0%

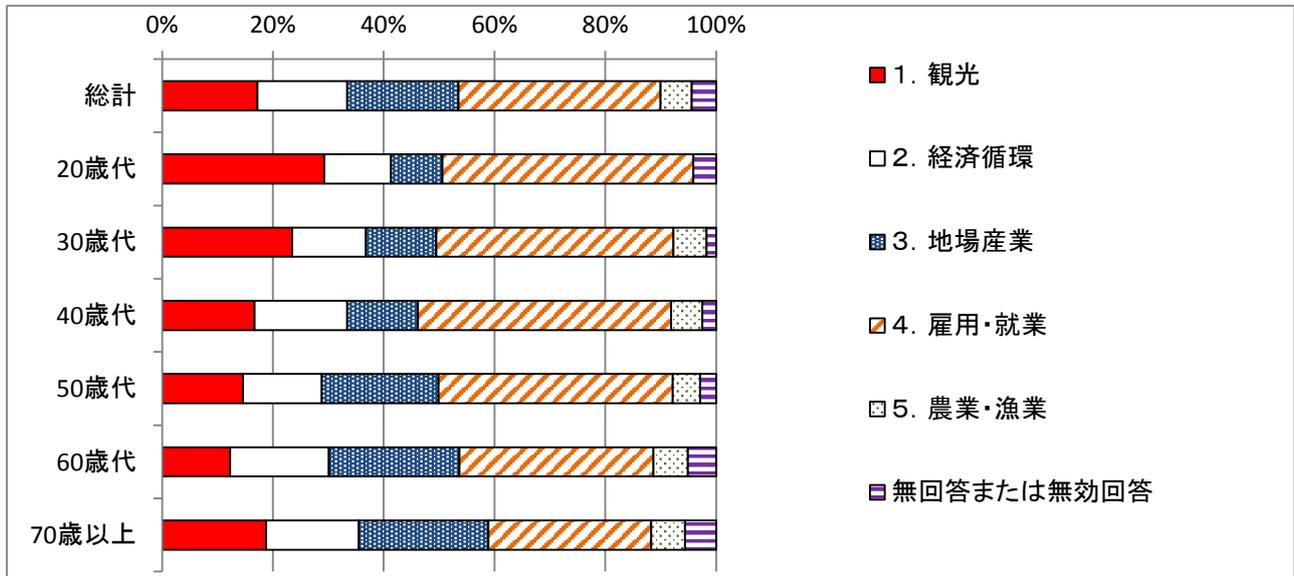


#### ○集計結果の概要（性別）

- 最も重要だと考えられている項目は雇用対策・就業支援（36.5%）で、3人に1人は雇用対策・就業支援が重要だと答えている。
- 男女別で選択肢ごとの回答率に大きな差はないが、男性は女性よりも観光産業を重要と考えているのに対し、女性は男性よりも地場産業や農業・漁業を重要と考えている。

### 【年代別】

問 37	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 観光	17.2%	29.3%	23.5%	16.7%	14.6%	12.3%	18.8%	11.1%
2. 経済循環	16.2%	12.0%	13.3%	16.7%	14.2%	17.8%	16.7%	33.3%
3. 地場産業	20.1%	9.3%	12.7%	12.8%	21.1%	23.6%	23.4%	0.0%
4. 雇用・就業	36.5%	45.3%	42.8%	45.7%	42.3%	35.0%	29.4%	11.1%
5. 農業・漁業	5.6%	0.0%	6.0%	5.6%	4.9%	6.2%	6.1%	0.0%
無回答または無効回答	4.4%	4.1%	1.7%	2.5%	2.9%	5.1%	5.6%	44.5%



#### ○集計結果の概要（年代別）

- 「観光」については、20 歳代や 30 歳代で回答率が 20%を超えている。
- 「地場産業」については、年齢の高い世代ほど重要と考えている。
- 「雇用・就業」については、現役世代の多い 20 歳代から 50 歳代までで回答率が 40%を超えているが、定年退職されている方も多い 60 歳代や 70 歳以上ではやや回答率が下がっている。

## 調査の結果を受けて（第3章）

第3章で最も重要と考えられている項目は、雇用対策・就業支援であった。全ての年代が最も重要な項目と回答しているが、他の項目に比べるとやや満足度が低いことから、雇用の安定と快適な就業環境づくりをより一層推進していく必要がある。

第3章で2番目に重要と考えられている項目は、地場産業であった。調査結果から一定の方が概ね満足していると考えられるが、現役世代の多い30歳代・40歳代・50歳代でやや満足度が低かったことから、中小企業者等の振興に向けた取組をより一層進めていく必要がある。

第3章で3番目に重要と考えられている項目は、観光産業であった。調査結果から多くの方が概ね満足していると考えられるため、引き続き、魅力ある観光地づくりを進めていくことが求められている。

## 調査結果（第4章）

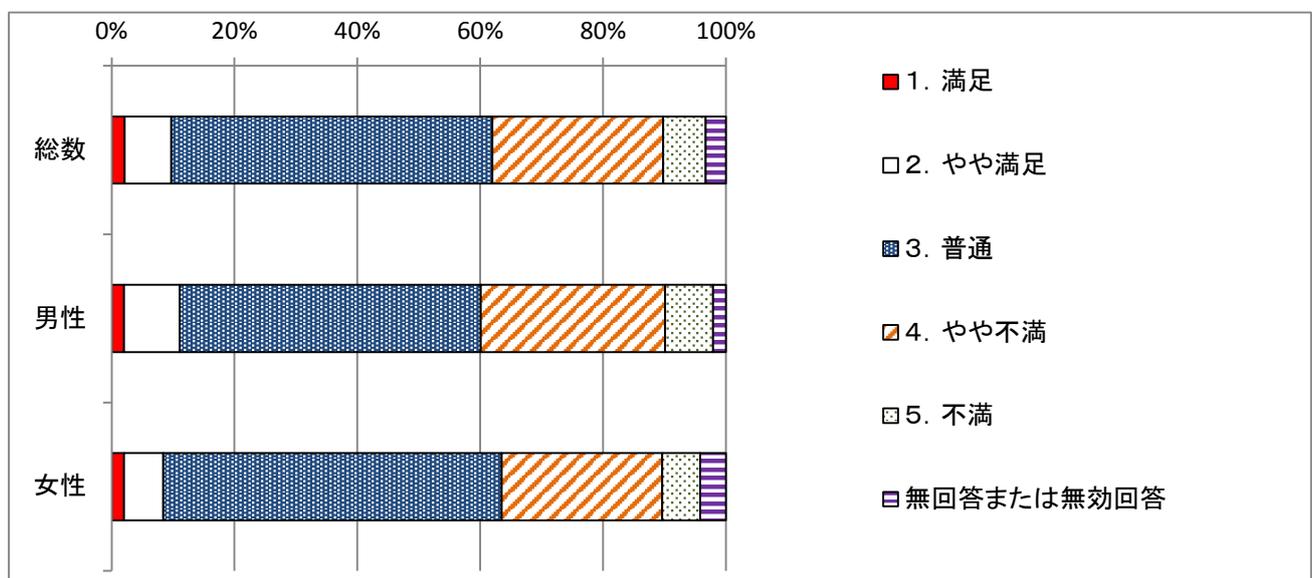
「調和の中でふるさとを演出するまち」

### 問 38【都市空間】

人口、産業など社会状況の変化を予測し、機能的で快適な都市空間を目指した施策が進められている

#### 【性別】

問 38	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	2.1%	2.0%	2.0%	25.0%
2. やや満足	7.6%	9.1%	6.4%	0.0%
3. 普通	52.3%	49.0%	55.1%	50.0%
4. やや不満	27.8%	30.0%	26.1%	0.0%
5. 不満	6.9%	7.8%	6.2%	0.0%
無回答または無効回答	3.3%	2.1%	4.2%	25.0%

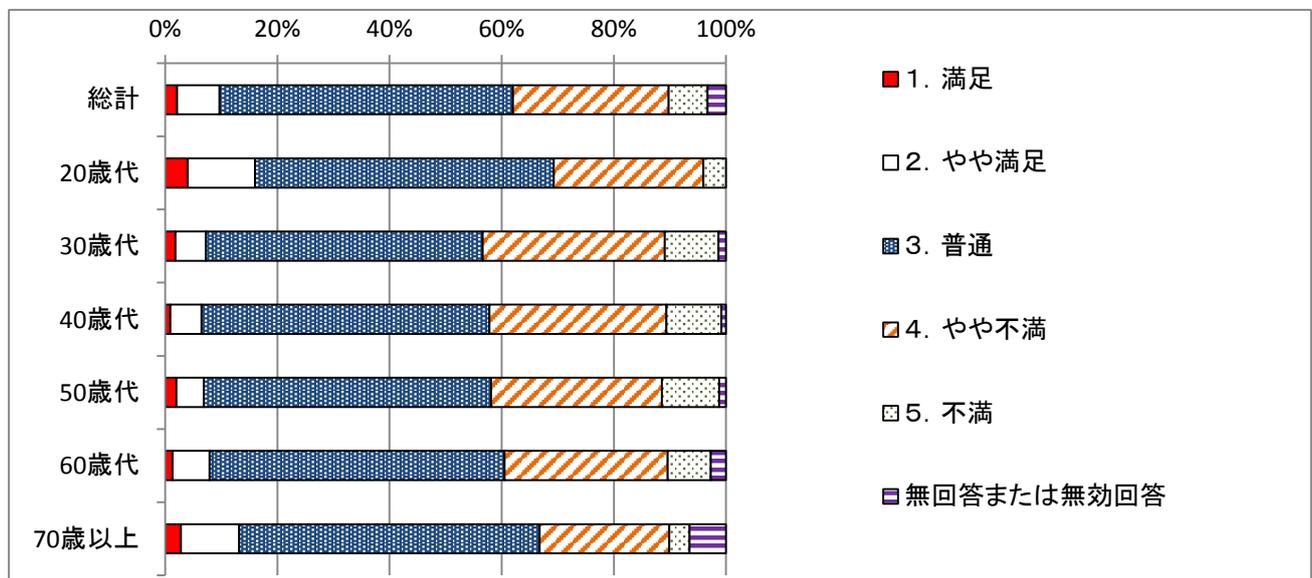


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 62.0%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 34.7%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 3.4%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 5.5%高い。

### 【年代別】

問 38	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	2.1%	4.0%	1.8%	0.9%	2.0%	1.3%	2.8%	11.1%
2. やや満足	7.6%	12.0%	5.4%	5.6%	4.9%	6.6%	10.4%	0.0%
3. 普通	52.3%	53.3%	49.4%	51.3%	51.2%	52.6%	53.6%	55.6%
4. やや不満	27.8%	26.7%	32.5%	31.6%	30.5%	29.1%	23.1%	22.2%
5. 不満	6.9%	4.0%	9.6%	9.8%	10.2%	7.7%	3.6%	0.0%
無回答または無効回答	3.3%	0.0%	1.3%	0.8%	1.2%	2.7%	6.5%	11.1%



#### ○集計結果の概要（年代別）

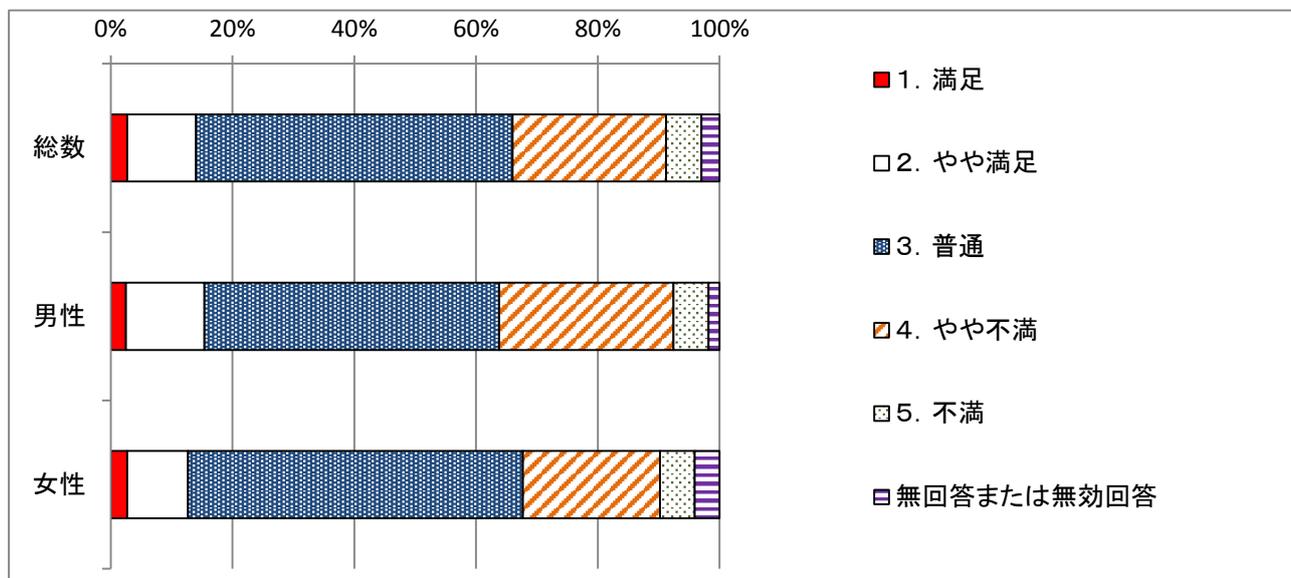
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、20歳代で69.3%、70歳以上で66.8%となっているほか、全体で62.0%であり、6割を超える方が「満足」「やや満足」「普通」と回答している。

### 問 39 【地域景観】

地域特性を活かした良好な景観を形成し保全する意識が市民の間に醸成され、官民一体となった取り組みが行われている

#### 【性別】

問 39	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	2.7%	2.5%	2.7%	25.0%
2. やや満足	11.3%	12.9%	10.0%	0.0%
3. 普通	52.0%	48.4%	55.0%	50.0%
4. やや不満	25.2%	28.6%	22.5%	0.0%
5. 不満	5.8%	5.8%	5.7%	0.0%
無回答または無効回答	3.0%	1.8%	4.1%	25.0%

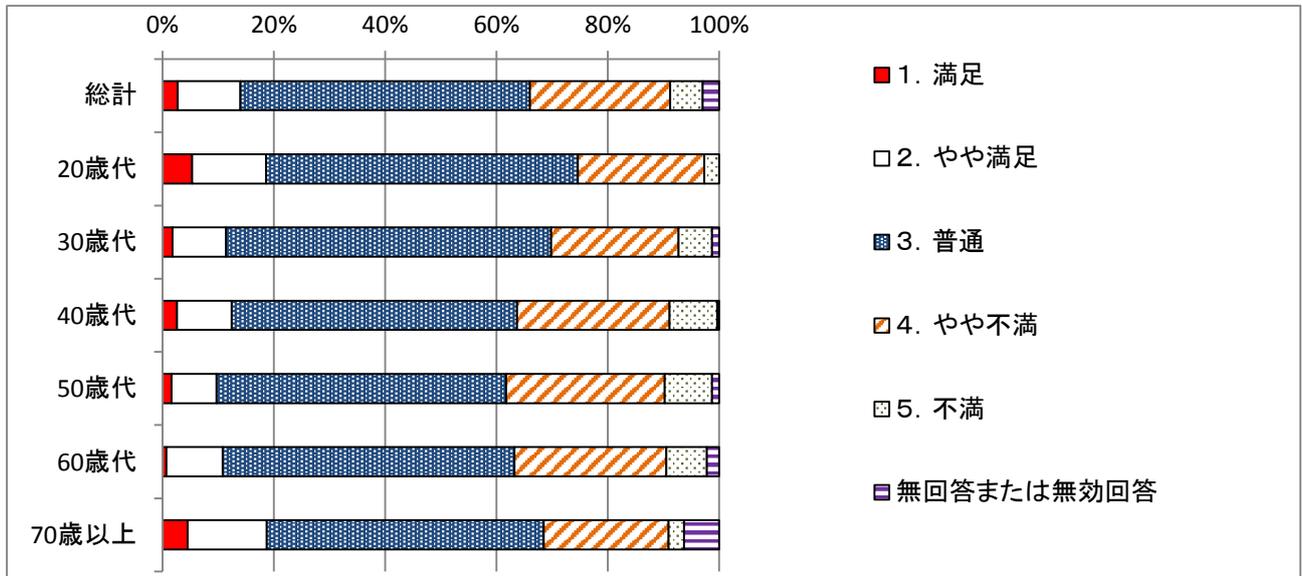


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 66.0%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 31.0%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 3.9%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 6.2%高い。

【年代別】

問 39	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	2.7%	5.3%	1.8%	2.6%	1.6%	0.7%	4.5%	11.1%
2. やや満足	11.3%	13.3%	9.6%	9.8%	8.1%	10.1%	14.2%	11.1%
3. 普通	52.0%	56.0%	58.4%	51.3%	52.0%	52.4%	49.8%	44.4%
4. やや不満	25.2%	22.7%	22.9%	27.4%	28.5%	27.3%	22.4%	22.2%
5. 不満	5.8%	2.7%	6.0%	8.5%	8.5%	7.3%	2.8%	0.0%
無回答または無効回答	3.0%	0.0%	1.3%	0.4%	1.3%	2.2%	6.3%	11.2%



○集計結果の概要（年代別）

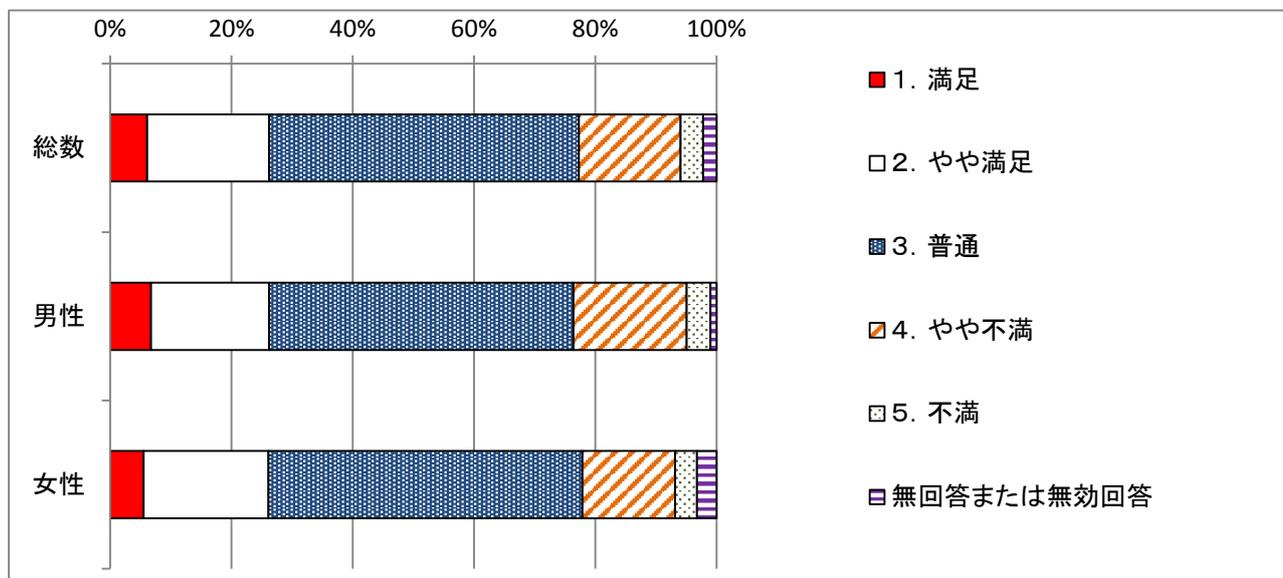
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、20歳代（74.6%）で70%を超えているほか、全体で66.0%であり、3人に2人程度が「満足」「やや満足」「普通」と回答している。

#### 問 40【住環境】

みどりの保全や公共施設（都市施設）の改善、身近な公園の整備、テレビ中継局の整備、良質な水の安定供給など、うるおいのある生活環境の整備がなされている

#### 【性別】

問 40	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	6.1%	6.7%	5.5%	25.0%
2. やや満足	20.1%	19.5%	20.6%	0.0%
3. 普通	51.1%	50.2%	51.8%	50.0%
4. やや不満	16.8%	18.7%	15.3%	0.0%
5. 不満	3.7%	3.9%	3.6%	0.0%
無回答または無効回答	2.2%	1.0%	3.2%	25.0%

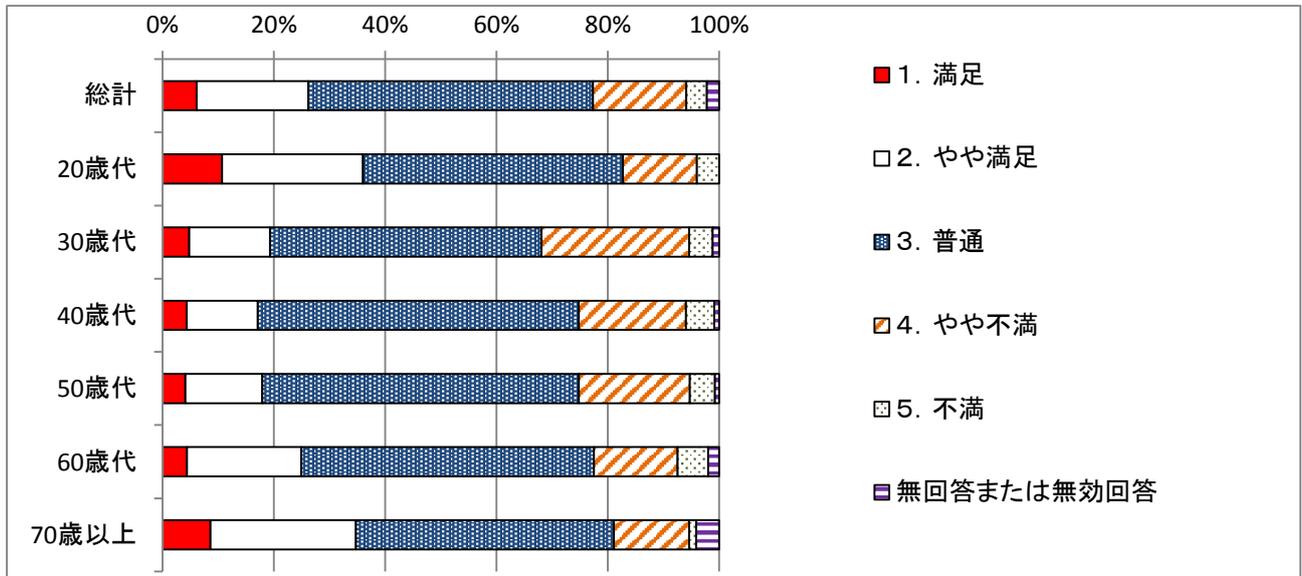


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 77.3%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 20.5%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 1.5%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 3.7%高い。

【年代別】

問 40	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	6.1%	10.7%	4.8%	4.3%	4.1%	4.4%	8.6%	11.1%
2. やや満足	20.1%	25.3%	14.5%	12.8%	13.8%	20.5%	26.1%	11.1%
3. 普通	51.1%	46.7%	48.8%	57.7%	56.9%	52.6%	46.4%	44.4%
4. やや不満	16.8%	13.3%	26.5%	19.2%	19.9%	15.0%	13.5%	22.2%
5. 不満	3.7%	4.0%	4.2%	5.1%	4.5%	5.5%	1.3%	0.0%
無回答または無効回答	2.2%	0.0%	1.2%	0.9%	0.8%	2.0%	4.1%	11.2%



○集計結果の概要（年代別）

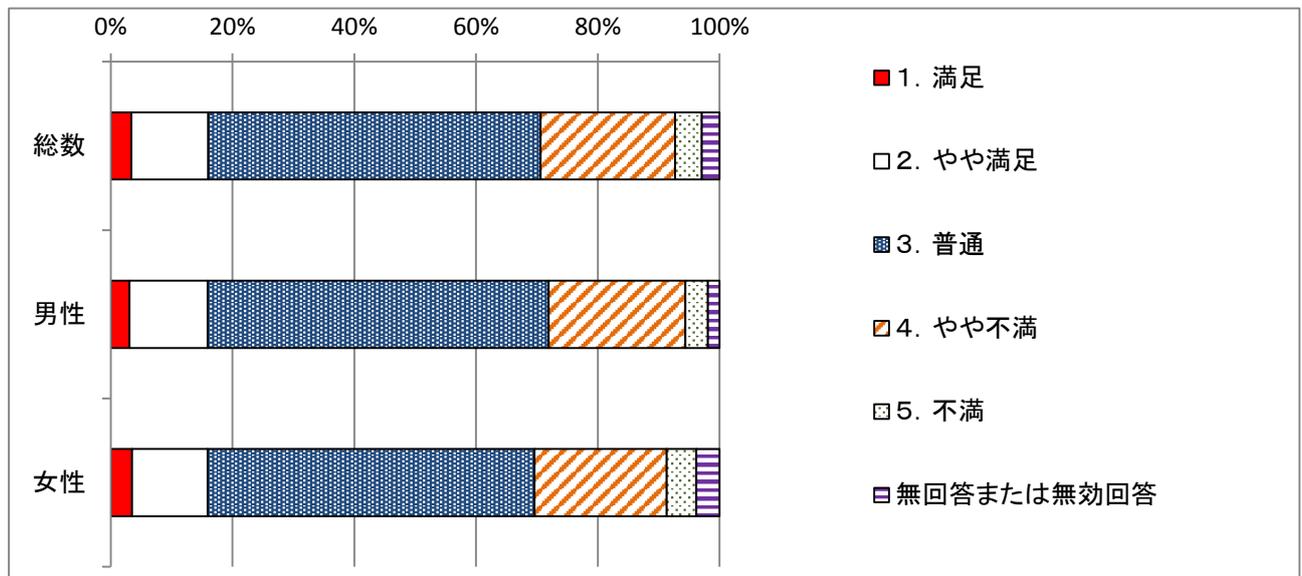
- 「満足」「やや満足」と答えた方の割合が高い年代は 20 歳代（36.0%）と 70 歳以上（34.7%）で、30%を超えている。
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、40 歳代・50 歳代・60 歳代で 70%を超えているほか、20 歳代・70 歳以上で 80%を超えており、全体で 77.3%で、多くの方が概ね満足していると考えられる。

### 問 41【居住空間】

安全・安心・快適な暮らしの基盤となる良質な住宅の確保や省エネ住宅の建設促進、ライフスタイルに合った住み替えができる住環境が整っている

#### 【性別】

問 41	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	3.4%	3.1%	3.5%	25.0%
2. やや満足	12.6%	12.8%	12.4%	0.0%
3. 普通	54.6%	56.0%	53.7%	25.0%
4. やや不満	22.1%	22.5%	21.7%	25.0%
5. 不満	4.4%	3.7%	4.9%	0.0%
無回答または無効回答	2.9%	1.9%	3.8%	25.0%

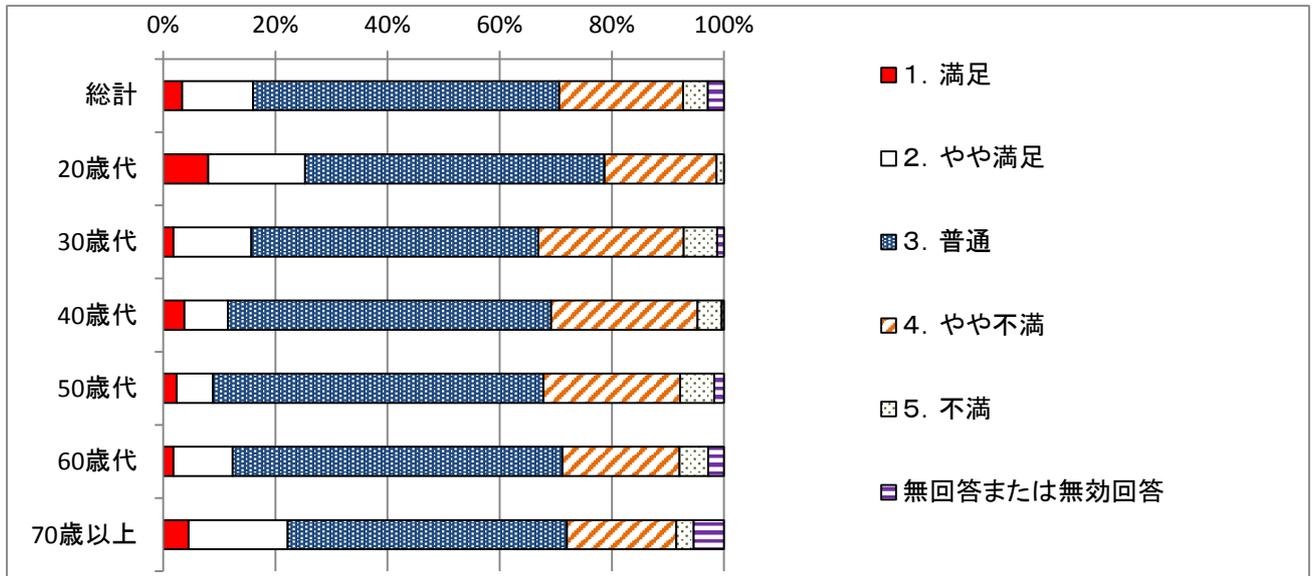


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 70.6%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 26.5%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については男性のほうが 2.3%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については女性のほうが 0.4%高い。

### 【年代別】

問 41	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	3.4%	8.0%	1.8%	3.8%	2.4%	1.8%	4.5%	11.1%
2. やや満足	12.6%	17.3%	13.9%	7.7%	6.5%	10.6%	17.7%	0.0%
3. 普通	54.6%	53.4%	51.2%	57.7%	58.9%	58.8%	49.8%	44.4%
4. やや不満	22.1%	20.0%	25.9%	26.1%	24.4%	20.9%	19.5%	33.3%
5. 不満	4.4%	1.3%	6.0%	4.3%	6.1%	5.1%	3.1%	0.0%
無回答または無効回答	2.9%	0.0%	1.2%	0.4%	1.7%	2.8%	5.4%	11.2%



#### ○集計結果の概要（年代別）

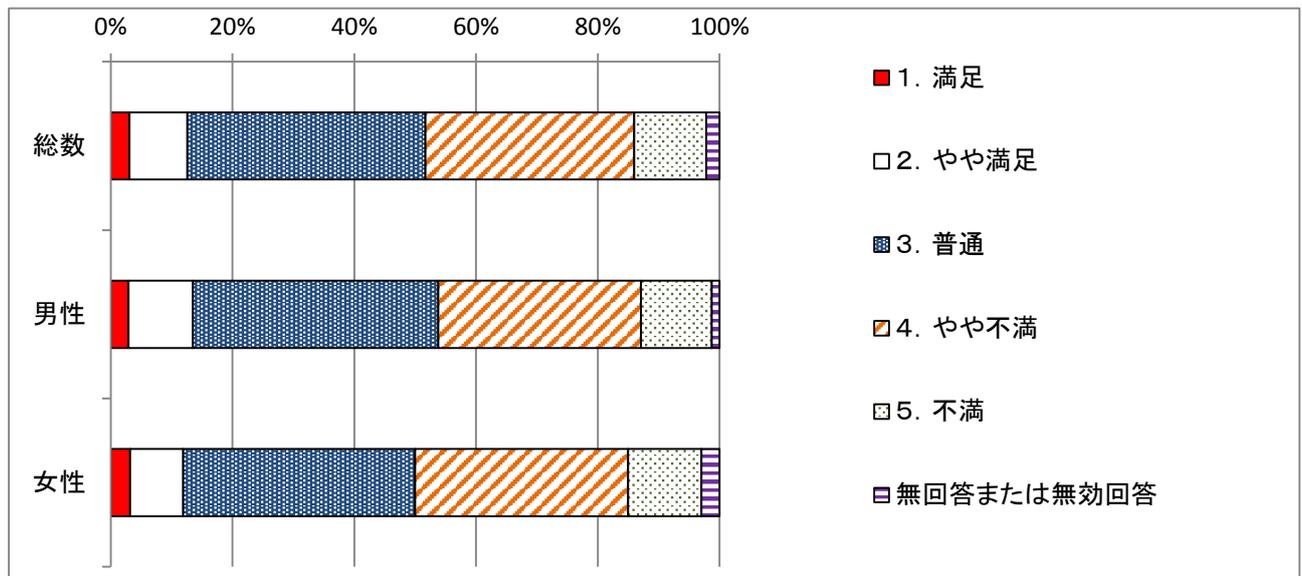
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、20歳で78.7%に達しているほか、他の年代でも70%前後であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

## 問 42【交通網】

障がい者や高齢者にも配慮した安全で利便性の高い生活道路の整備・維持や交通手段の確保が図られている

### 【性別】

問 42	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	3.1%	2.9%	3.2%	25.0%
2. やや満足	9.5%	10.6%	8.7%	0.0%
3. 普通	39.1%	40.3%	38.1%	25.0%
4. やや不満	34.3%	33.3%	35.0%	50.0%
5. 不満	11.8%	11.6%	12.0%	0.0%
無回答または無効回答	2.2%	1.3%	3.0%	0.0%

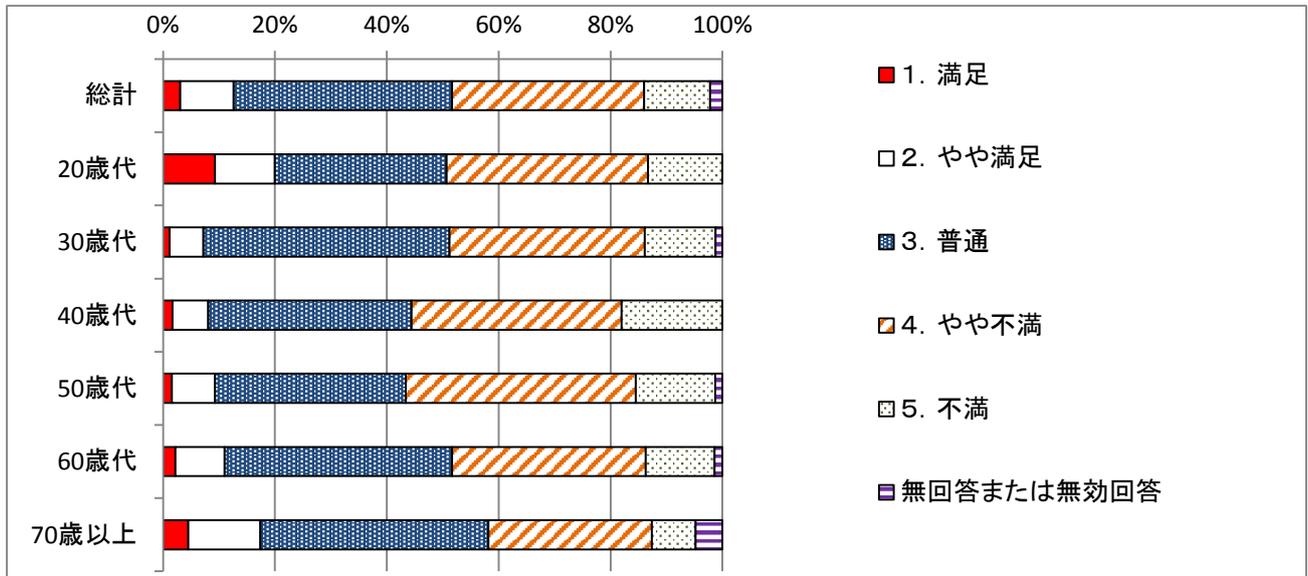


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 51.7%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 46.1%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については男性のほうが 3.8%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については女性のほうが 2.1%高い。

【年代別】

問 42	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	3.1%	9.3%	1.2%	1.7%	1.6%	2.2%	4.5%	11.1%
2. やや満足	9.5%	10.7%	6.0%	6.4%	7.7%	8.8%	12.9%	0.0%
3. 普通	39.1%	30.7%	44.0%	36.3%	34.1%	40.7%	40.8%	22.2%
4. やや不満	34.3%	36.0%	34.9%	37.6%	41.1%	34.6%	29.2%	66.7%
5. 不満	11.8%	13.3%	12.7%	18.0%	14.2%	12.3%	7.8%	0.0%
無回答または無効回答	2.2%	0.0%	1.2%	0.0%	1.3%	1.4%	4.8%	0.0%



○集計結果の概要（年代別）

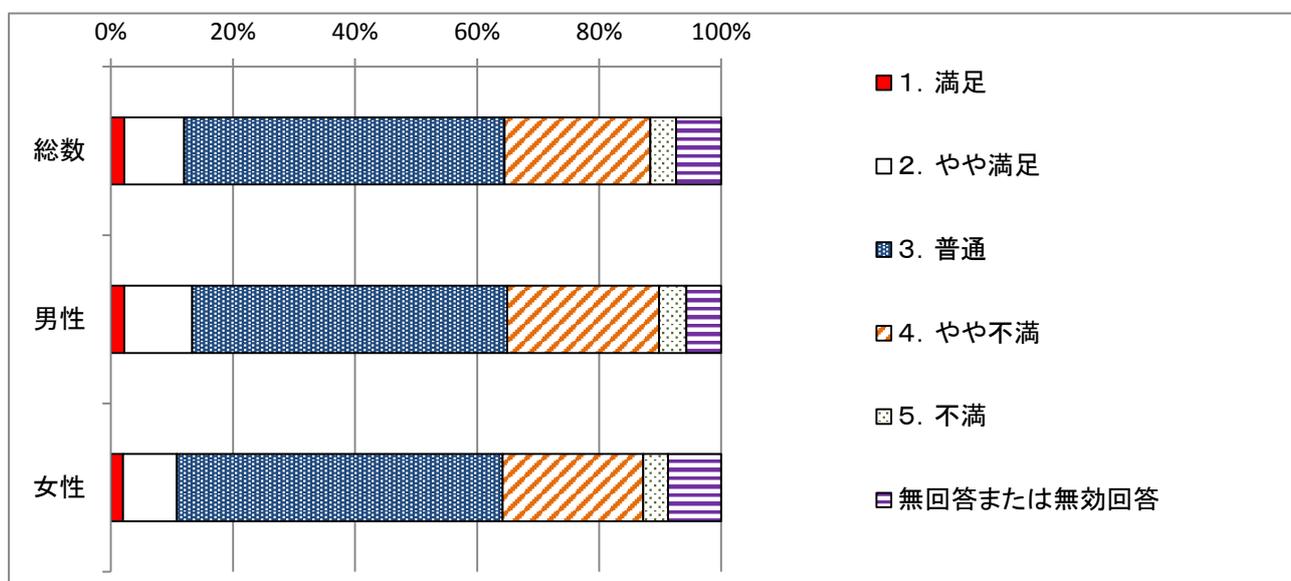
- 40歳代と50歳代で、「やや不満」「不満」と回答した方が過半数に達しているものの、全体で「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は51.7%で過半数に達している。

### 問 43【第 4 章の総合的な満足度】

第 4 章「調和の中でふるさとを演出するまち」（問 3 8～問 4 2）について、あなたの総合的な「満足度」をお聞かせください

#### 【性別】

問 43	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	2.2%	2.2%	2.0%	25.0%
2. やや満足	9.8%	11.1%	8.8%	0.0%
3. 普通	52.5%	51.6%	53.4%	25.0%
4. やや不満	23.9%	24.9%	23.0%	25.0%
5. 不満	4.2%	4.5%	4.1%	0.0%
無回答または無効回答	7.4%	5.7%	8.7%	25.0%

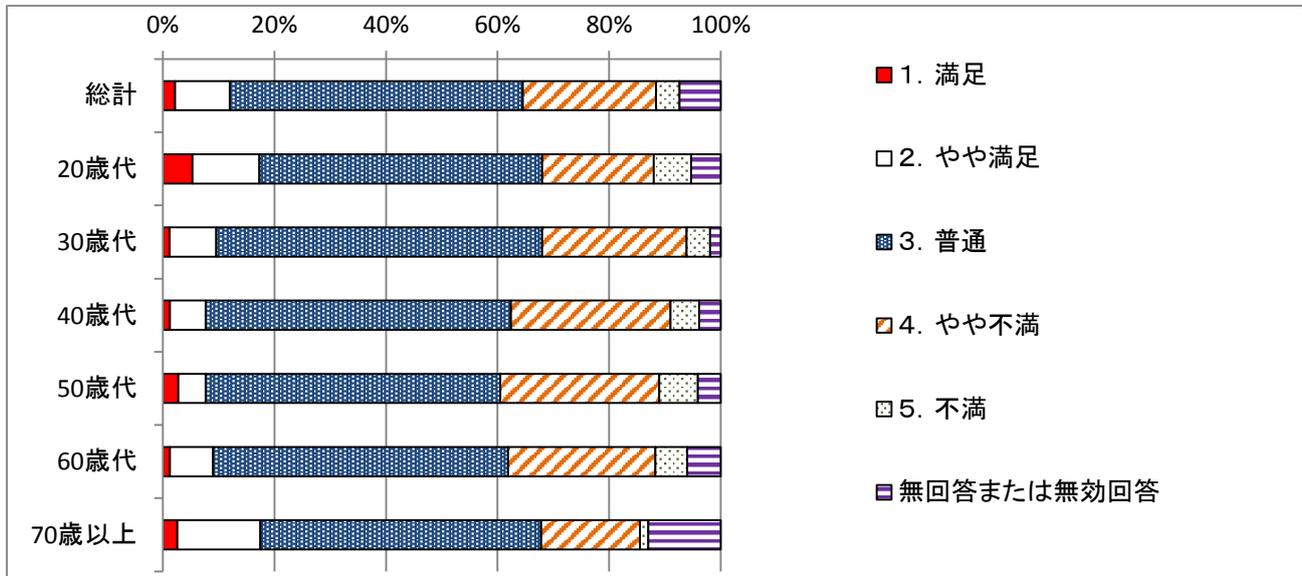


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 64.5%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 28.1%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については男性のほうが 0.7%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合についても男性のほうが 2.3%高い。

【年代別】

問 43	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	2.2%	5.3%	1.2%	1.3%	2.8%	1.3%	2.6%	11.1%
2. やや満足	9.8%	12.0%	8.4%	6.4%	4.9%	7.7%	14.9%	0.0%
3. 普通	52.5%	50.7%	58.4%	54.7%	52.8%	52.9%	50.3%	22.2%
4. やや不満	23.9%	20.0%	25.9%	28.6%	28.5%	26.4%	17.7%	55.6%
5. 不満	4.2%	6.7%	4.2%	5.1%	6.9%	5.7%	1.5%	0.0%
無回答または無効回答	7.4%	5.3%	1.9%	3.9%	4.1%	6.0%	13.0%	11.1%



○集計結果の概要（年代別）

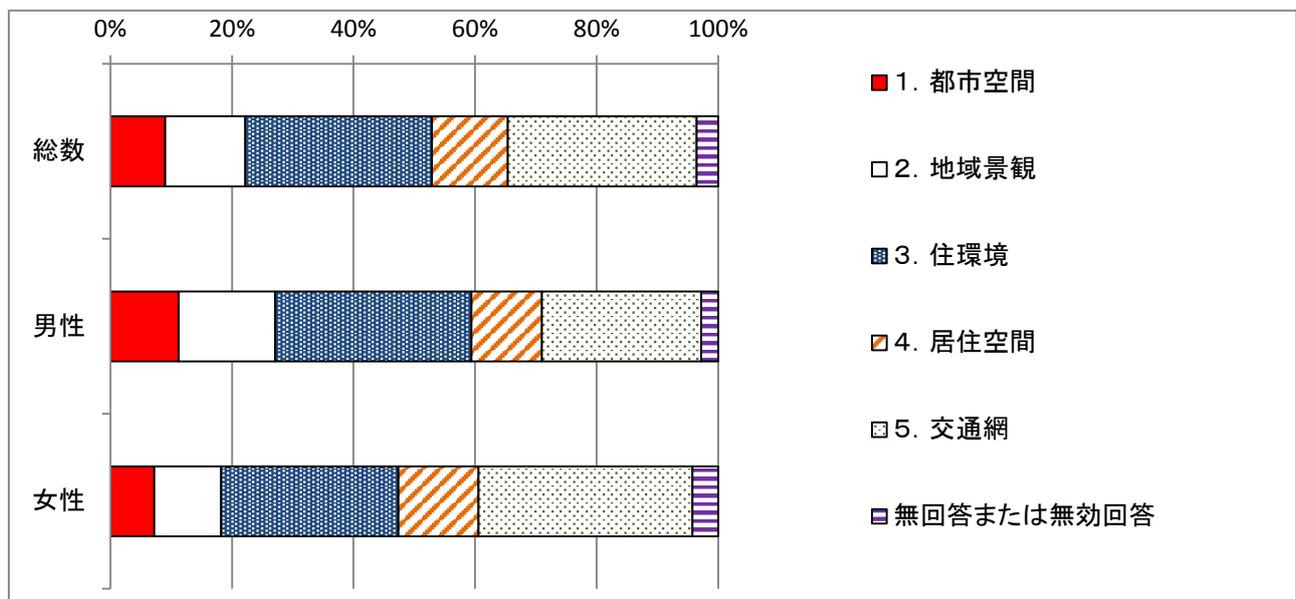
➤ 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、どの年代でも 60%を超えている。

#### 問 44【第 4 章の重要な項目】

第 4 章「調和の中でふるさとを演出するまち」（問 3 8～問 4 2）の中で、あなたが特に「重要と考える項目」をお聞かせください

#### 【性別】

問 44	総数	男性	女性	性別無回答
1. 都市空間	9.0%	11.2%	7.2%	0.0%
2. 地域景観	13.2%	15.9%	11.0%	0.0%
3. 住環境	30.7%	32.3%	29.2%	50.0%
4. 居住空間	12.5%	11.6%	13.2%	0.0%
5. 交通網	31.1%	26.2%	35.2%	0.0%
無回答または無効回答	3.5%	2.8%	4.2%	50.0%

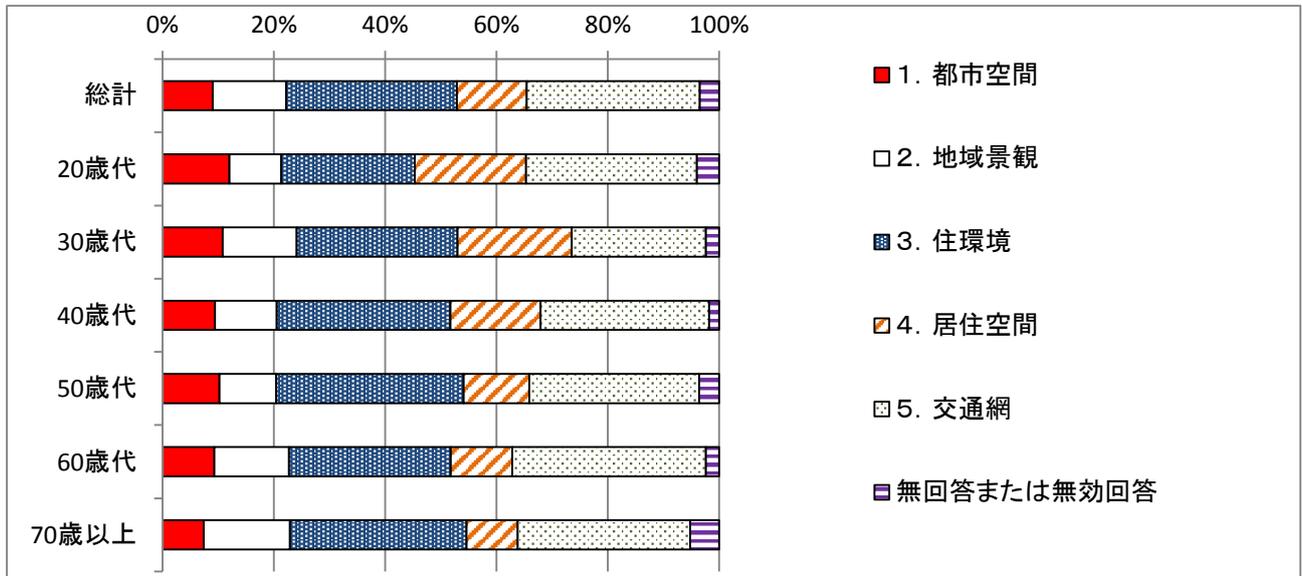


#### ○集計結果の概要（性別）

- 重要だと考えられている項目は交通網（回答率 31.1%）と住環境（30.7%）で、都市空間や地域景観、居住空間は 10%前後の回答率となっている。
- 男女別に見ると、男性は女性よりも都市空間や地域景観、住環境を重要と考えているのに対し、女性は男性よりも居住空間や交通網を重要と考えている。

### 【年代別】

問 44	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 都市空間	9.0%	12.0%	10.8%	9.4%	10.2%	9.3%	7.4%	0.0%
2. 地域景観	13.2%	9.3%	13.3%	11.1%	10.2%	13.4%	15.5%	11.1%
3. 住環境	30.7%	24.0%	28.9%	31.2%	33.7%	29.1%	31.7%	33.3%
4. 居住空間	12.5%	20.0%	20.5%	16.2%	11.8%	11.0%	9.2%	11.1%
5. 交通網	31.1%	30.7%	24.1%	30.3%	30.5%	34.8%	31.0%	22.2%
無回答または無効回答	3.5%	4.0%	2.4%	1.8%	3.6%	2.4%	5.2%	22.3%



### ○集計結果の概要（年代別）

- 「都市空間」の回答率については、20歳代の12.0%が年代別最多で、70歳以上の7.4%が年代別最少となっている。
- 「地域景観」の回答率については、70歳以上が15.5%と他の年代よりやや重要視している。
- 「住環境」については、30歳代以上が30%前後の回答率になっているのに対し、20歳代が24.0%と他の年代よりやや低めになっている。
- 「居住空間」の回答率については、20歳代が20.0%、30歳代が20.5%となっているのに対し、50歳代・60歳代・70歳以上では10%前後となっている。
- 「交通網」の回答率については、30歳代が24.1%と他の年代よりやや低めとなっている。

## 調査の結果を受けて（第4章）

第4章で最も重要と考えられている項目は、交通網であった。調査結果から一定の方が概ね満足していると考えられるが、他の項目に比べるとやや満足度が低いことから、総合的に交通網の整備を進める必要がある。

第4章で2番目に重要と考えられている項目は、住環境であった。調査結果から多くの方が概ね満足していると考えられるため、引き続き、身近な公園や緑地などの保全、安全で安心な水の安定供給を行っていくことが求められている。

第4章で3番目に重要と考えられている項目は、地域景観であった。調査結果から一定の方が概ね満足していると考えられるが、さらなる満足度の向上を図るため、各地域の特性を生かした景観形成をより一層推進していく必要がある。

## 調査結果（第5章）

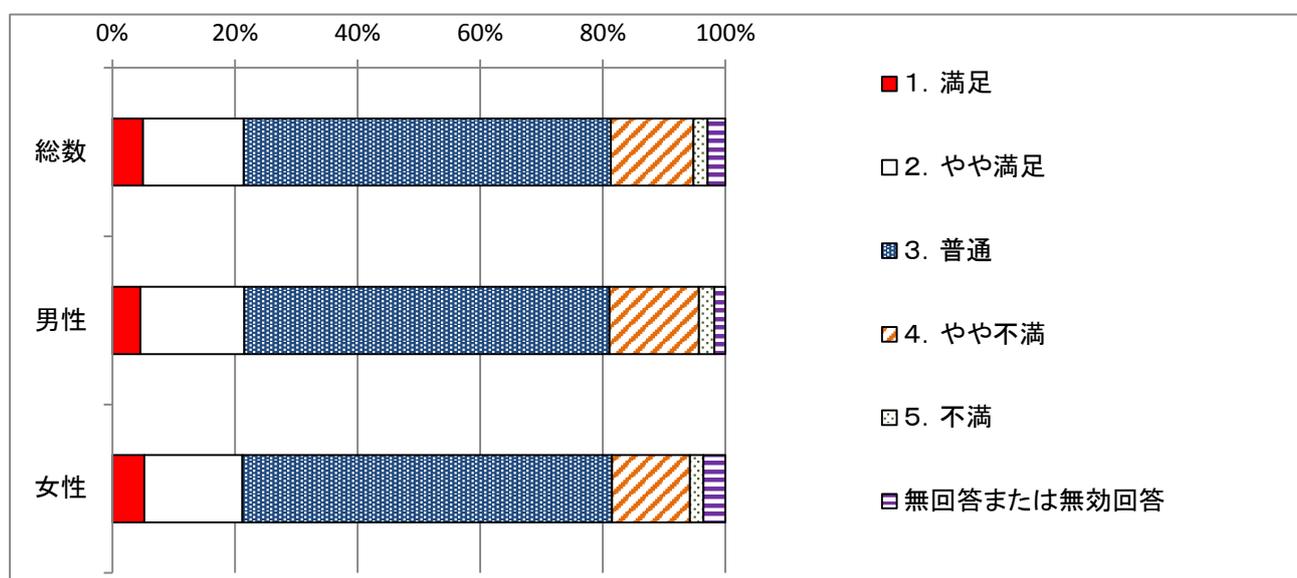
「豊かな個性と人間性を育むまち」

### 問 45【生涯学習】

生涯を通じて自主的・主体的に学習活動を進められる支援体制や環境が整っている

#### 【性別】

問 45	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	5.0%	4.6%	5.2%	25.0%
2. やや満足	16.4%	16.9%	16.0%	0.0%
3. 普通	59.9%	59.6%	60.3%	50.0%
4. やや不満	13.5%	14.6%	12.7%	0.0%
5. 不満	2.3%	2.5%	2.2%	0.0%
無回答または無効回答	2.9%	1.8%	3.6%	25.0%

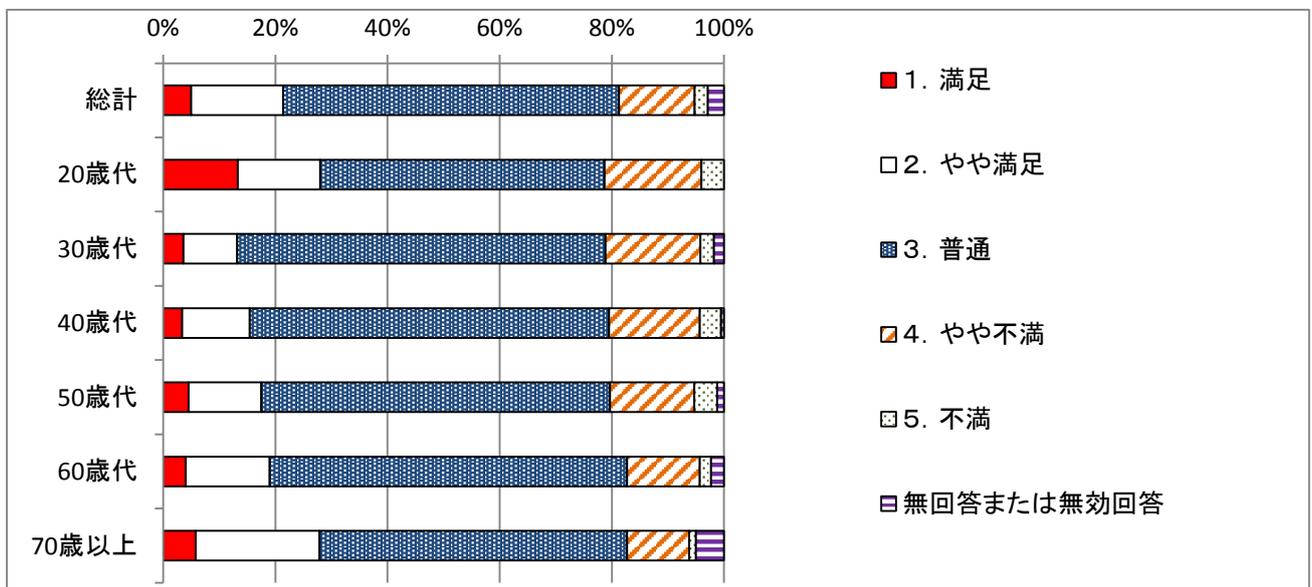


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は81.3%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合15.8%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが0.4%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが2.2%高い。

【年代別】

問 45	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	5.0%	13.3%	3.6%	3.4%	4.5%	4.0%	5.8%	11.1%
2. やや満足	16.4%	14.7%	9.6%	12.0%	13.0%	15.0%	22.1%	44.4%
3. 普通	59.9%	50.7%	65.7%	64.1%	62.2%	63.7%	54.8%	22.2%
4. やや不満	13.5%	17.3%	16.9%	16.2%	15.0%	13.0%	11.1%	0.0%
5. 不満	2.3%	4.0%	2.4%	3.8%	4.1%	2.0%	1.2%	0.0%
無回答または無効回答	2.9%	0.0%	1.8%	0.5%	1.2%	2.3%	5.0%	22.3%



○集計結果の概要（年代別）

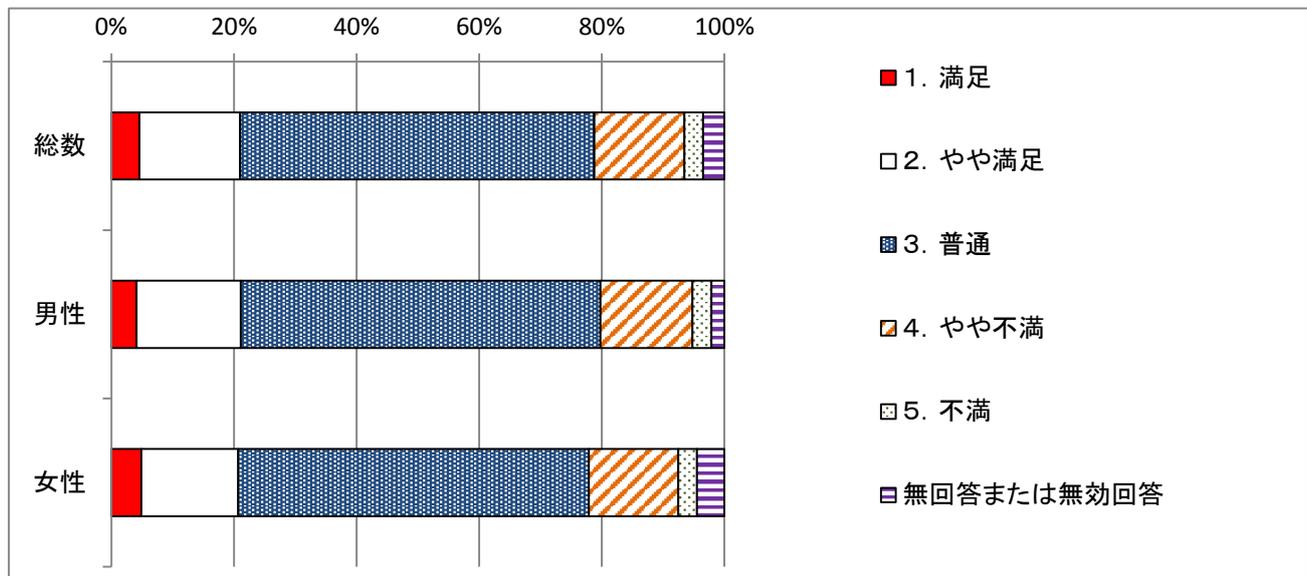
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、どの年代でも約 80%であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

## 問 46【子どもの教育】

「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」などの生きる力の育成と共に、学力向上に向けた教育環境が整っている

### 【性別】

問 46	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	4.6%	4.1%	4.9%	25.0%
2. やや満足	16.4%	17.0%	15.8%	25.0%
3. 普通	57.8%	58.7%	57.2%	25.0%
4. やや不満	14.7%	15.0%	14.6%	0.0%
5. 不満	3.0%	3.1%	3.0%	0.0%
無回答または無効回答	3.5%	2.1%	4.5%	25.0%

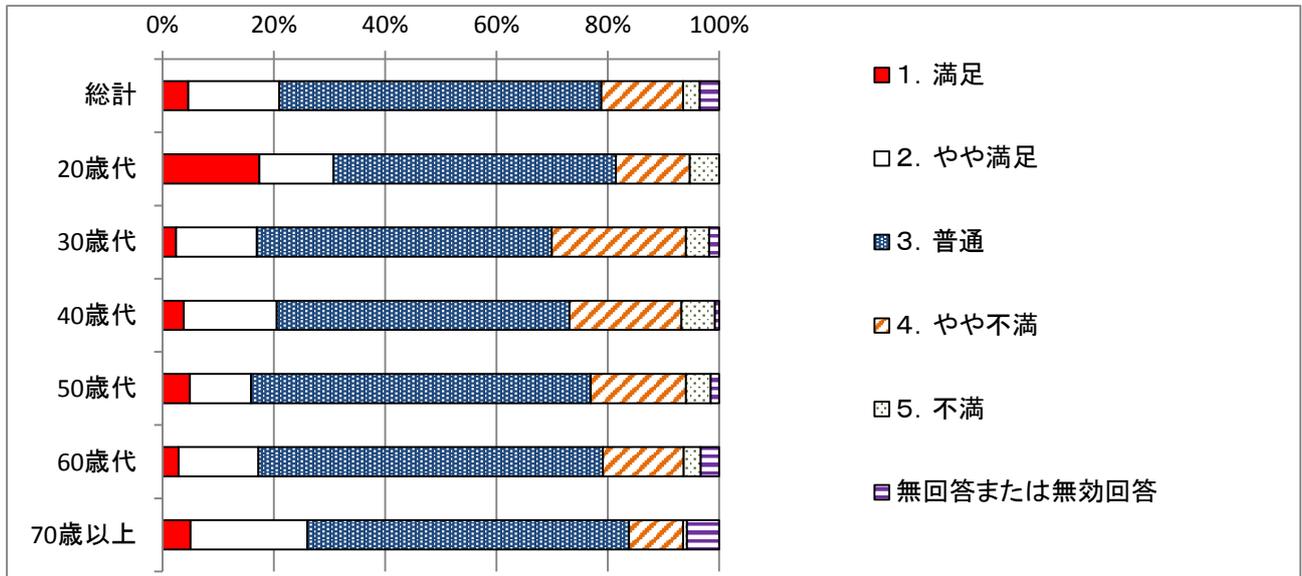


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 78.8%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 17.7%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については男性のほうが 1.9%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合についても男性のほうが 0.5%高い。

【年代別】

問 46	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	4.6%	17.4%	2.4%	3.8%	4.9%	2.9%	5.0%	11.1%
2. やや満足	16.4%	13.3%	14.5%	16.7%	11.0%	14.3%	21.0%	11.1%
3. 普通	57.8%	50.7%	53.0%	52.6%	61.0%	61.9%	57.8%	55.6%
4. やや不満	14.7%	13.3%	24.1%	20.1%	17.1%	14.5%	9.7%	0.0%
5. 不満	3.0%	5.3%	4.2%	6.0%	4.5%	3.1%	0.7%	0.0%
無回答または無効回答	3.5%	0.0%	1.8%	0.8%	1.5%	3.3%	5.8%	22.2%



○集計結果の概要（年代別）

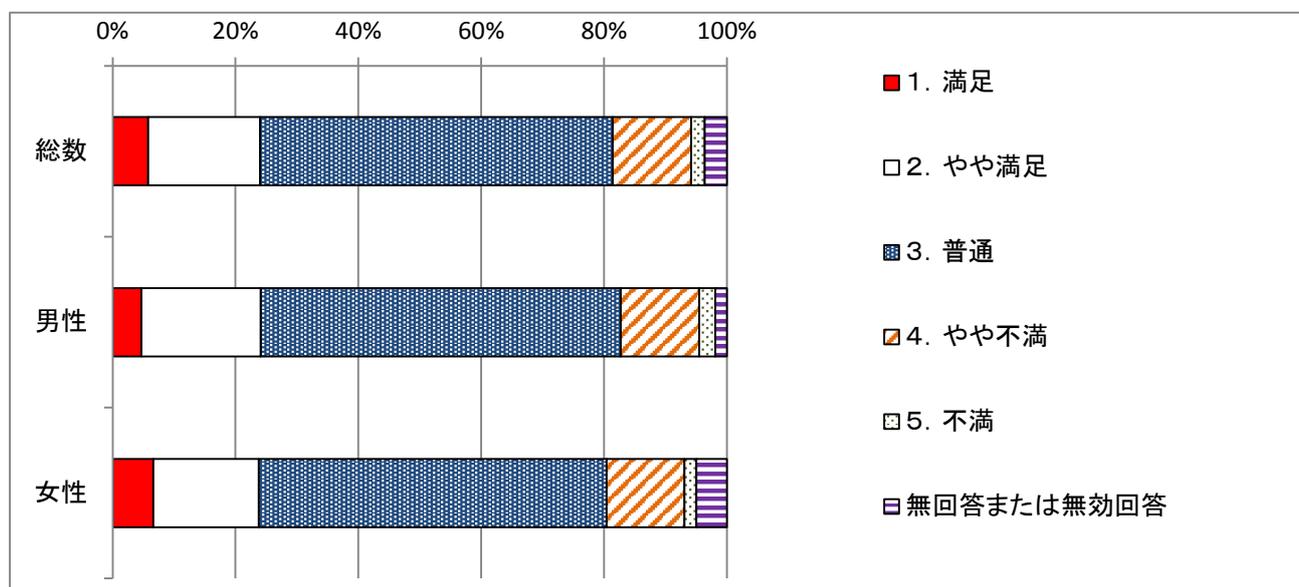
- 「満足」「やや満足」と答えた方の割合が高い年代は20歳代（30.7%）で、30%を超えている。
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、どの年代でも約70%～80%強であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

### 問 47【地域に根ざした学校づくり】

地域に根ざした特色ある教育活動が進められ、開かれた学校づくりが推進されている

#### 【性別】

問 47	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	5.8%	4.7%	6.6%	25.0%
2. やや満足	18.2%	19.4%	17.2%	25.0%
3. 普通	57.4%	58.6%	56.6%	0.0%
4. やや不満	12.8%	12.8%	12.7%	25.0%
5. 不満	2.2%	2.6%	1.9%	0.0%
無回答または無効回答	3.6%	1.9%	5.0%	25.0%

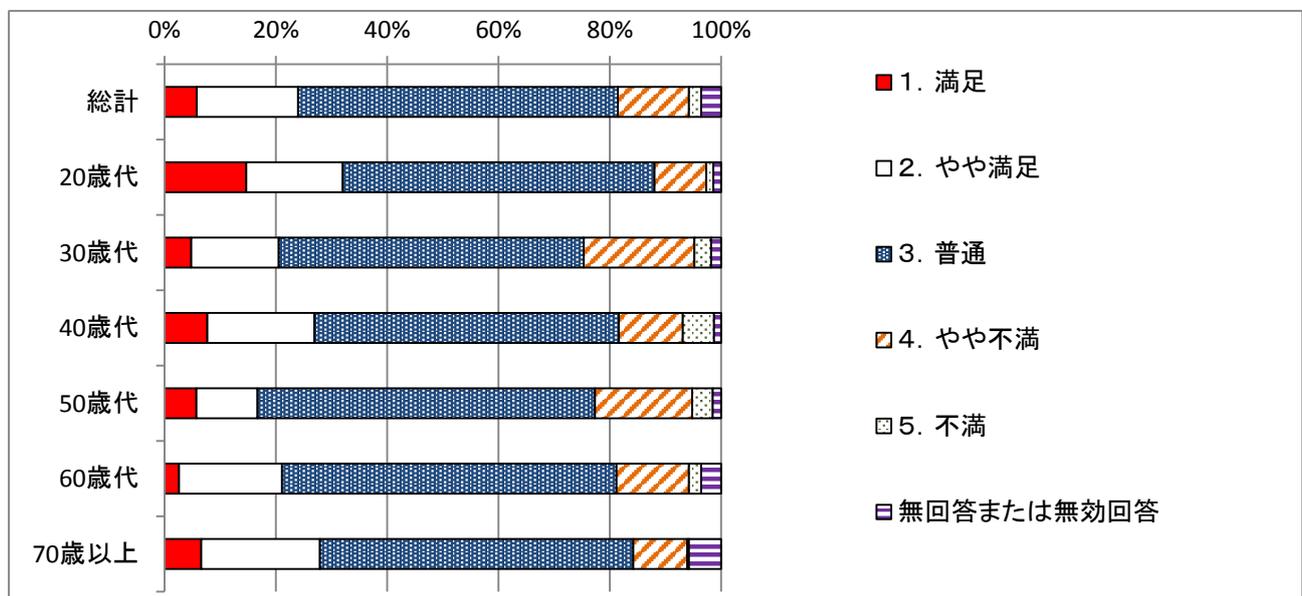


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は81.4%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合15.0%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については男性のほうが2.3%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合についても男性のほうが0.8%高い。

【年代別】

問 47	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	5.8%	14.7%	4.8%	7.7%	5.7%	2.6%	6.6%	11.1%
2. やや満足	18.2%	17.3%	15.7%	19.2%	11.0%	18.5%	21.3%	22.2%
3. 普通	57.4%	56.0%	54.8%	54.7%	60.6%	60.1%	56.3%	33.3%
4. やや不満	12.8%	9.3%	19.9%	11.5%	17.5%	13.0%	9.7%	11.1%
5. 不満	2.2%	1.3%	3.0%	5.6%	3.7%	2.2%	0.3%	0.0%
無回答または無効回答	3.6%	1.4%	1.8%	1.3%	1.5%	3.6%	5.8%	22.3%



○集計結果の概要（年代別）

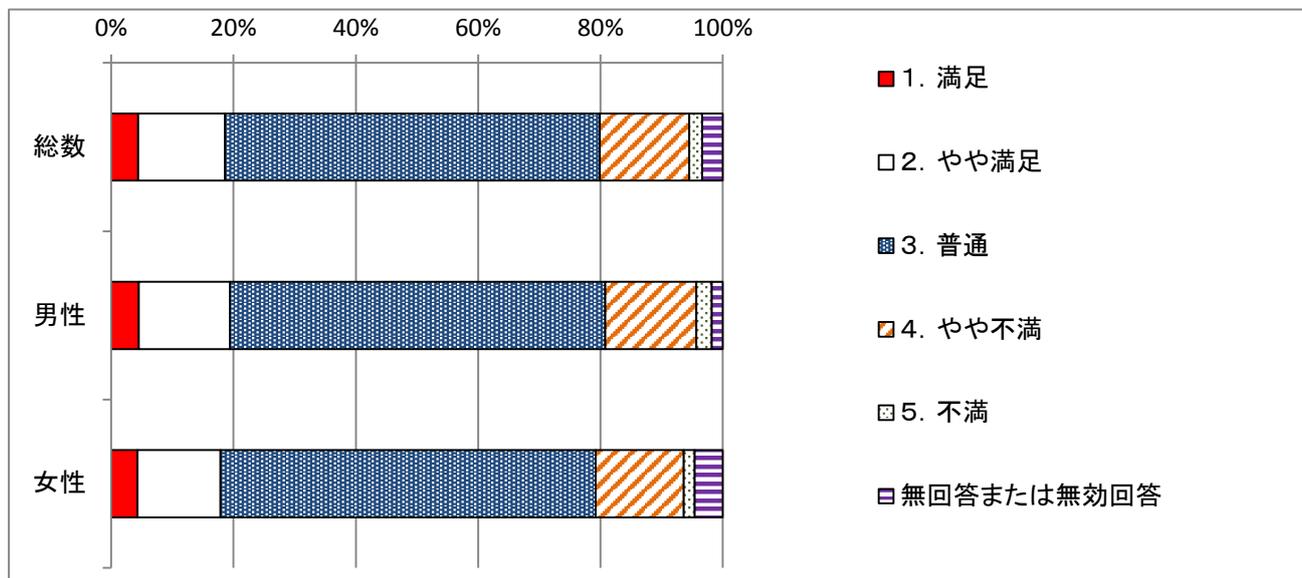
- 「満足」「やや満足」と答えた方の割合が高い年代は20歳代（32.0%）で、30%を超えている。
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、どの年代でも80%前後であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

### 問 48【青少年健全育成】

家庭、学校、地域が一体となって青少年の非行を未然に防止し、社会性を育む機会を提供している

#### 【性別】

問 48	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	4.4%	4.5%	4.3%	25.0%
2. やや満足	14.2%	14.9%	13.6%	0.0%
3. 普通	61.3%	61.4%	61.3%	25.0%
4. やや不満	14.6%	14.9%	14.4%	25.0%
5. 不満	2.1%	2.5%	1.8%	0.0%
無回答または無効回答	3.4%	1.8%	4.6%	25.0%

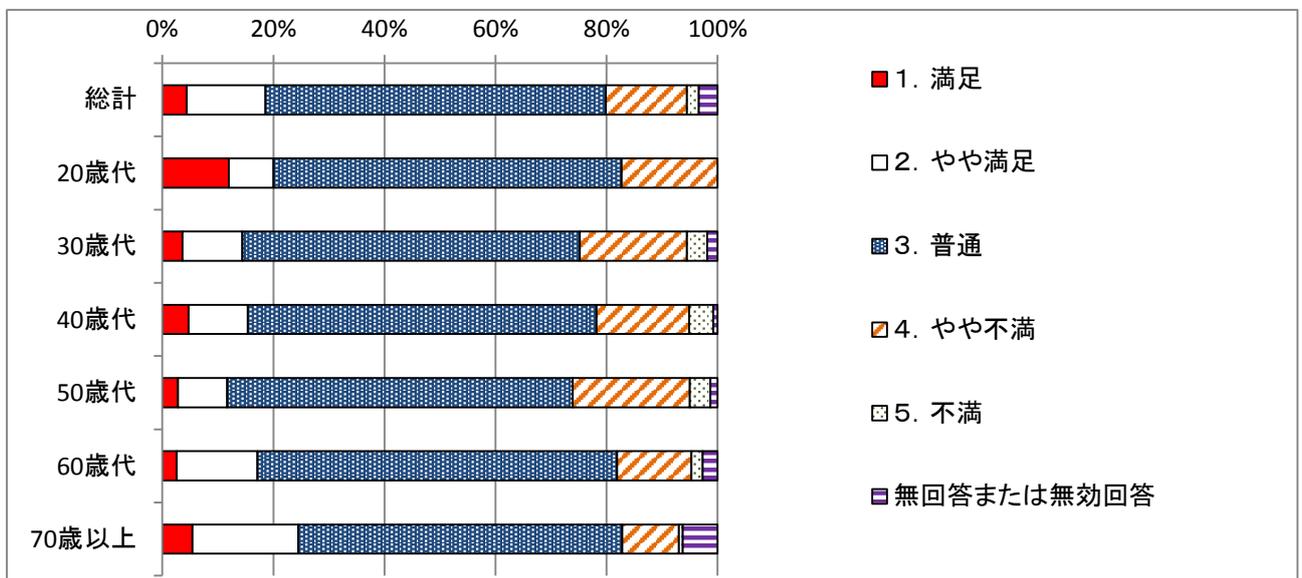


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 79.9%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 16.7%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については男性のほうが 1.6%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合についても男性のほうが 1.2%高い。

【年代別】

問 48	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	4.4%	12.0%	3.6%	4.7%	2.8%	2.6%	5.4%	11.1%
2. やや満足	14.2%	8.0%	10.8%	10.7%	8.9%	14.5%	19.1%	11.1%
3. 普通	61.3%	62.7%	60.8%	62.8%	62.2%	64.8%	58.3%	22.2%
4. やや不満	14.6%	17.3%	19.3%	16.7%	21.1%	13.4%	10.2%	33.3%
5. 不満	2.1%	0.0%	3.6%	4.3%	3.7%	2.0%	0.7%	0.0%
無回答または無効回答	3.4%	0.0%	1.9%	0.8%	1.3%	2.7%	6.3%	22.3%



○集計結果の概要（年代別）

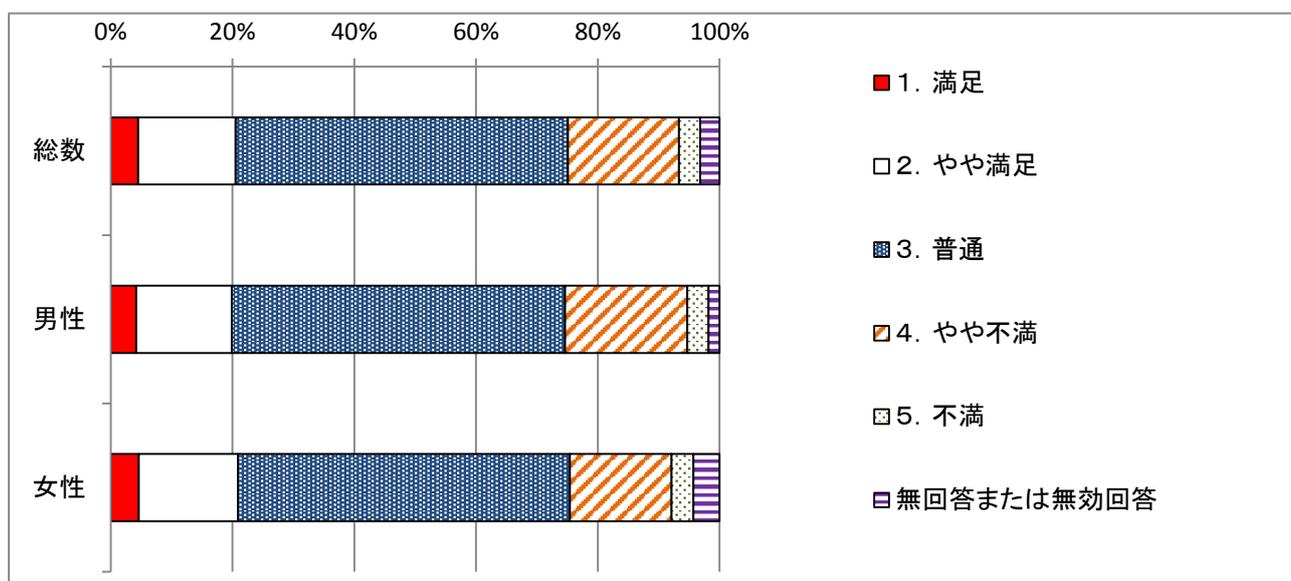
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、どの年代でも 70%を超え、全体で 79.9% であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

### 問 49【文化・芸術活動】

文化情報の収集と周知に努めると共に、優れた芸術文化の鑑賞機会を提供し、創造性豊かな文化活動を支援する環境が整っている

#### 【性別】

問 49	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	4.5%	4.2%	4.6%	25.0%
2. やや満足	16.0%	15.7%	16.3%	25.0%
3. 普通	54.6%	54.7%	54.5%	50.0%
4. やや不満	18.2%	20.1%	16.7%	0.0%
5. 不満	3.5%	3.5%	3.6%	0.0%
無回答または無効回答	3.2%	1.8%	4.3%	0.0%

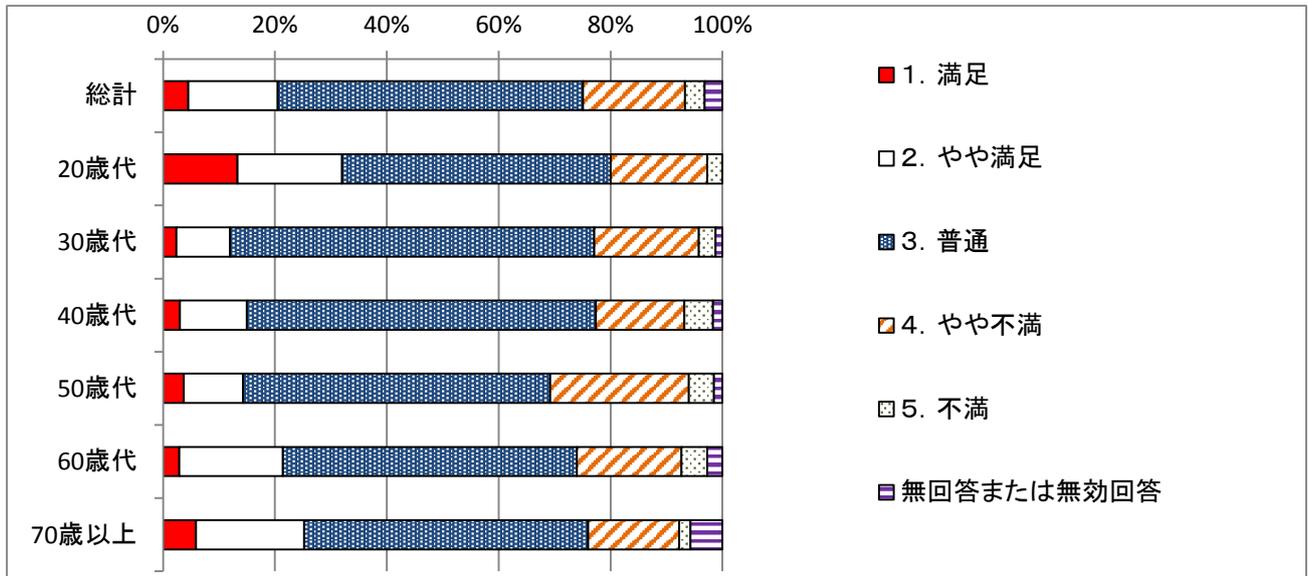


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 75.1%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 21.7%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 0.8%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 3.3%高い。

【年代別】

問 49	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	4.5%	13.3%	2.4%	3.0%	3.7%	2.9%	5.9%	11.1%
2. やや満足	16.0%	18.7%	9.6%	12.0%	10.6%	18.5%	19.3%	22.2%
3. 普通	54.6%	48.0%	65.1%	62.4%	54.9%	52.6%	50.8%	55.6%
4. やや不満	18.2%	17.3%	18.7%	15.8%	24.8%	18.7%	16.3%	0.0%
5. 不満	3.5%	2.7%	3.0%	5.1%	4.5%	4.6%	2.0%	0.0%
無回答または無効回答	3.2%	0.0%	1.2%	1.7%	1.5%	2.7%	5.7%	11.1%



○集計結果の概要（年代別）

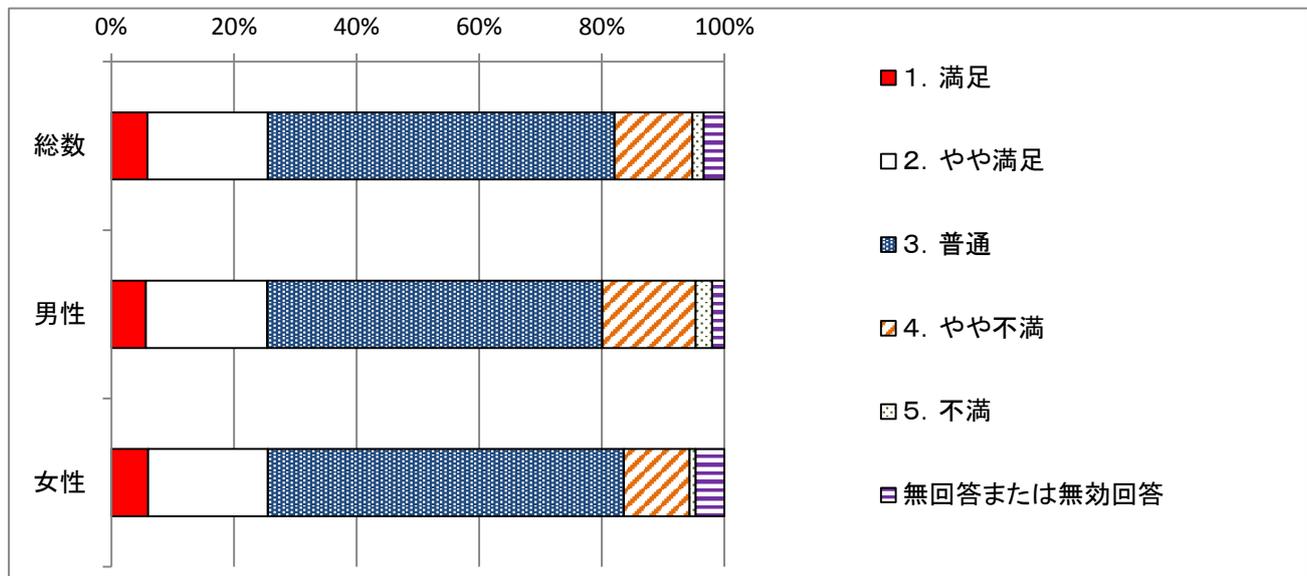
- 「満足」「やや満足」と答えた方の割合が高い年代は 20 歳代（32.0%）で、30%を超えている。
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、どの年代でも約 70%～80%であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

### 問 50【文化の保存・継承】

先人の残した文化財や郷土芸能などの文化遺産を保存・継承し、将来の文化振興の礎として積極的に保護・活用している

#### 【性別】

問 50	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	5.9%	5.6%	6.0%	25.0%
2. やや満足	19.6%	19.8%	19.5%	0.0%
3. 普通	56.6%	54.7%	58.1%	75.0%
4. やや不満	12.7%	15.2%	10.7%	0.0%
5. 不満	1.8%	2.7%	1.0%	0.0%
無回答または無効回答	3.4%	2.0%	4.7%	0.0%

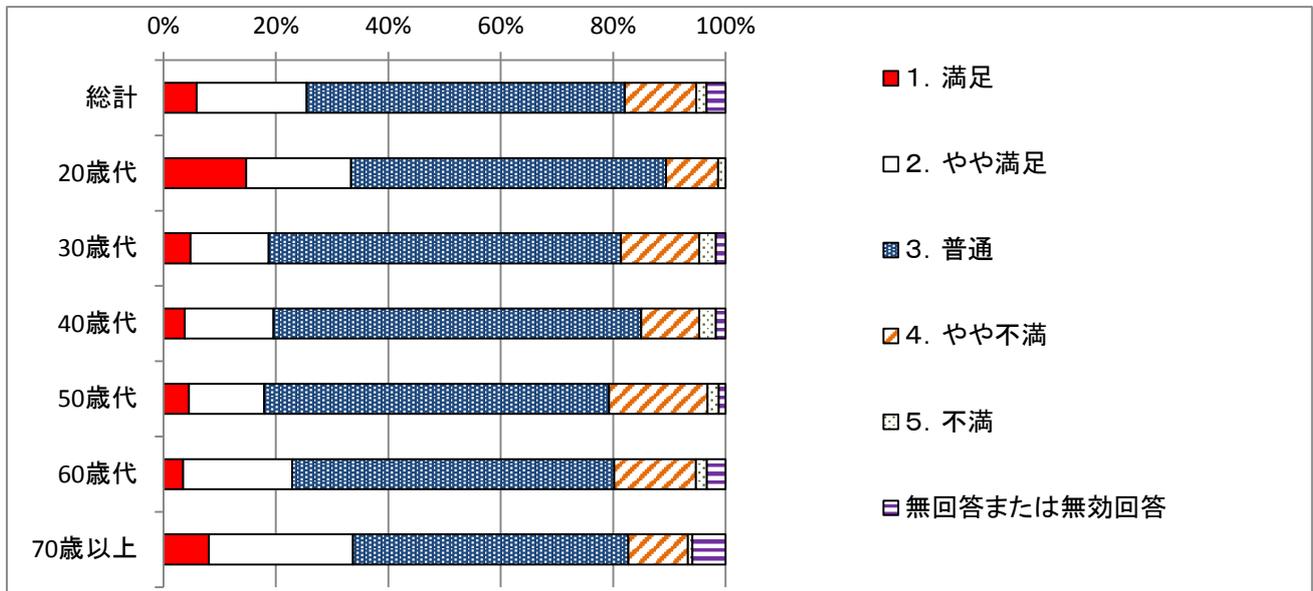


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 82.1%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 14.5%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 3.5%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 6.2%高い。

【年代別】

問 50	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	5.9%	14.7%	4.8%	3.8%	4.5%	3.5%	8.1%	11.1%
2. やや満足	19.6%	18.7%	13.9%	15.8%	13.4%	19.4%	25.6%	0.0%
3. 普通	56.6%	56.0%	62.7%	65.4%	61.4%	57.3%	49.0%	77.8%
4. やや不満	12.7%	9.3%	13.9%	10.3%	17.5%	14.5%	10.6%	0.0%
5. 不満	1.8%	1.3%	3.0%	3.0%	2.0%	2.0%	0.8%	0.0%
無回答または無効回答	3.4%	0.0%	1.7%	1.7%	1.2%	3.3%	5.9%	11.1%



○集計結果の概要（年代別）

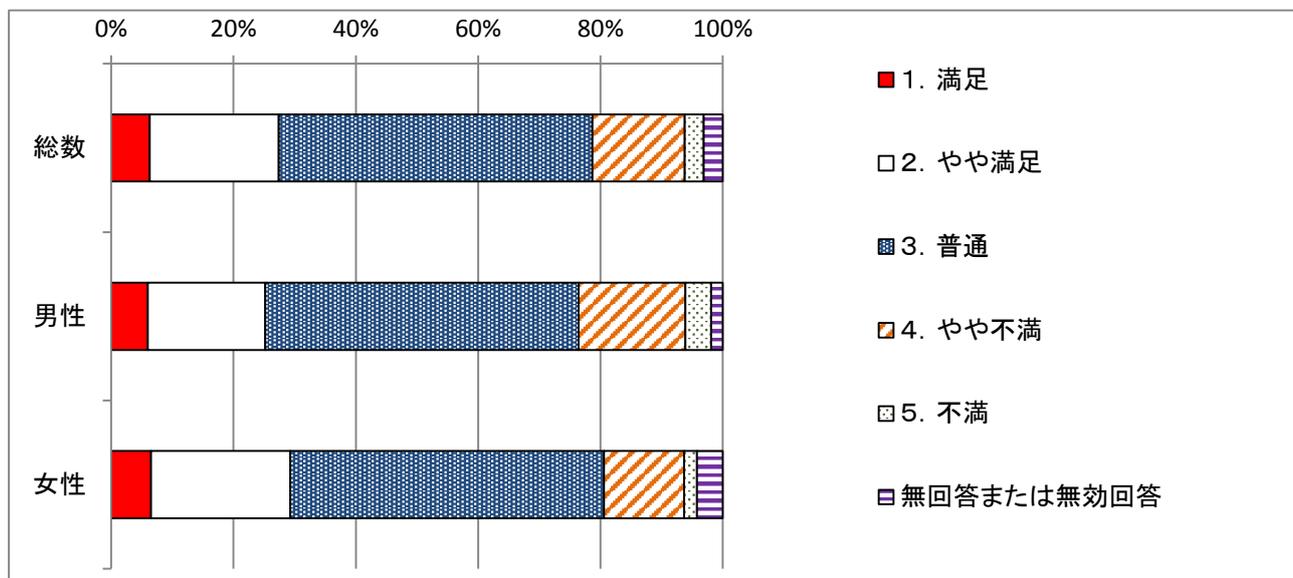
- 「満足」「やや満足」と答えた方の割合が高い年代は 70 歳以上（33.7%）と 20 歳代（32.0%）で、30%を超えている。
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、どの年代でも約 80%～約 90%であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

### 問 51 【スポーツ活動】

気軽にスポーツを楽しみながら体力づくりを増進し、健康で活力ある生活を目指すための環境が整っている

#### 【性別】

問 51	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	6.3%	6.0%	6.5%	25.0%
2. やや満足	21.1%	19.2%	22.8%	0.0%
3. 普通	51.3%	51.2%	51.3%	50.0%
4. やや不満	15.1%	17.5%	13.1%	25.0%
5. 不満	3.1%	4.2%	2.1%	0.0%
無回答または無効回答	3.1%	1.9%	4.2%	0.0%

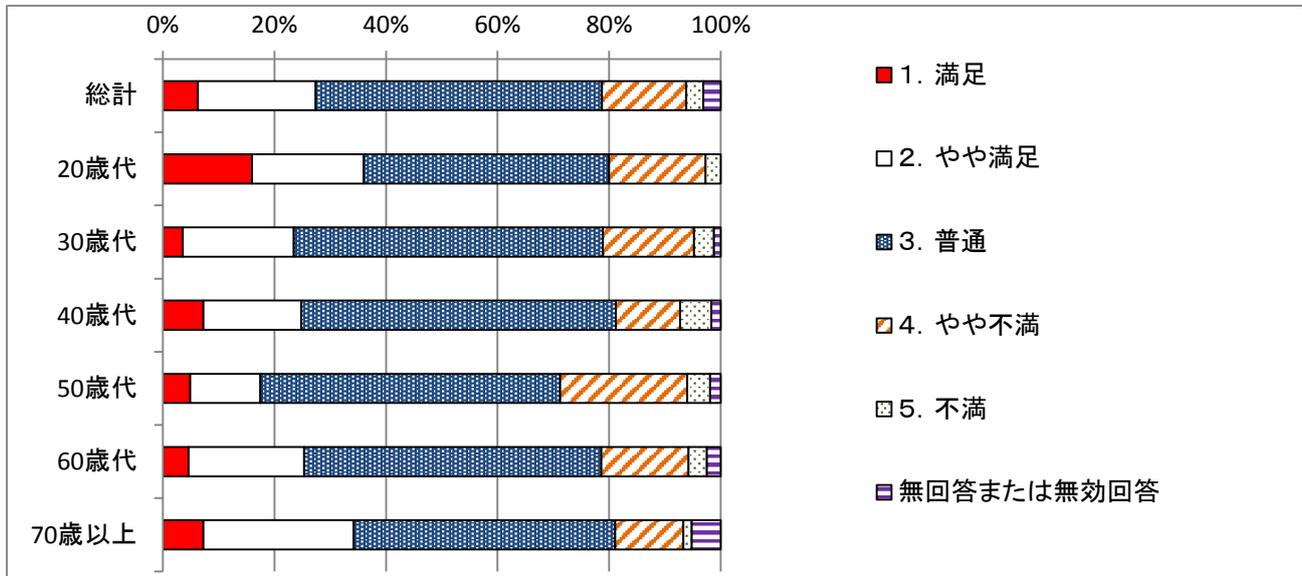


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 78.7%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 18.2%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 4.2%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 6.5%高い。

【年代別】

問 51	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	6.3%	16.0%	3.6%	7.3%	4.9%	4.6%	7.3%	11.1%
2. やや満足	21.1%	20.0%	19.9%	17.5%	12.6%	20.7%	26.9%	11.1%
3. 普通	51.3%	44.0%	55.4%	56.4%	53.7%	53.3%	46.9%	33.3%
4. やや不満	15.1%	17.3%	16.3%	11.5%	22.8%	15.6%	12.2%	33.3%
5. 不満	3.1%	2.7%	3.6%	5.6%	4.1%	3.3%	1.5%	0.0%
無回答または無効回答	3.1%	0.0%	1.2%	1.7%	1.9%	2.5%	5.2%	11.2%



○集計結果の概要（年代別）

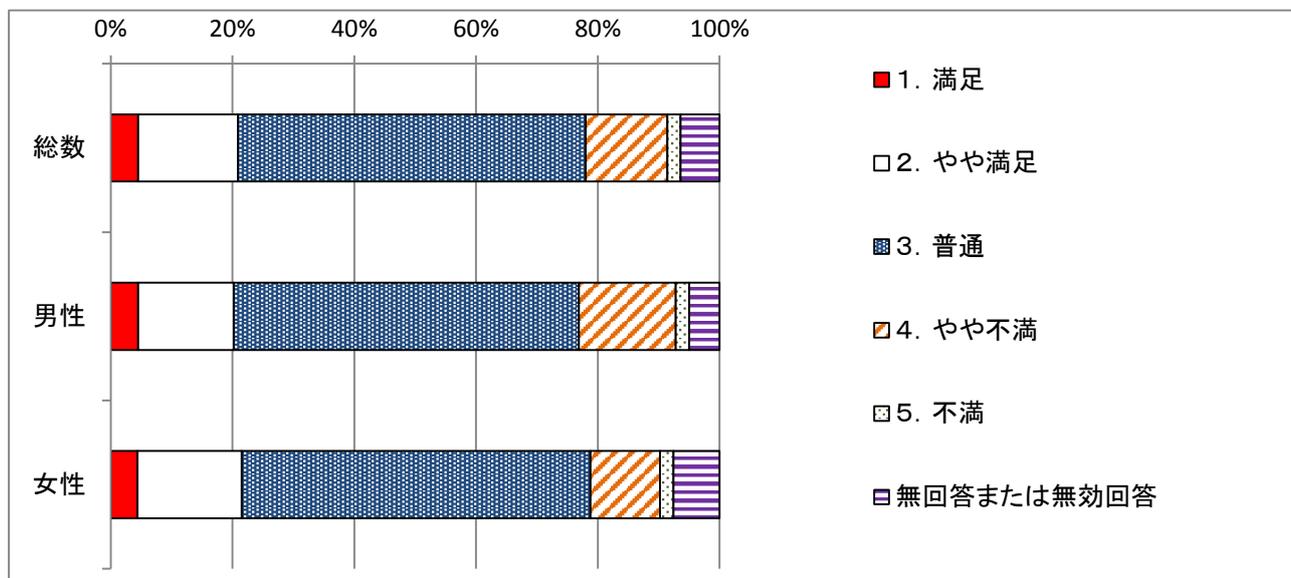
- 「満足」「やや満足」と答えた方の割合が高い年代は 20 歳代（36.0%）と 70 歳以上（34.2%）で、30%を超えている。
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、どの年代でも 70%を超え、全体で 78.7% であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

## 問 52【第 5 章の総合的な満足度】

第 5 章「豊かな個性と人間性を育むまち」（問 4 5～問 5 1）について、あなたの総合的な「満足度」をお聞かせください

### 【性別】

問 52	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	4.5%	4.5%	4.4%	25.0%
2. やや満足	16.4%	15.7%	17.1%	0.0%
3. 普通	57.1%	56.7%	57.3%	75.0%
4. やや不満	13.4%	15.9%	11.4%	0.0%
5. 不満	2.2%	2.2%	2.2%	0.0%
無回答または無効回答	6.4%	5.0%	7.6%	0.0%

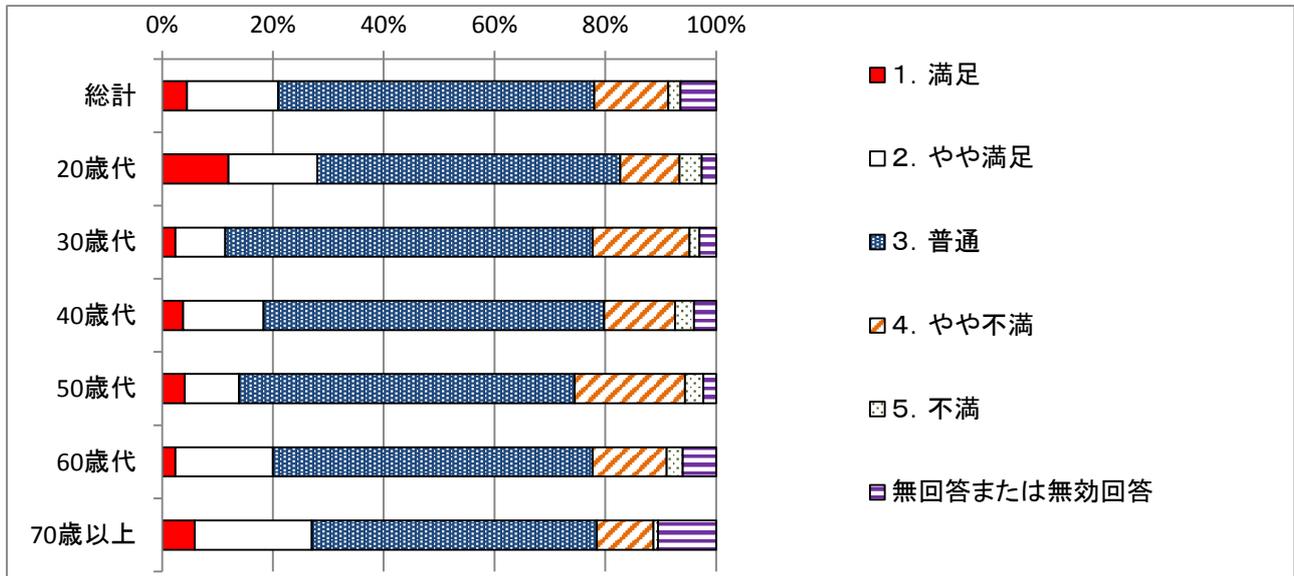


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 78.0%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 15.6%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 1.9%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 4.5%高い。

【年代別】

問 52	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	4.5%	12.0%	2.4%	3.8%	4.1%	2.4%	5.9%	11.1%
2. やや満足	16.4%	16.0%	9.0%	14.5%	9.8%	17.6%	21.1%	11.1%
3. 普通	57.1%	54.7%	66.3%	61.5%	60.6%	57.7%	51.5%	44.4%
4. やや不満	13.4%	10.7%	17.5%	12.8%	19.9%	13.4%	10.2%	11.1%
5. 不満	2.2%	4.0%	1.8%	3.4%	3.3%	2.9%	0.8%	0.0%
無回答または無効回答	6.4%	2.6%	3.0%	4.0%	2.3%	6.0%	10.5%	22.3%



○集計結果の概要（年代別）

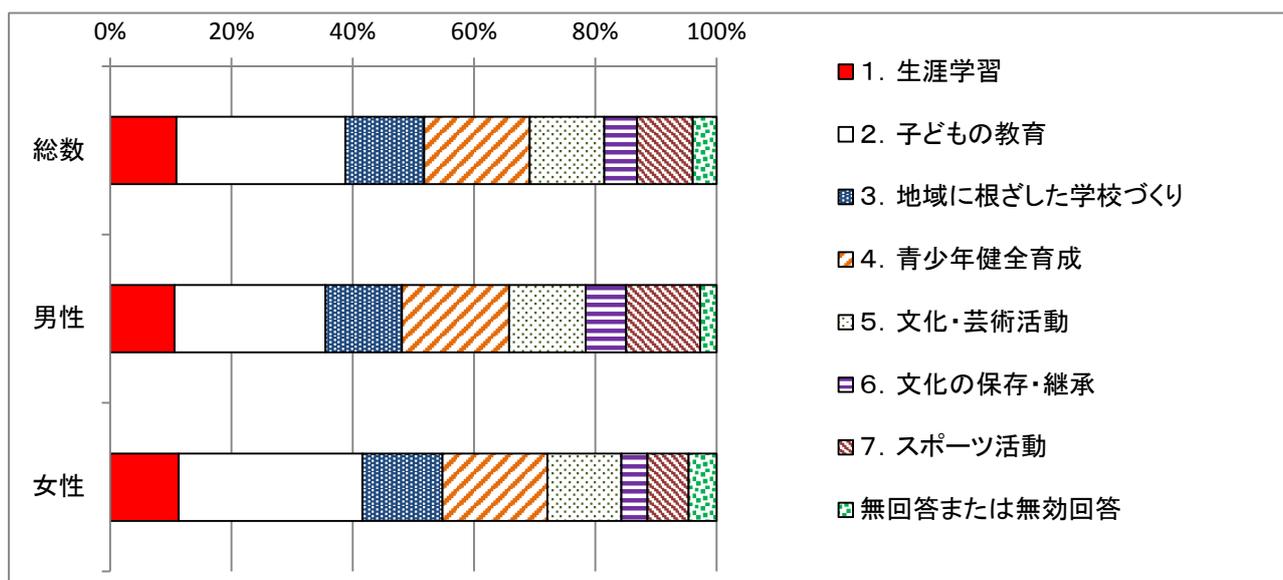
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、50歳代が74.5%と他の年代よりやや低いものの、他の年代は約80%で、全体で78.0%に達しており、多くの方が概ね満足していると考えられる。

### 問 53【第 5 章の重要な項目】

第 5 章「豊かな個性と人間性を育むまち」（問 4 5～問 5 1）の中で、あなたが特に「重要と考える項目」をお聞かせください

#### 【性別】

問 53	総数	男性	女性	性別無回答
1. 生涯学習	10.9%	10.6%	11.3%	0.0%
2. 子どもの教育	27.9%	24.9%	30.3%	25.0%
3. 地域に根ざした学校づくり	13.0%	12.6%	13.2%	25.0%
4. 青少年健全育成	17.4%	17.7%	17.3%	0.0%
5. 文化・芸術活動	12.3%	12.6%	12.2%	0.0%
6. 文化の保存・継承	5.4%	6.7%	4.3%	0.0%
7. スポーツ活動	9.2%	12.2%	6.8%	0.0%
無回答または無効回答	3.9%	2.7%	4.6%	50.0%

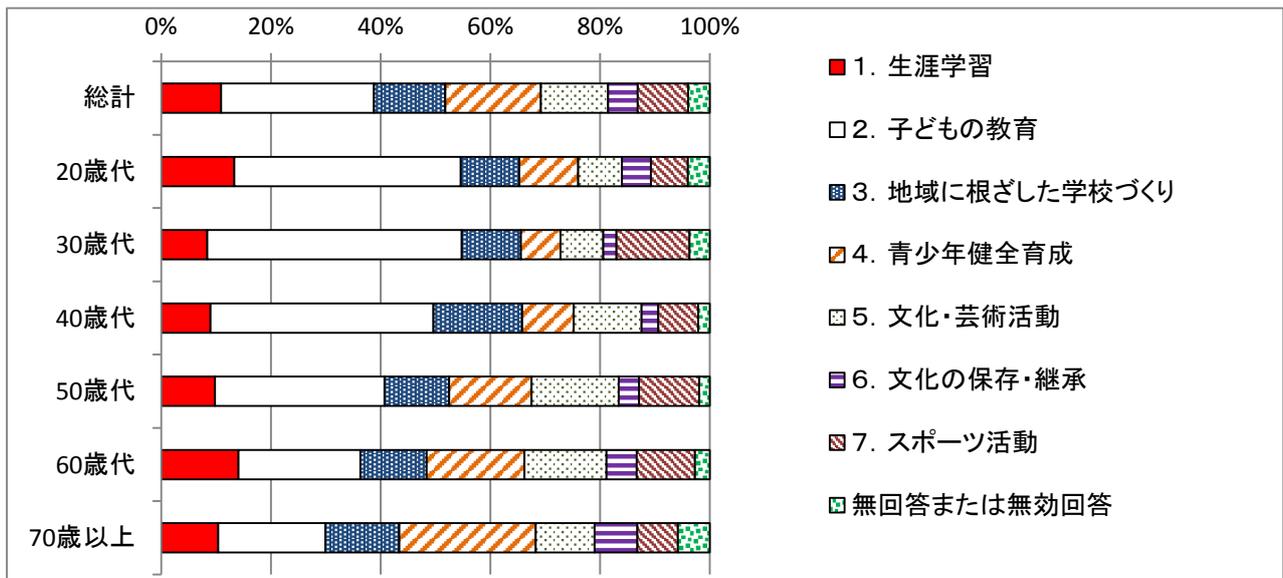


#### ○集計結果の概要（性別）

- 最も重要と考えられている項目は子どもの教育(回答率 27.9%)で、次いで青少年健全育成(17.4%)、地域に根ざした学校づくり(13.0%)、文化・芸術活動の促進(12.3%)となっている。
- 男女別に見ると、男性は女性よりもスポーツ活動の促進を重要と考えているのに対し、女性は男性よりも子どもの教育を重要と考えている。

【年代別】

問 53	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 生涯学習	10.9%	13.3%	8.4%	9.0%	9.8%	14.1%	10.4%	0.0%
2. 子どもの教育	27.9%	41.3%	46.4%	40.6%	30.9%	22.2%	19.5%	11.1%
3. 地域に根ざした学校づくり	13.0%	10.7%	10.8%	16.2%	11.8%	12.1%	13.5%	22.2%
4. 青少年健全育成	17.4%	10.7%	7.2%	9.4%	15.0%	17.8%	24.9%	11.1%
5. 文化・芸術活動	12.3%	8.0%	7.8%	12.4%	15.9%	15.0%	10.7%	11.1%
6. 文化の保存・継承	5.4%	5.3%	2.4%	3.0%	3.7%	5.5%	7.8%	0.0%
7. スポーツ活動	9.2%	6.7%	13.3%	7.3%	11.0%	10.6%	7.4%	11.1%
無回答または無効回答	3.9%	4.0%	3.7%	2.1%	1.9%	2.7%	5.8%	33.4%



○集計結果の概要（年代別）

- 「子どもの教育」については、30 歳代を中心に若い世代で重要と考えている方が多いのに対し、年代が高いほど回答率が低くなっている。
- 「青少年健全育成」については、概ね年代が高くなるほど回答率も高い傾向にある。
- 「文化・芸術活動」の回答率については、50 歳代・60 歳代が他の年代よりやや高い結果となっている。

## 調査の結果を受けて（第5章）

第5章で最も重要と考えられている項目は、子どもの教育であった。調査結果から多くの方が概ね満足していると考えられるため、引き続き、学力の向上や豊かな人間性の育成、健康や体力作りなどを進めていくことが求められている。

第5章で2番目に重要と考えられている項目は、青少年健全育成であった。調査結果から多くの方が概ね満足していると考えられるため、引き続き、青少年が健やかに地域で育つ環境づくりを進めていくことが求められている。

第5章で3番目に重要と考えられている項目は、地域に根ざした学校づくりであった。第5章では、子どもの教育・育成に関する項目が重要と考えられている結果となったことから、学校・家庭・地域が連携し、それぞれが持つ教育機能を相互に補完しながら、「知・徳・体」のバランスの取れた教育を推進していく必要がある。

## 調査結果（第6章）

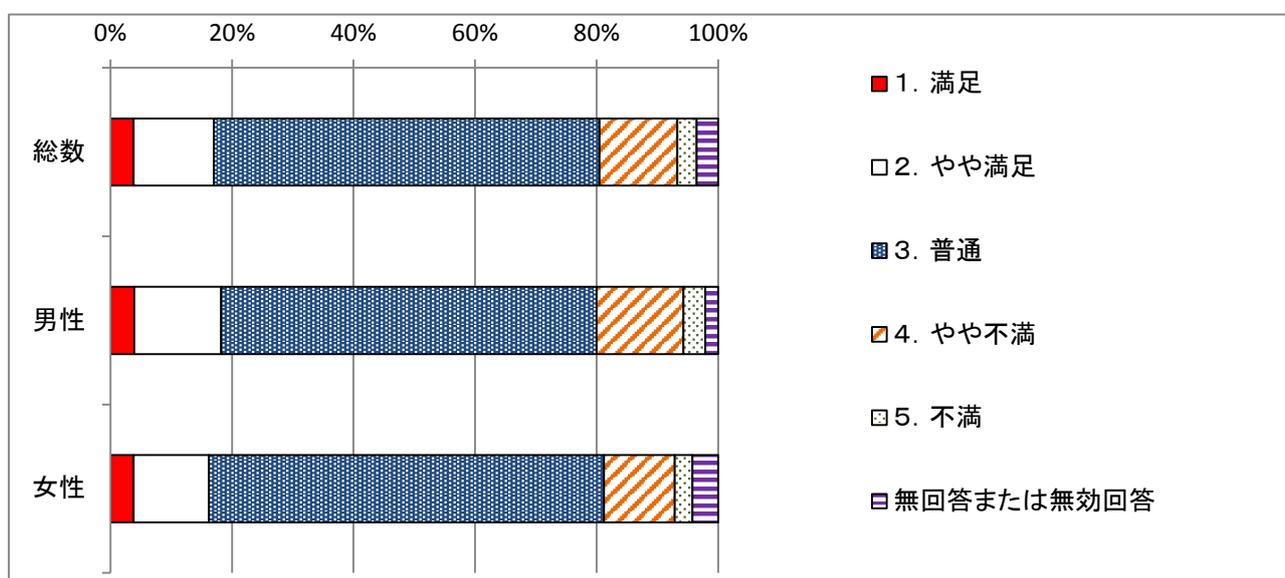
「担いあうまちづくり」

## 問 54【市民自治・協働】

市民・行政・議会の役割が分担され、協働のまちづくりの仕組みが構築されている

### 【性別】

問 54	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	3.8%	3.9%	3.8%	0.0%
2. やや満足	13.2%	14.3%	12.4%	0.0%
3. 普通	63.5%	61.8%	65.0%	50.0%
4. やや不満	12.8%	14.3%	11.7%	0.0%
5. 不満	3.2%	3.6%	2.9%	0.0%
無回答または無効回答	3.5%	2.1%	4.2%	50.0%

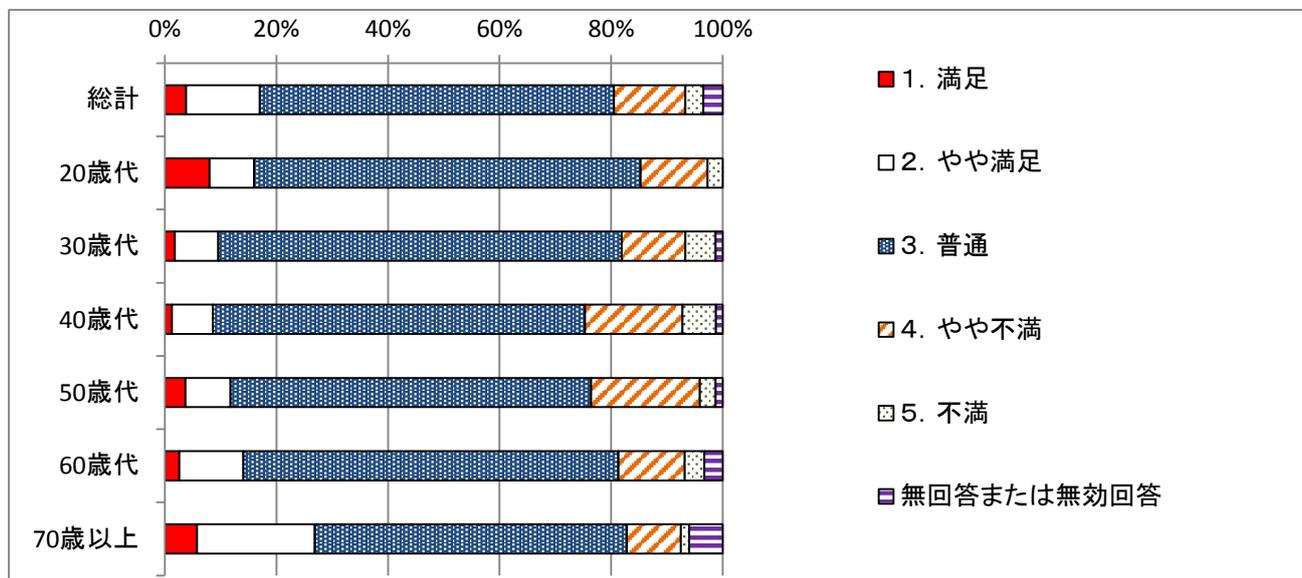


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 80.5%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 16.0%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 1.2%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 3.3%高い。

【年代別】

問 54	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	3.8%	8.0%	1.8%	1.3%	3.7%	2.6%	5.8%	0.0%
2. やや満足	13.2%	8.0%	7.8%	7.3%	8.1%	11.5%	21.1%	11.1%
3. 普通	63.5%	69.3%	72.3%	66.7%	64.6%	67.2%	55.9%	66.7%
4. やや不満	12.8%	12.0%	11.4%	17.5%	19.5%	11.9%	9.7%	0.0%
5. 不満	3.2%	2.7%	5.4%	6.0%	2.8%	3.5%	1.5%	0.0%
無回答または無効回答	3.5%	0.0%	1.3%	1.2%	1.3%	3.3%	6.0%	22.2%



○集計結果の概要 (年代別)

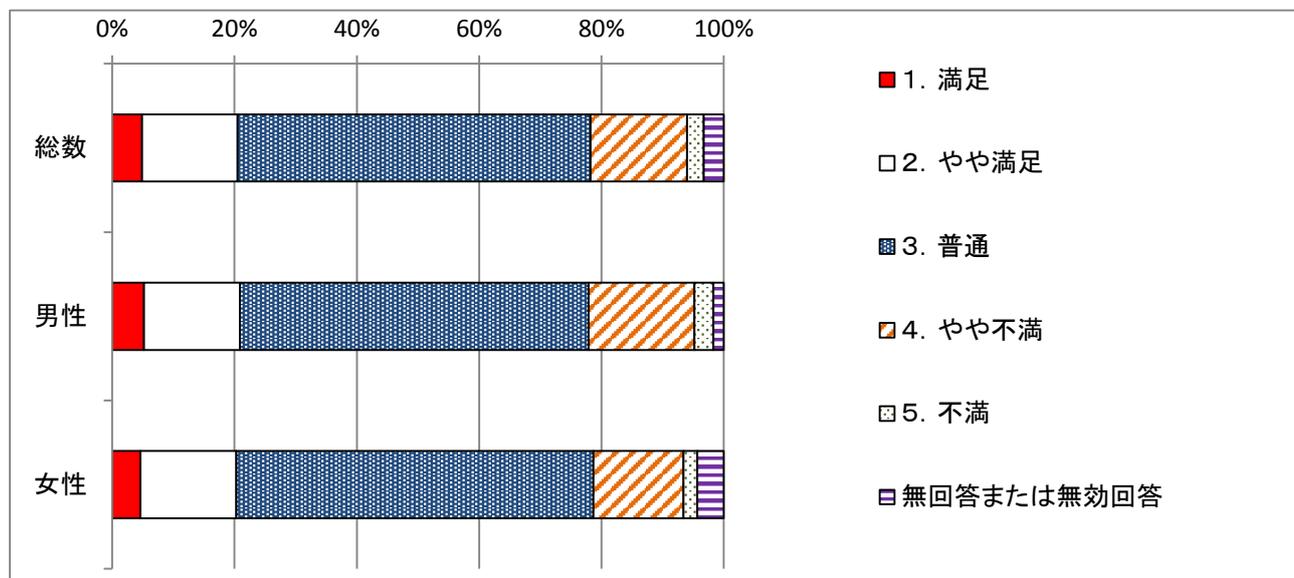
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、20歳代・30歳代・60歳代・70歳以上で80%を超えており、全体で80.5%で、多くの方が概ね満足していると考えられる。

### 問 55【まちづくり活動】

まちづくり活動に取り組む個人や団体の育成・支援が積極的に行われ、団体同士の連携により、まちづくり活動が活発に展開されている

#### 【性別】

問 55	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	4.9%	5.2%	4.6%	0.0%
2. やや満足	15.6%	15.7%	15.7%	0.0%
3. 普通	57.7%	57.0%	58.4%	50.0%
4. やや不満	15.8%	17.3%	14.7%	0.0%
5. 不満	2.7%	3.1%	2.3%	0.0%
無回答または無効回答	3.3%	1.7%	4.3%	50.0%

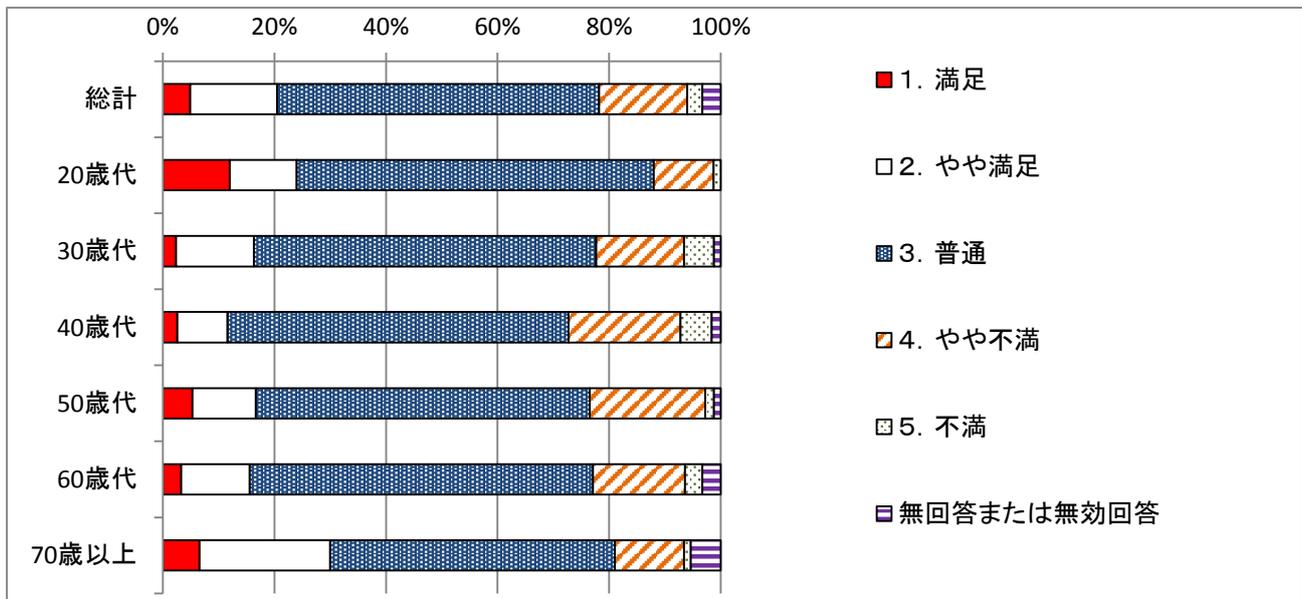


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 78.2%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 18.5%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 0.8%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 3.4%高い。

【年代別】

問 55	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	4.9%	12.0%	2.4%	2.6%	5.3%	3.3%	6.6%	0.0%
2. やや満足	15.6%	12.0%	13.9%	9.0%	11.4%	12.3%	23.4%	11.1%
3. 普通	57.7%	64.0%	61.4%	61.1%	59.8%	61.5%	51.0%	55.6%
4. やや不満	15.8%	10.7%	15.7%	20.1%	20.7%	16.5%	12.4%	11.1%
5. 不満	2.7%	1.3%	5.4%	5.6%	1.6%	3.1%	1.2%	0.0%
無回答または無効回答	3.3%	0.0%	1.2%	1.6%	1.2%	3.3%	5.4%	22.2%



○集計結果の概要（年代別）

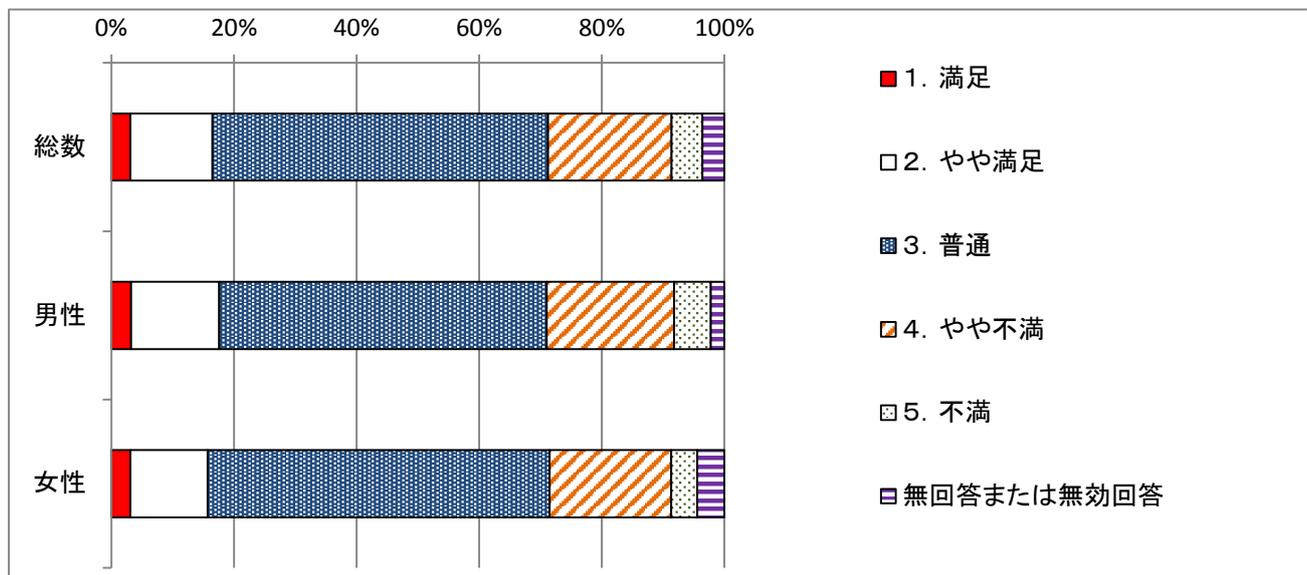
- 「満足」「やや満足」と答えた方の割合が高い年代は70歳以上で、30%に達している。
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、20歳代で88.0%に達しているほか、他の年代も70%強～80%強であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

## 問 56【情報公開・共有】

市民と行政が情報を共有し、市民の意見が的確に行政に反映する仕組みが整っている

### 【性別】

問 56	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	3.1%	3.2%	3.1%	0.0%
2. やや満足	13.4%	14.4%	12.6%	0.0%
3. 普通	54.7%	53.4%	55.8%	50.0%
4. やや不満	20.2%	20.8%	19.8%	0.0%
5. 不満	5.0%	6.0%	4.3%	0.0%
無回答または無効回答	3.6%	2.2%	4.4%	50.0%

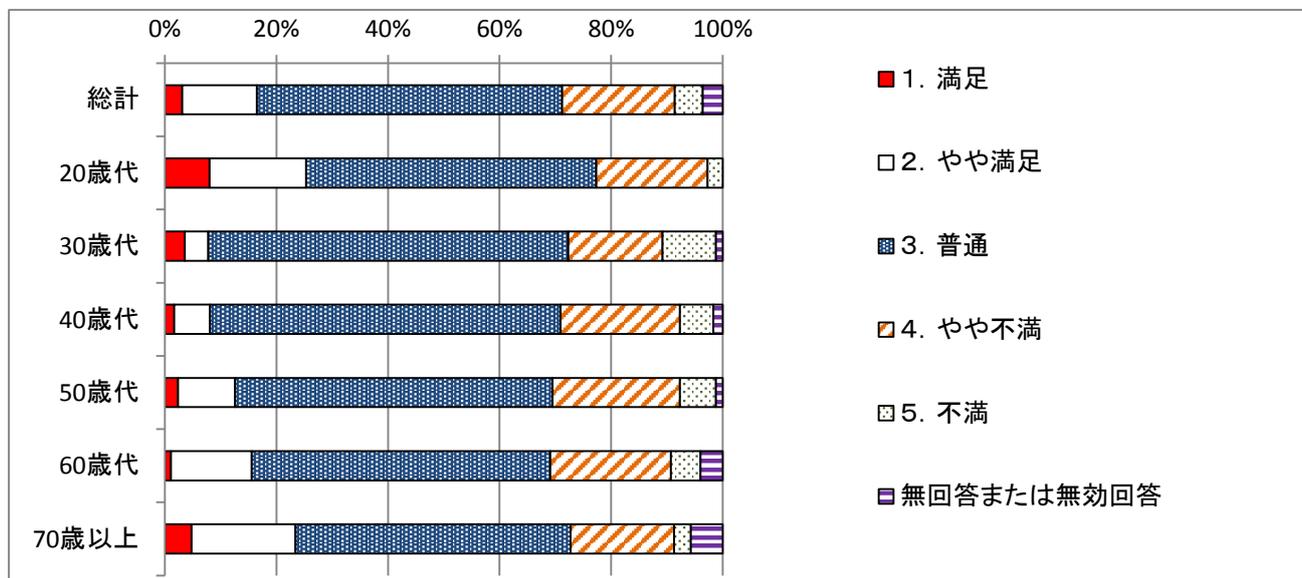


### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は71.2%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合25.2%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが0.5%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが2.7%高い。

### 【年代別】

問 56	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	3.1%	8.0%	3.6%	1.7%	2.4%	1.1%	4.8%	0.0%
2. やや満足	13.4%	17.3%	4.2%	6.4%	10.2%	14.5%	18.6%	11.1%
3. 普通	54.7%	52.0%	64.5%	62.8%	56.9%	53.5%	49.3%	44.4%
4. やや不満	20.2%	20.0%	16.9%	21.4%	22.8%	21.6%	18.6%	11.1%
5. 不満	5.0%	2.7%	9.6%	6.0%	6.5%	5.3%	3.0%	0.0%
無回答または無効回答	3.6%	0.0%	1.2%	1.7%	1.2%	4.0%	5.7%	33.4%



### ○集計結果の概要（年代別）

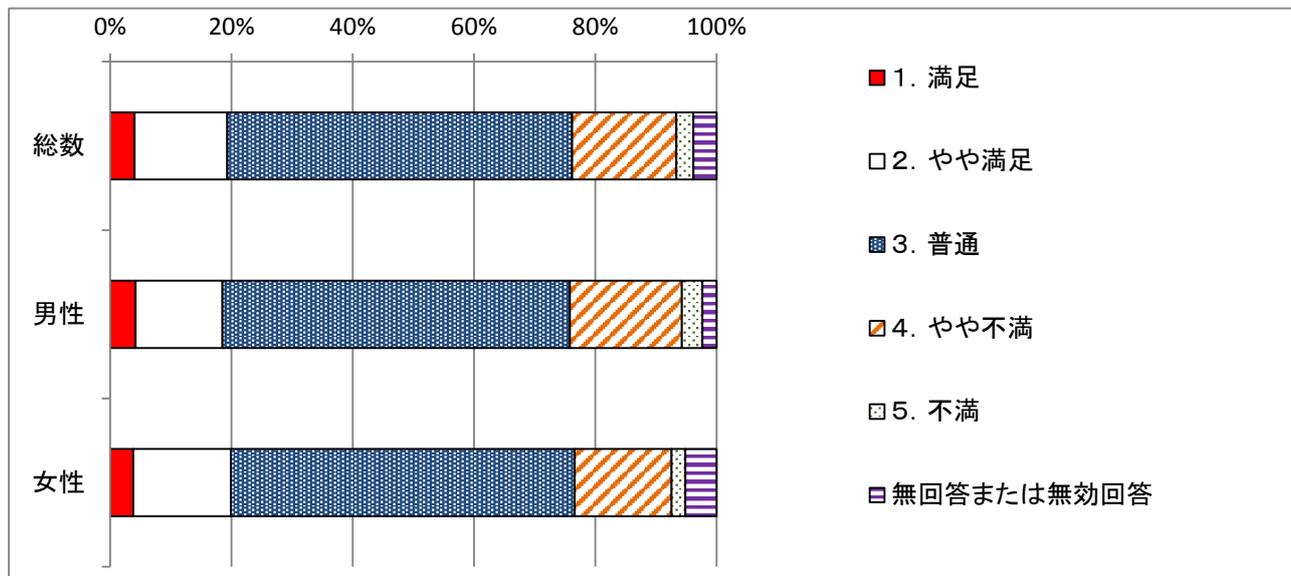
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、20歳代で77.3%となっているほか、他の年代も約70%であり、多くの方が概ね満足していると考えられる。

### 問 57【広域交流】

周辺市町村や姉妹都市、札幌圏・首都圏との連携により、効率的な行政運営や観光客誘致が促進されている

#### 【性別】

問 57	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	4.0%	4.2%	3.8%	0.0%
2. やや満足	15.3%	14.3%	16.1%	0.0%
3. 普通	56.9%	57.3%	56.7%	25.0%
4. やや不満	17.2%	18.5%	16.0%	25.0%
5. 不満	2.8%	3.4%	2.3%	0.0%
無回答または無効回答	3.8%	2.3%	5.1%	50.0%

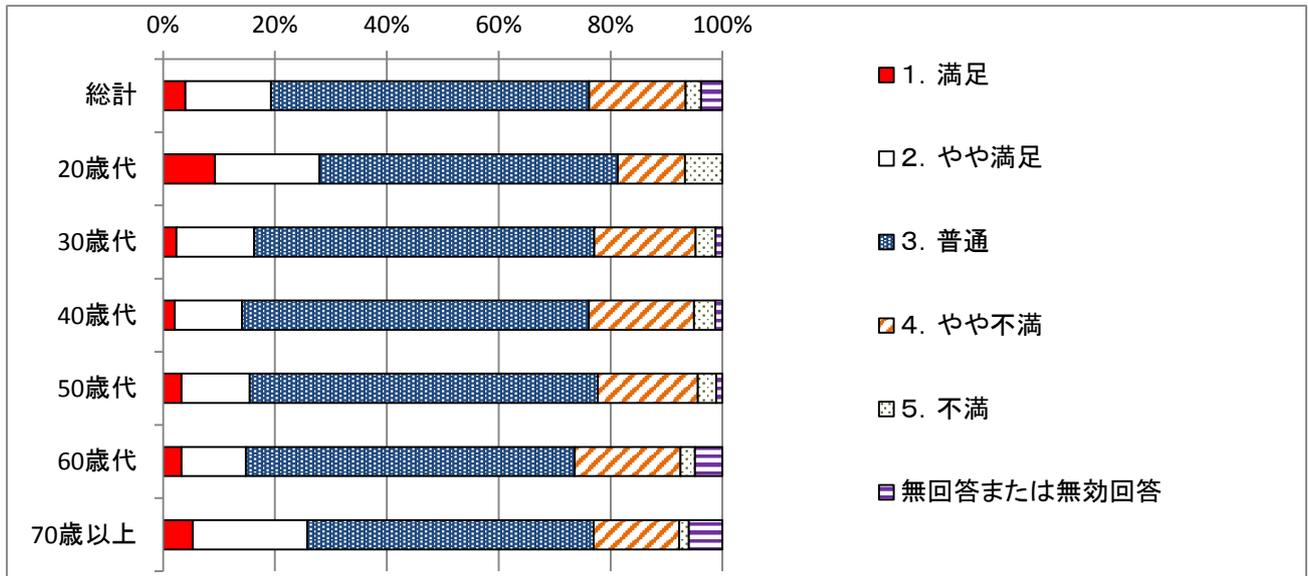


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 76.2%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 20.0%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 0.8%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 3.6%高い。

【年代別】

問 57	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	4.0%	9.3%	2.4%	2.1%	3.3%	3.3%	5.3%	0.0%
2. やや満足	15.3%	18.7%	13.9%	12.0%	12.2%	11.5%	20.5%	22.2%
3. 普通	56.9%	53.3%	60.8%	62.0%	62.2%	58.8%	51.2%	33.3%
4. やや不満	17.2%	12.0%	18.1%	18.8%	17.9%	18.9%	15.3%	11.1%
5. 不満	2.8%	6.7%	3.6%	3.8%	3.3%	2.6%	1.7%	0.0%
無回答または無効回答	3.8%	0.0%	1.2%	1.3%	1.1%	4.9%	6.0%	33.4%



○集計結果の概要（年代別）

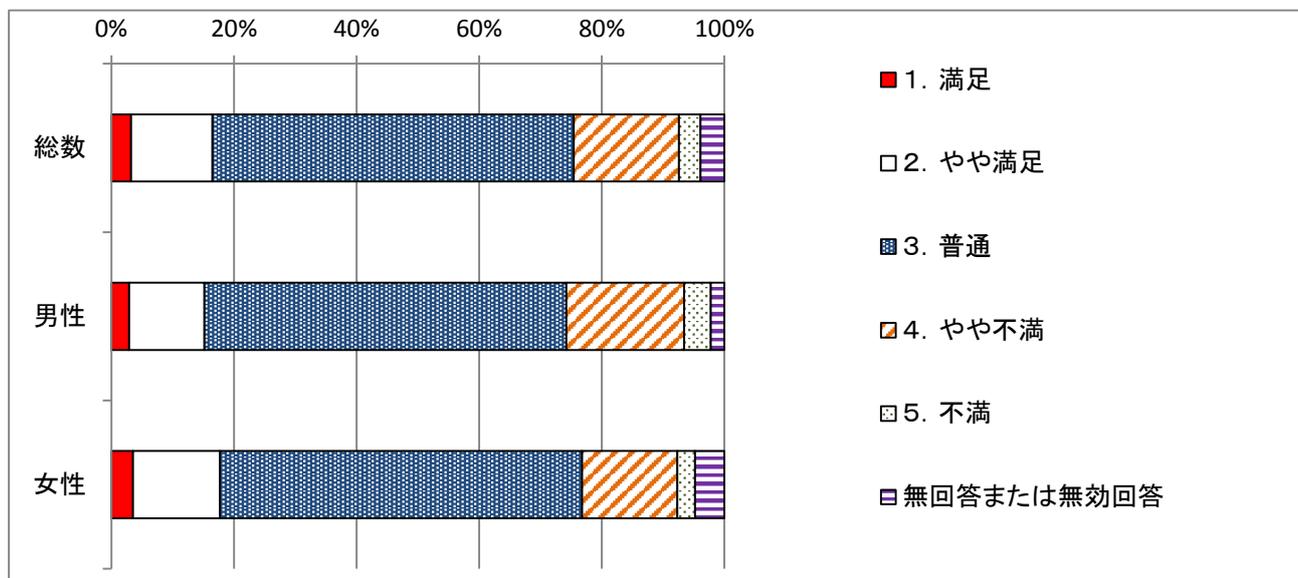
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、20歳代で80%を超えているほか、他の年代も70%を超えており、多くの方が概ね満足していると考えられる。

### 問 58【国際交流】

友好都市との活発な交流活動や国際観光都市として外国人が快適に滞在しやすいまちづくりが行われている

#### 【性別】

問 58	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	3.2%	2.9%	3.5%	0.0%
2. やや満足	13.3%	12.3%	14.2%	0.0%
3. 普通	58.9%	59.0%	59.1%	25.0%
4. やや不満	17.2%	19.2%	15.5%	25.0%
5. 不満	3.5%	4.4%	2.9%	0.0%
無回答または無効回答	3.9%	2.2%	4.8%	50.0%

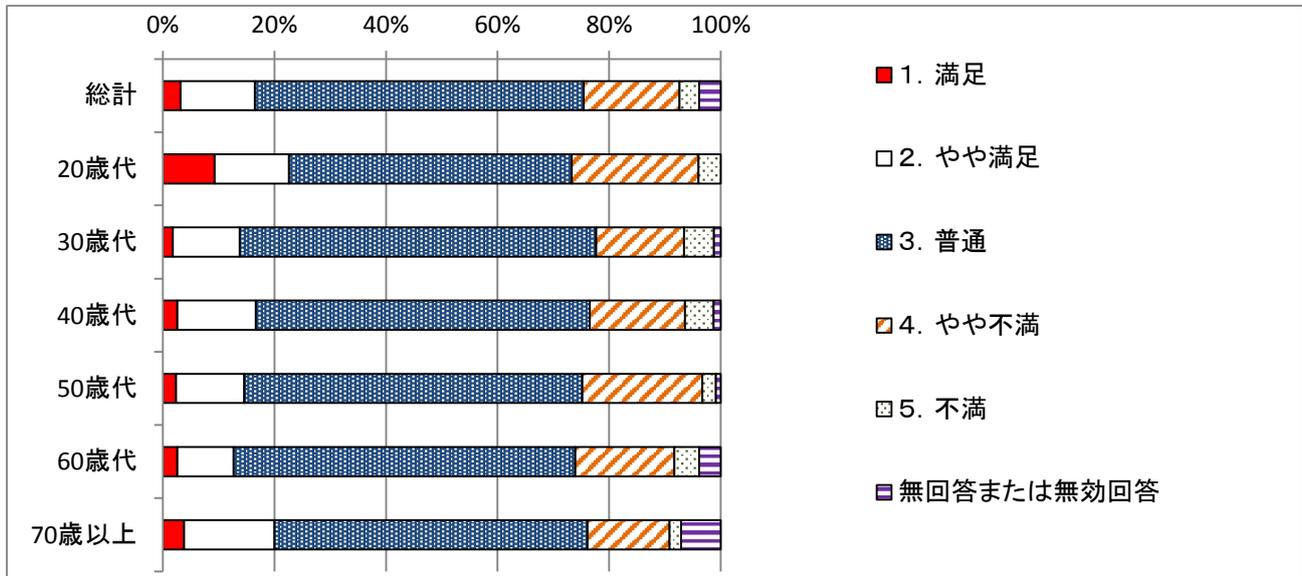


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は75.4%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合20.7%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが2.6%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが5.2%高い。

【年代別】

問 58	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	3.2%	9.3%	1.8%	2.6%	2.4%	2.6%	3.8%	0.0%
2. やや満足	13.3%	13.3%	12.0%	14.1%	12.2%	10.1%	16.2%	11.1%
3. 普通	58.9%	50.7%	63.9%	59.8%	60.6%	61.2%	56.1%	44.4%
4. やや不満	17.2%	22.7%	15.7%	17.1%	21.5%	17.8%	14.7%	11.1%
5. 不満	3.5%	4.0%	5.4%	5.1%	2.4%	4.4%	2.1%	0.0%
無回答または無効回答	3.9%	0.0%	1.2%	1.3%	0.9%	3.9%	7.1%	33.4%



○集計結果の概要（年代別）

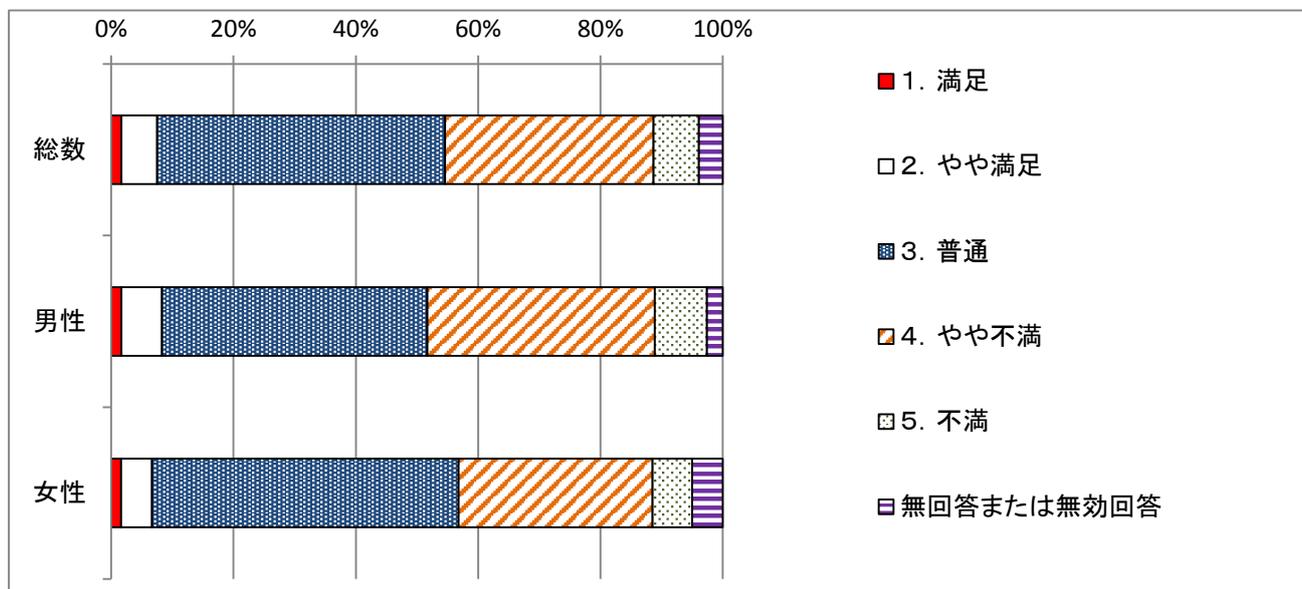
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、どの年代でも 70%を超えており、全体で 75.4%で、多くの方が概ね満足していると考えられる。

### 問 59【移住・定住】

将来の人口減に対応し、まちの活力を維持するために移住・定住の促進策が実施されている

#### 【性別】

問 59	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	1.7%	1.7%	1.6%	0.0%
2. やや満足	5.8%	6.6%	5.1%	0.0%
3. 普通	47.1%	43.4%	50.1%	50.0%
4. やや不満	34.1%	37.2%	31.7%	0.0%
5. 不満	7.4%	8.5%	6.5%	0.0%
無回答または無効回答	3.9%	2.6%	5.0%	50.0%

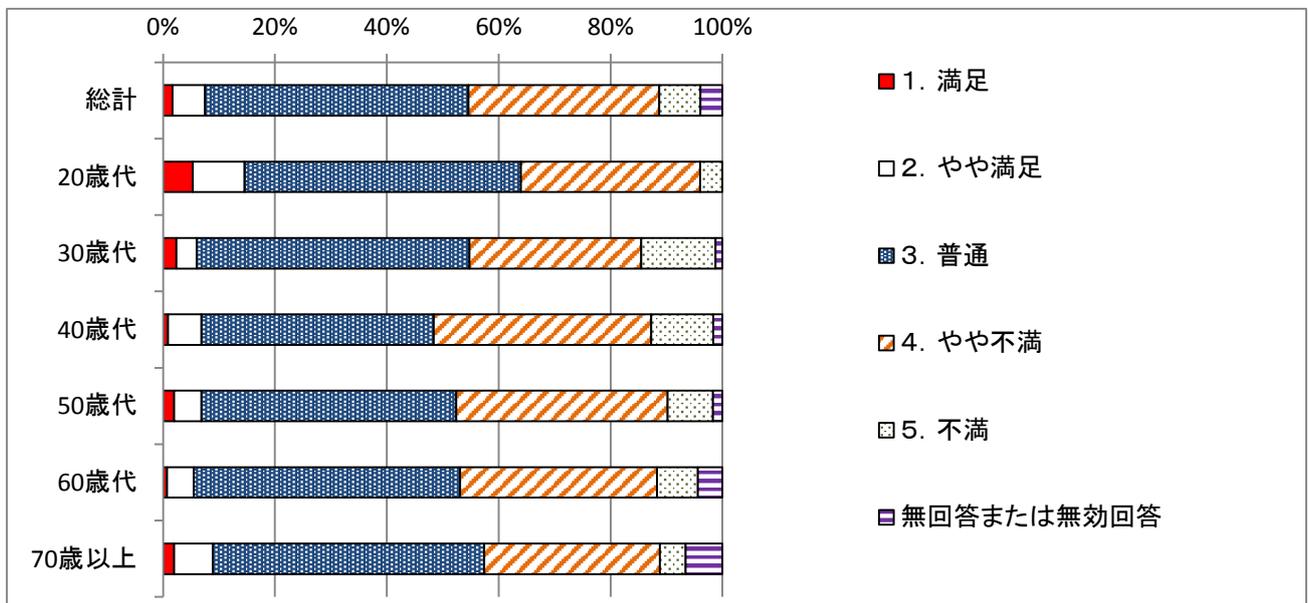


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 54.6%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 41.5%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 5.1%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 7.5%高い。

【年代別】

問 59	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	1.7%	5.3%	2.4%	0.9%	2.0%	0.7%	2.0%	0.0%
2. やや満足	5.8%	9.3%	3.6%	6.0%	4.9%	4.8%	6.9%	0.0%
3. 普通	47.1%	49.4%	48.8%	41.5%	45.5%	47.6%	48.5%	66.7%
4. やや不満	34.1%	32.0%	30.7%	38.9%	37.8%	35.2%	31.4%	11.1%
5. 不満	7.4%	4.0%	13.3%	11.1%	8.1%	7.3%	4.6%	0.0%
無回答または無効回答	3.9%	0.0%	1.2%	1.6%	1.7%	4.4%	6.6%	22.2%



○集計結果の概要（年代別）

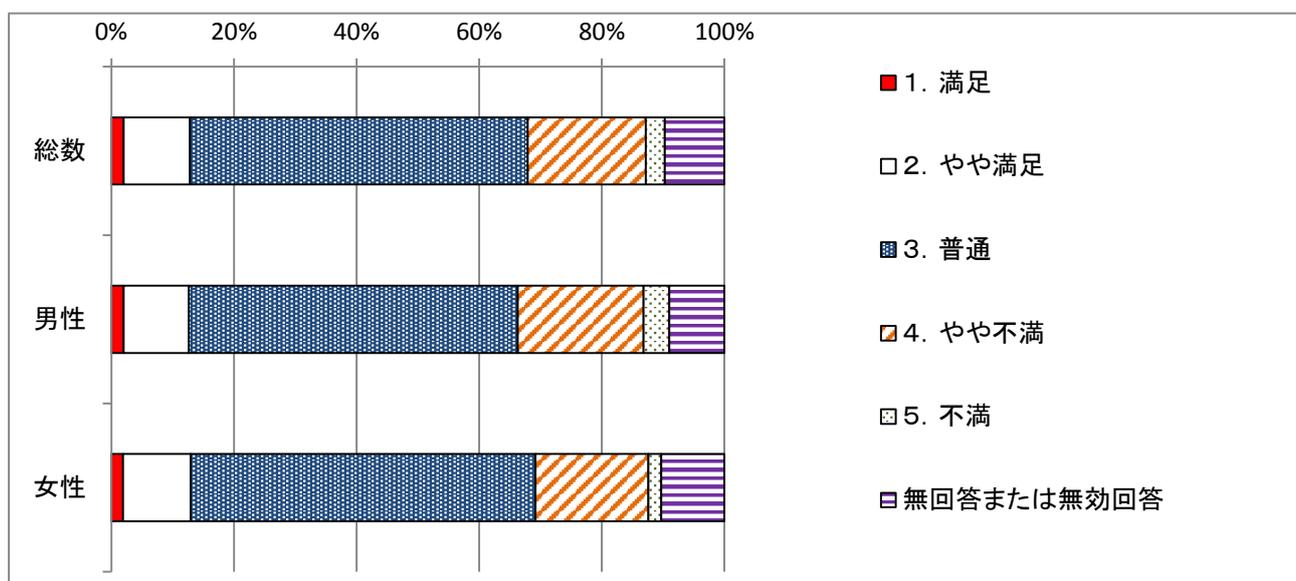
- 40歳代で、「やや不満」「不満」と回答した方が50%に達しているものの、全体で「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は54.6%で過半数に達している。

### 問 60【第 6 章の総合的な満足度】

第 6 章「担いあうまちづくり」（問 5 4～問 5 9）について、あなたの総合的な「満足度」をお聞かせください

#### 【性別】

問 60	総数	男性	女性	性別無回答
1. 満足	2.0%	2.0%	1.9%	0.0%
2. やや満足	10.8%	10.6%	11.0%	0.0%
3. 普通	55.1%	53.7%	56.3%	50.0%
4. やや不満	19.3%	20.5%	18.4%	0.0%
5. 不満	3.1%	4.2%	2.1%	0.0%
無回答または無効回答	9.7%	9.0%	10.3%	50.0%

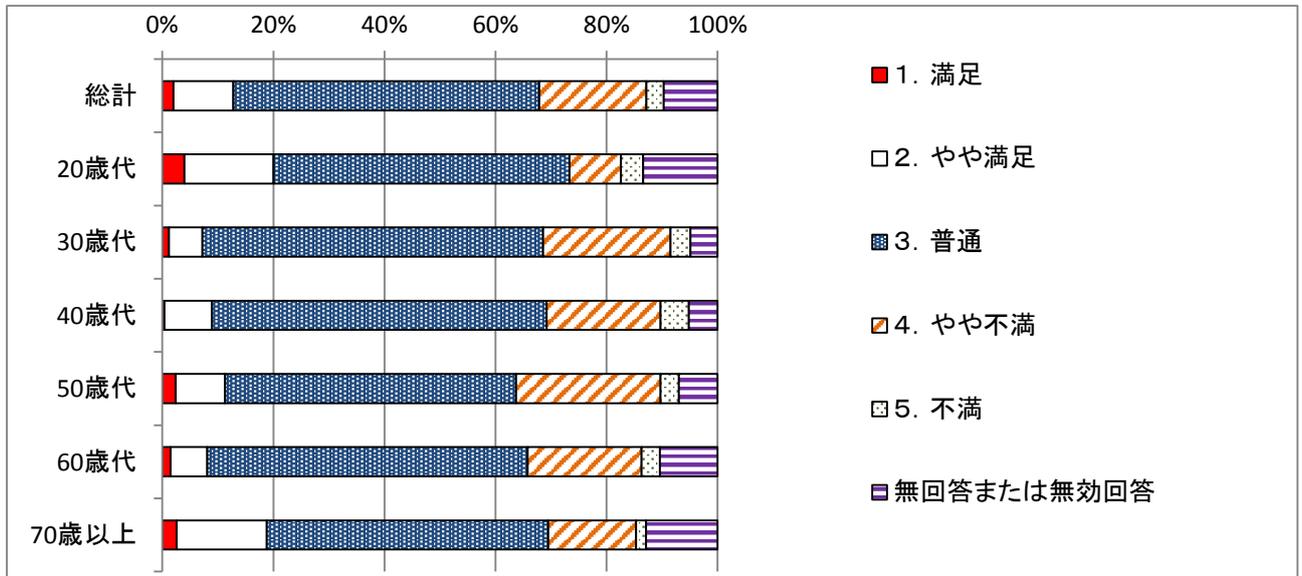


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「満足」「やや満足」「普通」と回答した方の割合は 67.9%で、「やや不満」「不満」と回答した方の割合 22.4%を上回っている。
- 男女別に見ると、「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については女性のほうが 2.9%高く、「やや不満」「不満」と答えた方の割合については男性のほうが 4.2%高い。

【年代別】

問 60	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 満足	2.0%	4.0%	1.2%	0.4%	2.4%	1.5%	2.6%	0.0%
2. やや満足	10.8%	16.0%	6.0%	8.5%	8.9%	6.6%	16.2%	11.1%
3. 普通	55.1%	53.3%	61.4%	60.3%	52.4%	57.7%	50.7%	66.7%
4. やや不満	19.3%	9.3%	22.9%	20.5%	26.0%	20.5%	15.8%	0.0%
5. 不満	3.1%	4.0%	3.6%	5.1%	3.3%	3.3%	1.8%	0.0%
無回答または無効回答	9.7%	13.4%	4.9%	5.2%	7.0%	10.4%	12.9%	22.2%



○集計結果の概要（年代別）

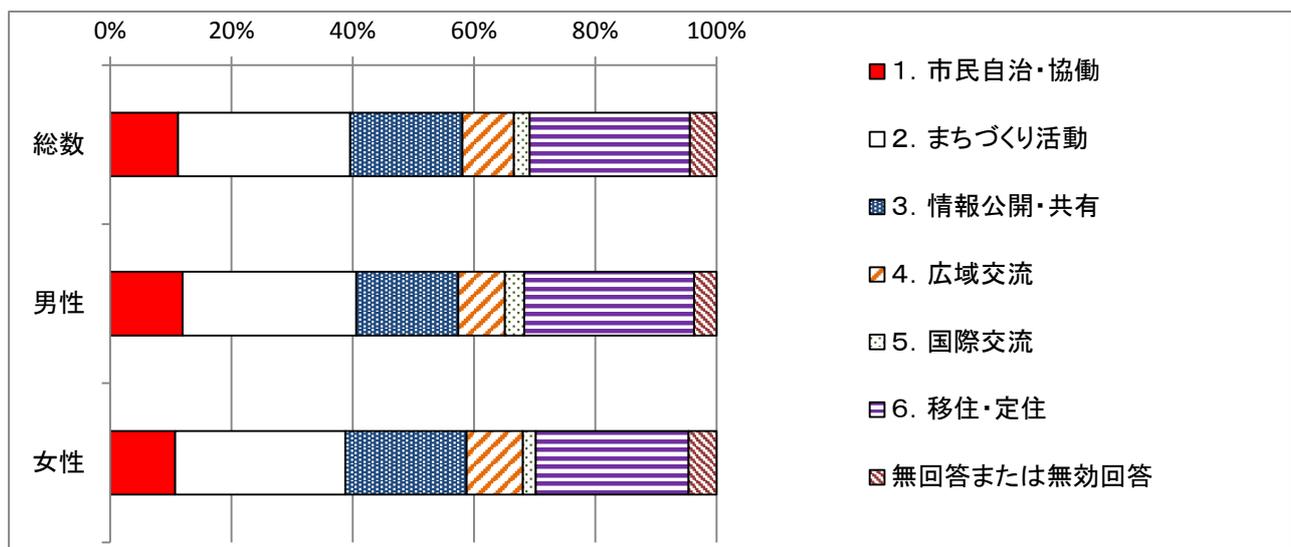
- 「満足」「やや満足」「普通」と答えた方の割合については、20歳代（73.3%）で70%を超えているほか、全体で67.9%であり、3人に2人以上の方が「満足」「やや満足」「普通」と回答している。

### 問 61【第 6 章の重要な項目】

第 6 章「担いあうまちづくり」（問 5 4～問 5 9）の中で、あなたが特に「重要と考える項目」をお聞かせください

#### 【性別】

問 61	総数	男性	女性	性別無回答
1. 市民自治・協働	11.2%	11.9%	10.7%	0.0%
2. まちづくり活動	28.4%	28.7%	28.1%	50.0%
3. 情報公開・共有	18.5%	16.8%	20.0%	0.0%
4. 広域交流	8.5%	7.7%	9.3%	0.0%
5. 国際交流	2.6%	3.2%	2.1%	0.0%
6. 移住・定住	26.4%	28.0%	25.2%	0.0%
無回答または無効回答	4.4%	3.7%	4.6%	50.0%

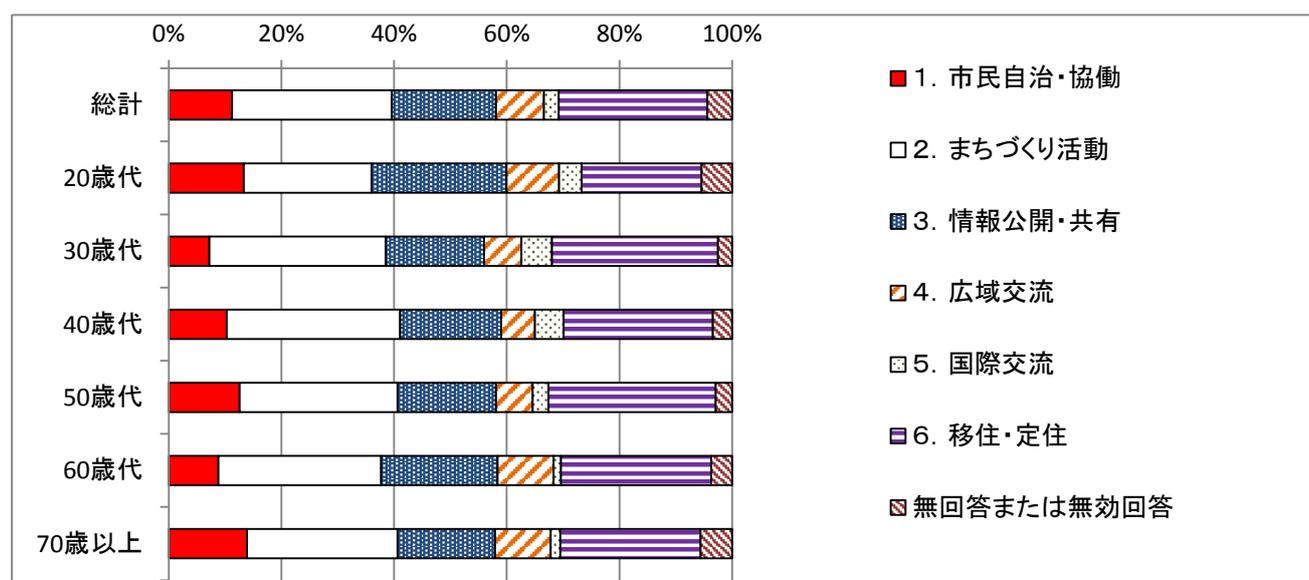


#### ○集計結果の概要（性別）

- 最も重要と考えられている項目はまちづくり活動（回答率 28.4%）で、次いで移住・定住施策（26.4%）、情報公開・共有（18.5%）となっている。
- 男女別に見ると、男性は女性よりも移住・定住施策を重要と考えているのに対し、女性は男性よりも情報公開・共有を重要と考えている。

### 【年代別】

問 61	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 市民自治・協働	11.2%	13.3%	7.2%	10.3%	12.6%	8.8%	13.9%	0.0%
2. まちづくり活動	28.4%	22.7%	31.3%	30.8%	28.0%	28.9%	26.7%	66.7%
3. 情報公開・共有	18.5%	24.0%	17.5%	17.9%	17.5%	20.7%	17.3%	0.0%
4. 広域交流	8.5%	9.3%	6.6%	6.0%	6.5%	9.9%	9.9%	0.0%
5. 国際交流	2.6%	4.0%	5.4%	5.1%	2.8%	1.3%	1.7%	0.0%
6. 移住・定住	26.4%	21.3%	29.5%	26.5%	29.7%	26.7%	24.9%	0.0%
無回答または無効回答	4.4%	5.4%	2.5%	3.4%	2.9%	3.7%	5.6%	33.3%



#### ○集計結果の概要（年代別）

- 「まちづくり活動」については、30歳代と40歳代で回答率が30%を超えているのに対し、20歳代は22.7%（年代別最少）とやや低めとなっている。
- 「情報公開・共有」の回答率については、20歳代がやや高い結果となっている。
- 「国際交流」については全体の回答率が2.6%となっているが、30歳代や40歳代では5%強と、他の年代より高い回答率となっている。

## 調査の結果を受けて（第6章）

第6章で最も重要と考えられている項目は、まちづくり活動であった。調査結果から多くの方が概ね満足していると考えられるため、引き続き、まちづくり活動団体の活動支援やまちづくり活動団体間の連携の促進していくことが求められている。

第6章で2番目に重要と考えられている項目は、移住・定住施策であった。一定の方が概ね満足していると考えられるが、他の項目に比べるとやや満足度が低いことから、地域の魅力の向上により一層努め、移住定住の促進や交流人口の増加を図る必要がある。

第6章で3番目に重要と考えられている項目は、情報公開・共有であった。調査結果から多くの方が概ね満足していると考えられるため、引き続き、さまざまな機会や媒体を用いた情報発信を行うとともに、市民意見の把握や行政運営への反映に努めていくことが求められている。

## 調査結果（問 62）

「魅力あるまちづくりのために重要と考えること」

## 問 62【魅力あるまちづくりのために重要と考えること】

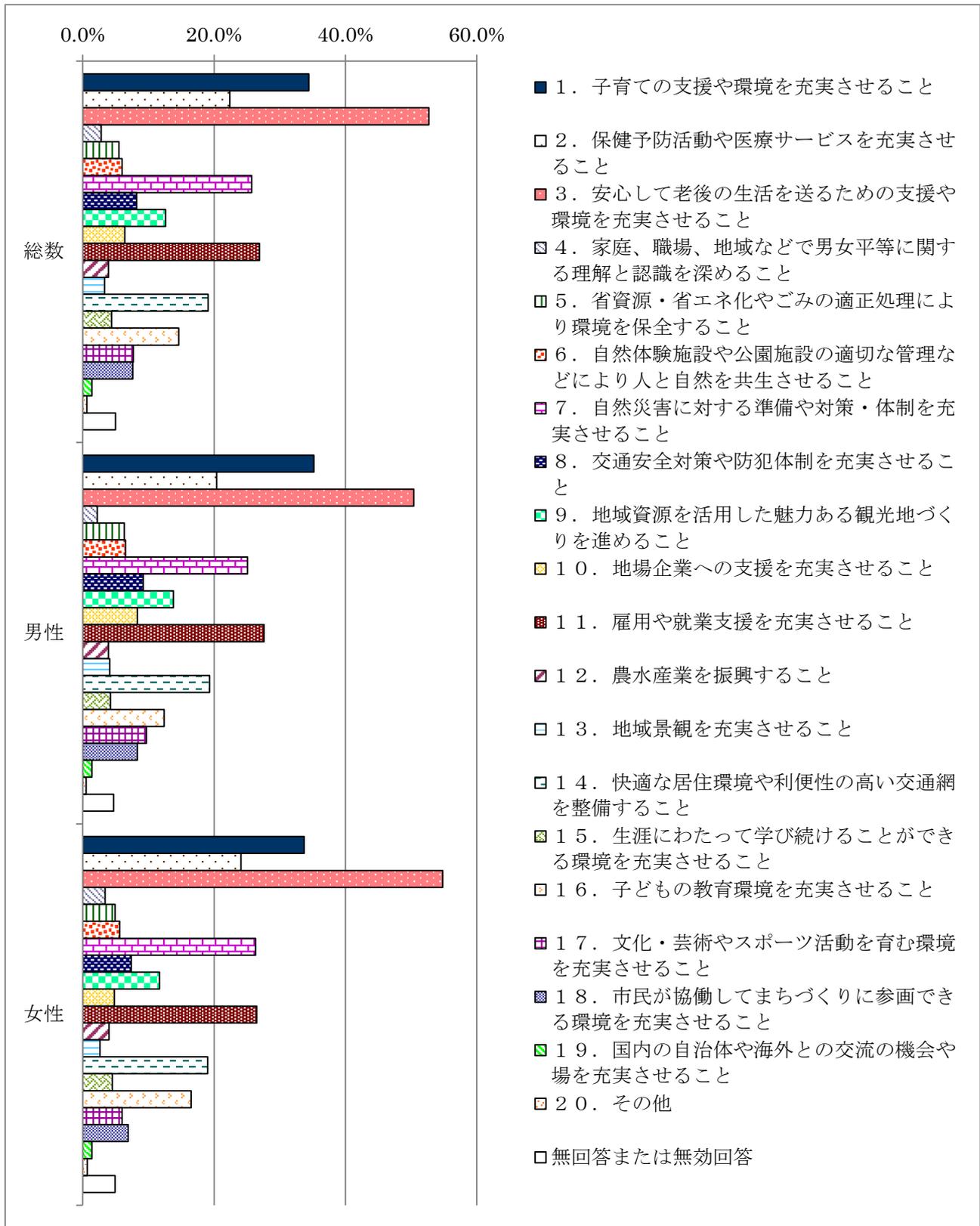
あなたが魅力あるまちづくりのために重要と考えることをお聞かせください

### 【性別】

問 62(複数回答)	総数	男性	女性	性別無回答
1. 子育ての支援や環境を充実させること	34.4%	35.2%	33.7%	25.0%
2. 保健予防活動や医療サービスを充実させること	22.4%	20.4%	24.1%	0.0%
3. 安心して老後の生活を送るための支援や環境を充実させること	52.7%	50.4%	54.8%	25.0%
4. 家庭、職場、地域などで男女平等に関する理解と認識を深めること	2.8%	2.2%	3.4%	0.0%
5. 省資源・省エネ化やごみの適正処理により環境を保全すること	5.5%	6.3%	4.9%	0.0%
6. 自然体験施設や公園施設の適切な管理などにより人と自然を共生させること	6.0%	6.5%	5.6%	0.0%
7. 自然災害に対する準備や対策・体制を充実させること	25.7%	25.1%	26.3%	0.0%
8. 交通安全対策や防犯体制を充実させること	8.2%	9.2%	7.4%	0.0%
9. 地域資源を活用した魅力ある観光地づくりを進めること	12.6%	13.8%	11.7%	0.0%
10. 地場企業への支援を充実させること	6.4%	8.3%	4.8%	0.0%
11. 雇用や就業支援を充実させること	26.9%	27.6%	26.5%	0.0%
12. 農水産業を振興すること	3.9%	3.9%	4.0%	0.0%
13. 地域景観を充実させること	3.3%	4.1%	2.6%	0.0%
14. 快適な居住環境や利便性の高い交通網を整備すること	19.1%	19.3%	19.0%	0.0%
15. 生涯にわたって学び続けることができる環境を充実させること	4.4%	4.2%	4.5%	0.0%
16. 子どもの教育環境を充実させること	14.6%	12.4%	16.5%	0.0%
17. 文化・芸術やスポーツ活動を育む環境を充実させること	7.7%	9.7%	6.0%	0.0%
18. 市民が協働してまちづくりに参画できる環境を充実させること	7.6%	8.3%	6.9%	25.0%
19. 国内の自治体や海外との交流の機会や場を充実させること	1.4%	1.4%	1.4%	0.0%
20. その他	0.6%	0.5%	0.7%	0.0%
無回答または無効回答	5.0%	4.7%	4.9%	75.0%

### ○集計結果の概要（性別）

- 本設問は、「その他」を含めた 20 項目から重要だと思う 3 項目を選択する物であったが、20 項目中 12 項目が回答率 10%以下と、一部の項目に回答が集中した。
- 最も回答率が高かった項目が「安心して老後の生活を送るための支援や環境を充実させること」で、回答率は過半数に達している（52.7%）。
- 次いで「子育ての支援や環境を充実させること」（34.4%）、「雇用や就業支援を充実させること」（26.9%）、「自然災害に対する準備や対策・体制を充実させること」（25.7%）、「保健予防活動や医療サービスを充実させること」（22.4%）となっている。
- 男女差の出ている項目もあるものの、回答率順に項目を並べた場合、男女共にほぼ同じ順になっている。

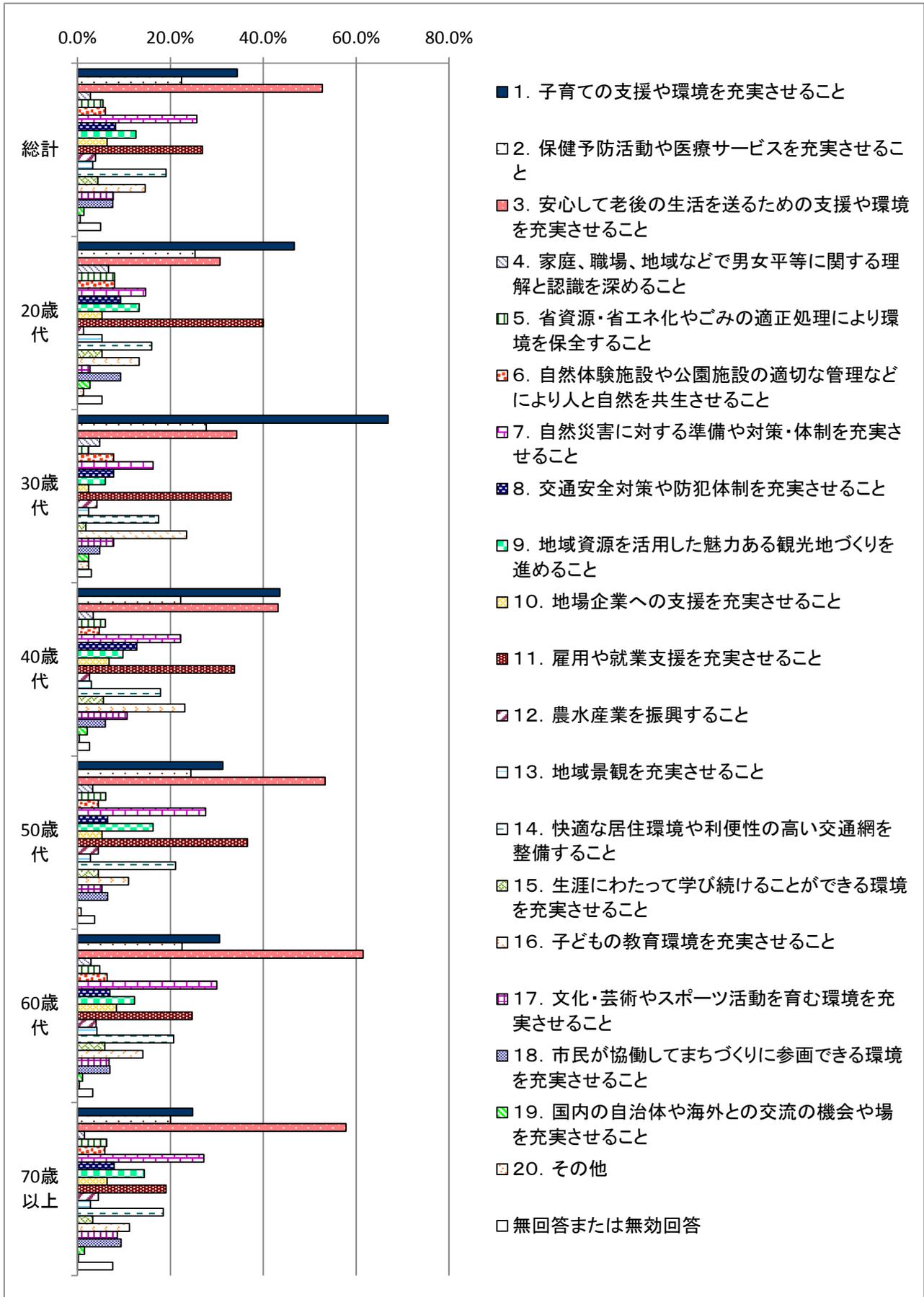


【年代別】

問 62(複数回答)	総計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年代無回答
1. 子育ての支援や環境を充実させること	34.4%	46.7%	66.9%	43.6%	31.3%	30.6%	24.8%	11.1%
2. 保健予防活動や医療サービスを充実させること	22.4%	25.3%	27.7%	22.2%	24.4%	22.5%	20.0%	11.1%
3. 安心して老後の生活を送るための支援や環境を充実させること	52.7%	30.7%	34.3%	43.2%	53.3%	61.5%	57.8%	33.3%
4. 家庭、職場、地域などで男女平等に関する理解と認識を深めること	2.8%	6.7%	4.8%	3.4%	3.3%	2.9%	1.5%	0.0%
5. 省資源・省エネ化やごみの適正処理により環境を保全すること	5.5%	8.0%	2.4%	6.0%	6.1%	4.8%	6.3%	0.0%
6. 自然体験施設や公園施設の適切な管理などにより人と自然を共生させること	6.0%	8.0%	7.8%	4.7%	4.5%	6.4%	5.9%	11.1%
7. 自然災害に対する準備や対策・体制を充実させること	25.7%	14.7%	16.3%	22.2%	27.6%	30.0%	27.2%	11.1%
8. 交通安全対策や防犯体制を充実させること	8.2%	9.3%	7.8%	12.8%	6.5%	7.0%	7.9%	11.1%
9. 地域資源を活用した魅力ある観光地づくりを進めること	12.6%	13.3%	6.0%	9.8%	16.3%	12.3%	14.4%	0.0%
10. 地場企業への支援を充実させること	6.4%	5.3%	2.4%	6.8%	5.3%	8.4%	6.4%	0.0%
11. 雇用や就業支援を充実させること	26.9%	40.0%	33.1%	33.8%	36.6%	24.7%	19.1%	0.0%
12. 農水産業を振興すること	3.9%	1.3%	4.2%	2.6%	4.5%	4.0%	4.5%	0.0%
13. 地域景観を充実させること	3.3%	5.3%	2.4%	3.0%	2.8%	4.2%	2.8%	11.1%
14. 快適な居住環境や利便性の高い交通網を整備すること	19.1%	16.0%	17.5%	17.9%	21.1%	20.7%	18.5%	11.1%
15. 生涯にわたって学び続けることができる環境を充実させること	4.4%	5.3%	1.8%	5.6%	4.5%	5.9%	3.3%	0.0%
16. 子どもの教育環境を充実させること	14.6%	13.3%	23.5%	23.1%	11.0%	14.1%	11.2%	0.0%
17. 文化・芸術やスポーツ活動を育む環境を充実させること	7.7%	2.7%	7.8%	10.7%	5.3%	6.8%	8.6%	11.1%
18. 市民が協働してまちづくりに参画できる環境を充実させること	7.6%	9.3%	4.8%	6.0%	6.5%	7.0%	9.4%	22.2%
19. 国内の自治体や海外との交流の機会や場を充実させること	1.4%	2.7%	2.4%	2.1%	0.0%	1.1%	1.5%	0.0%
20. その他	0.6%	1.3%	2.4%	0.4%	0.8%	0.4%	0.2%	0.0%
無回答または無効回答	5.0%	5.3%	3.0%	2.6%	3.7%	3.3%	7.6%	44.4%

○集計結果の概要（性別）

- 「子育ての支援や環境を充実させること」は30歳代の回答率が66.9%と、3人に2人は回答しているほか、20歳代や40歳代も回答率が40%を超えている。
- 「安心して老後の生活を送るための支援や環境を充実させること」は年齢の高い世代ほど重要視している傾向にあり、60歳代では回答率が60%を超えている。
- 同様に「自然災害に対する準備や対策・体制を充実させること」についても、年齢の高い世代のほうが重要と考えている。
- 「雇用や就業支援を充実させること」は、現役世代の多い20歳代から50歳代にかけて回答率が高くなっており、20歳代は40%に達している。
- 「子どもの教育環境を充実させること」については、全体の回答率が14.6%にとどまっているものの、子育て世帯が多いと考えられる30歳代と40歳代では20%を超えている。





# 調査結果（テーマ1）

「あなたの防災意識についてお聞きします」

## ○設問項目

- あなたの家には、非常用の食べ物などを備蓄していますか
- あなたの家には、非常持ち出し品（ラジオや衣類など）を備えていますか
- あなたの家には、市が発行した『防災マップ』は身近にありますか
- あなたは、災害時の避難場所や連絡方法などを家族と決めていますか

## ○調査の目的

- 市民がどれだけ日頃から災害に備えているかを把握することにより、今後の啓発方法等についての参考とする。

## ○将来、市が目指そうとする姿

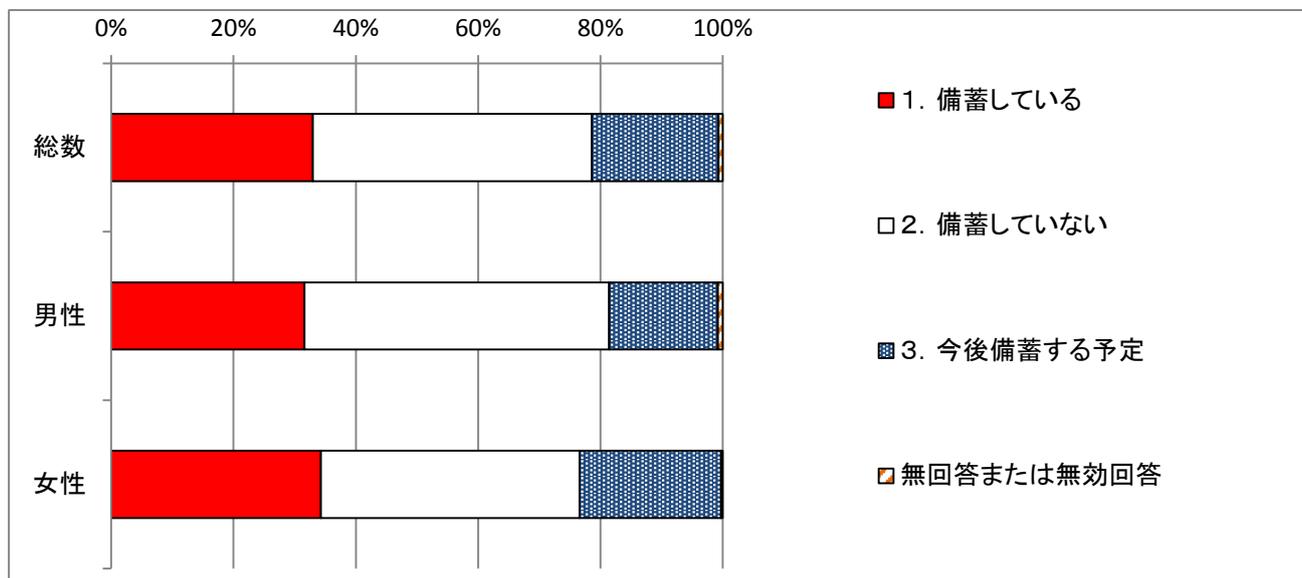
- 市民一人ひとりが防災意識を高め、日頃から災害に備えることにより防災・減災を目指す。

### 問 63 【非常用の食べ物の備蓄について】

あなたの家には、非常用の食べ物などを備蓄していますか

#### 【性別】

問 63	総数	男性	女性	性別無回答
1. 備蓄している	33.0%	31.6%	34.3%	0.0%
2. 備蓄していない	45.6%	49.8%	42.3%	25.0%
3. 今後備蓄する予定	20.7%	17.8%	23.1%	25.0%
無回答または無効回答	0.7%	0.8%	0.3%	50.0%

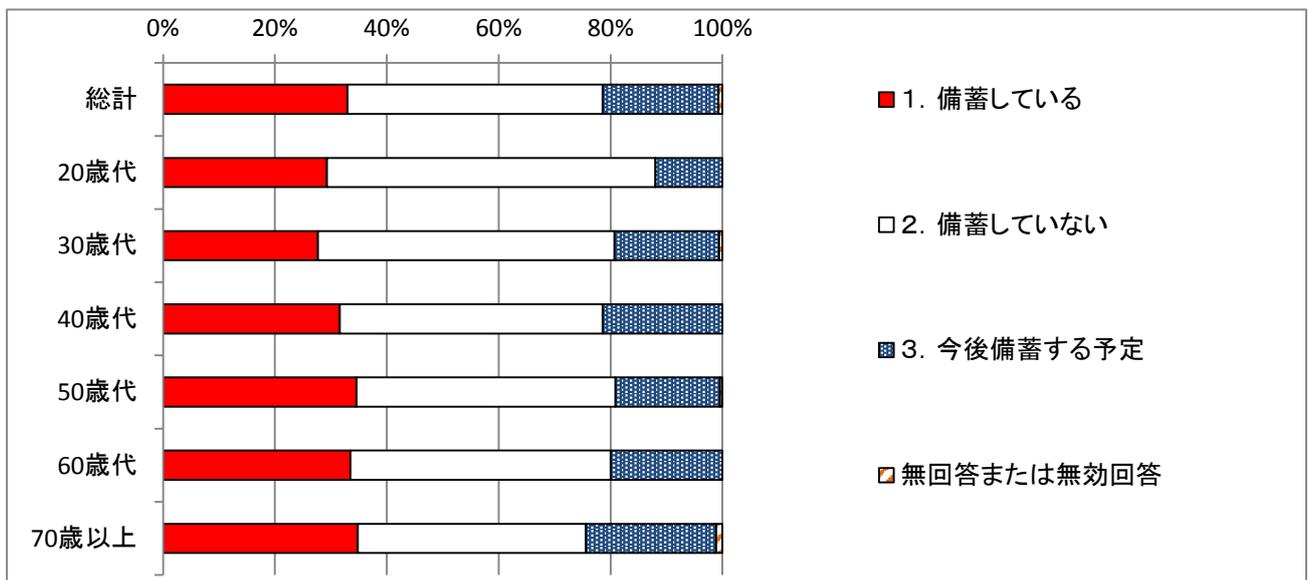


#### ○集計結果の概要（性別）

- 非常用の食べ物の備蓄については、「備蓄している」「今後備蓄する予定」の回答率が男性は 49.4%、女性は 57.4%と、非常持ち出し品（問 64）と比べると男女差が付いた。

【年代別】

問 63	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 備蓄している	33.0%	29.3%	27.7%	31.6%	34.6%	33.5%	34.8%	11.1%
2. 備蓄していない	45.6%	58.7%	53.0%	47.0%	46.3%	46.5%	40.8%	22.2%
3. 今後備蓄する予定	20.7%	12.0%	18.7%	21.4%	18.7%	20.0%	23.3%	33.3%
無回答または無効回答	0.7%	0.0%	0.6%	0.0%	0.4%	0.0%	1.1%	33.4%



○集計結果の概要（年代別）

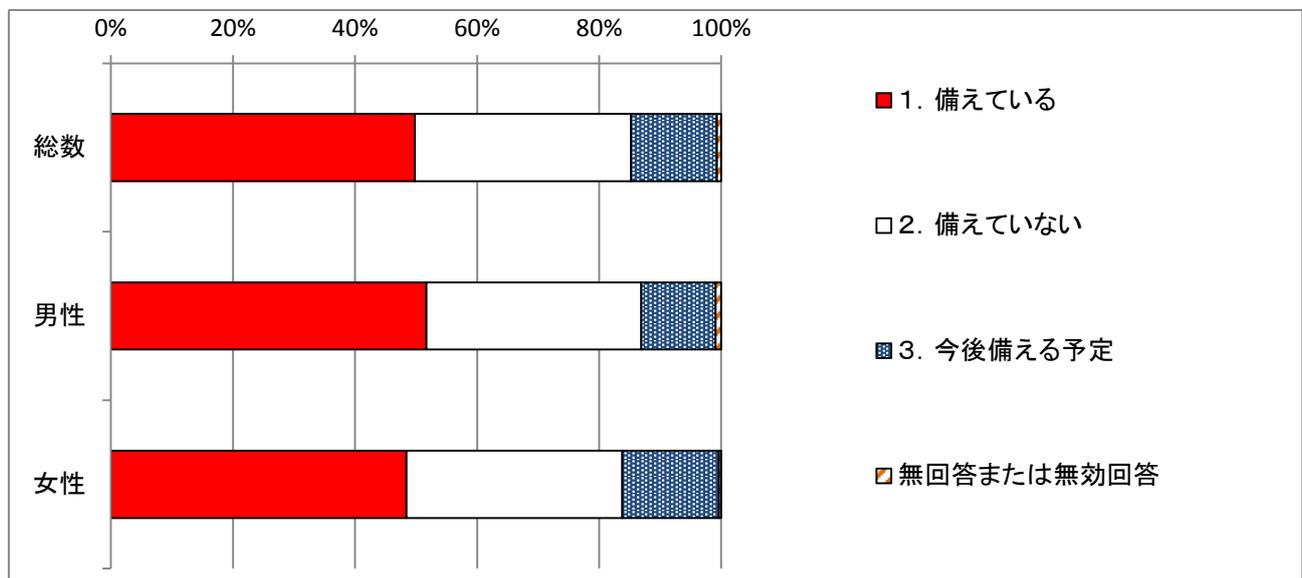
- 全体的に、年代が高い人ほど非常用の食べ物などを「備蓄している」と回答しており、40 歳代以上では「備蓄している」「今後備蓄している」と回答した方が過半数となっている。
- 一方で、「備蓄していない」と答えた方の割合は、若い世代ほど高い結果となった。

### 問 64 【非常持ち出し品の備えについて】

あなたの家には、非常持ち出し品（ラジオや衣類など）を備えていますか

#### 【性別】

問 64	総数	男性	女性	性別無回答
1. 備えている	49.8%	51.7%	48.4%	0.0%
2. 備えていない	35.4%	35.2%	35.4%	50.0%
3. 今後備える予定	14.1%	12.2%	15.8%	0.0%
無回答または無効回答	0.7%	0.9%	0.4%	50.0%

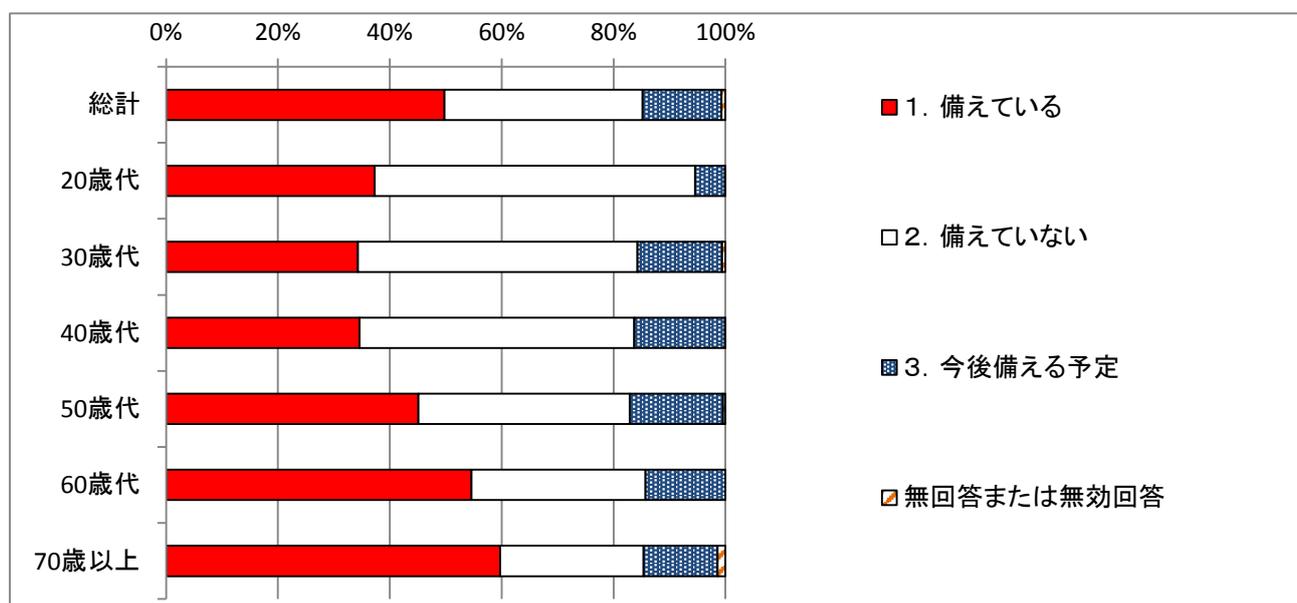


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「備えている」「今後備える予定」と答えた男性は63.9%、女性は64.2%であり、非常用持出品の備えについては、男女差はほとんどなかった。

### 【年代別】

問 64	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 備えている	49.8%	37.3%	34.3%	34.6%	45.1%	54.6%	59.7%	44.4%
2. 備えていない	35.4%	57.3%	50.0%	49.1%	37.8%	31.1%	25.7%	22.2%
3. 今後備える予定	14.1%	5.3%	15.1%	16.2%	16.7%	14.3%	13.2%	0.0%
無回答または無効回答	0.7%	0.1%	0.6%	0.1%	0.4%	0.0%	1.4%	33.4%



### ○集計結果の概要（年代別）

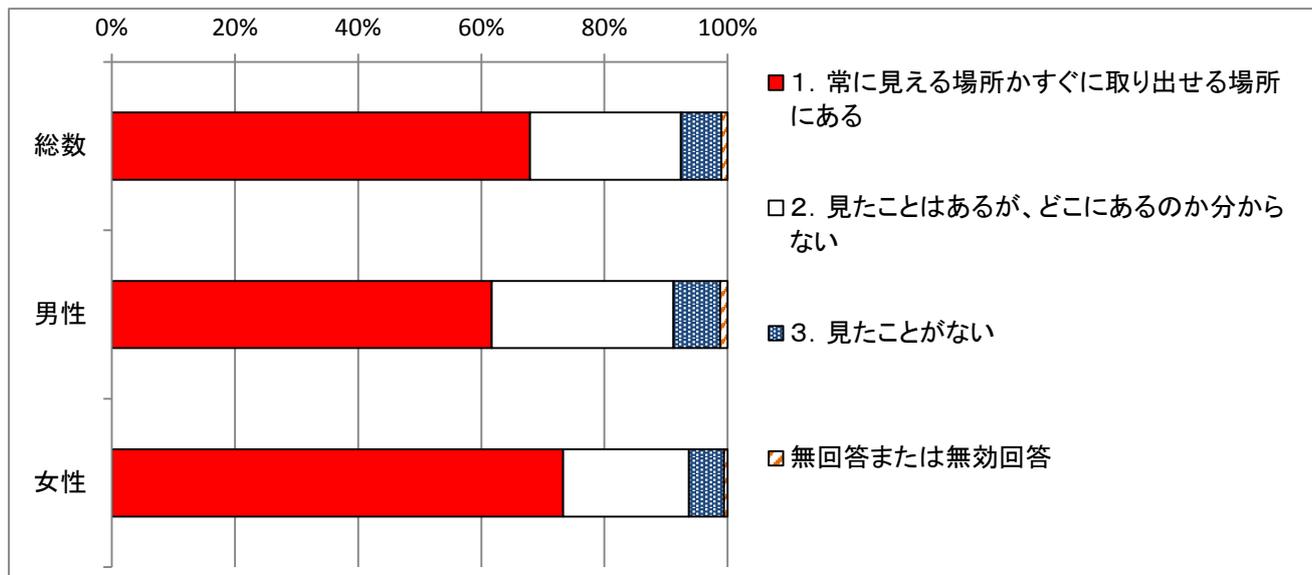
- 「備えている」「今後備える予定」と回答した 20 歳代の方は 42.7%で、70 歳以上の方は 72.9%であり、全体的に年代が高いほど非常用持出品を備えている傾向にある。
- 全年代で備えていない方は 35.4%で、3 人に 1 人は備えていない結果となったが、非常用の食べ物など（問 63）と比べると備えている人が多いことが分かる。

### 問 65【防災マップについて】

あなたの家には、市が発行した『防災マップ』は身近にありますか

#### 【性別】

問 65	総数	男性	女性	性別無回答
1. 常に見える場所かすぐに取り出せる場所にある	67.9%	61.7%	73.3%	0.0%
2. 見たことはあるが、どこにあるのか分からない	24.5%	29.5%	20.4%	25.0%
3. 見たことがない	6.6%	7.6%	5.7%	25.0%
無回答または無効回答	1.0%	1.2%	0.6%	50.0%

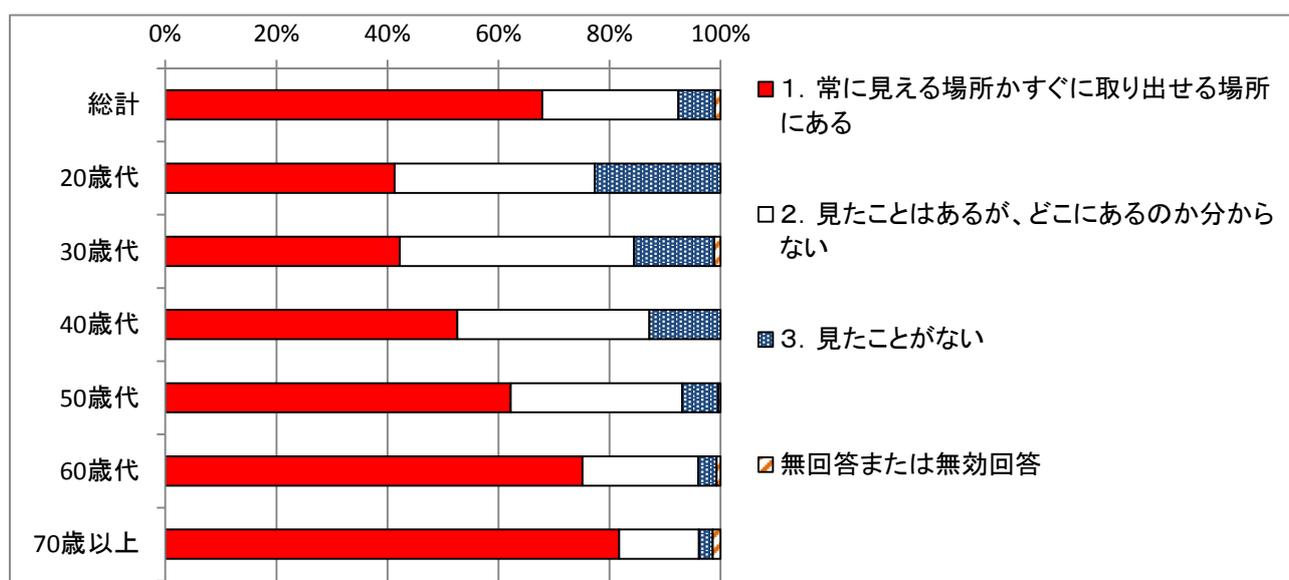


#### ○集計結果の概要（性別）

- 防災マップを「常に見える場所かすぐに取り出せる場所にある」と回答した方は、男性が 61.7%、女性が 73.3%と、男女で 10%以上の差が付いた。

### 【年代別】

問 65	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 常に見える場所かすぐに取り出せる場所にある	67.9%	41.3%	42.2%	52.6%	62.2%	75.1%	81.7%	33.3%
2. 見たことはあるが、どこにあるのか分からない	24.5%	36.0%	42.2%	34.6%	30.9%	20.9%	14.4%	22.2%
3. 見たことがない	6.6%	22.7%	14.5%	12.8%	6.5%	3.3%	2.5%	11.1%
無回答または無効回答	1.0%	0.0%	1.1%	0.0%	0.4%	0.7%	1.4%	33.4%



### ○集計結果の概要（年代別）

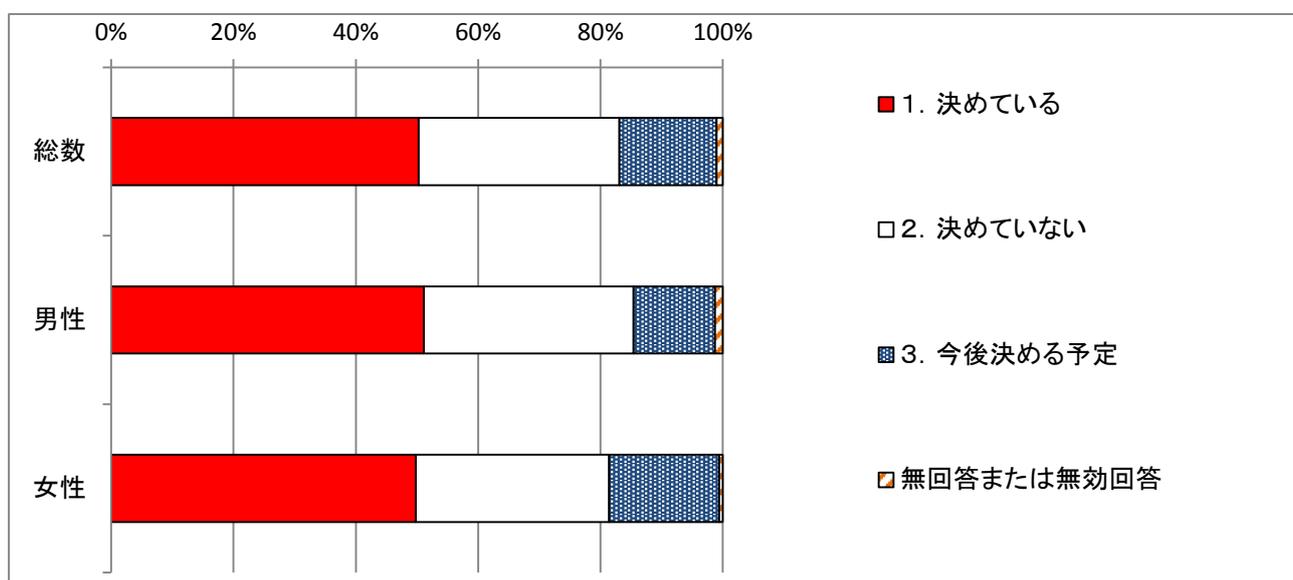
- 防災マップを「常に見える場所かすぐに取り出せる場所にある」と回答した方は、年代が高いほどその割合が高く、70歳以上の方は81.7%という結果となった。
- 一方で20歳以上の方の22.7%が、防災マップを「見たことがない」と回答している。

### 問 66 【災害時の避難場所や連絡方法などについて】

あなたは、災害時の避難場所や連絡方法などを家族と決めていますか

#### 【性別】

問 66	総数	男性	女性	性別無回答
1. 決めている	50.3%	51.1%	49.8%	25.0%
2. 決めていない	32.8%	34.3%	31.6%	25.0%
3. 今後決める予定	15.9%	13.3%	18.0%	0.0%
無回答または無効回答	1.0%	1.3%	0.6%	50.0%

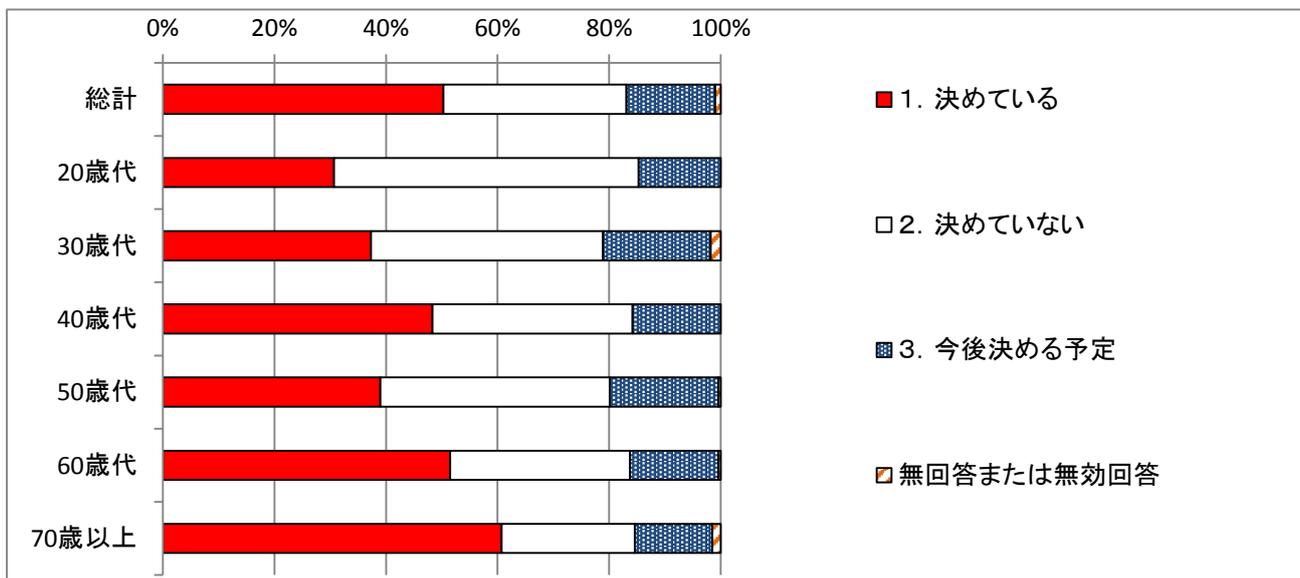


#### ○集計結果の概要（性別）

- 災害時の避難場所や連絡方法などについては、「今後決める予定」と回答した方も含めると、48.7%の方が決めていない結果となった。
- 男女による回答の結果に差異は少なかったが、男性は「決めている」と回答した方が過半数を占めた。

【年代別】

問 66	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 決めている	50.3%	30.7%	37.3%	48.3%	39.0%	51.5%	60.7%	55.6%
2. 決めていない	32.8%	54.6%	41.6%	35.9%	41.1%	32.2%	23.9%	11.1%
3. 今後決める予定	15.9%	14.7%	19.3%	15.8%	19.5%	15.9%	13.9%	0.0%
無回答または無効回答	1.0%	0.0%	1.8%	0.0%	0.4%	0.4%	1.5%	33.3%



○集計結果の概要 (年代別)

- 70歳以上の方の60.7%が「決めている」と回答している一方で、20歳代の方は「今後決める予定」と回答した方を含めて69.3%の方が決めていない結果となった。

## 調査の結果を受けて（テーマ1）

- 今後も引き続き防災研修等で市民に対して啓発するほか、啓発方法についても関係機関等と連携し、特に若い世代の防災意識を高められるように努める必要がある。

# 調査結果（テーマ2）

## 「登別閻魔やきそばについてお聞きします」

### ○設問項目

- あなたは、平成27年4月16日から市内飲食店で提供が開始された「登別閻魔やきそば」をご存じですか
- 「登別閻魔やきそば」をどのような方法で知りましたか
- 「登別閻魔やきそば」を食べたことがありますか。また、今まで何回、何店舗で食べたことがありますか

### ○調査の目的

- 平成27年4月より提供が開始されたご当地グルメ「登別閻魔やきそば」の市民認知度や実際に食べたことがある市民がどれくらいいるのかについて調査する。

### ○将来、市が目指そうとする姿

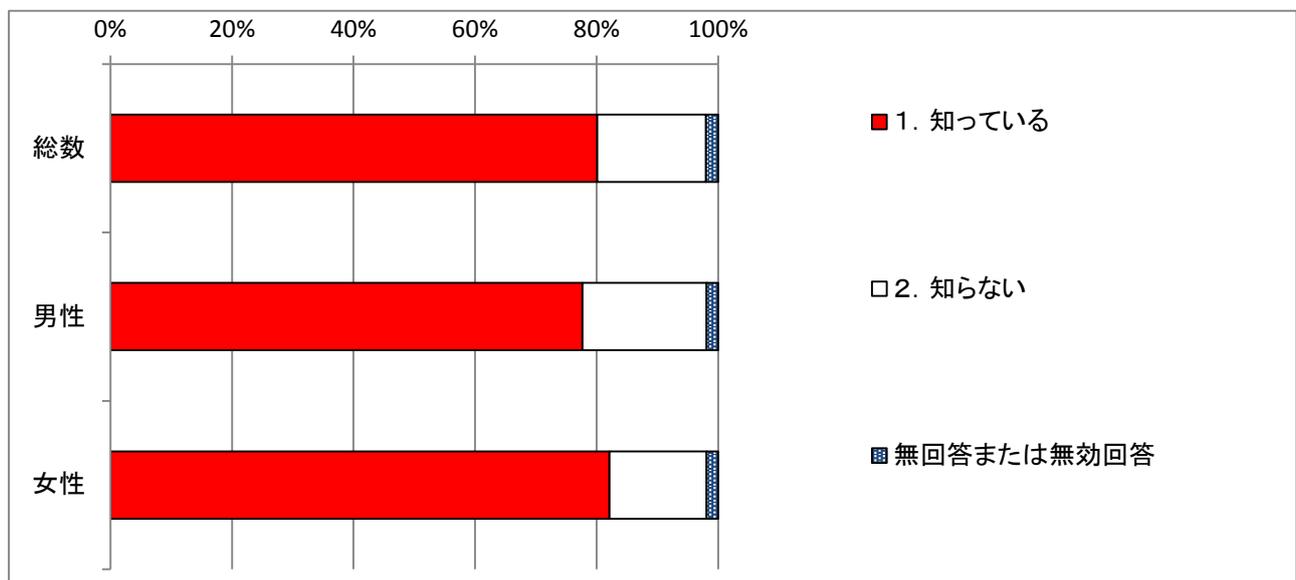
- 「登別閻魔やきそば」をご当地グルメとして定着させることにより、登別温泉を目的に登別市を訪問した観光客が、「登別閻魔やきそば」を食べるために温泉地区以外にも足を運ぶことを目標とする。
- ご当地グルメとして「登別閻魔やきそば」が市民に愛され、実際に食べた市民の口コミで「登別閻魔やきそば」のおいしさが伝わるのが重要である。

### 問 67【登別閻魔やしそばについて】

あなたは、平成 27 年 4 月 16 日から市内飲食店で提供が開始された「登別閻魔やしそば」をご存じですか

#### 【性別】

問 67	総数	男性	女性	性別無回答
1. 知っている	80.1%	77.7%	82.1%	50.0%
2. 知らない	17.9%	20.4%	16.0%	0.0%
無回答または無効回答	2.0%	1.9%	1.9%	50.0%

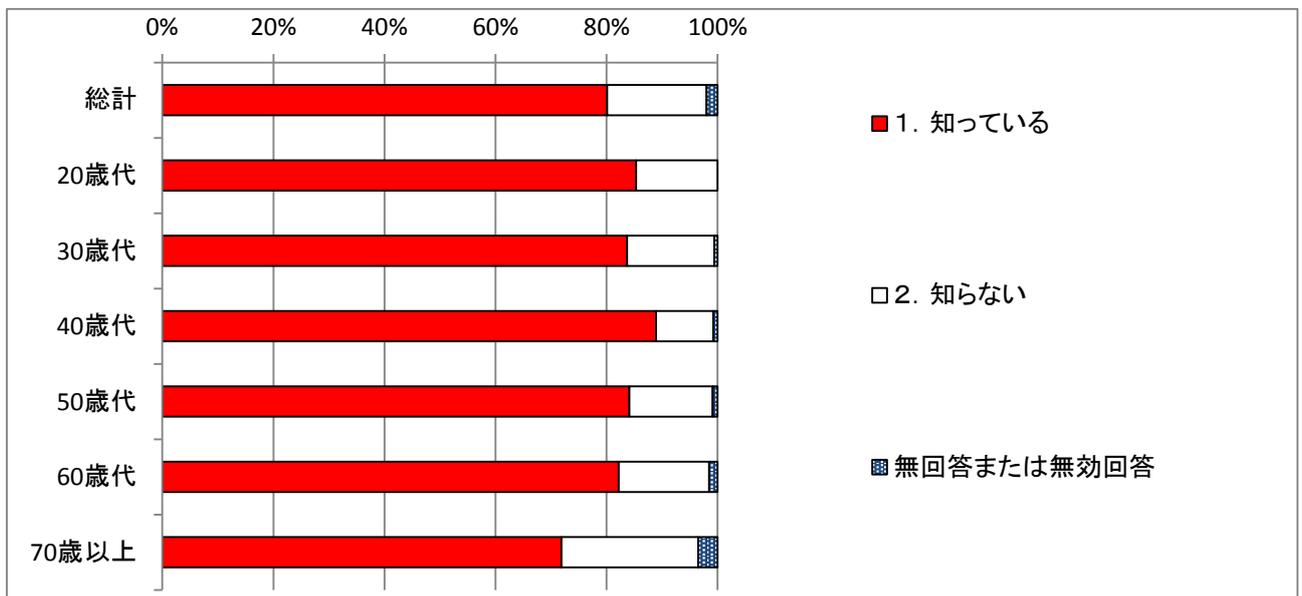


#### ○集計結果の概要（性別）

- 登別閻魔やしそばを「知っている」と回答した方は、男性が 77.7%、女性が 82.1%で、全体で 80.1%の方が登別閻魔やしそばを知っている結果となった。

### 【年代別】

問 67	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 知っている	80.1%	85.3%	83.7%	88.9%	84.1%	82.2%	71.9%	66.7%
2. 知らない	17.9%	14.7%	15.7%	10.3%	15.0%	16.3%	24.6%	0.0%
無回答または無効回答	2.0%	0.0%	0.6%	0.8%	0.9%	1.5%	3.5%	33.3%



#### ○集計結果の概要（年代別）

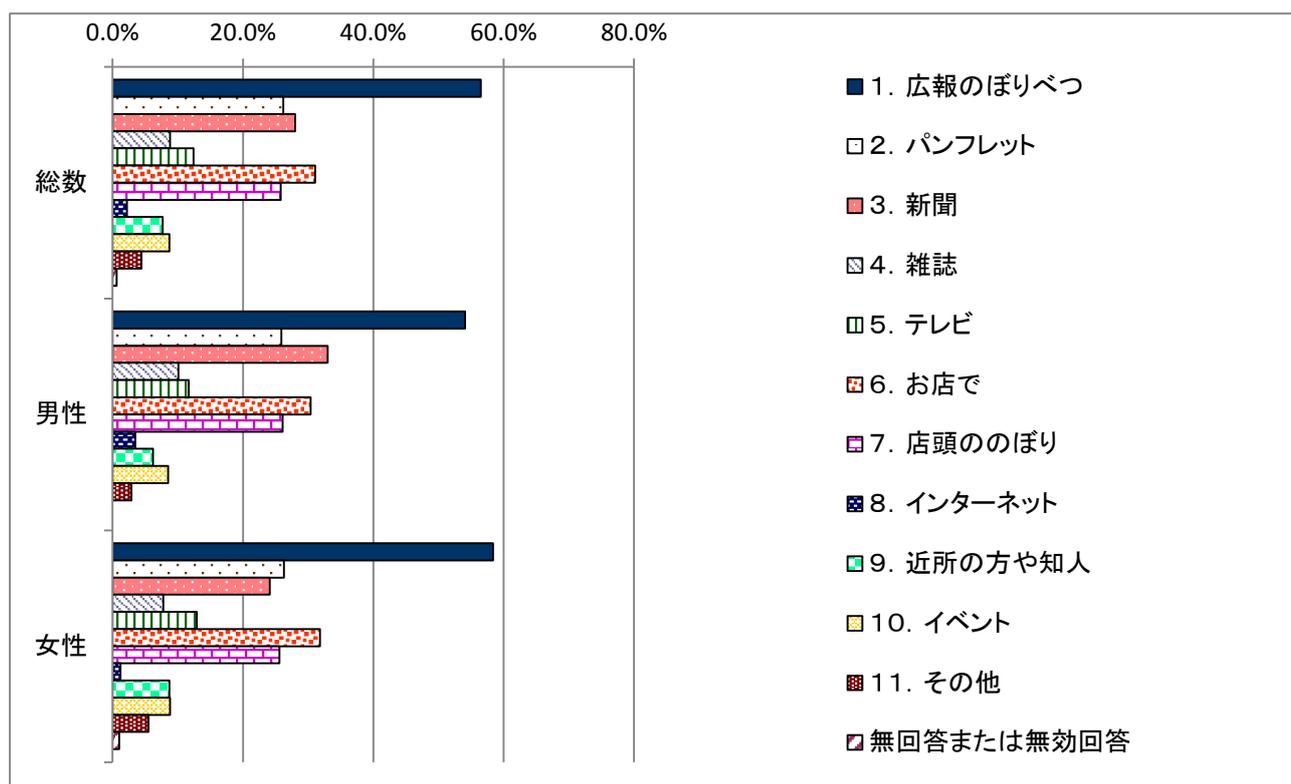
- 年代別に各設問の回答率を見ると、40歳代が「知っている」と回答している方が最も多く、88.9%となった。
- 60歳代以下では、年代によって認知度に大きな差は見られなかったが、70歳以上の方では「知っている」が71.9%と、他の年代より少し低い結果となった。

## 問 68 【登別閻魔やしそばを知った方法について】

「登別閻魔やしそば」をどのような方法で知りましたか（複数回答）

### 【性別】

問 68(複数回答)	総数	男性	女性	性別無回答
1. 広報のぼりべつ	56.5%	54.1%	58.4%	0.0%
2. パンフレット	26.2%	25.9%	26.3%	100.0%
3. 新聞	28.0%	33.0%	24.1%	50.0%
4. 雑誌	8.8%	10.1%	7.8%	0.0%
5. テレビ	12.4%	11.7%	12.9%	0.0%
6. お店で	31.1%	30.4%	31.8%	0.0%
7. 店頭のもの	25.8%	26.1%	25.6%	50.0%
8. インターネット	2.2%	3.5%	1.2%	0.0%
9. 近所の方や知人	7.7%	6.2%	8.7%	50.0%
10. イベント	8.7%	8.5%	8.8%	50.0%
11. その他	4.4%	2.9%	5.5%	50.0%
無回答または無効回答	0.6%	0.0%	1.0%	0.0%



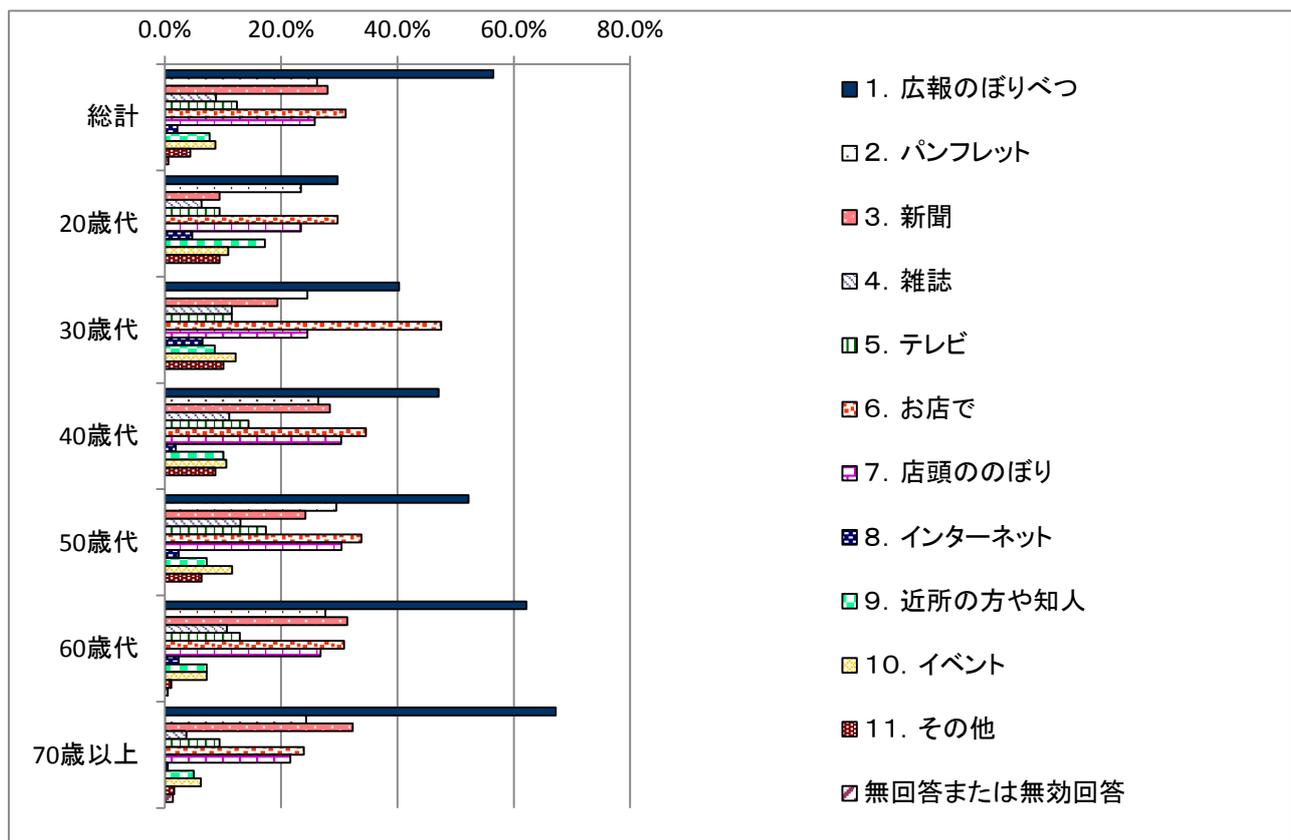
### ○集計結果の概要（性別）

- 登別閻魔やしそばを知った媒体は、男女共に「広報のぼりべつ」が最も多く、全体で 56.5% という結果となった。
- 次いで男性は「新聞」で知った方が多かったのに対し、女性は新聞よりも、「お店で」や「パンフレット」、「店頭のもの」で知った方が多かった。

※問 68 は、問 67 で「1. 知っている」と回答した 1,433 人のみへの設問。

### 【年代別】

問 68(複数回答)	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 広報のぼりべつ	56.5%	29.7%	40.3%	47.1%	52.2%	62.2%	67.2%	50.0%
2. パンフレット	26.2%	23.4%	24.5%	26.4%	29.5%	27.6%	24.3%	33.3%
3. 新聞	28.0%	9.4%	19.4%	28.4%	24.2%	31.4%	32.3%	16.7%
4. 雑誌	8.8%	6.3%	11.5%	11.1%	13.0%	10.7%	3.7%	0.0%
5. テレビ	12.4%	9.4%	11.5%	14.4%	17.4%	12.9%	9.4%	0.0%
6. お店で	31.1%	29.7%	47.5%	34.6%	33.8%	30.8%	23.9%	0.0%
7. 店頭のもの	25.8%	23.4%	24.5%	30.3%	30.4%	26.8%	21.6%	16.7%
8. インターネット	2.2%	4.7%	6.5%	1.9%	2.4%	2.4%	0.5%	0.0%
9. 近所の方や知人	7.7%	17.2%	8.6%	10.1%	7.2%	7.2%	5.0%	33.3%
10. イベント	8.7%	10.9%	12.2%	10.6%	11.6%	7.2%	6.2%	16.7%
11. その他	4.4%	9.4%	10.1%	8.7%	6.3%	1.1%	1.6%	16.7%
無回答または無効回答	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	1.4%	0.0%



### ○集計結果の概要（年代別）

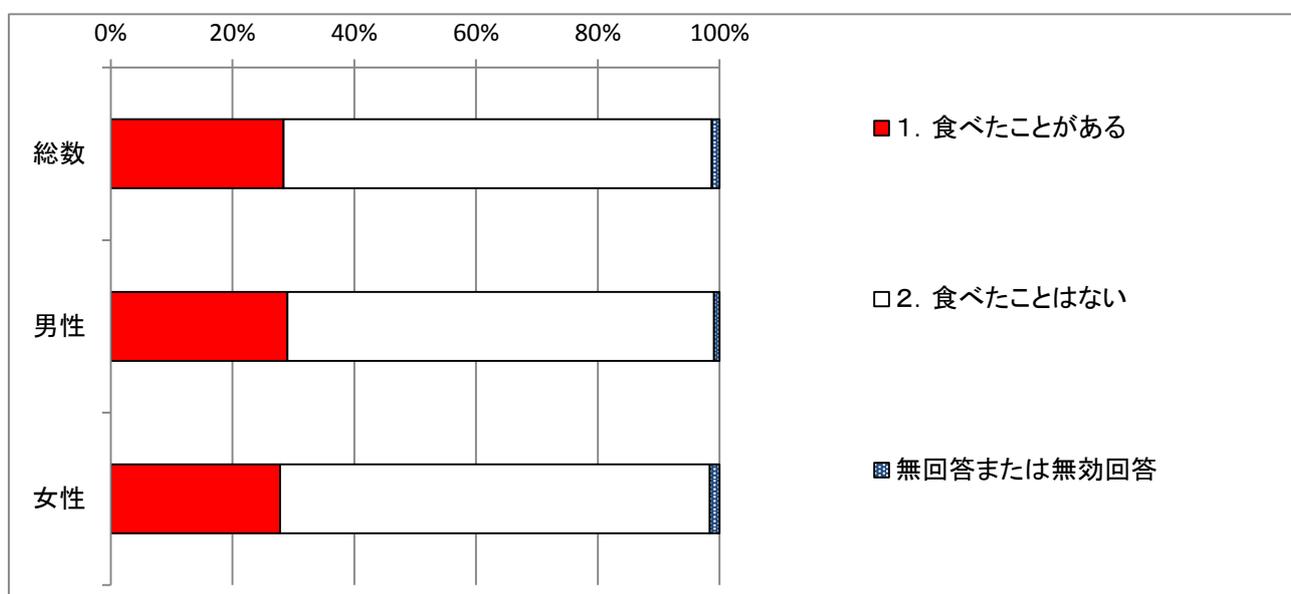
- 広報のぼりべつで市の情報を得ている方（問 72 関係）は 50 歳代、60 歳代の方が多くに対し、登別閨魔やきそばを「広報のぼりべつ」で知った方は 70 歳以上の方が最も多い結果となった。
- どの年代でも「広報のぼりべつ」「パンフレット」「お店」「店頭のもの」で知った方が多かった。

### 問 69 【登別閻魔やしそばを食べた経験について】

「登別閻魔やしそば」を食べたことがありますか。また、今まで何回、何店舗で食べたことがありますか

#### 【性別】

問 69	総数	男性	女性	性別無回答
1. 食べたことがある	28.4%	29.0%	27.8%	100.0%
食べた回数(平均値)	2.1	2.1	2.1	3.5
食べた店舗数(平均値)	1.6	1.6	1.6	3.5
2. 食べたことはない	70.3%	70.1%	70.6%	0.0%
無回答または無効回答	1.3%	0.9%	1.6%	0.0%



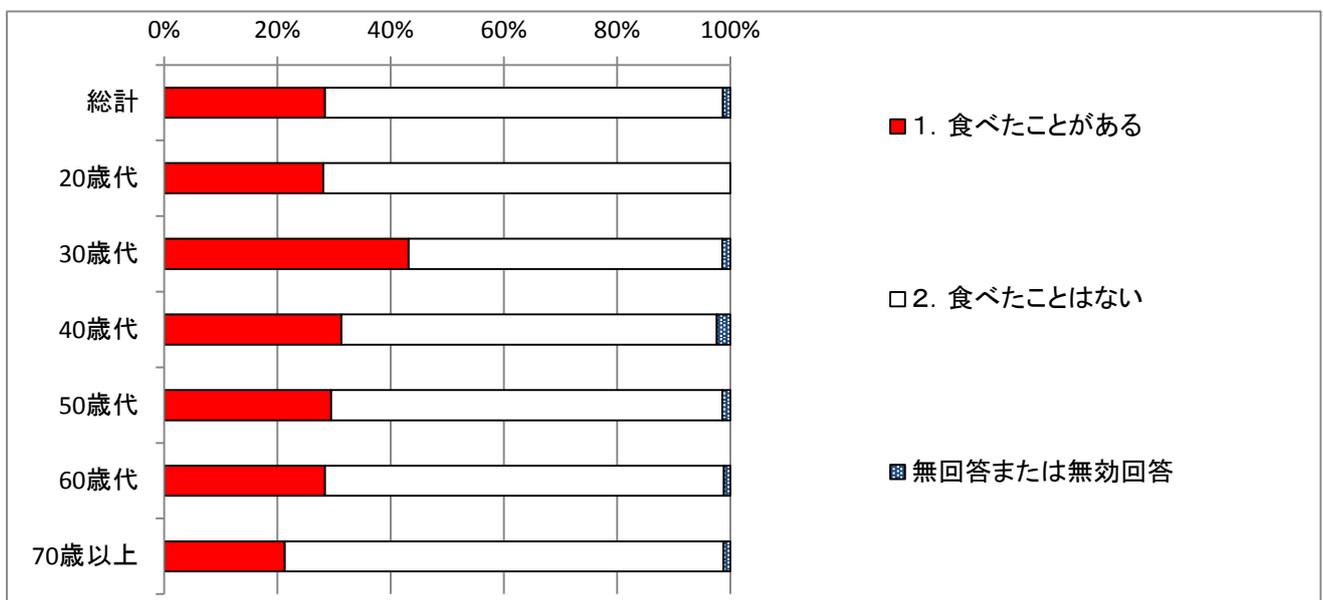
#### ○集計結果の概要 (性別)

- 登別閻魔やしそばを「食べたことがある」と回答した方は 407 人で、登別閻魔やしそばを知っている方 (全 1,433 人) の 28.4%が食べている結果となった。
- 男女の差はほとんど見られなかった。

※問 69 は、問 67 で「1. 知っている」と回答した 1,433 人のみへの設問。

### 【年代別】

問 69	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 食べたことがある	28.4%	28.1%	43.2%	31.3%	29.5%	28.4%	21.3%	66.7%
食べた回数(平均値)	2.1	2.8	1.6	2.3	2.7	1.7	2.0	3.3
食べた店舗数(平均値)	1.6	2.0	1.4	1.8	2.0	1.5	1.5	3.0
2. 食べたことはない	70.3%	71.9%	55.4%	66.3%	69.1%	70.5%	77.5%	33.3%
無回答または無効回答	1.3%	0.0%	1.4%	2.4%	1.4%	1.1%	1.2%	0.0%



### ○集計結果の概要 (年代別)

- 問 67 で登別閻魔やしそばを「知っている」と答えた割合の高い 20 歳代や 40 歳代、50 歳代の方が、食べた平均回数も多い結果となった。
- 一方で、食べた平均回数の最も少ない 30 歳代の方が、「食べたことがある」と答えた割合が最も高く (43.2%)、食べた平均回数と食べたことがある人の割合には、相関関係がないように見える。

## 調査の結果を受けて（テーマ2）

- 「登別閻魔やきそば」の認知率は約8割と広く認知されている。反面、認知していて「食べた」と回答した方は約3割と割合は高くない。
- 地域別で回答の傾向を分析したところ、特に美園・若草等の住民の認知度は他の地区と比べて1割程度低く、また、食べたことがあると回答した方の率も他の地区と比べて1割～2割以上低いことがわかった。
- 若草・鷺別地区は、「登別閻魔やきそば」の提供店舗が4軒と比較的少なく、他の地域と比べて「のぼり」などで目にするのが少ないうえに、当地区におけるイベントへの出店は年に1回（登別グリーン・ピア・サマーフェスティバル：ソーダ食堂）のみである。
- 若草・鷺別地区のイベントにおいて、登別閻魔やきそばの会として出店し、例えば複数の店舗のやきそばを提供して食べ比べできるようにするなど、若草・鷺別地区で周知を図る手法について登別閻魔やきそばの会と検討・調整していく必要がある。
- Aiba 登別室蘭など地域貢献を積極的に実施している施設において、パンフレット等を設置してもらうなど、周知に努める必要がある。
- 若草・鷺別地区を重点的に登別閻魔やきそばの会、事務局、市などからの情報提供の場を設けられるよう努める必要がある。
- 各地区のイベント等においても、登別閻魔やきそばの会として出店するよう調整を図る必要がある。
- 学校給食での提供や明日中等教育学校での調理実習など、教育機関などと連携したPRを継続していく必要がある。
- 中長期的には、麺とタレのセット販売により、市民が気軽に自宅で食べることが出来る体制づくりや、やきそば以外にも使えるタレとしての販売（売り上げの一部は会に還元などの条件付き）も検討する必要がある。
- 登別閻魔やきそばにちなんだ食品も新たに開発を検討し、さらなる周知を目指す必要がある。

# 調査結果（テーマ3）

「あなたのインターネット利用状況についてお聞きします」

## ○設問項目

- あなたは、日ごろどのような機器でインターネットを利用していますか
- どのような目的でインターネットを利用していますか

## ○調査の目的

- インターネットに関する市民の利用状況を把握し、地域情報化の在り方や行政からの情報発信手法の検討に活用する。

## ○将来、市が目指そうとする姿

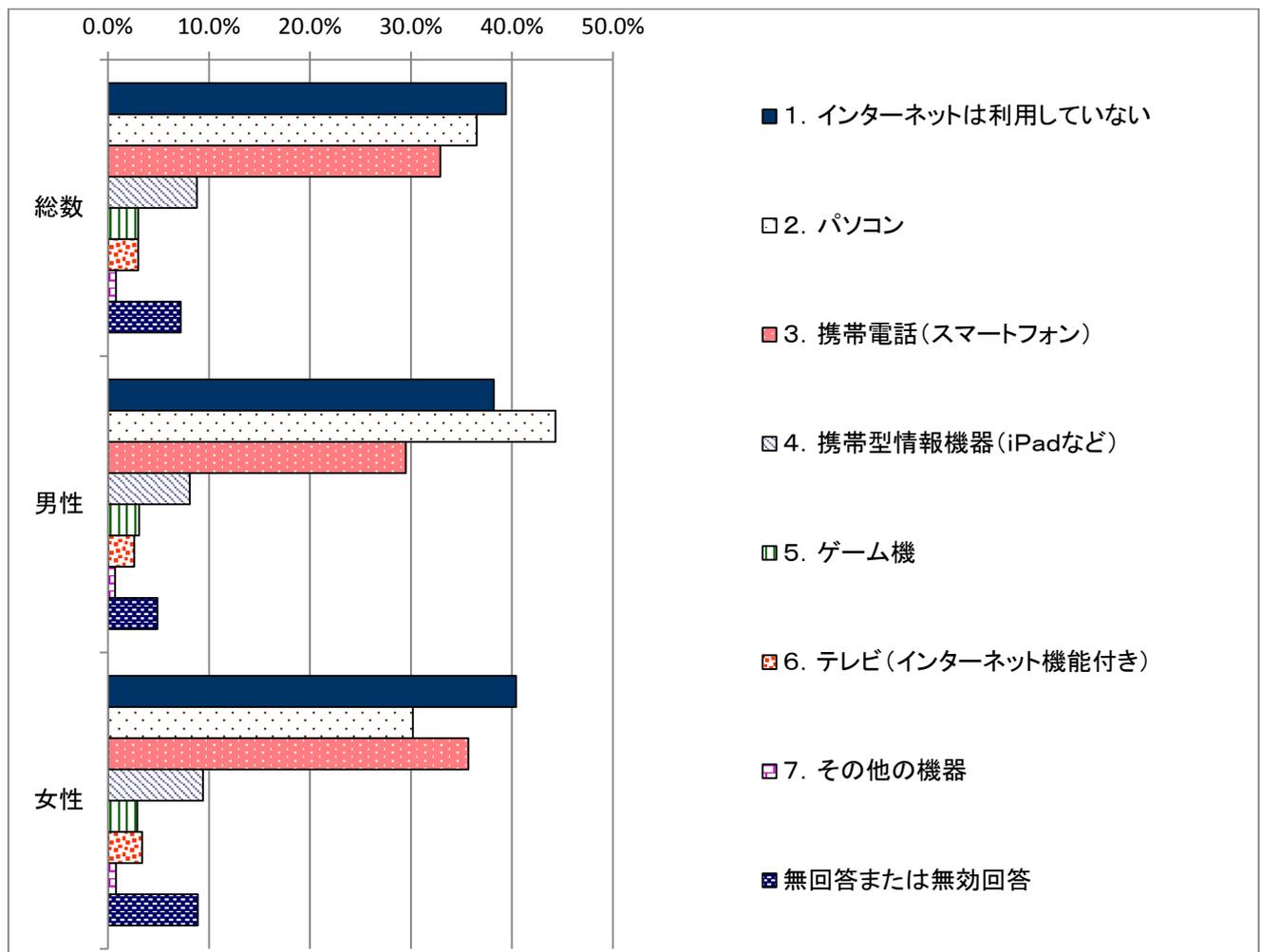
- 市民の誰もが、必要な情報をいつでも入手できる社会を構築する。

## 問 70【インターネットの利用手段について】

あなたは、日ごろどのような機器でインターネットを利用していますか（複数回答）

### 【性別】

問 70(複数回答)	総数	男性	女性	性別無回答
1. インターネットは利用していない	39.4%	38.2%	40.4%	25.0%
2. パソコン	36.5%	44.3%	30.2%	0.0%
3. 携帯電話(スマートフォン)	32.9%	29.5%	35.7%	25.0%
4. 携帯型情報機器(iPadなど)	8.8%	8.1%	9.4%	0.0%
5. ゲーム機	3.0%	3.1%	2.9%	0.0%
6. テレビ(インターネット機能付き)	3.0%	2.6%	3.4%	0.0%
7. その他の機器	0.8%	0.7%	0.8%	0.0%
無回答または無効回答	7.2%	4.9%	8.9%	50.0%

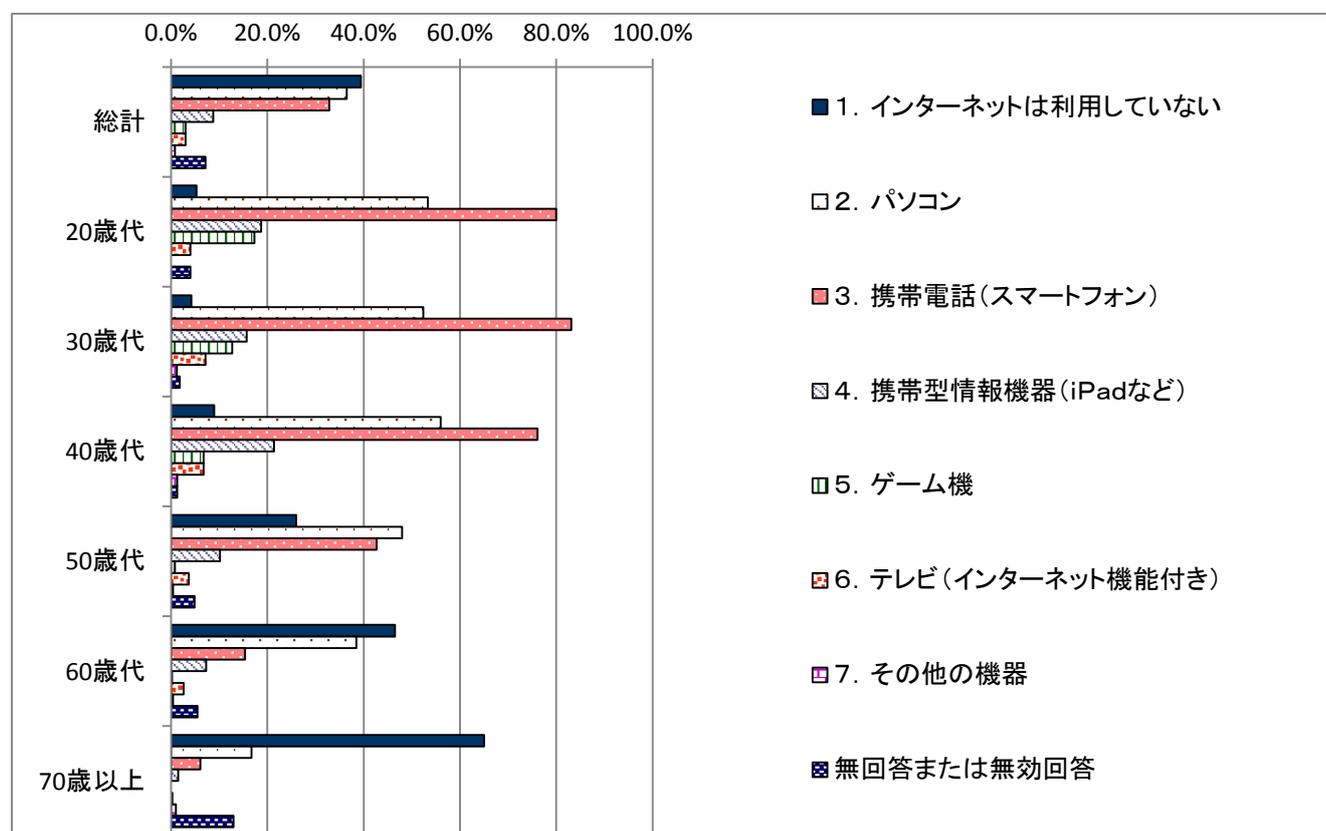


### ○集計結果の概要（性別）

- 男女共に、インターネットの利用媒体は「パソコン」「携帯電話（スマートフォン）」が多かったが、男性は「パソコン」のほうが多く、女性は「携帯電話（スマートフォン）」のほうが多かった。
- 全体で、「インターネットを利用していない」と答えた方は39.4%となった。

### 【年代別】

問 70(複数回答)	総計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年代無回答
1. インターネットは利用していない	39.4%	5.3%	4.2%	9.0%	26.0%	46.5%	65.0%	44.4%
2. パソコン	36.5%	53.3%	52.4%	56.0%	48.0%	38.5%	16.7%	11.1%
3. 携帯電話(スマートフォン)	32.9%	80.0%	83.1%	76.1%	42.7%	15.4%	6.1%	11.1%
4. 携帯型情報機器(iPadなど)	8.8%	18.7%	15.7%	21.4%	10.2%	7.3%	1.5%	0.0%
5. ゲーム機	3.0%	17.3%	12.7%	6.8%	0.8%	0.2%	0.0%	0.0%
6. テレビ(インターネット機能付き)	3.0%	4.0%	7.2%	6.8%	3.7%	2.6%	0.3%	0.0%
7. その他の機器	0.8%	0.0%	1.2%	1.3%	0.4%	0.4%	1.0%	0.0%
無回答または無効回答	7.2%	4.0%	1.8%	1.3%	4.9%	5.5%	13.0%	33.3%



### ○集計結果の概要 (年代別)

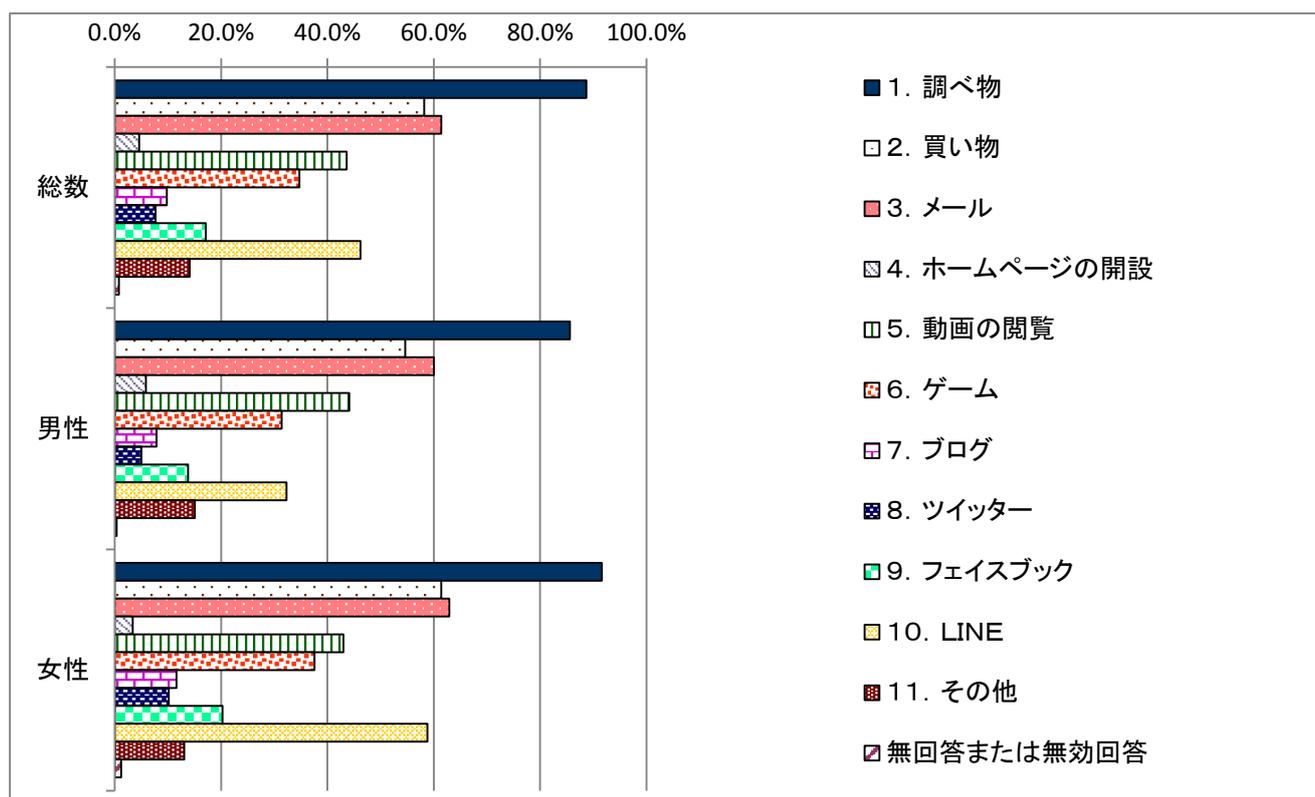
- 年代が高い方ほどインターネットを利用していない方が多く、特に70歳以上の方は65.0%の方が利用していない結果となった。
- インターネット利用率が90.0%を超える(無回答者等を除く)20歳代・30歳代・40歳代の方は「携帯電話(スマートフォン)」での利用が多いのに対し、50歳代以上の方は「パソコン」のほうが多かった。

## 問 71 【インターネットの利用目的について】

どのような目的でインターネットを利用していますか（複数回答）

### 【性別】

問 71(複数回答)	総数	男性	女性	性別未回答
1. 調べ物	88.7%	85.6%	91.6%	100.0%
2. 買い物	58.2%	54.6%	61.4%	100.0%
3. メール	61.4%	60.0%	62.9%	0.0%
4. ホームページの開設	4.6%	5.9%	3.4%	0.0%
5. 動画の閲覧	43.6%	44.1%	43.0%	100.0%
6. ゲーム	34.7%	31.4%	37.6%	100.0%
7. ブログ	9.8%	7.9%	11.6%	0.0%
8. ツイッター	7.7%	5.0%	10.2%	0.0%
9. フェイスブック	17.1%	13.8%	20.3%	0.0%
10. LINE	46.2%	32.3%	58.8%	100.0%
11. その他	14.1%	15.1%	13.1%	100.0%
無回答または無効回答	0.8%	0.4%	1.2%	0.0%



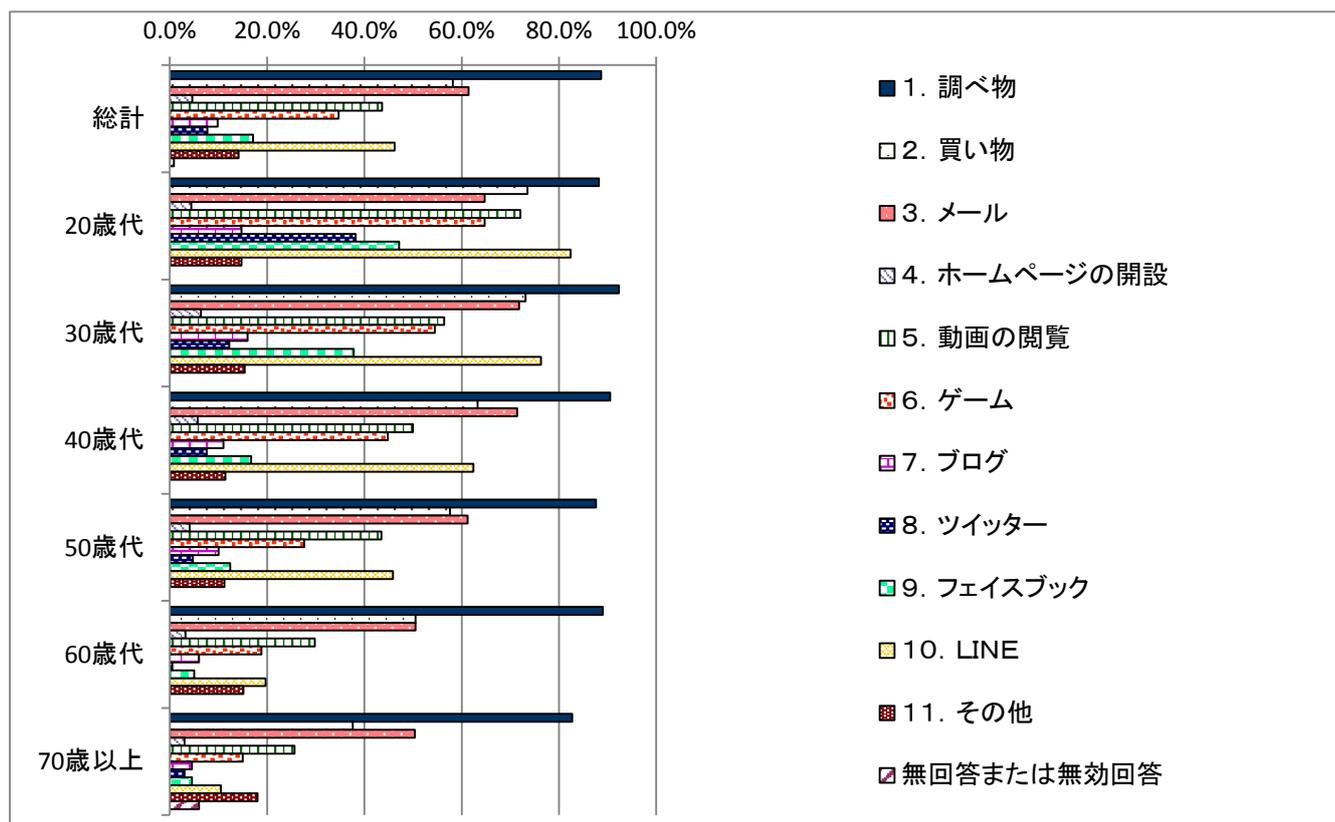
### ○集計結果の概要（性別）

- インターネット利用目的で最も多いのは男女共に「調べ物」で、全体で 88.7%となっている。
- 男女で最も差が付いた利用目的は「LINE」で、女性が 26.5%多い。
- 男性よりも女性のほうが様々な目的でインターネットを利用しており、女性 1 人当たり 4 個以上の目的で利用している。

※問 71 は、問 70 で「2. パソコン」「3. 携帯電話 (スマートフォン)」「4. 携帯型情報機器 (i P a d など)」「5. ゲーム機」「6. テレビ (インターネット機能付き)」「7. その他の機器」を回答した 957 人のみへの設問。

### 【年代別】

問 71(複数回答)	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 調べ物	88.7%	88.2%	92.3%	90.5%	87.6%	89.0%	82.7%	100.0%
2. 買い物	58.2%	73.5%	73.1%	63.3%	57.6%	50.5%	37.6%	100.0%
3. メール	61.4%	64.7%	71.8%	71.4%	61.2%	50.5%	50.4%	50.0%
4. ホームページの開設	4.6%	4.4%	6.4%	5.7%	4.1%	3.2%	3.0%	50.0%
5. 動画の閲覧	43.6%	72.1%	56.4%	50.0%	43.5%	29.8%	25.6%	100.0%
6. ゲーム	34.7%	64.7%	54.5%	44.8%	27.6%	18.8%	15.0%	50.0%
7. ブログ	9.8%	14.7%	16.0%	11.0%	10.0%	6.0%	4.5%	0.0%
8. ツイッター	7.7%	38.2%	12.2%	7.6%	4.7%	0.5%	3.0%	0.0%
9. フェイスブック	17.1%	47.1%	37.8%	16.7%	12.4%	5.0%	4.5%	0.0%
10. LINE	46.2%	82.4%	76.3%	62.4%	45.9%	19.7%	10.5%	50.0%
11. その他	14.1%	14.7%	15.4%	11.4%	11.2%	15.1%	18.0%	50.0%
無回答または無効回答	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.0%	0.0%



### ○集計結果の概要 (年代別)

- 全年代とも「調べ物」を目的とした利用が多い。
- 20 歳代では、計 68 人で利用目的が 384 個 (1 人当たり 5.6 個) に対し、60 歳代・70 歳以上の方は 1 人当たりの利用目的は 3 個未満と、若い世代ほど様々な目的でインターネットを利用している。

### 調査の結果を受けて（テーマ3）

- インターネットの利用率は6割程度あり、特に20歳代・30歳代・40歳代では9割程度の利用率となっていること、また、「調べ物」を目的とした利用者が多いことから、インターネットが、市政情報を発信する上で重要なメディアであることが確認できた。
- インターネットは、紙媒体にはない双方向性があり、スマートフォンなどの普及により、自宅に限らずいつでもどこでも必要な情報が得られる利点があるため、この利点を生かした情報発信の在り方について、さらなる検討を進める必要がある。
- 市はホームページのほかメール配信サービスやフェイスブックによる情報発信なども行っているところであり、「メール」の利用率は6割強あるほか、「フェイスブック」も20歳代・30歳代は4割前後の利用率であることから、引き続き情報提供手法として実施していく必要がある。

# 調査結果（テーマ４）

「あなたの市政情報の収集手段をお聞きします」

## ○設問項目

- あなたは、市の事業や行事などをどのような方法で知りますか
- あなたは、主にどのコーナーを読みますか
- あなたは、「広報のぼりべつ」を見てどう感じますか
- あなたは、「市ホームページ」を見てどう感じますか
- あなたは、「FMびゅ〜」（室蘭まちづくり放送）を聞いたことはありますか

## ○調査の目的

- 市の取り組みや事業などを、市民の皆さんがどのような方法で知っているかを把握し、今後の広報広聴活動の検討に活用する。

## ○将来、市が目指そうとする姿

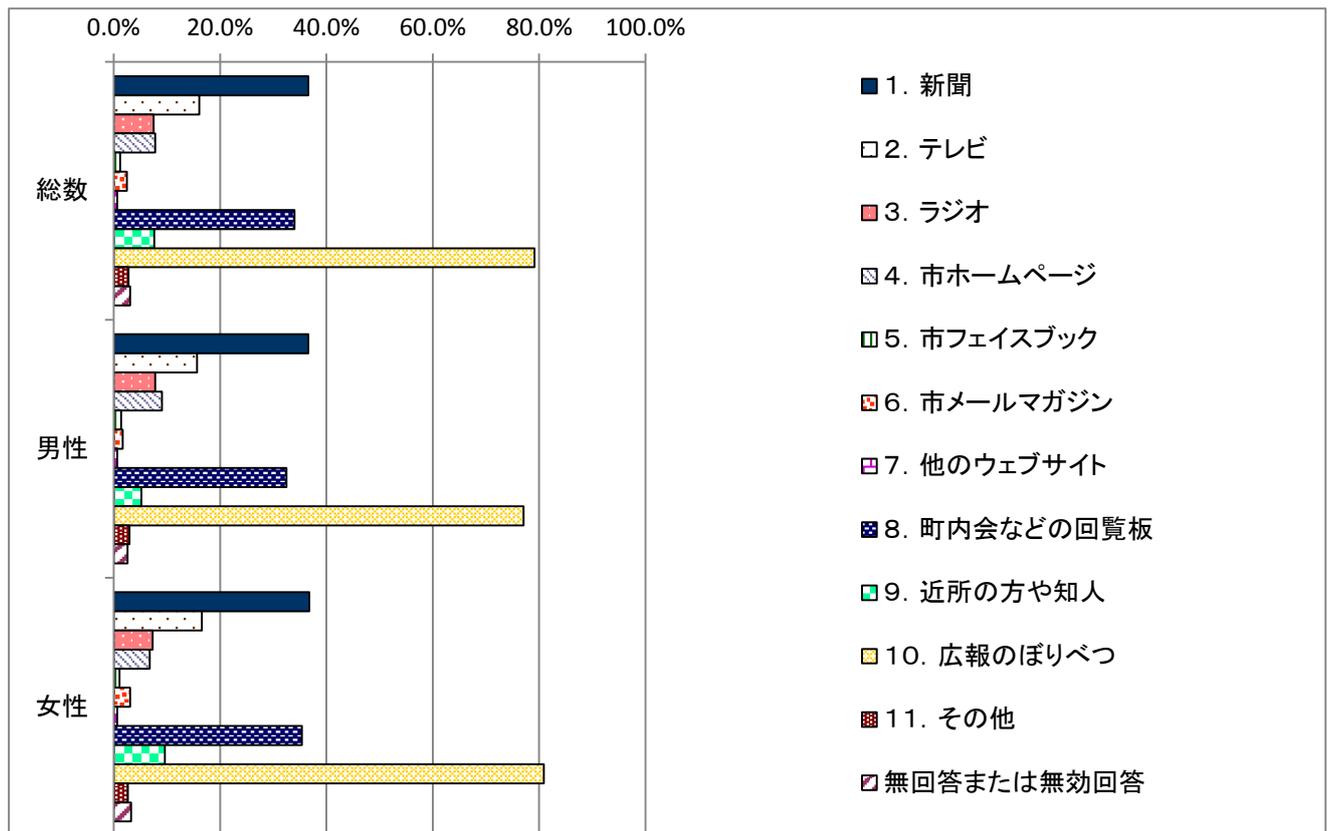
- 広報紙やホームページ、フェイスブック、報道機関、コミュニティ FM など多種多様なメディアの特性を生かした効果的な広報広聴活動により、市民に情報提供を図る。

## 問 72 【市の情報を得る方法について】

あなたは、市の事業や行事などをどのような方法で知りますか（複数回答）

### 【性別】

問 72(複数回答)	総数	男性	女性	性別無回答
1. 新聞	36.6%	36.6%	36.8%	25.0%
2. テレビ	16.1%	15.7%	16.6%	0.0%
3. ラジオ	7.5%	7.8%	7.3%	0.0%
4. 市ホームページ	7.8%	9.1%	6.8%	0.0%
5. 市フェイスブック	1.2%	1.4%	1.1%	0.0%
6. 市メールマガジン	2.5%	1.7%	3.1%	0.0%
7. 他のウェブサイト	0.7%	0.7%	0.7%	0.0%
8. 町内会などの回覧板	34.0%	32.5%	35.4%	0.0%
9. 近所の方や知人	7.6%	5.2%	9.6%	0.0%
10. 広報のぼりべつ	79.1%	77.1%	80.9%	25.0%
11. その他	2.8%	3.0%	2.7%	0.0%
無回答または無効回答	3.1%	2.6%	3.3%	50.0%

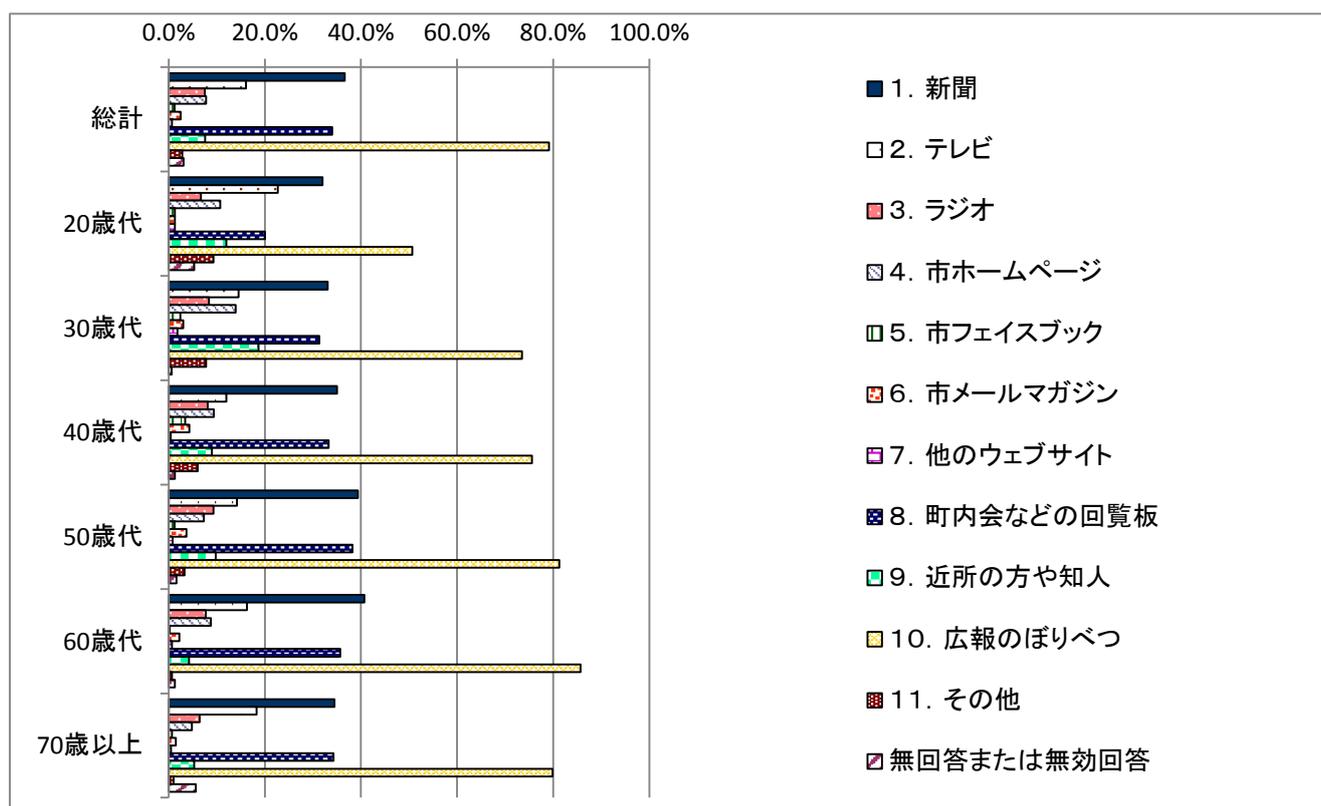


### ○集計結果の概要（性別）

- 男女共に、市の事業や行事などを知る媒体は「広報のぼりべつ」が最も多い（79.1%）。
- 次いで「新聞」（36.6%）、「町内会などの回覧板」（34.0%）、「テレビ」（16.1%）と続くが、それ以外の選択肢は10%未満である。男女間では大きな差は見られない。

### 【年代別】

問 72(複数回答)	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 新聞	36.6%	32.0%	33.1%	35.0%	39.4%	40.7%	34.5%	44.4%
2. テレビ	16.1%	22.7%	14.5%	12.0%	14.2%	16.3%	18.3%	0.0%
3. ラジオ	7.5%	6.7%	8.4%	8.1%	9.3%	7.7%	6.4%	0.0%
4. 市ホームページ	7.8%	10.7%	13.9%	9.4%	7.3%	8.8%	4.8%	0.0%
5. 市フェイスブック	1.2%	1.3%	2.4%	3.4%	1.2%	0.2%	0.7%	11.1%
6. 市メールマガジン	2.5%	1.3%	3.0%	4.3%	3.7%	2.2%	1.5%	0.0%
7. 他のウェブサイト	0.7%	1.3%	1.8%	0.4%	0.8%	0.7%	0.5%	0.0%
8. 町内会などの回覧板	34.0%	20.0%	31.3%	33.3%	38.2%	35.7%	34.3%	0.0%
9. 近所の方や知人	7.6%	12.0%	18.7%	9.0%	9.8%	4.2%	5.3%	0.0%
10. 広報のぼりべつ	79.1%	50.7%	73.5%	75.6%	81.3%	85.7%	79.9%	55.6%
11. その他	2.8%	9.3%	7.8%	6.0%	3.3%	0.7%	1.0%	0.0%
無回答または無効回答	3.1%	5.3%	0.6%	1.3%	1.6%	1.3%	5.6%	33.3%



#### ○集計結果の概要（年代別）

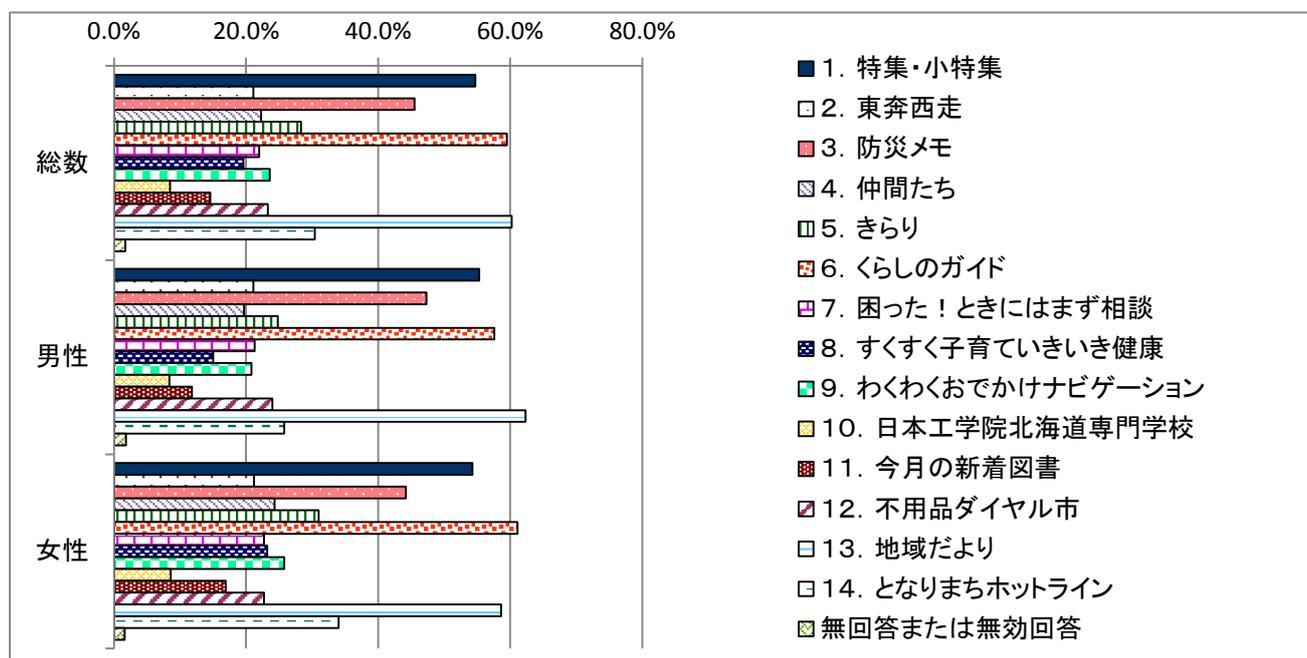
- 30歳代から70歳以上の年代では大きな差が見られないが、20歳代は他の年代と比較し、「テレビ」が多く「町内会の回覧板」が少ない。
- どの年代も「広報のぼりべつ」の回答率が最多であるが、20歳代は他の年代よりも大幅に低く、全体79.1%に対して、20歳代は50.7%にとどまった。

### 問 73 【広報のぼりべつのコーナーについて】

あなたは、主にどのコーナーを読みますか（複数回答）

#### 【性別】

問 73(複数回答)	総数	男性	女性	性別無回答
1. 特集・小特集	54.7%	55.3%	54.3%	0.0%
2. 東奔西走	21.1%	21.1%	21.2%	0.0%
3. 防災メモ	45.5%	47.3%	44.2%	0.0%
4. 仲間たち	22.3%	19.7%	24.3%	0.0%
5. きらり	28.3%	24.8%	31.0%	0.0%
6. 暮らしのガイド	59.5%	57.6%	61.1%	0.0%
7. 困った！ときにはまず相談	22.0%	21.3%	22.7%	0.0%
8. すくすく子育ていきいき健康	19.6%	15.0%	23.2%	0.0%
9. わくわくおでかけナビゲーション	23.6%	20.8%	25.8%	0.0%
10. 日本工学院北海道専門学校	8.5%	8.4%	8.6%	0.0%
11. 今月の新着図書	14.6%	11.8%	16.9%	0.0%
12. 不用品ダイヤル市	23.3%	24.0%	22.7%	0.0%
13. 地域だより	60.2%	62.3%	58.6%	100.0%
14. となりまちホットライン	30.4%	25.8%	34.0%	0.0%
無回答または無効回答	1.7%	1.8%	1.6%	0.0%



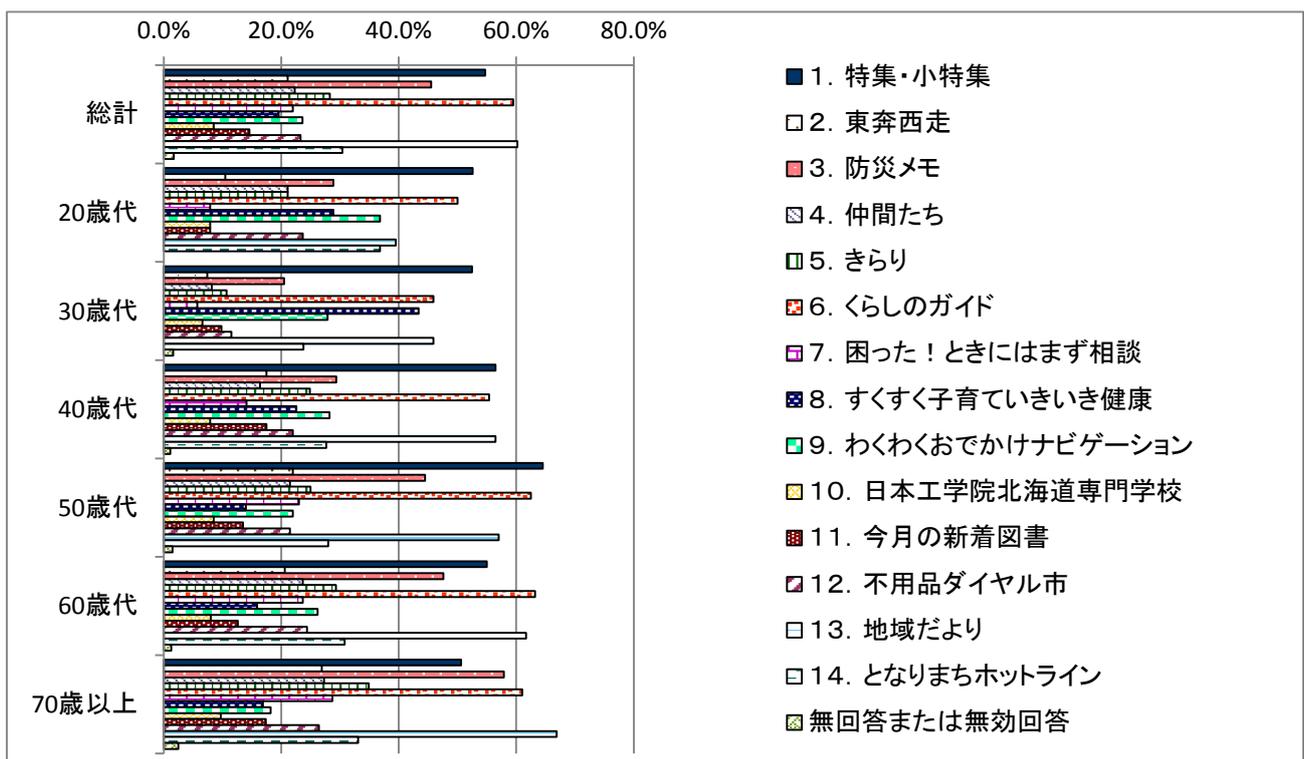
#### ○集計結果の概要（性別）

- 女性のほうが多くのコーナーを読んでいるものの、男女間で大きな差はない。
- 「地域だより」「特集・小特集」「暮らしのガイド」は50%を超えているほか、「防災メモ」が45.5%と多くの方に読まれている。
- それ以外のコーナーは概ね30%以下である。

※問 73 は、問 72 で「10. 広報のぼりべつ」を回答した 1,415 人のみへの設問。

【年代別】

問 73(複数回答)	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 特集・小特集	54.7%	52.6%	52.5%	56.5%	64.5%	55.0%	50.6%	40.0%
2. 東奔西走	21.1%	10.5%	7.4%	17.5%	22.0%	20.6%	26.9%	20.0%
3. 防災メモ	45.5%	28.9%	20.5%	29.4%	44.5%	47.6%	57.9%	40.0%
4. 仲間たち	22.3%	21.1%	8.2%	16.4%	21.5%	23.7%	27.3%	20.0%
5. きらり	28.3%	21.1%	10.7%	24.9%	25.0%	29.3%	34.9%	40.0%
6. 暮らしのガイド	59.5%	50.0%	45.9%	55.4%	62.5%	63.2%	61.0%	60.0%
7. 困った!ときにはまず相談	22.0%	7.9%	5.7%	14.1%	23.0%	23.7%	28.7%	0.0%
8. すくすく子育ていきいき健康	19.6%	28.9%	43.4%	22.6%	14.0%	15.9%	16.9%	20.0%
9. わくわくおでかけナビゲーション	23.6%	36.8%	27.9%	28.2%	22.0%	26.2%	18.2%	40.0%
10. 日本工学院北海道専門学校	8.5%	7.9%	6.6%	7.9%	8.5%	8.0%	9.7%	0.0%
11. 今月の新着図書	14.6%	7.9%	9.8%	17.5%	13.5%	12.6%	17.4%	20.0%
12. 不用品ダイヤル市	23.3%	23.7%	11.5%	22.0%	21.5%	24.4%	26.4%	20.0%
13. 地域だより	60.2%	39.5%	45.9%	56.5%	57.0%	61.7%	66.9%	60.0%
14. となりまちホットライン	30.4%	36.8%	23.8%	27.7%	28.0%	30.8%	33.1%	40.0%
無回答または無効回答	1.7%	0.0%	1.6%	1.1%	1.5%	1.3%	2.5%	0.0%



○集計結果の概要 (年代別)

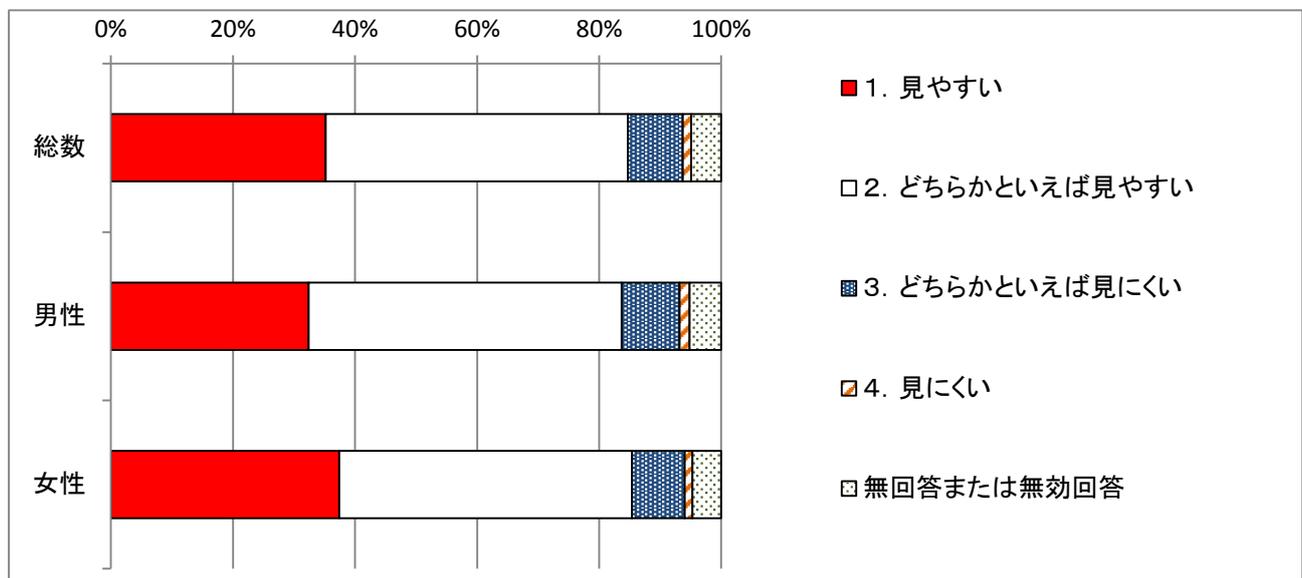
- 70 歳以上の方は 1 人当たり 4.8 個のコーナー (年代別最多) を読んでおり、「地域だより」を 3 人に 2 人は読んでいる (66.9%)。
- 30 歳代の方は「すくすく子育ていきいき健康」を読んでいる方が 43.4%と他の年代より多いが、1 人当たりが読むコーナーの数は 3.2 個 (年代別最少) となっている。
- 「東奔西走」「きらり」「地域だより」などは年代が高い方により読まれているが、「わくわくおでかけナビゲーション」は若い世代で読む割合が高い。

### 問 74 【広報のぼりべつの読みやすさについて】

あなたは、「広報のぼりべつ」を見てどう感じますか

#### 【性別】

問 74	総数	男性	女性	性別無回答
1. 見やすい	35.2%	32.4%	37.4%	0.0%
2. どちらかといえば見やすい	49.5%	51.3%	48.0%	100.0%
3. どちらかといえば見にくい	9.0%	9.5%	8.6%	0.0%
4. 見にくい	1.4%	1.6%	1.3%	0.0%
無回答または無効回答	4.9%	5.2%	4.7%	0.0%



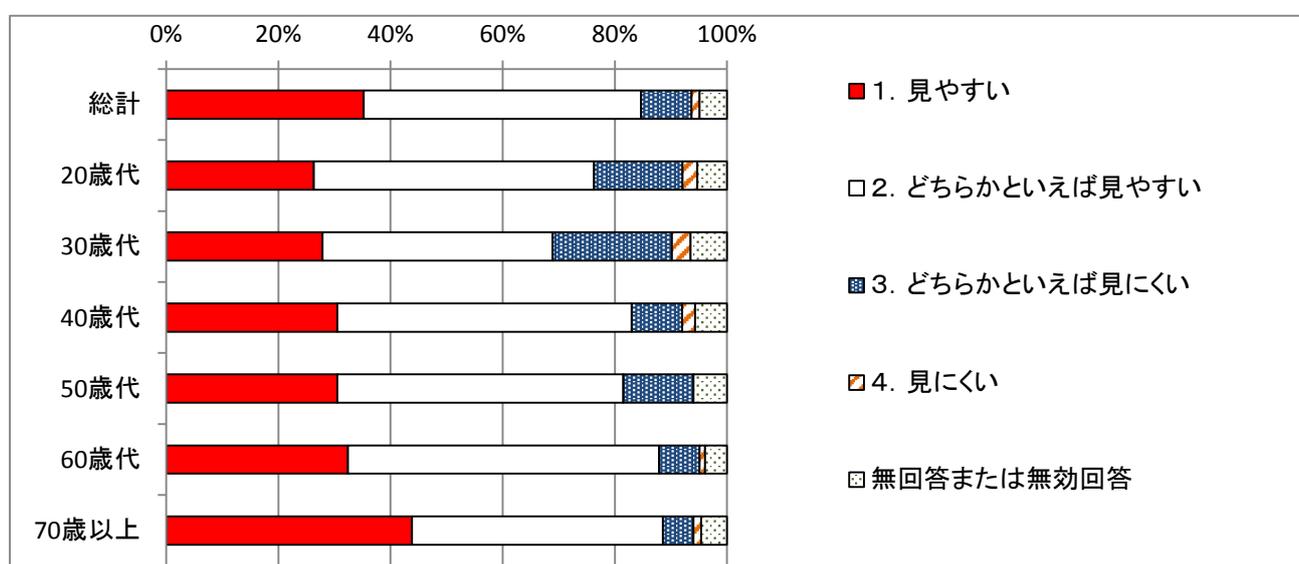
#### ○集計結果の概要（性別）

- 男女による違いは少なく、男女共に「見やすい」「どちらかといえば見やすい」の回答率が高く、計 84.7%となっている。

※問 74 は、問 72 で「10. 広報のぼりべつ」を回答した 1,415 人のみへの設問。

### 【年代別】

問 74	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 見やすい	35.2%	26.3%	27.9%	30.5%	30.5%	32.4%	43.8%	20.0%
2. どちらかといえば見やすい	49.5%	50.0%	41.0%	52.5%	51.0%	55.5%	44.8%	60.0%
3. どちらかといえば見にくい	9.0%	15.8%	21.3%	9.0%	12.5%	7.2%	5.4%	0.0%
4. 見にくい	1.4%	2.6%	3.3%	2.3%	0.0%	1.0%	1.4%	0.0%
無回答または無効回答	4.9%	5.3%	6.5%	5.7%	6.0%	3.9%	4.6%	20.0%



### ○集計結果の概要（年代別）

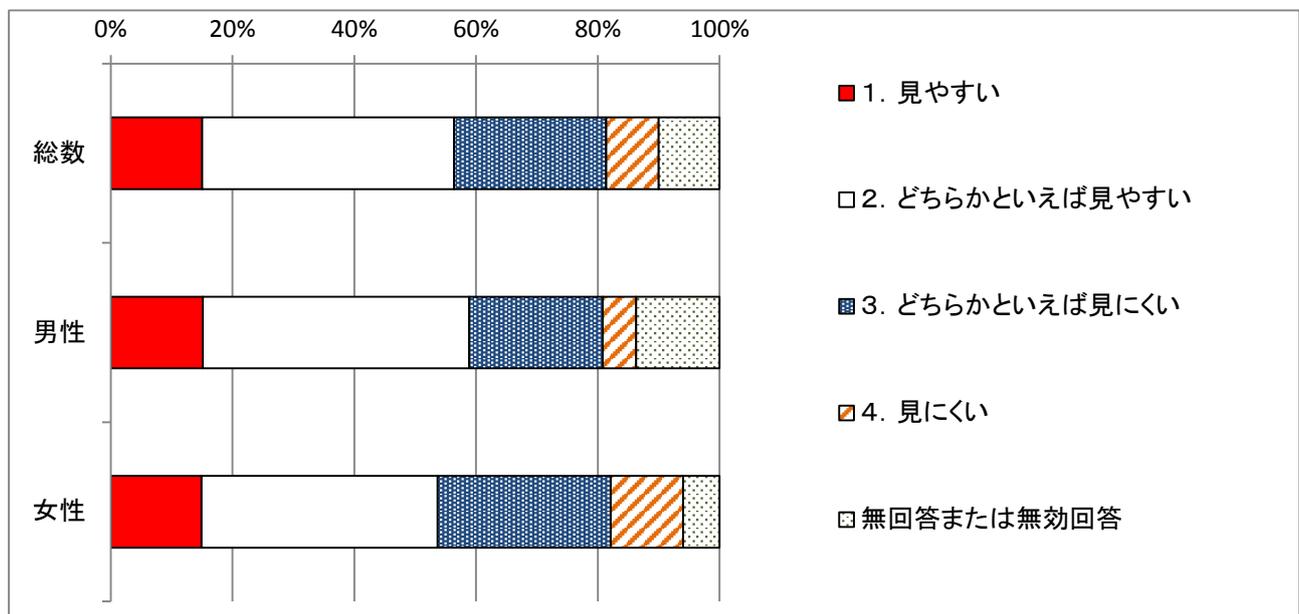
- 全年代とも「見やすい」「どちらかといえば見やすい」と回答した方が多いが、20歳代・30歳代は他の年代よりも低く、特に30歳代は、約4人に1人程度が「どちらかといえば見にくい」「見にくい」と回答している。

### 問 75 【市ホームページの見やすさについて】

あなたは、「市ホームページ」を見てどう感じますか

#### 【性別】

問 75	総数	男性	女性	性別無回答
1. 見やすい	15.0%	15.1%	14.9%	-
2. どちらかといえば見やすい	41.4%	43.8%	38.8%	-
3. どちらかといえば見にくい	25.0%	21.9%	28.4%	-
4. 見にくい	8.6%	5.5%	11.9%	-
無回答または無効回答	10.0%	13.7%	6.0%	-



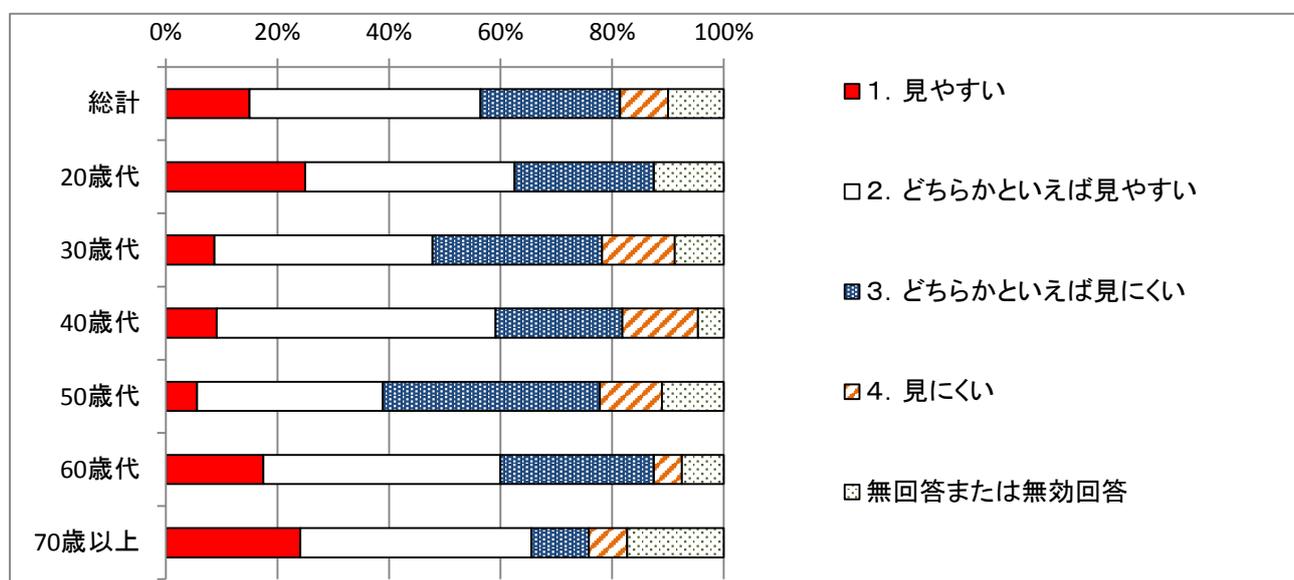
#### ○集計結果の概要（性別）

- 全体で「見やすい」「どちらかといえば見やすい」と回答している方が過半数に達しているものの、「どちらかといえば見にくい」「見にくい」と回答した方の割合は33.6%となっている。
- 市のホームページを「見やすい」「どちらかといえば見やすい」と感じている方は、男性が58.9%、女性が53.7%と、女性よりも男性もほうが見やすいと感じている。

※問 75 は、問 72 で「4. 市ホームページ」を回答した 140 人のみへの設問。

### 【年代別】

問 75	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 見やすい	15.0%	25.0%	8.7%	9.1%	5.6%	17.5%	24.1%	-
2. どちらかといえば見やすい	41.4%	37.5%	39.1%	50.0%	33.3%	42.5%	41.4%	-
3. どちらかといえば見にくい	25.0%	25.0%	30.4%	22.7%	38.9%	27.5%	10.3%	-
4. 見にくい	8.6%	0.0%	13.0%	13.6%	11.1%	5.0%	6.9%	-
無回答または無効回答	10.0%	12.5%	8.8%	4.6%	11.1%	7.5%	17.3%	-



### ○集計結果の概要（年代別）

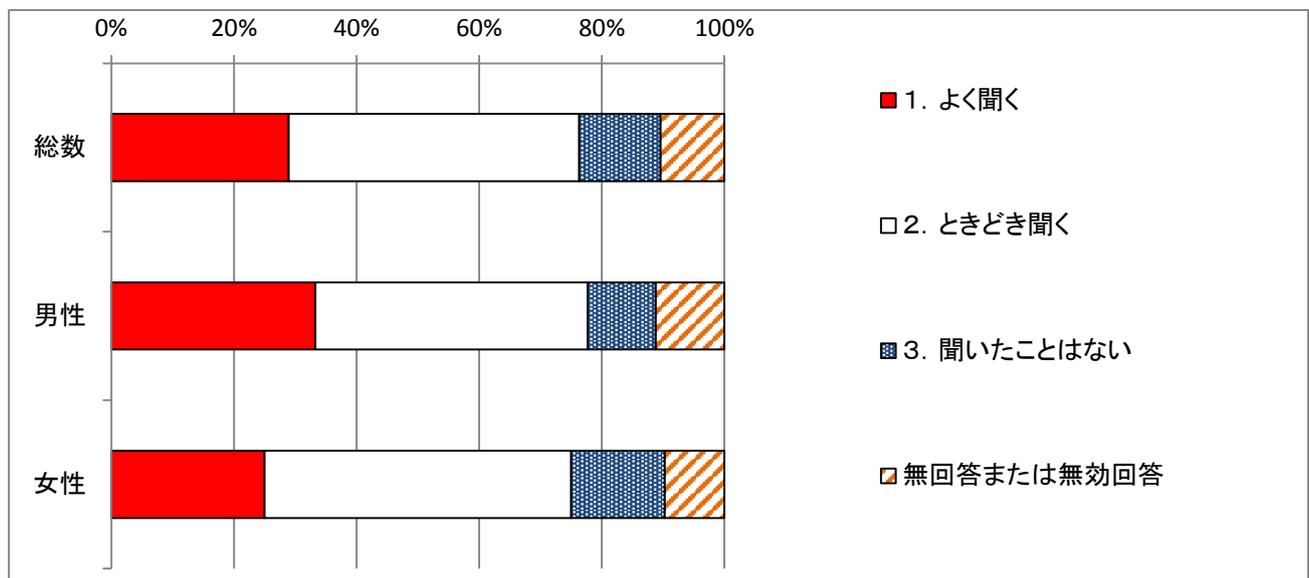
- 50 歳代を除く全ての年代で、「どちらかといえば見にくい」「見にくい」と回答した方よりも、「見やすい」「どちらかといえば見やすい」と回答した方が多い。
- 「見やすい」「どちらかといえば見やすい」の回答率が最も高い年代は 70 歳代（65.5%）で、次いで 20 歳代（62.5%）となっており、年代によって選択肢ごとの回答率に一定の傾向は見られない。

### 問 76 【ラジオ放送FMびゅ～について】

あなたは、「FMびゅ～」（室蘭まちづくり放送）を聞いたことはありますか

#### 【性別】

問 76	総数	男性	女性	性別無回答
1. よく聞く	28.9%	33.3%	25.0%	-
2. ときどき聞く	47.4%	44.4%	50.0%	-
3. 聞いたことはない	13.3%	11.1%	15.3%	-
無回答または無効回答	10.4%	11.2%	9.7%	-



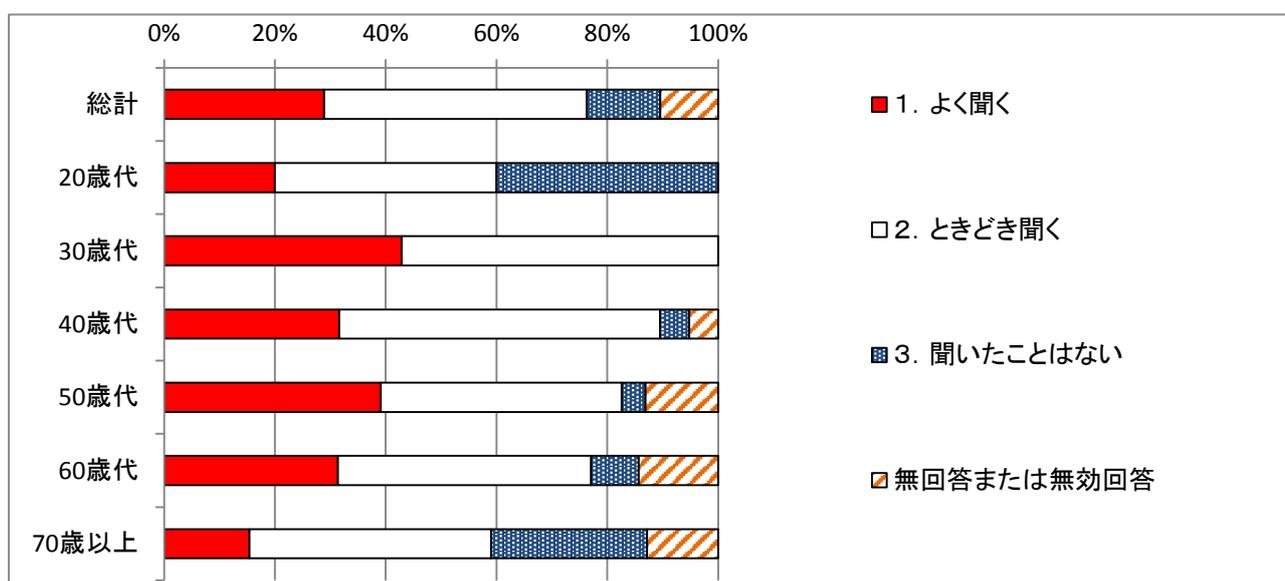
#### ○集計結果の概要（性別）

- ラジオにより市の事業や行事などを知っている方（問 72 関係）の 76.3%の方が、FMびゅ～を「よく聞く」「ときどき聞く」と回答している。
- 男女差は少ないが、女性よりも男性のほうがややFMびゅ～を聞いている傾向にある。

※問 76 は、問 72 で「3. ラジオ」を回答した 135 人のみへの設問。

【年代別】

問 76	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. よく聞く	28.9%	20.0%	42.9%	31.6%	39.1%	31.4%	15.4%	-
2. ときどき聞く	47.4%	40.0%	57.1%	57.9%	43.5%	45.7%	43.6%	-
3. 聞いたことはない	13.3%	40.0%	0.0%	5.3%	4.3%	8.6%	28.2%	-
無回答または無効回答	10.4%	0.0%	0.0%	5.2%	13.1%	14.3%	12.8%	-



○集計結果の概要 (年代別)

- 30 歳代から 60 歳代までの方は FMびゅ〜をよく聞いているが、20 歳代・70 歳以上の方についても過半数の方が聞いている。

## 調査の結果を受けて（テーマ４）

- 市民が市政情報を収集する上で、広報のぼりべつが最も活用されている媒体であることから、読みやすさの向上を図る必要がある。
- 年代や性別により重視する情報収集手段が一樣ではないことから、ひとつの手段に偏重することなく、市ホームページでの情報発信、報道各社への情報提供など、引き続き幅広い媒体で情報の発信を行うことが求められている。
- 比較的新しい取り組みであるフェイスブックやメールマガジンも、インターネットの普及に伴い利用者が増加していること、また、速報性のある情報発信ができることから、これらを積極的に活用することで、必要なときに市民に届く市政情報の発信が求められている。
- 市ホームページは、市の公式な情報を、速報性をもって発信できる重要な手段であるため、発信する情報の内容を精査し、適切な情報発信に努める必要がある。
- 引き続き、認知度の高いFMびゅ～を通じた市政情報の発信を行っていく必要がある。

# 調査結果（テーマ5）

「あなたの市民活動への参加状況についてお聞きします」

## ○設問項目

- あなたがこれまでに最も多く参加した「市民活動」はどれですか
- あなたが参加した活動の分野はどのようなものですか
- あなたが参加した活動の主な活動場所はどちらですか
- あなたが問77で回答した活動に参加した理由を教えてください
- あなたが参加した活動の課題を教えてください
- あなたは、「市民活動」をさらに活発にするためにはどのようなことが必要だと思いますか

## ○調査の目的

- 市民の市民活動の関わり方の現状を調査し、分析することで、今後の市民活動に関する政策の在り方について検討する。

## ○将来、市が目指そうとする姿

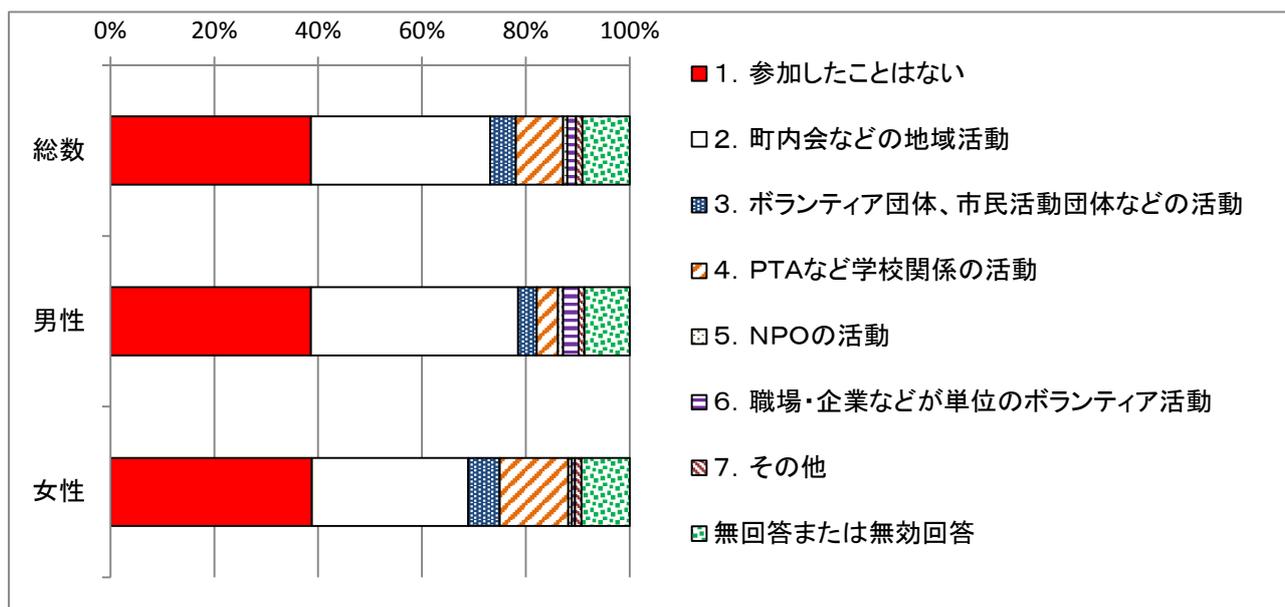
- まちづくりの一翼を担っている市民活動の活性化を図ることで、将来にわたり住みよいまちづくりを進める。

## 問 77【最も多く参加した市民活動について】

あなたがこれまでに最も多く参加した「市民活動」はどれですか

### 【性別】

問 77	総数	男性	女性	性別無回答
1. 参加したことはない	38.6%	38.6%	38.8%	0.0%
2. 町内会などの地域活動	34.5%	39.9%	30.1%	25.0%
3. ボランティア団体、市民活動団体などの活動	5.0%	3.6%	6.1%	0.0%
4. PTAなど学校関係の活動	9.1%	4.1%	13.2%	0.0%
5. NPOの活動	0.8%	1.0%	0.7%	0.0%
6. 職場・企業などが単位のボランティア活動	1.7%	3.0%	0.6%	0.0%
7. その他	1.2%	1.1%	1.2%	0.0%
無回答または無効回答	9.1%	8.7%	9.3%	75.0%

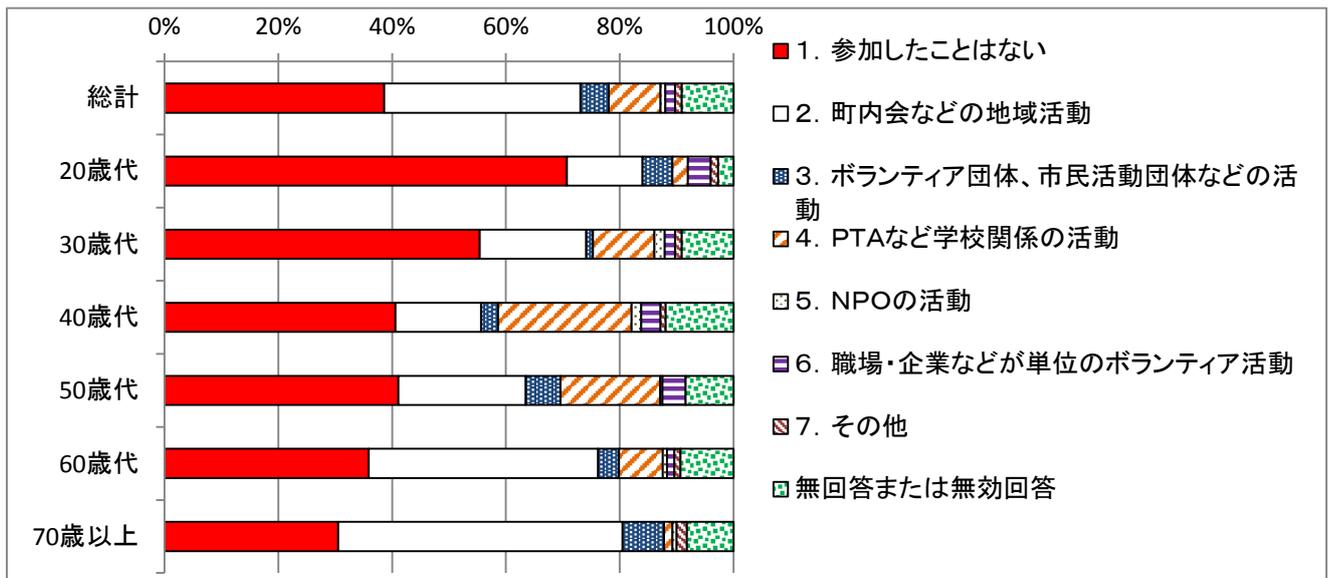


### ○集計結果の概要（性別）

- 何らかの「市民活動」に参加している方は、男性が 52.7%、女性が 51.9%と男女共に同程度の割合である。
- 男女差が出ているものは、「町内会などの地域活動」は男性 39.9%、女性 30.1%で男性が 9.8%多く、一方で「PTAなど学校関係の活動」は男性 4.1%、女性 13.2%で女性が 9.1%多い結果となっている。

【年代別】

問 77	総計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年代無回答
1. 参加したことはない	38.6%	70.7%	55.4%	40.6%	41.1%	35.9%	30.5%	22.2%
2. 町内会などの地域活動	34.5%	13.3%	18.7%	15.0%	22.4%	40.3%	50.0%	11.1%
3. ボランティア団体、市民活動団体などの活動	5.0%	5.3%	1.2%	3.0%	6.1%	3.7%	7.3%	0.0%
4. PTAなど学校関係の活動	9.1%	2.7%	10.8%	23.5%	17.5%	7.7%	1.5%	11.1%
5. NPOの活動	0.8%	0.0%	1.8%	1.7%	0.4%	0.7%	0.7%	0.0%
6. 職場・企業などが単位のボランティア活動	1.7%	4.0%	1.8%	3.4%	4.1%	1.3%	0.0%	0.0%
7. その他	1.2%	1.3%	1.2%	0.9%	0.0%	1.1%	1.8%	0.0%
無回答または無効回答	9.1%	2.7%	9.1%	11.9%	8.4%	9.3%	8.2%	55.6%



○集計結果の概要（年代別）

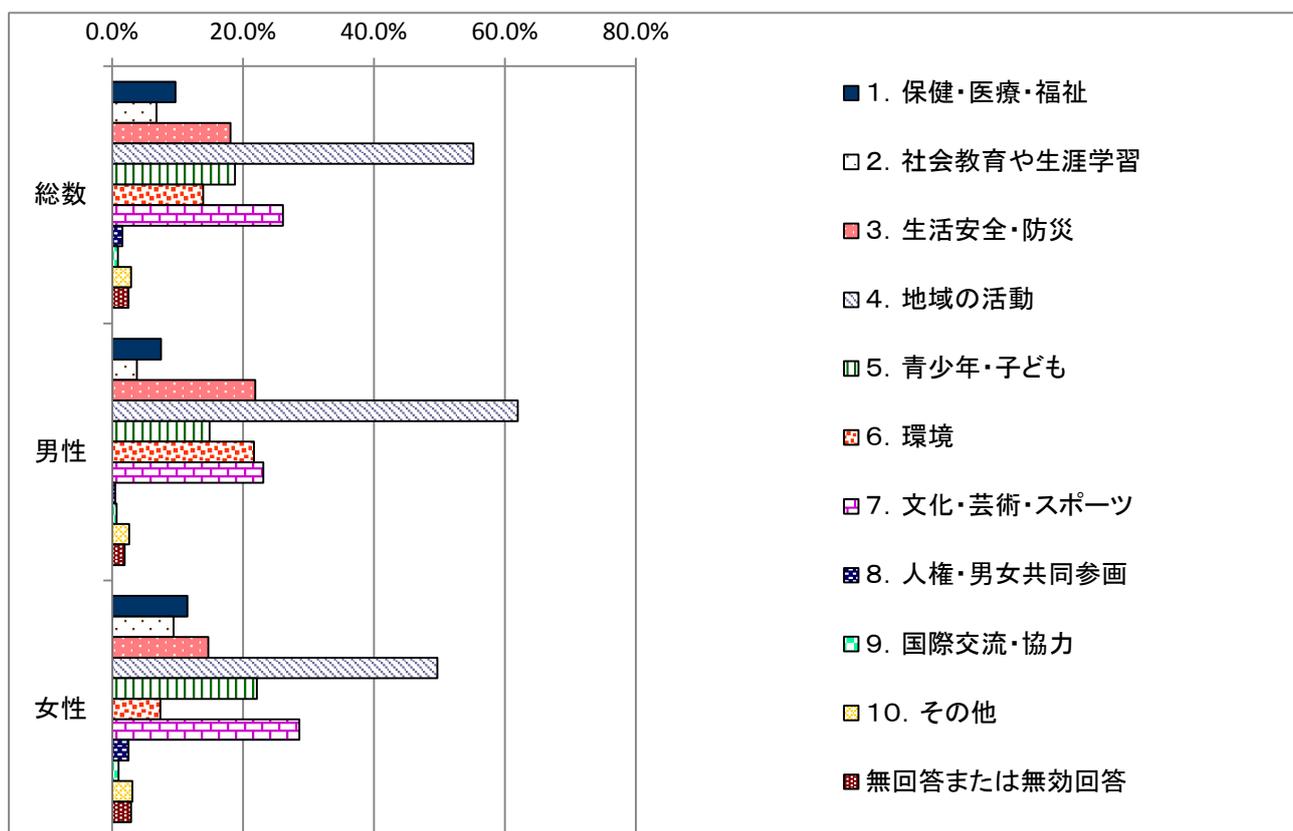
- 「参加したことはない」と回答した人は、20歳代は70.7%、70歳代は30.5%と、年代によって大きな差が生じている。
- 「町内会などの地域活動」は年代が高くなるほど割合が多くなるが、「PTAなど学校関係活動」については、子育て世帯が多いと考えられる30歳代・40歳代・50歳代で割合が多くなっている。

## 問 78 【参加した市民活動の分野について】

あなたが参加した活動の分野はどのようなものですか（複数回答）

### 【性別】

問 78(複数回答)	総数	男性	女性	性別無回答
1. 保健・医療・福祉	9.7%	7.5%	11.5%	0.0%
2. 社会教育や生涯学習	6.8%	3.8%	9.4%	0.0%
3. 生活安全・防災	18.1%	21.9%	14.7%	100.0%
4. 地域の活動	55.2%	62.0%	49.7%	0.0%
5. 青少年・子ども	18.8%	14.9%	22.1%	0.0%
6. 環境	13.9%	21.7%	7.4%	0.0%
7. 文化・芸術・スポーツ	26.1%	23.1%	28.6%	0.0%
8. 人権・男女共同参画	1.6%	0.5%	2.5%	0.0%
9. 国際交流・協力	0.9%	0.7%	1.0%	0.0%
10. その他	2.9%	2.6%	3.1%	0.0%
無回答または無効回答	2.5%	1.9%	2.9%	0.0%



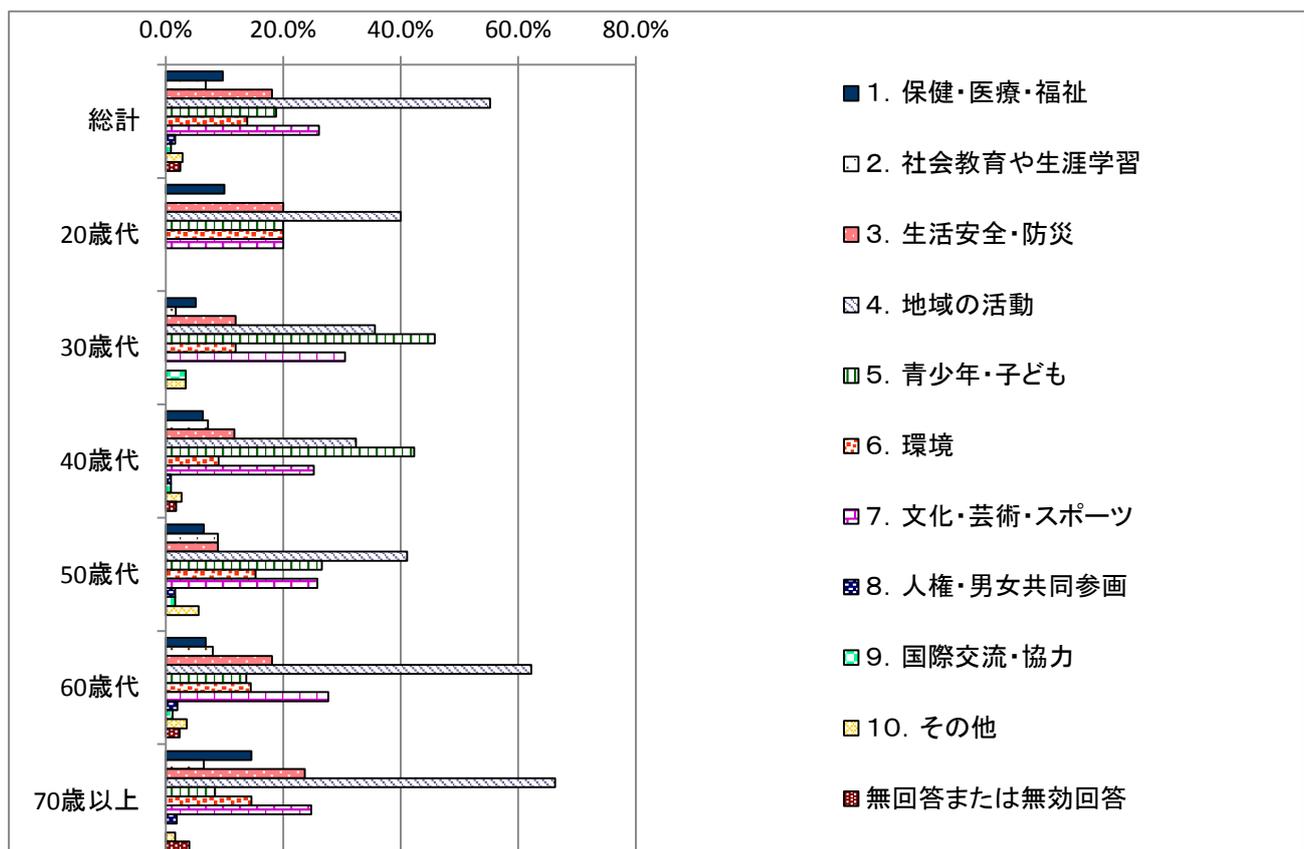
### ○集計結果の概要（性別）

- 参加した活動の分野は、男女共に「地域の活動」が最多であるが、男性 62.0%、女性 49.7%と男女差が生まれている。
- 割合で見ると、「環境」は男性が女性の3倍近く活動しているのに対し、「人権・男女共同参画」は女性が男性の5倍程度活動している。

※問 78 は、問 77 で「2. 町内会などの地域活動」「3. ボランティア団体、市民活動団体などの活動」「4. PTAなど学校関係の活動」「5. NPOの活動」「6. 職場・企業などが単位のボランティア活動」「7. その他」と回答した 936 人のみへの設問。

【年代別】

問 78(複数回答)	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 保健・医療・福祉	9.7%	10.0%	5.1%	6.3%	6.5%	6.8%	14.6%	0.0%
2. 社会教育や生涯学習	6.8%	0.0%	1.7%	7.2%	8.9%	8.0%	6.5%	0.0%
3. 生活安全・防災	18.1%	20.0%	11.9%	11.7%	8.9%	18.1%	23.7%	50.0%
4. 地域の活動	55.2%	40.0%	35.6%	32.4%	41.1%	62.2%	66.3%	0.0%
5. 青少年・子ども	18.8%	20.0%	45.8%	42.3%	26.6%	13.7%	8.4%	0.0%
6. 環境	13.9%	20.0%	11.9%	9.0%	15.3%	14.5%	14.6%	0.0%
7. 文化・芸術・スポーツ	26.1%	20.0%	30.5%	25.2%	25.8%	27.7%	24.8%	50.0%
8. 人権・男女共同参画	1.6%	0.0%	0.0%	0.9%	1.6%	2.0%	1.9%	0.0%
9. 国際交流・協力	0.9%	0.0%	3.4%	0.9%	1.6%	1.2%	0.0%	0.0%
10. その他	2.9%	0.0%	3.4%	2.7%	5.6%	3.6%	1.6%	0.0%
無回答または無効回答	2.5%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	2.4%	4.0%	0.0%



○集計結果の概要（年代別）

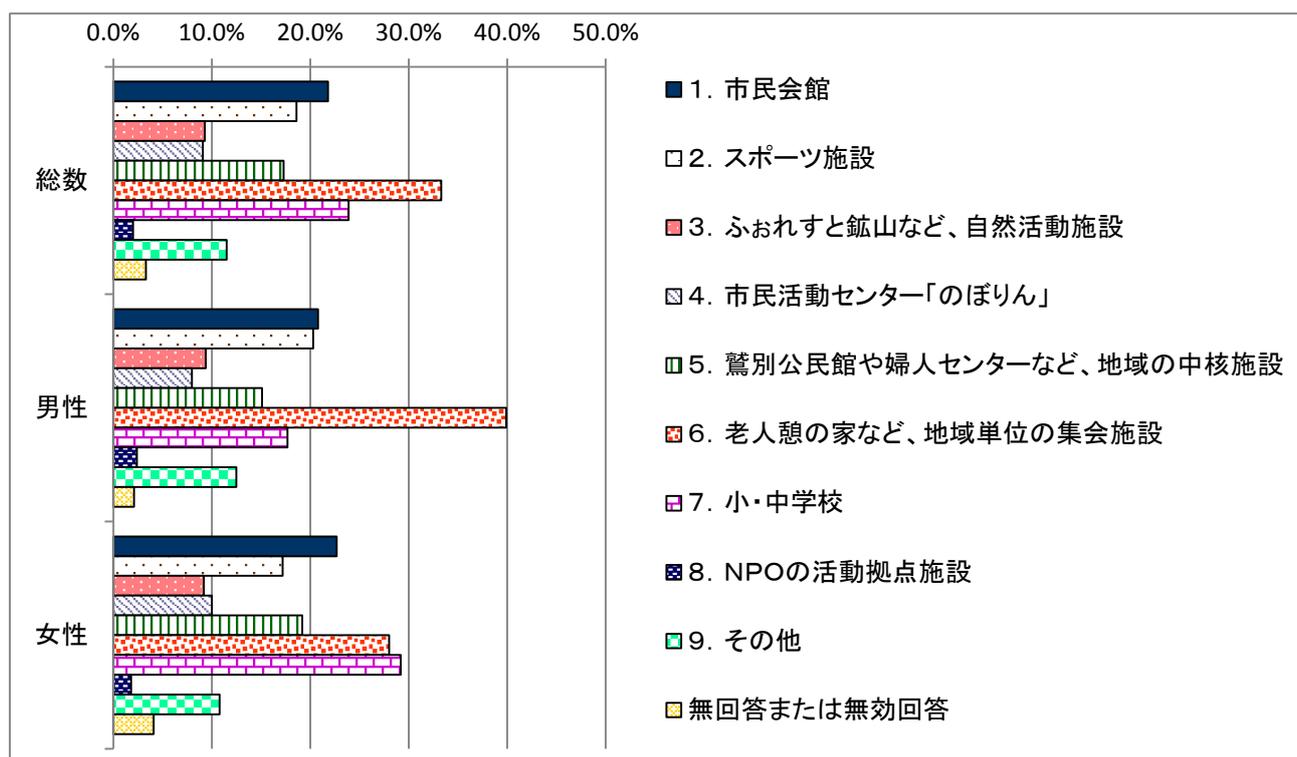
- 「地域活動」の回答率は全年代で 55.2%に対し、30 歳代は 35.6%、40 歳代は 32.4%、50 歳代は 41.1%と平均を下回っている。
- 一方、「青少年・子ども」は全年代で 18.8%に対し、30 歳代 45.8%、40 歳代 42.3%、50 歳代 26.6%と平均を上回っている。
- なお、「文化・芸術・スポーツ」など、年代別で割合に差が少ない分野もある。

### 問 79 【参加した市民活動の主な活動場所について】

あなたが参加した活動の主な活動場所はどちらですか（複数回答）

#### 【性別】

問 79(複数回答)	総数	男性	女性	性別無回答
1. 市民会館	21.8%	20.8%	22.7%	0.0%
2. スポーツ施設	18.6%	20.3%	17.2%	0.0%
3. ふおれすと鉱山など、自然活動施設	9.3%	9.4%	9.2%	0.0%
4. 市民活動センター「のぼりん」	9.1%	8.0%	10.0%	0.0%
5. 鷺別公民館や婦人センターなど、地域の中核施設	17.3%	15.1%	19.2%	0.0%
6. 老人憩の家など、地域単位の集会施設	33.3%	39.9%	28.0%	0.0%
7. 小・中学校	23.9%	17.7%	29.2%	0.0%
8. NPOの活動拠点施設	2.0%	2.4%	1.8%	0.0%
9. その他	11.5%	12.5%	10.8%	0.0%
無回答または無効回答	3.3%	2.1%	4.1%	100.0%



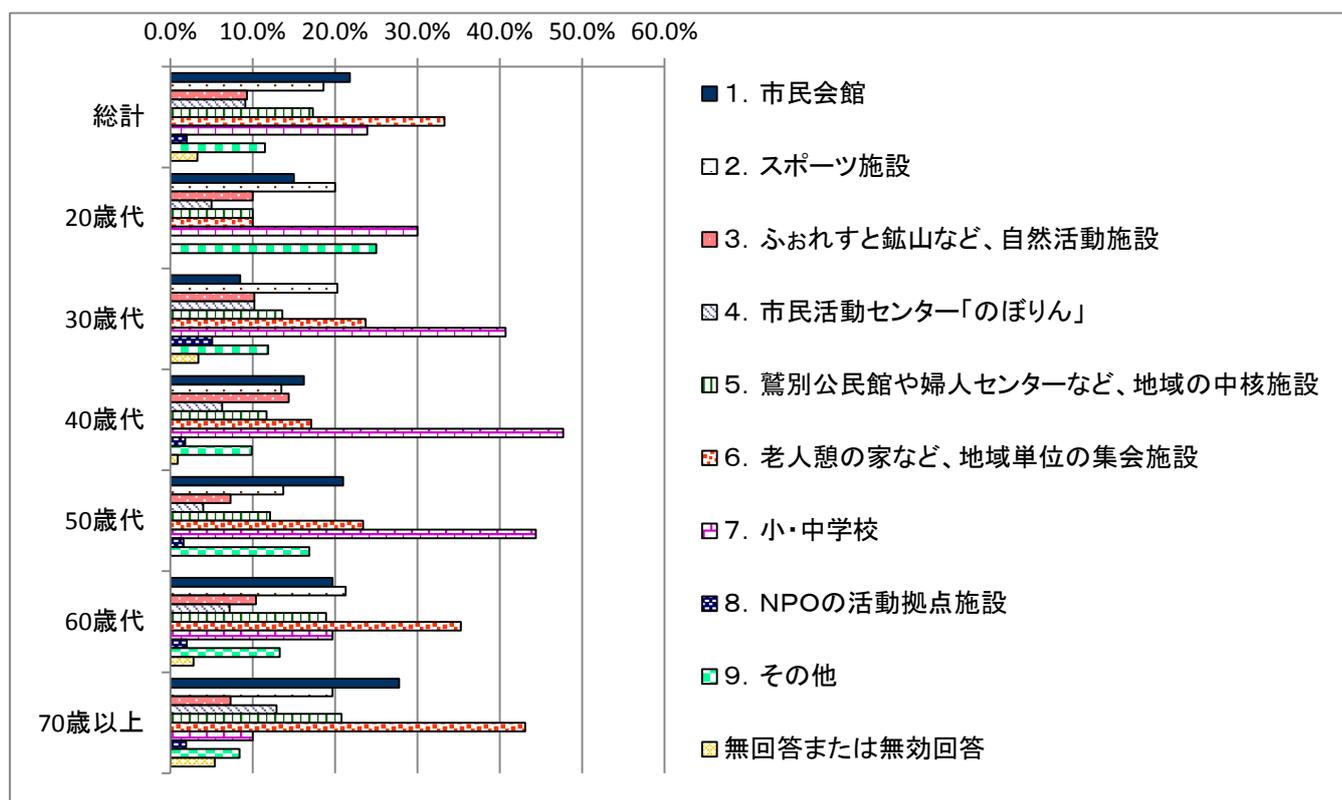
#### ○集計結果の概要（性別）

- 男女共に活動場所が様々であることが分かる。
- 男性が多いのは「老人憩の家など、地域単位の集会施設」の39.9%で、女性よりも割合が11.9%高い。
- 一方で女性が多いのは「小・中学校」の29.2%で、男性よりも割合が11.5%高い。
- その他の活動場所は、男女で大きな違いはない。

※問 79 は、問 77 で「2. 町内会などの地域活動」「3. ボランティア団体、市民活動団体などの活動」「4. PTAなど学校関係の活動」「5. NPOの活動」「6. 職場・企業などが単位のボランティア活動」「7. その他」と回答した 936 人のみへの設問。

### 【年代別】

問 79(複数回答)	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 市民会館	21.8%	15.0%	8.5%	16.2%	21.0%	19.7%	27.8%	0.0%
2. スポーツ施設	18.6%	20.0%	20.3%	13.5%	13.7%	21.3%	19.7%	0.0%
3. ふおれすと鉱山など、自然活動施設	9.3%	10.0%	10.2%	14.4%	7.3%	10.4%	7.3%	50.0%
4. 市民活動センター「のぼりん」	9.1%	5.0%	10.2%	6.3%	4.0%	7.2%	12.9%	0.0%
5. 鷺別公民館や婦人センターなど、地域の中核施設	17.3%	10.0%	13.6%	11.7%	12.1%	18.9%	20.8%	0.0%
6. 老人憩の家など、地域単位の集会施設	33.3%	10.0%	23.7%	17.1%	23.4%	35.3%	43.1%	0.0%
7. 小・中学校	23.9%	30.0%	40.7%	47.7%	44.4%	19.7%	10.0%	0.0%
8. NPOの活動拠点施設	2.0%	0.0%	5.1%	1.8%	1.6%	2.0%	1.9%	0.0%
9. その他	11.5%	25.0%	11.9%	9.9%	16.9%	13.3%	8.4%	0.0%
無回答または無効回答	3.3%	0.0%	3.4%	0.9%	0.0%	2.8%	5.4%	50.0%



### ○集計結果の概要 (年代別)

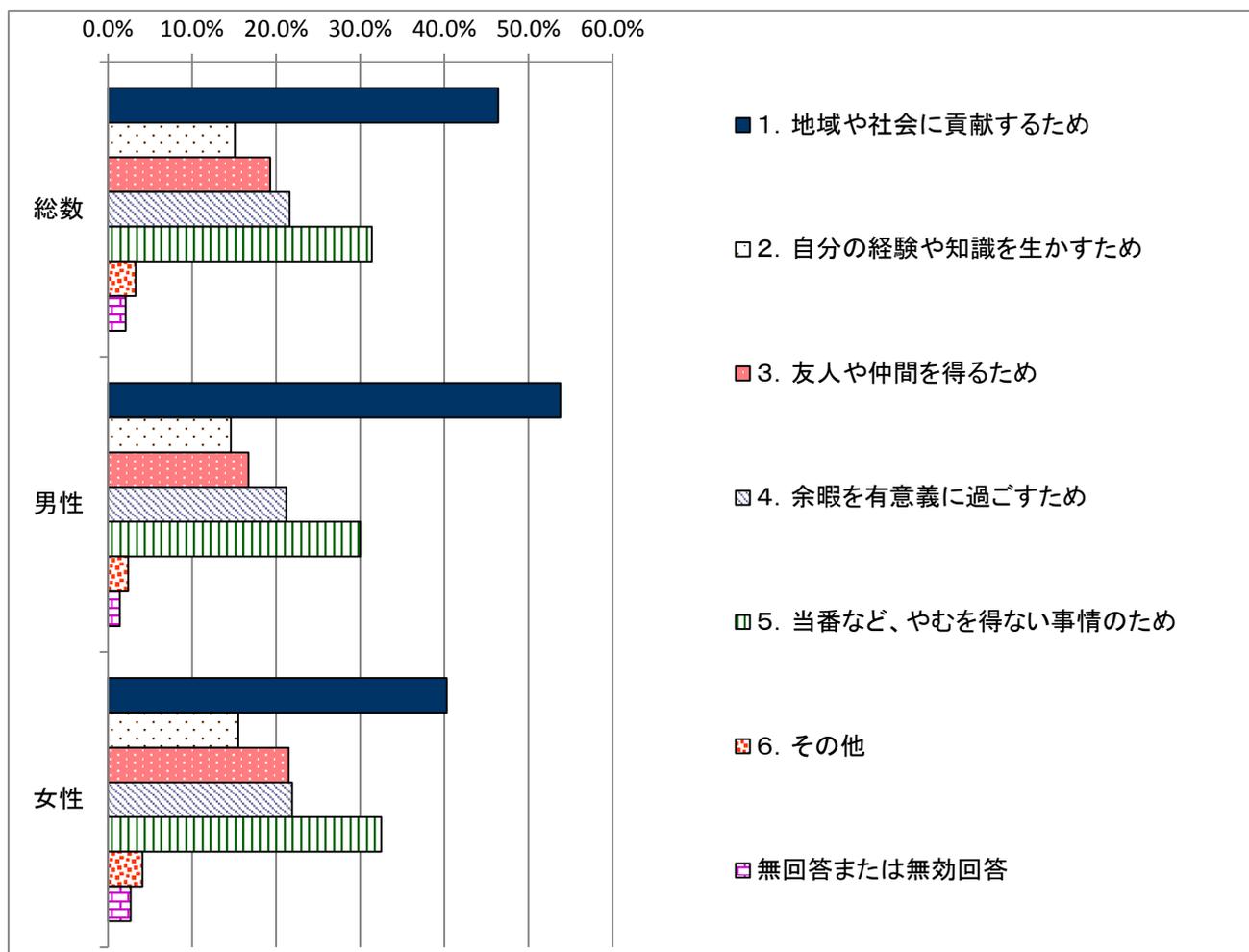
- 全体で最も多い活動場所は「老人憩の家など、地域単位の集会施設」であるが、60歳代や70歳以上の方の活動が多い一方で、50歳代以下は平均を下回っている。
- 一方で、子育て世帯が多いと思われる30歳代・40歳代・50歳代は、「小・中学校」が40%を超えているほか、20歳代でも「小・中学校」が最も多い活動場所となった。

### 問 80【市民活動に参加した理由について】

あなたが問 77 で回答した活動に参加した理由を教えてください（複数回答）

#### 【性別】

問 80(複数回答)	総数	男性	女性	性別無回答
1. 地域や社会に貢献するため	46.4%	53.8%	40.3%	0.0%
2. 自分の経験や知識を生かすため	15.1%	14.6%	15.5%	0.0%
3. 友人や仲間を得るため	19.3%	16.7%	21.5%	0.0%
4. 余暇を有意義に過ごすため	21.6%	21.2%	21.9%	0.0%
5. 当番など、やむを得ない事情のため	31.4%	30.0%	32.5%	100.0%
6. その他	3.3%	2.4%	4.1%	0.0%
無回答または無効回答	2.1%	1.4%	2.7%	0.0%



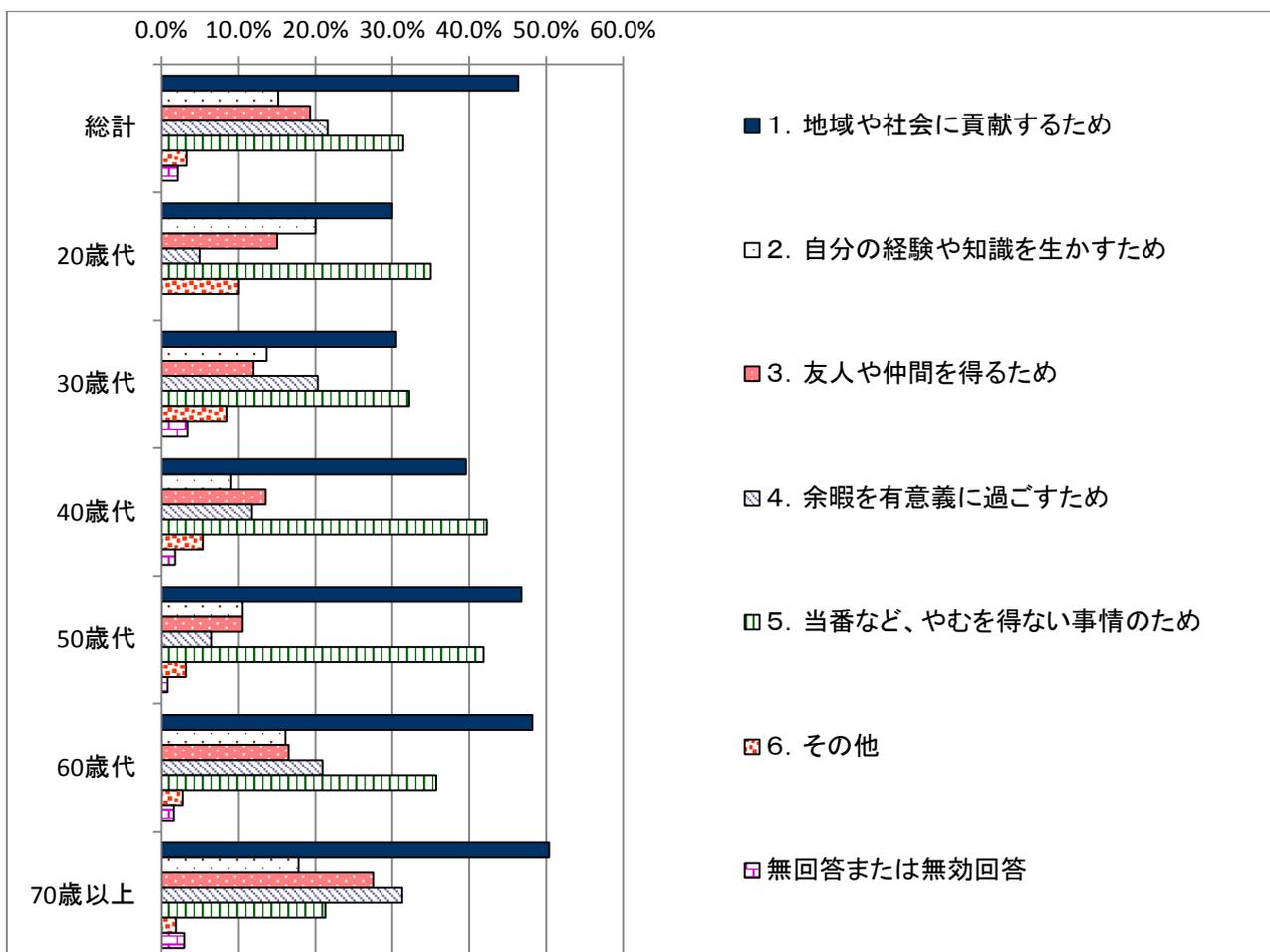
#### ○集計結果の概要（性別）

- 男女共に活動した理由は「地域や社会に貢献するため」が最多となっているが、男性 53.8%、女性 40.3%と、男女で差が生じている。その他の理由では、全て女性が男性の割合を上回っていることから、男性と比較して女性は、様々な理由により市民活動に参加していると考えられる。

※問 80 は、問 77 で「2. 町内会などの地域活動」「3. ボランティア団体、市民活動団体などの活動」「4. PTAなど学校関係の活動」「5. NPOの活動」「6. 職場・企業などが単位のボランティア活動」「7. その他」と回答した 936 人のみへの設問。

### 【年代別】

問 80(複数回答)	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 地域や社会に貢献するため	46.4%	30.0%	30.5%	39.6%	46.8%	48.2%	50.4%	50.0%
2. 自分の経験や知識を生かすため	15.1%	20.0%	13.6%	9.0%	10.5%	16.1%	17.8%	0.0%
3. 友人や仲間を得るため	19.3%	15.0%	11.9%	13.5%	10.5%	16.5%	27.5%	0.0%
4. 余暇を有意義に過ごすため	21.6%	5.0%	20.3%	11.7%	6.5%	20.9%	31.3%	0.0%
5. 当番など、やむを得ない事情のため	31.4%	35.0%	32.2%	42.3%	41.9%	35.7%	21.3%	50.0%
6. その他	3.3%	10.0%	8.5%	5.4%	3.2%	2.8%	1.9%	0.0%
無回答または無効回答	2.1%	0.0%	3.4%	1.8%	0.8%	1.6%	3.0%	0.0%



### ○集計結果の概要（年代別）

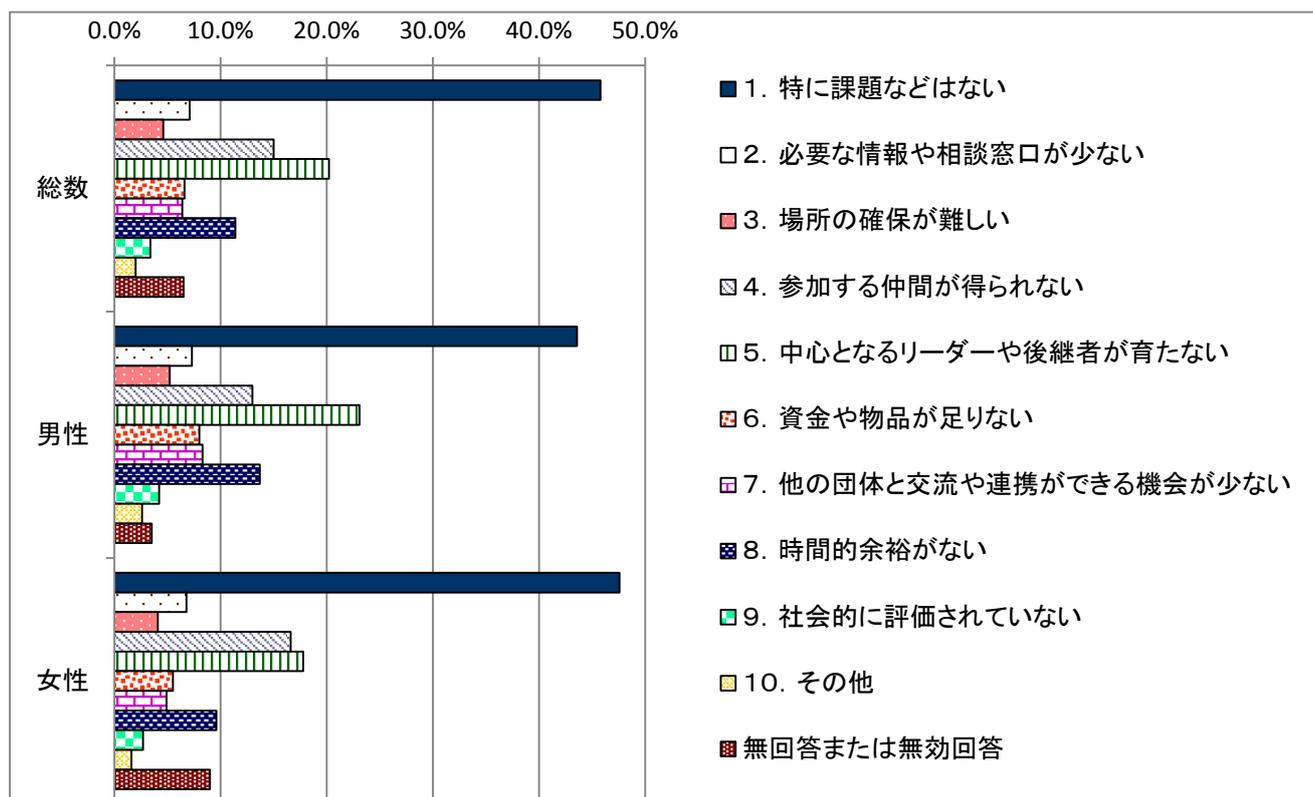
- 「地域や社会に貢献するため」と答えた方の割合は、年代が高い方ほど多くなる傾向がみられる。
- 一方で「当番など、やむを得ない事情のため」と答えた方は、40歳代と50歳代で40%を超えており、中間の世代に負担がかかっていることが考えられる。
- 50歳代以下は、活動する理由を1個だけ答えている方がほとんどだが、60歳代や70歳以上の方は2個以上の理由を回答している方も多い。

## 問 81【参加した市民活動の課題について】

あなたが参加した活動の課題を教えてください（複数回答）

### 【性別】

問 81(複数回答)	総数	男性	女性	性別無回答
1. 特に課題などはない	45.8%	43.6%	47.6%	100.0%
2. 必要な情報や相談窓口が少ない	7.1%	7.3%	6.8%	0.0%
3. 場所の確保が難しい	4.6%	5.2%	4.1%	0.0%
4. 参加する仲間が得られない	15.0%	13.0%	16.6%	0.0%
5. 中心となるリーダーや後継者が育たない	20.2%	23.1%	17.8%	0.0%
6. 資金や物品が足りない	6.6%	8.0%	5.5%	0.0%
7. 他の団体と交流や連携ができる機会が少ない	6.4%	8.3%	4.9%	0.0%
8. 時間的余裕がない	11.4%	13.7%	9.6%	0.0%
9. 社会的に評価されていない	3.4%	4.2%	2.7%	0.0%
10. その他	2.0%	2.6%	1.6%	0.0%
無回答または無効回答	6.5%	3.5%	9.0%	0.0%



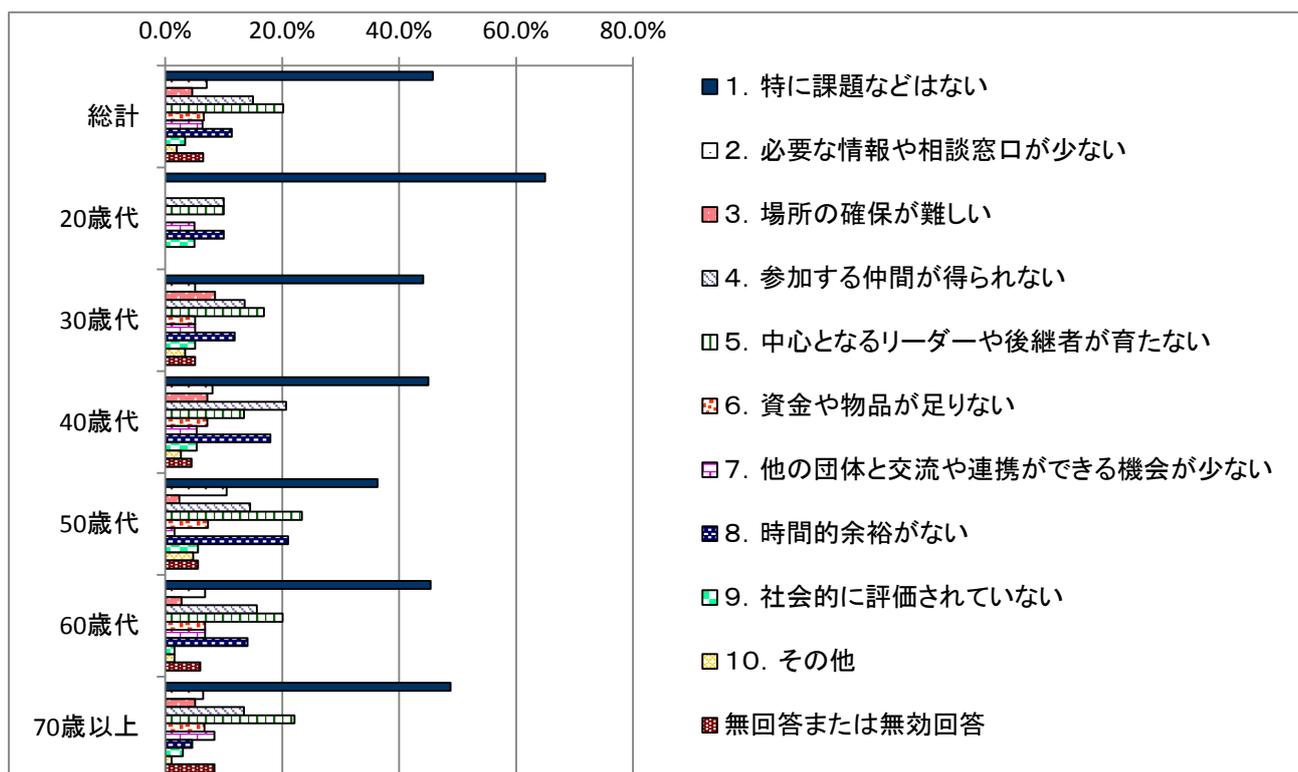
### ○集計結果の概要（性別）

- 男女共に「特に課題はない」と回答している方が最多であるが、男性が 43.6%に対し、女性は 47.6%と、女性のほうが課題はないと考えている傾向にある。
- 大半の課題で、男性が女性の回答率を上回っているが、「参加する仲間が得られない」については、女性のほうが 3.6%回答率が高い結果となった。

※問 80 は、問 77 で「2. 町内会などの地域活動」「3. ボランティア団体、市民活動団体などの活動」「4. PTAなど学校関係の活動」「5. NPOの活動」「6. 職場・企業などが単位のボランティア活動」「7. その他」と回答した 936 人のみへの設問。

【年代別】

問 81(複数回答)	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 特に課題などはない	45.8%	65.0%	44.1%	45.0%	36.3%	45.4%	48.8%	50.0%
2. 必要な情報や相談窓口が少ない	7.1%	0.0%	5.1%	8.1%	10.5%	6.8%	6.5%	0.0%
3. 場所の確保が難しい	4.6%	0.0%	8.5%	7.2%	2.4%	2.8%	5.1%	50.0%
4. 参加する仲間が得られない	15.0%	10.0%	13.6%	20.7%	14.5%	15.7%	13.5%	0.0%
5. 中心となるリーダーや後継者が育たない	20.2%	10.0%	16.9%	13.5%	23.4%	20.1%	22.1%	50.0%
6. 資金や物品が足りない	6.6%	0.0%	5.1%	7.2%	7.3%	6.8%	6.7%	0.0%
7. 他の団体と交流や連携ができる機会が少ない	6.4%	5.0%	5.1%	5.4%	1.6%	6.8%	8.4%	0.0%
8. 時間的余裕がない	11.4%	10.0%	11.9%	18.0%	21.0%	14.1%	4.6%	0.0%
9. 社会的に評価されていない	3.4%	5.0%	5.1%	5.4%	5.6%	1.6%	3.0%	0.0%
10. その他	2.0%	0.0%	3.4%	2.7%	4.8%	1.6%	1.1%	0.0%
無回答または無効回答	6.5%	0.0%	5.1%	4.5%	5.6%	6.0%	8.4%	0.0%



○集計結果の概要（年代別）

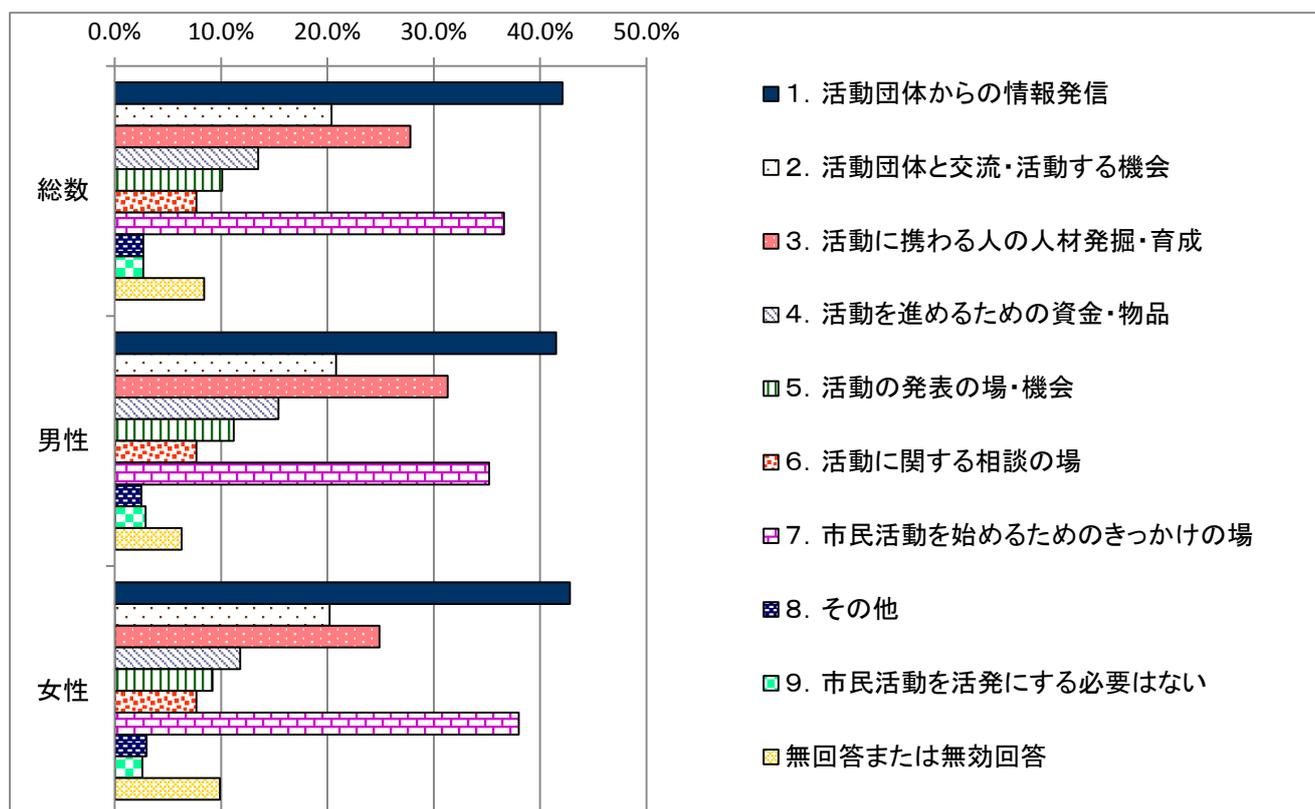
- 年代別で選択肢ごとの回答率の差は全体的に少なく、どの年代も「特に課題などはない」が最多となっている。
- 年代別で回答率の差が大きい課題としては、「中心となるリーダーや後継者が育たない」があり、50歳代以上で回答率が高くなっている。
- 「時間的余裕がない」については、70歳以上で回答率が4.6%と、他の年代の半分以下の回答率となっている。

## 問 82 【市民活動を活発にするために必要なことについて】

あなたは、「市民活動」をさらに活発にするためにはどのようなことが必要だと思いますか（複数回答）

### 【性別】

問 82(複数回答)	総数	男性	女性	性別無回答
1. 活動団体からの情報発信	42.1%	41.5%	42.8%	0.0%
2. 活動団体と交流・活動する機会	20.4%	20.8%	20.2%	0.0%
3. 活動に携わる人の人材発掘・育成	27.8%	31.3%	24.9%	0.0%
4. 活動を進めるための資金・物品	13.5%	15.4%	11.8%	25.0%
5. 活動の発表の場・機会	10.1%	11.2%	9.2%	0.0%
6. 活動に関する相談の場	7.7%	7.7%	7.7%	0.0%
7. 市民活動を始めるためのきっかけの場	36.6%	35.2%	38.0%	0.0%
8. その他	2.7%	2.5%	3.0%	0.0%
9. 市民活動を活発にする必要はない	2.7%	2.9%	2.6%	0.0%
無回答または無効回答	8.4%	6.3%	9.9%	75.0%

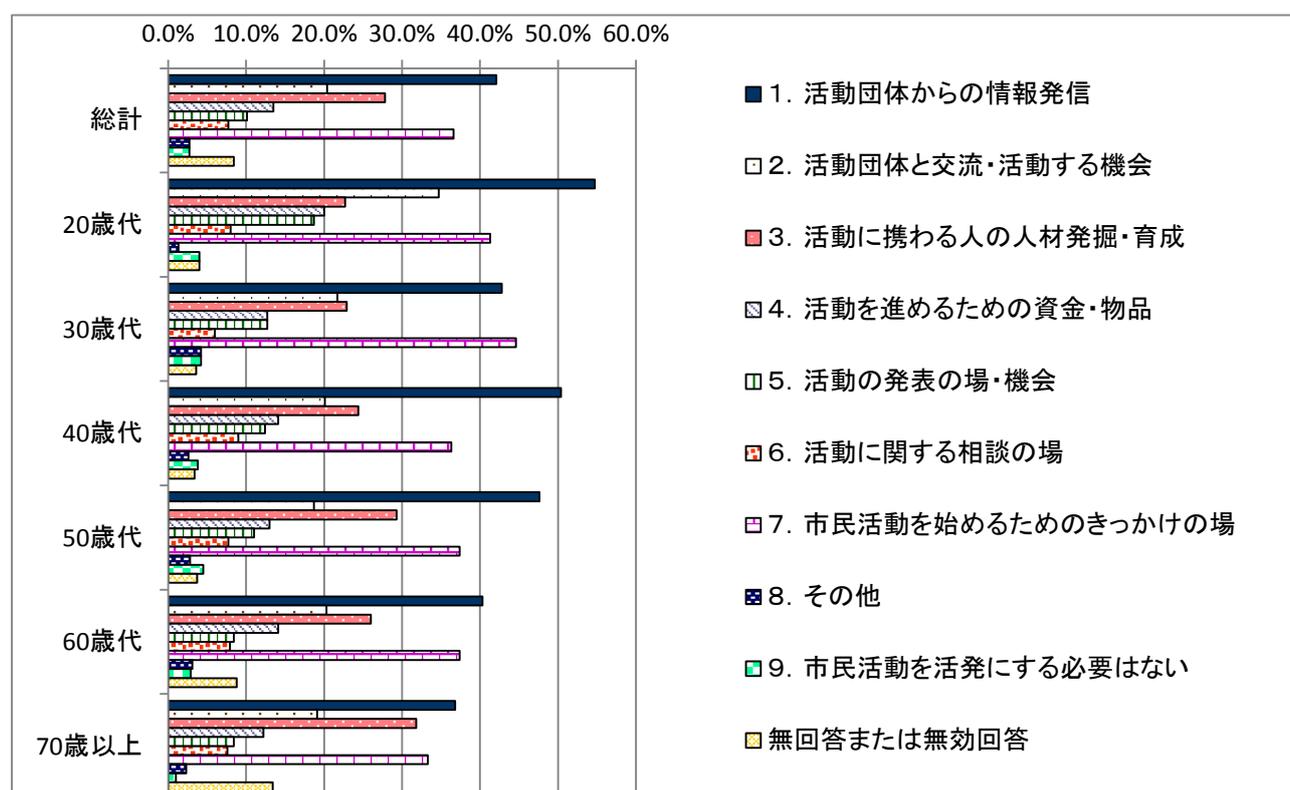


### ○集計結果の概要（性別）

- 市民活動をさらに活発にするためには、男女共に「活動団体からの情報発信」と考えている方が最多で、42.1%の方が回答している。
- 次いで「市民活動を始めるためのきっかけの場」（36.6%）、「活動に携わる人の人材発掘・育成」（27.8%）、「活動団体と交流・活動する機会」（20.4%）となっており、男女で各選択肢の回答率に多少の差があるものの、男女別に見ても回答率が高い選択肢の順番はほぼ同じとなっている。

### 【年代別】

問 82(複数回答)	総計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年代無回答
1. 活動団体からの情報発信	42.1%	54.7%	42.8%	50.4%	47.6%	40.3%	36.8%	11.1%
2. 活動団体と交流・活動する機会	20.4%	34.7%	21.7%	20.1%	18.7%	20.3%	19.1%	22.2%
3. 活動に携わる人の人材発掘・育成	27.8%	22.7%	22.9%	24.4%	29.3%	26.0%	31.8%	22.2%
4. 活動を進めるための資金・物品	13.5%	20.0%	12.7%	14.1%	13.0%	14.1%	12.2%	22.2%
5. 活動の発表の場・機会	10.1%	18.7%	12.7%	12.4%	11.0%	8.4%	8.4%	0.0%
6. 活動に関する相談の場	7.7%	8.0%	6.0%	9.0%	7.7%	7.9%	7.6%	0.0%
7. 市民活動を始めるためのきっかけの場	36.6%	41.3%	44.6%	36.3%	37.4%	37.4%	33.3%	22.2%
8. その他	2.7%	1.3%	4.2%	2.6%	2.8%	3.1%	2.3%	0.0%
9. 市民活動を活発にする必要はない	2.7%	4.0%	4.2%	3.8%	4.5%	2.9%	1.0%	0.0%
無回答または無効回答	8.4%	4.0%	3.6%	3.4%	3.7%	8.8%	13.4%	44.4%



### ○集計結果の概要（年代別）

- 年代別で各選択肢の回答率に差は見られるが、全体で回答率の高い「活動団体からの情報発信」や「市民活動を始めるためのきっかけの場」、「活動に携わる人の人材発掘・育成」はどの年代でも高い。
- 市民活動に参加していない人の割合（問 77）は 20 歳代が 70%超と高かったものの、問 82 では 20 歳代の回答者数 75 人に対し回答数は 154 個と、1 人当たり平均 2 個以上（年代別最多）の回答であることから、市民活動に参加している 20 歳代の方には、市民活動を活発にするために様々なことを考えている方が多いことがうかがえる。

## 調査の結果を受けて（テーマ5）

- 市民活動に参加している方は過半数に達しており、活動内容の割合は、高い方から「町内会などの地域活動」、「PTAなど学校関係の活動」、「ボランティア団体、市民活動団体などの活動」の順となっているが、「町内会などの地域活動」の割合が多くを占めている。
- 60歳代・70歳以上以上の方に比べて、若い世代の方は市民活動に参加する割合が低いことから、若い世代の市民活動の状況を把握し、市民活動に参加する人を増やす手法の検討を進める必要がある。
- 「参加する仲間が得られない」や「中心となるリーダーや後継者が育たない」などの課題については、「市民活動を始めるためのきっかけの場」や「活動に携わる人の人材発掘・育成」、「活動団体と交流・活動する機会」などの中間支援機能を有している市民活動センターを中心に、引き続き市民活動の活性化に努める必要がある。

## 調査結果（テーマ6）

「あなたが感じる市の景観やみどりの印象についてお聞きします」

### ○設問項目

- あなたは、市内全域の景観にどのような印象をお持ちですか
- あなたが、守りたい、後世に残していきたいと感じる景観やみどりには、どのようなものがありますか

### ○調査の目的

- 景観とみどりに関する市民の意識を把握し、その満足度から達成度合いを確認するとともに、良好な景観と豊かなみどりづくりに向け、平成28年4月1日に施行された「登別市景観とみどりの条例」に基づく今後の各種指定等の基礎資料として活用する。

### ○将来、市が目指そうとする姿

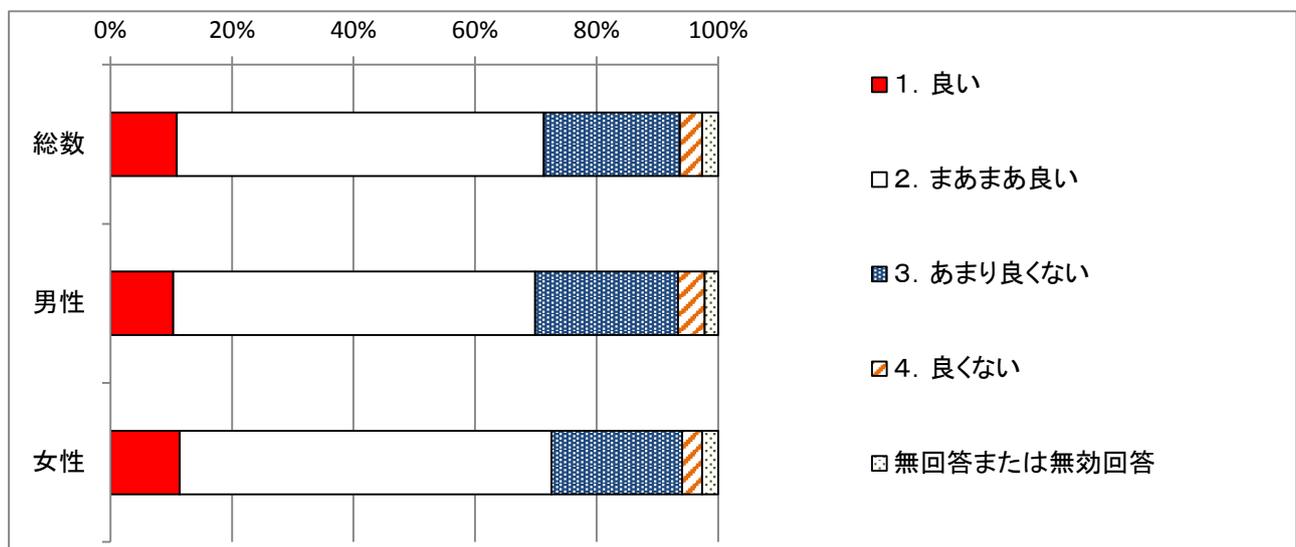
- 「登別市景観とみどりの条例」に基づき、市民、事業者及び市が協働して、良好な景観と豊かなみどりを守り、育て、つくり、これからの次代へ継承していく。

### 問 83 【市内全域の景観の印象について】

あなたは、市内全域の景観にどのような印象をお持ちですか

#### 【性別】

問 83	総数	男性	女性	性別無回答
1. 良い	10.9%	10.3%	11.4%	0.0%
2. まあまあ良い	60.4%	59.6%	61.2%	25.0%
3. あまり良くない	22.4%	23.5%	21.5%	25.0%
4. 良くない	3.7%	4.4%	3.3%	0.0%
無回答または無効回答	2.6%	2.2%	2.6%	50.0%

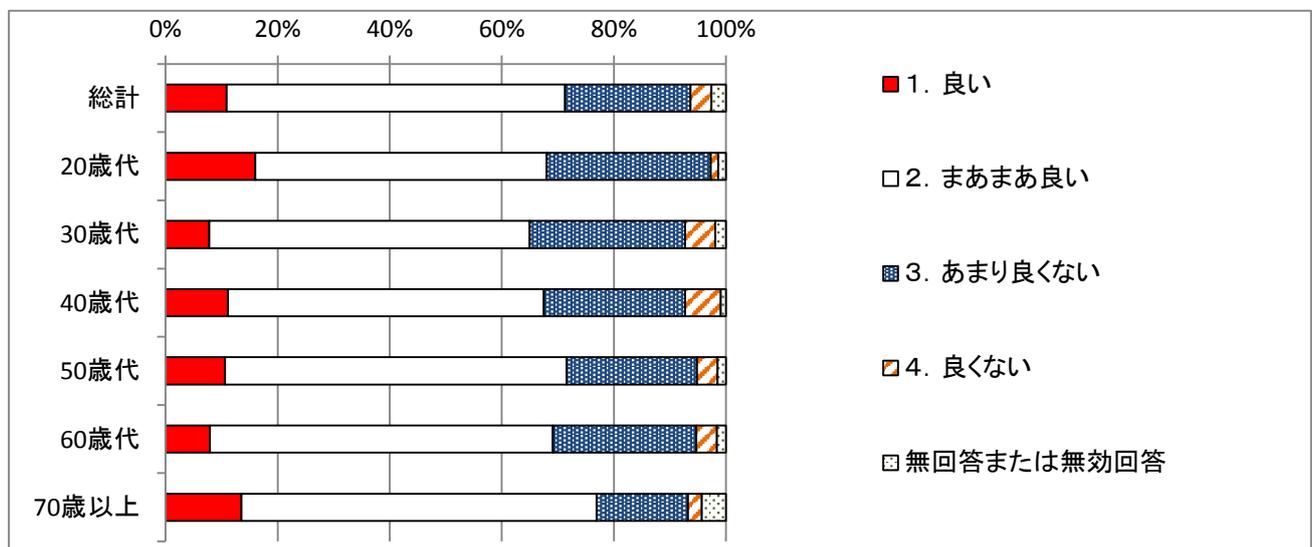


#### ○集計結果の概要（性別）

- 市内全域の景観について「良い」「まあまあ良い」と回答した方は、男性が 69.9%、女性が 72.6% となった。
- 「良い」「まあまあ良い」と答えた方の割合は女性のほうが多く、「あまり良くない」「良くない」と答えた方の割合は男性のほうが多かった。

### 【年代別】

問 83	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 良い	10.9%	16.0%	7.8%	11.1%	10.6%	7.9%	13.5%	0.0%
2. まあまあ良い	60.4%	52.0%	57.2%	56.4%	61.0%	61.2%	63.4%	33.3%
3. あまり良くない	22.4%	29.3%	27.7%	25.2%	23.2%	25.6%	16.3%	22.2%
4. 良くない	3.7%	1.3%	5.4%	6.4%	3.7%	3.7%	2.5%	11.1%
無回答または無効回答	2.6%	1.4%	1.9%	0.9%	1.5%	1.6%	4.3%	33.4%



#### ○集計結果の概要（年代別）

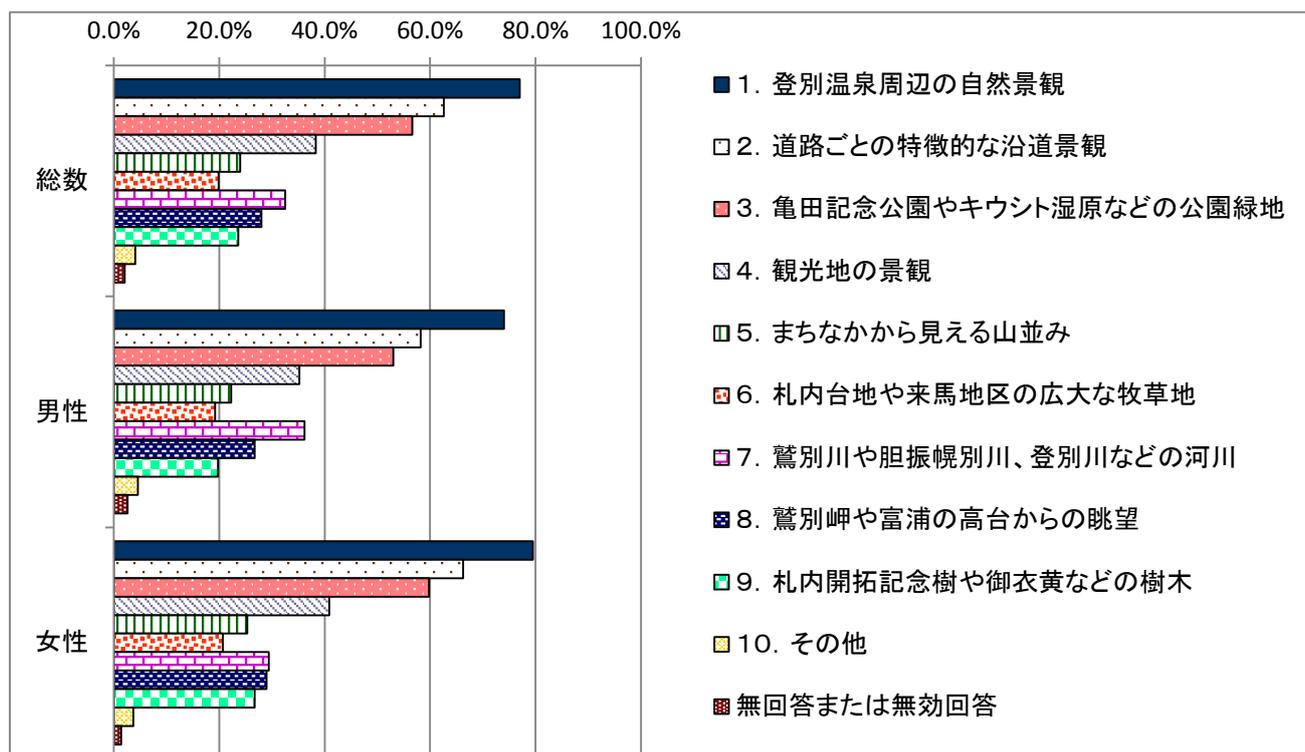
- 年代別で各選択肢の回答率に差が見られるものの、回答率の違いに一定の傾向は見られなかった。
- たとえば 20 歳代では、「良い」と回答している方が 16.0%と年代別最多であるのと同時に、「あまり良くない」と答えた方が 29.3%と同じく年代別最多の回答率となっている。

**問 84【守りたい、後世に残していきたいと感じる景観やみどりについて】**（複数回答）

あなたが、守りたい、後世に残していきたいと感じる景観やみどりには、どのようなものがありますか

**【性別】**

問 84(複数回答)	総数	男性	女性	性別無回答
1. 登別温泉周辺の自然景観	77.0%	74.0%	79.5%	50.0%
2. 道路ごとの特徴的な沿道景観	62.6%	58.2%	66.3%	50.0%
3. 亀田記念公園やキウシト湿原などの公園緑地	56.6%	53.0%	59.8%	25.0%
4. 観光地の景観	38.3%	35.2%	40.9%	25.0%
5. まちなかから見える山並み	24.0%	22.3%	25.3%	50.0%
6. 札内台地や来馬地区の広大な牧草地	19.9%	19.2%	20.7%	0.0%
7. 鷺別川や胆振幌別川、登別川などの河川	32.5%	36.2%	29.4%	25.0%
8. 鷺別岬や富浦の高台からの眺望	28.0%	26.7%	29.0%	50.0%
9. 札内開拓記念樹や御衣黄などの樹木	23.6%	19.8%	26.7%	50.0%
10. その他	4.1%	4.6%	3.7%	0.0%
無回答または無効回答	2.1%	2.6%	1.4%	50.0%

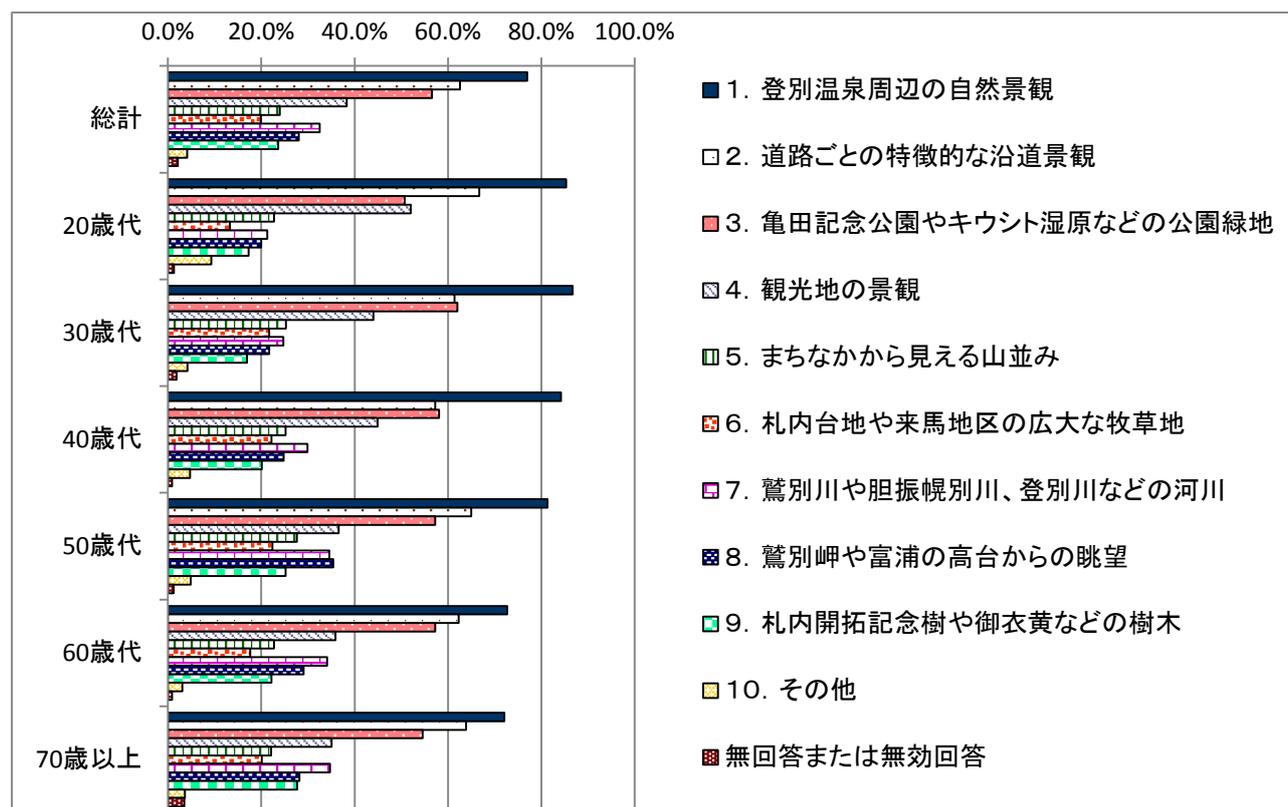


**○集計結果の概要（性別）**

- 守りたい、後世に残していきたいと感じる景観やみどりについては、男女共に「登別温泉周辺の自然景観」と考えている方が最多で、77.0%の方が回答している。
- 次いで「道路ごとの特徴的な沿道景観」（62.6%）、「亀田記念公園やキウシト湿原などの公園緑地」（56.6%）、「観光地の景観」（38.3%）となっており、男女で各選択肢の回答率に多少の差があるものの、男女別に見ても回答率が高い順番はほぼ同じとなっている。

### 【年代別】

問 84(複数回答)	総計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年代無回答
1. 登別温泉周辺の自然景観	77.0%	85.3%	86.7%	84.2%	81.3%	72.7%	72.1%	66.7%
2. 道路ごとの特徴的な沿道景観	62.6%	66.7%	61.4%	57.3%	65.0%	62.3%	63.9%	55.6%
3. 亀田記念公園やキウシト湿原などの公園緑地	56.6%	50.7%	62.0%	58.1%	57.3%	57.3%	54.6%	55.6%
4. 観光地の景観	38.3%	52.0%	44.0%	44.9%	36.6%	35.9%	35.1%	33.3%
5. まちなかから見える山並み	24.0%	22.7%	25.3%	25.2%	27.6%	22.7%	22.1%	66.7%
6. 札内台地や来馬地区の広大な牧草地	19.9%	13.3%	21.7%	22.2%	22.4%	17.6%	20.1%	22.2%
7. 鷺別川や胆振幌別川、登別川などの河川	32.5%	21.3%	24.7%	29.9%	34.6%	34.1%	34.7%	44.4%
8. 鷺別岬や富浦の高台からの眺望	28.0%	20.0%	21.7%	24.8%	35.4%	29.1%	28.2%	33.3%
9. 札内開拓記念樹や御衣黄などの樹木	23.6%	17.3%	16.9%	20.1%	25.2%	22.2%	27.7%	44.4%
10. その他	4.1%	9.3%	4.2%	4.7%	4.9%	3.1%	3.6%	0.0%
無回答または無効回答	2.1%	1.3%	1.8%	0.9%	1.2%	0.9%	3.5%	33.3%



### ○集計結果の概要 (年代別)

- 「登別温泉周辺の自然景観」や「観光地の景観」については、若い世代のほうが回答率が高いことから、若い方ほど、温泉地や観光地としての登別の景観を評価している傾向にあると考えられる。
- 一方で「鷺別川や胆振幌別川、登別川などの河川」や「鷺別岬や富浦の高台からの眺望」については、年齢の高い世代のほうが回答率は高いことから、年代の高い方ほど、身近な自然や街並み全体の景観を評価している傾向にあると考えられる。

## 調査の結果を受けて（テーマ6）

- 市内全域の景観については、約7割の方が「良い」「まあまあ良い」という意識を持っており、また、年代別に見ても各年代に大きなバラつきも見られず、現状の景観については全般的に概ね良い印象を持たれていると考えられることから、この景観をどのように守り、次代へ継承していくかについて検討を進める必要がある。
- 反面、約3割の方が「あまり良くない」「良くない」という印象を持っていることから、現在の景観のどのような点が良くないのかを検討する必要がある。
- 守りたい、後世に残していきたい景観・みどりについては、「温泉周辺の自然景観」「沿道景観」「公園緑地」の3項目が、年代別に見ても各々半数を超えており、全般的にこういった意識を持っていることが確認できた。
- 今後については、前述の3項目はもちろん、他の項目も含めた中で、「登別市景観とみどりの条例」に基づく各種指定等を検討するなど、守り、次代へ残していく場所等の選定を進める必要がある。
- これらの検討を行うにあたっては、「登別市景観とみどりの条例施行規則」に基づいて設置した「登別市景観・みどり推進会議」においても協議していく。

# 調査結果（テーマ7）

「環境保全全般についてお聞きします」

## ○設問項目

- あなたは、環境家計簿をご存じですか
- 登別市は、ごみの減量化とリサイクルを推進しています。次の項目のうち、あなたが普段「行っている」または「心がけている」ことを選択してください

## ○調査の目的

- 環境家計簿やごみの減量化・リサイクルについての市民の認知度・取組状況を把握することで、今後の施策をより効果的なものにする。

## ○将来、市が目指そうとする姿

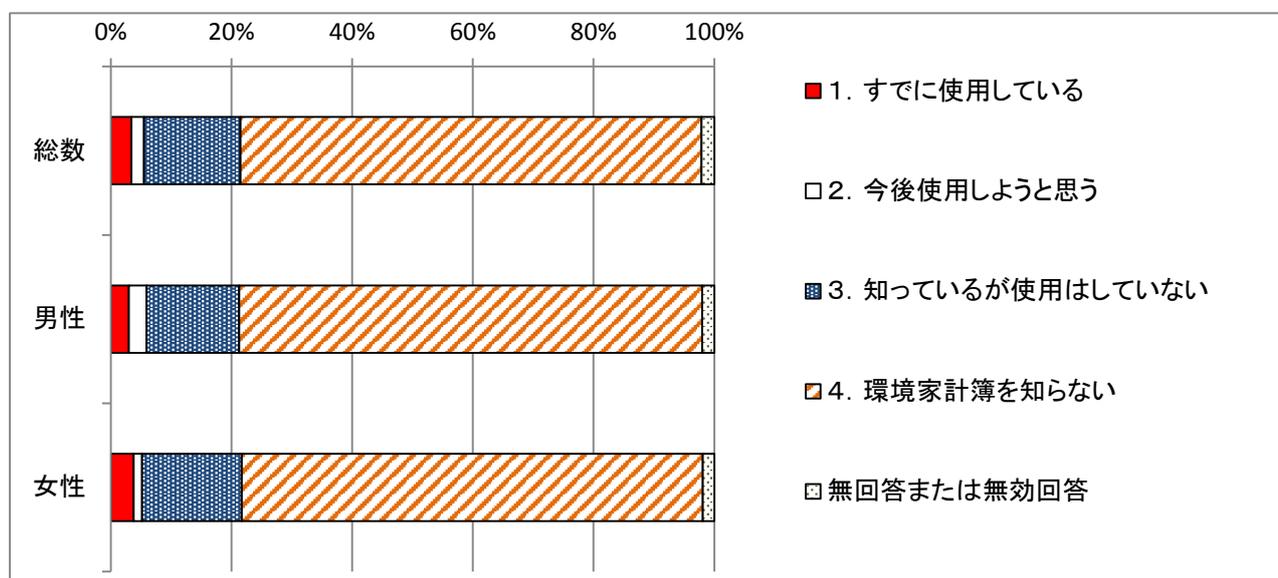
- 環境家計簿への取組率の向上やごみの減量化により、環境への負荷の少ないまちづくりを進める。

### 問 85 【環境家計簿の認知度について】

あなたは、環境家計簿をご存じですか

#### 【性別】

問 85	総数	男性	女性	性別無回答
1. すでに使用している	3.4%	3.0%	3.8%	0.0%
2. 今後使用しようと思う	2.1%	2.9%	1.4%	0.0%
3. 知っているが使用はしていない	16.0%	15.4%	16.5%	25.0%
4. 環境家計簿を知らない	76.4%	76.7%	76.4%	25.0%
無回答または無効回答	2.1%	2.0%	1.9%	50.0%

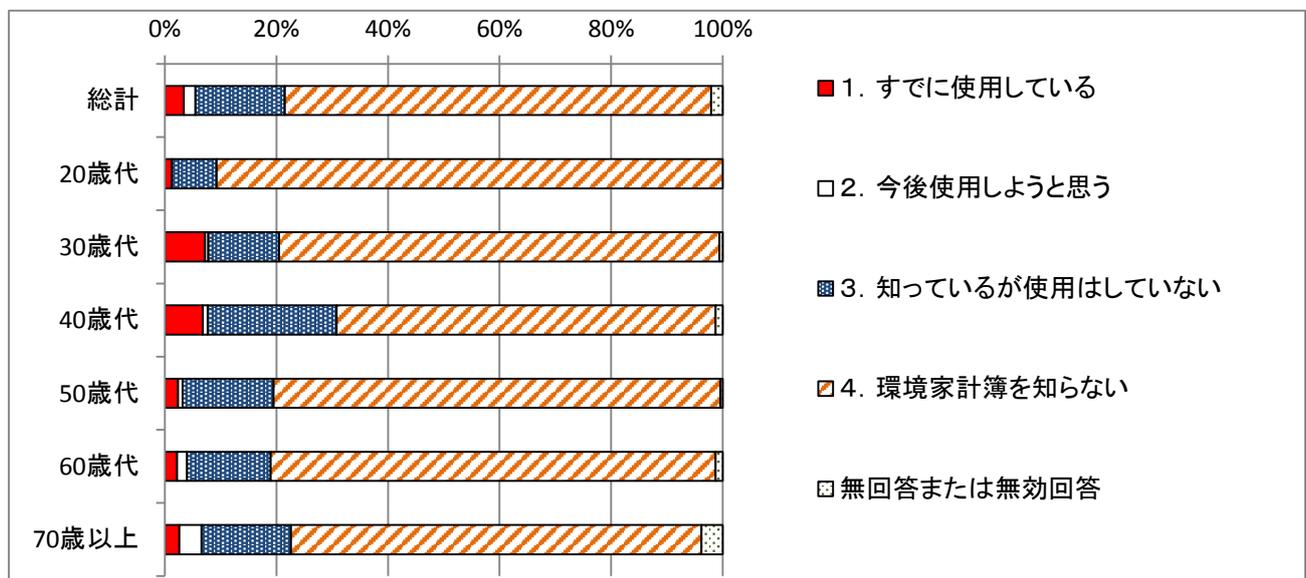


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「環境家計簿を知らない」と回答した方は76.4%となったが、5.5%の方が「すでに使用している」「今後使用しようと思う」と回答している。
- 男女別で各選択肢の回答率に大きな差は見られなかった。

### 【年代別】

問 85	総計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年代無回答
1. すでに使用している	3.4%	1.3%	7.2%	6.8%	2.4%	2.2%	2.6%	0.0%
2. 今後使用しようと思う	2.1%	0.0%	0.6%	0.9%	0.8%	1.8%	4.0%	0.0%
3. 知っているが使用はしていない	16.0%	8.0%	12.7%	23.1%	16.3%	15.0%	16.0%	11.1%
4. 環境家計簿を知らない	76.4%	90.7%	78.9%	67.9%	80.1%	79.7%	73.6%	55.6%
無回答または無効回答	2.1%	0.0%	0.6%	1.3%	0.4%	1.3%	3.8%	33.3%



### ○集計結果の概要（年代別）

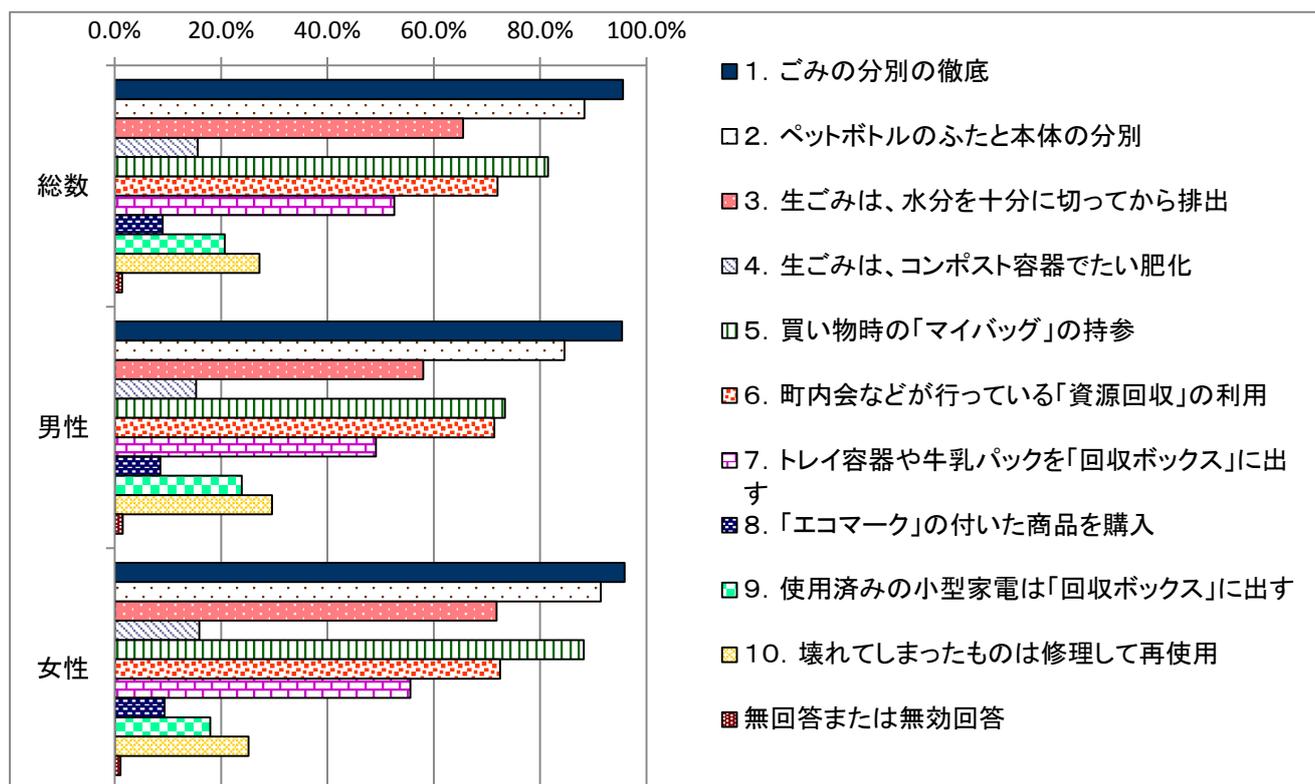
- どの年代も「環境家計簿を知らない」の回答率が最多ではあるが、30歳代は「すでに使用している」と答えた方が7.2%、40歳代は6.8%と、他の年代の約3倍の割合となっている。

### 問 86 【ごみの減量化やリサイクルで取り組んでいることについて】

登別市は、ごみの減量化とリサイクルを推進しています。次の項目のうち、あなたが普段「行っている」または「心がけている」ことを選択してください（複数回答）

#### 【性別】

問 86(複数回答)	総数	男性	女性	性別無回答
1. ごみの分別の徹底	95.6%	95.4%	95.9%	50.0%
2. ペットボトルのふたと本体の分別	88.3%	84.6%	91.4%	50.0%
3. 生ごみは、水分を十分に切ってから排出	65.5%	58.0%	71.8%	25.0%
4. 生ごみは、コンポスト容器でたい肥化	15.6%	15.3%	15.9%	25.0%
5. 買い物時の「マイバッグ」の持参	81.5%	73.4%	88.2%	50.0%
6. 町内会などが行っている「資源回収」の利用	72.0%	71.4%	72.5%	50.0%
7. トレイ容器や牛乳パックを「回収ボックス」に出す	52.6%	49.1%	55.6%	25.0%
8. 「エコマーク」の付いた商品を購入	9.0%	8.6%	9.4%	0.0%
9. 使用済みの小型家電は「回収ボックス」に出す	20.7%	23.9%	18.0%	25.0%
10. 壊れてしまったものは修理して再使用	27.2%	29.6%	25.2%	25.0%
無回答または無効回答	1.4%	1.5%	1.1%	50.0%

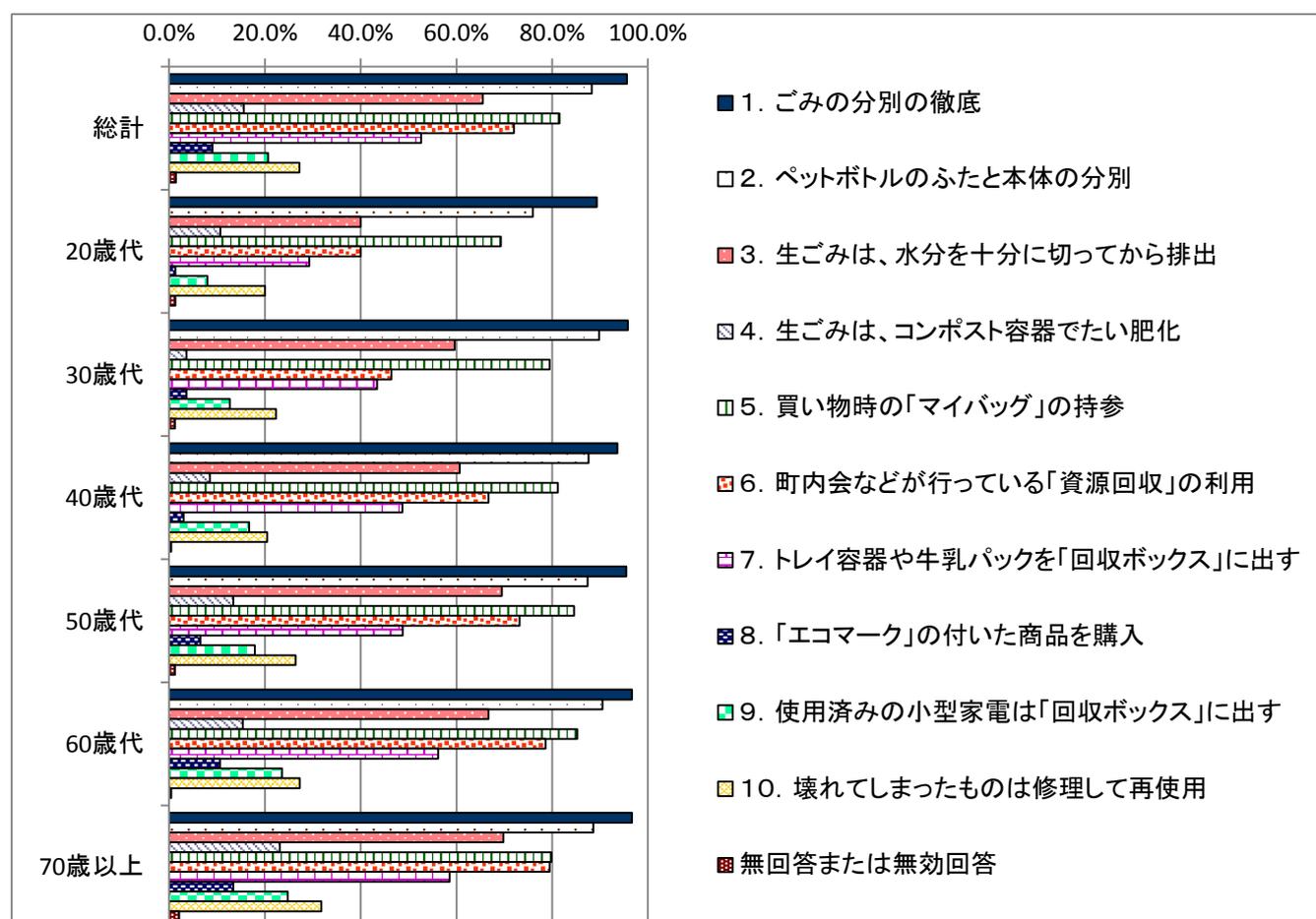


#### ○集計結果の概要（性別）

- 回答率が50%を超える項目が6個あるのに対して、それ以外の項目は30%以下と、行われている項目と行われていない項目の差がはっきりと出ている。
- 男女で各選択肢の回答率に多少の差があるもの、男女別に見ても回答率が高い順番はほぼ同じとなっている。

### 【年代別】

問 86(複数回答)	総計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年代無回答
1. ごみの分別の徹底	95.6%	89.3%	95.8%	93.6%	95.5%	96.7%	96.7%	66.7%
2. ペットボトルのふたと本体の分別	88.3%	76.0%	89.8%	87.6%	87.4%	90.5%	88.6%	66.7%
3. 生ごみは、水分を十分に切ってから排出	65.5%	40.0%	59.6%	60.7%	69.5%	66.7%	69.8%	44.4%
4. 生ごみは、コンポスト容器でたい肥化	15.6%	10.7%	3.6%	8.5%	13.4%	15.4%	23.1%	33.3%
5. 買い物時の「マイバッグ」の持参	81.5%	69.3%	79.5%	81.2%	84.6%	85.2%	79.9%	55.6%
6. 町内会などが行っている「資源回収」の利用	72.0%	40.0%	46.4%	66.7%	73.2%	78.6%	79.5%	66.7%
7. トレイ容器や牛乳パックを「回収ボックス」に出す	52.6%	29.3%	43.4%	48.7%	48.8%	56.2%	58.6%	44.4%
8. 「エコマーク」の付いた商品を購入	9.0%	1.3%	3.6%	3.0%	6.5%	10.6%	13.4%	22.2%
9. 使用済みの小型家電は「回収ボックス」に出す	20.7%	8.0%	12.7%	16.7%	17.9%	23.6%	24.8%	33.3%
10. 壊れてしまったものは修理して再使用	27.2%	20.0%	22.3%	20.5%	26.4%	27.3%	31.8%	44.4%
無回答または無効回答	1.4%	1.3%	1.2%	0.4%	1.2%	0.4%	2.1%	33.3%



### ○集計結果の概要（年代別）

➤ 大半の選択肢で、年代が高い方のほうが取り組んでいる傾向がみられる。

## 調査の結果を受けて（テーマ7）

- 「環境家計簿を知らない」との回答が 76.4%と全体の4分の3を占め、まだまだ市民の認知度・理解度が少ないことが分かった。
- 環境家計簿を使用することは、家庭をはじめ、市内全域における温室効果ガスの排出量削減につながることから、さらなる環境家計簿の市民への浸透を図るため、効果的な周知方法等を検討する必要がある。
- 「ごみの分別」「マイバックの利用」「資源回収の利用」に関しては、大半の市民が実行しているが、年齢の高い世代に比べると若い世代でやや実行率が低い結果となったため、若い世代の実行率向上に向けた周知が必要である。
- 「エコマーク商品の購入」に関しては実行率が極端に低かったため、エコマーク商品の購入に関し効果的な周知方法を検討する必要がある。
- 全体を通し、ごみの分別や 3R（リユース、リデュース・リサイクル）に関し、さらなる市民への周知に努める必要がある。

# 調査結果（テーマ 8）

## 「空家や住宅についてお聞きします」

### ○設問項目

- 近隣に空家などがある場合、どのような不安が考えられますか
- 現在あなたがお住まいの住宅について、将来の利活用などをどのようにお考えですか
- あなたが所有または管理している住宅で、将来の利活用などを検討するうえで、特にどのような情報が必要であると思います

### ○調査の目的

- 市民の空家等に関する意識調査を実施し、今後の空家等対策を検討するための基礎資料として活用する。

### ○将来、市が目指そうとする姿

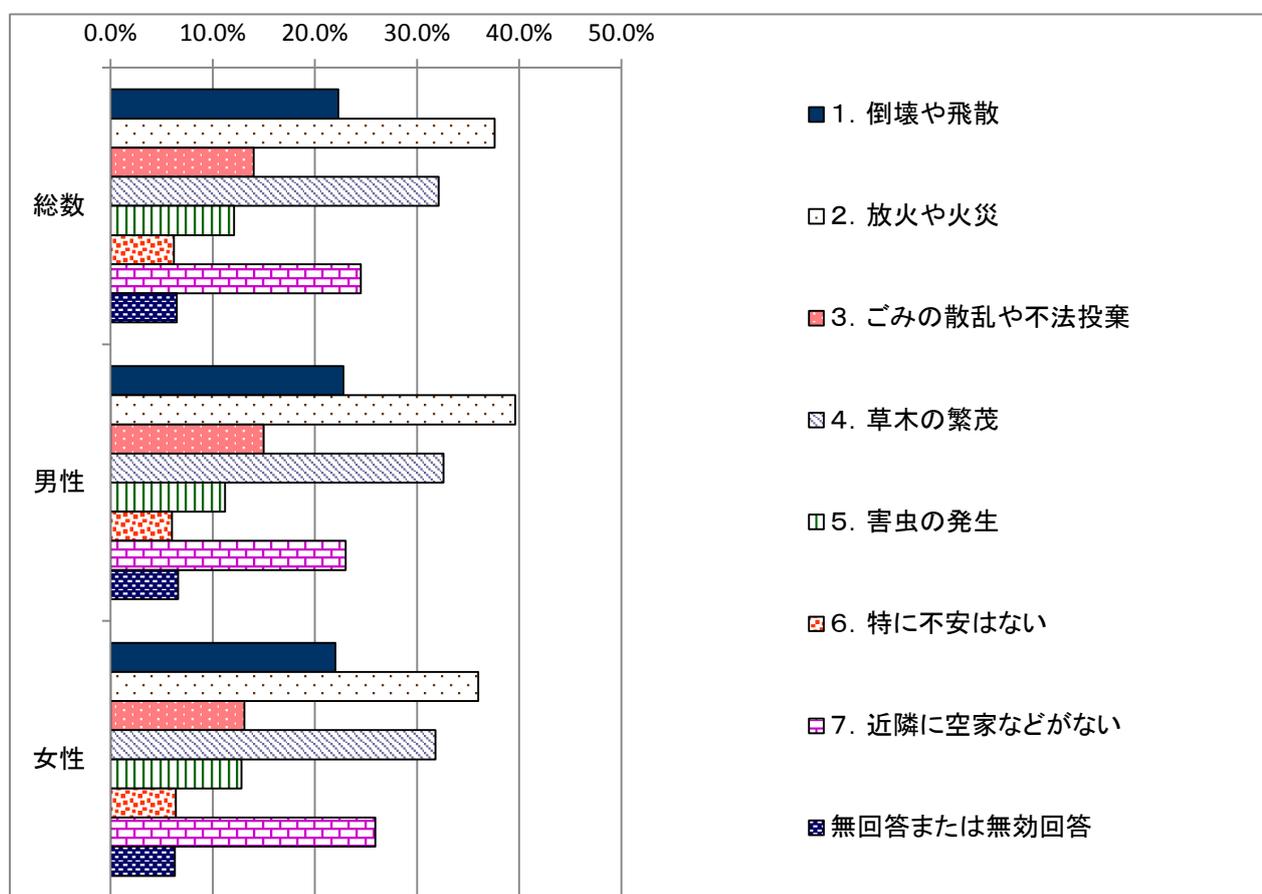
- 平成 28 年度策定予定の「登別市空家等対策計画」に基づいた総合的かつ計画的な空家対策を推進し、適切に管理されていない空家等への利活用の促進など効果的な対策を図る。

### 問 87【空家などへの不安について】

近隣に空家などがある場合、どのような不安が考えられますか（複数回答）

#### 【性別】

問 87(複数回答)	総数	男性	女性	性別無回答
1. 倒壊や飛散	22.3%	22.8%	22.0%	0.0%
2. 放火や火災	37.6%	39.6%	36.0%	25.0%
3. ごみの散乱や不法投棄	14.0%	15.0%	13.1%	25.0%
4. 草木の繁茂	32.1%	32.6%	31.8%	25.0%
5. 害虫の発生	12.1%	11.2%	12.8%	0.0%
6. 特に不安はない	6.2%	6.0%	6.4%	0.0%
7. 近隣に空家などがない	24.5%	23.0%	25.9%	0.0%
無回答または無効回答	6.5%	6.6%	6.3%	50.0%

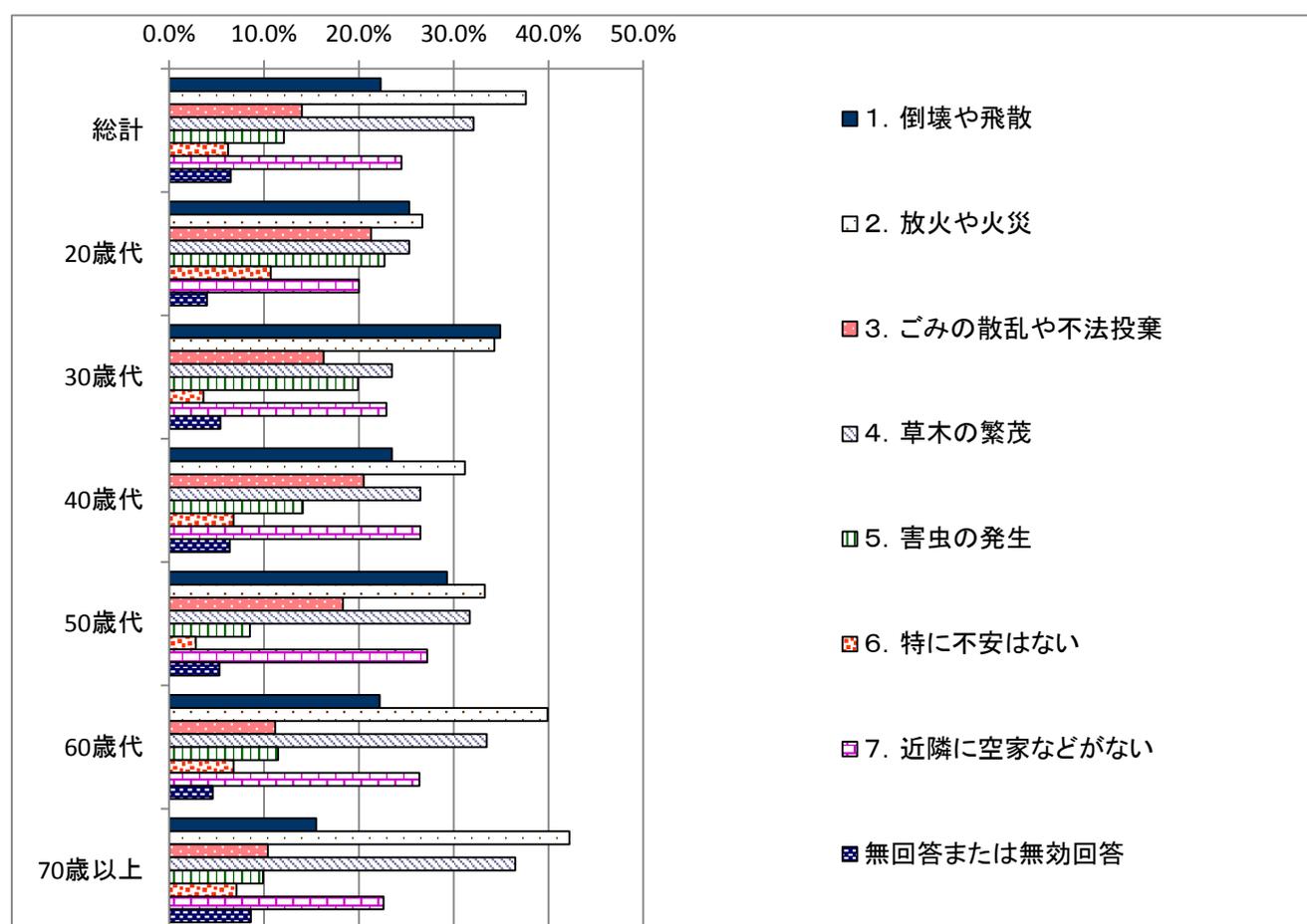


#### ○集計結果の概要（性別）

- 空家に関する不安は、「放火や火災」の回答率が37.6%で最多となった。
- 次いで「草木の繁茂」（32.1%）、「倒壊や飛散」（22.3%）となっている。
- 「特に不安はない」と回答している方は6.2%と最少で、「近隣に空家などがない」（24.5%）と回答した方以外の方の大半が何かしらの不安を感じている結果となった。
- 男女別で各選択肢の回答率に差は見られなかった。

### 【年代別】

問 87(複数回答)	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 倒壊や飛散	22.3%	25.3%	34.9%	23.5%	29.3%	22.2%	15.5%	0.0%
2. 放火や火災	37.6%	26.7%	34.3%	31.2%	33.3%	39.9%	42.2%	44.4%
3. ごみの散乱や不法投棄	14.0%	21.3%	16.3%	20.5%	18.3%	11.2%	10.4%	11.1%
4. 草木の繁茂	32.1%	25.3%	23.5%	26.5%	31.7%	33.5%	36.5%	44.4%
5. 害虫の発生	12.1%	22.7%	19.9%	14.1%	8.5%	11.5%	9.9%	0.0%
6. 特に不安はない	6.2%	10.7%	3.6%	6.8%	2.8%	6.8%	7.1%	0.0%
7. 近隣に空家などが無い	24.5%	20.0%	22.9%	26.5%	27.2%	26.4%	22.6%	0.0%
無回答または無効回答	6.5%	4.0%	5.4%	6.4%	5.3%	4.6%	8.6%	44.4%



### ○集計結果の概要（年代別）

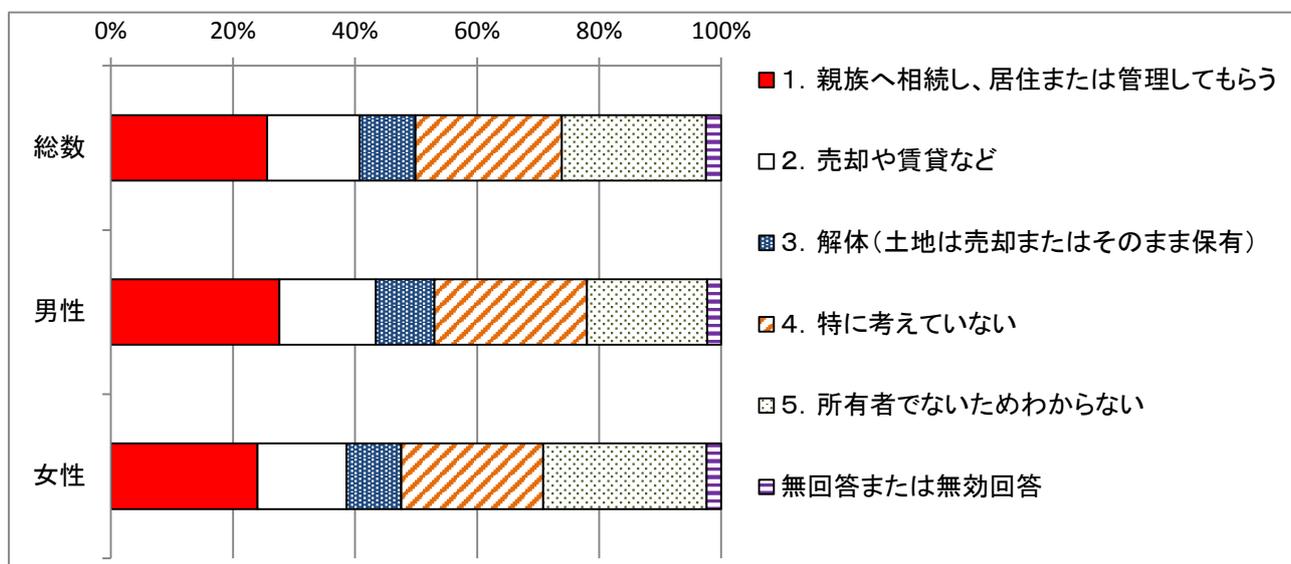
- 「放火や火災」「草木の繁茂」については、年代が高い方ほど不安に感じている割合が多い。
- 特に70歳以上が顕著で、それ以外の選択肢は「近隣に空家などが無い」を除き全て20%以下となっている。
- 「特に不安はない」の回答率は年代ごとにばらついているものの、最多が20歳代（10.7%）、次いで70歳以上（7.1%）と、各年代の大半の方が何かしらの不安を感じている結果となった。

### 問 88 【住宅の利活用について】

現在あなたがお住まいの住宅について、将来の利活用などをどのようにお考えですか

#### 【性別】

問 88	総数	男性	女性	性別無回答
1. 親族へ相続し、居住または管理してもらう	25.6%	27.6%	24.0%	0.0%
2. 売却や賃貸など	15.1%	15.8%	14.6%	25.0%
3. 解体(土地は売却またはそのまま保有)	9.2%	9.6%	9.0%	0.0%
4. 特に考えていない	24.0%	25.0%	23.2%	0.0%
5. 所有者でないためわからない	23.6%	19.7%	26.8%	25.0%
無回答または無効回答	2.5%	2.3%	2.4%	50.0%

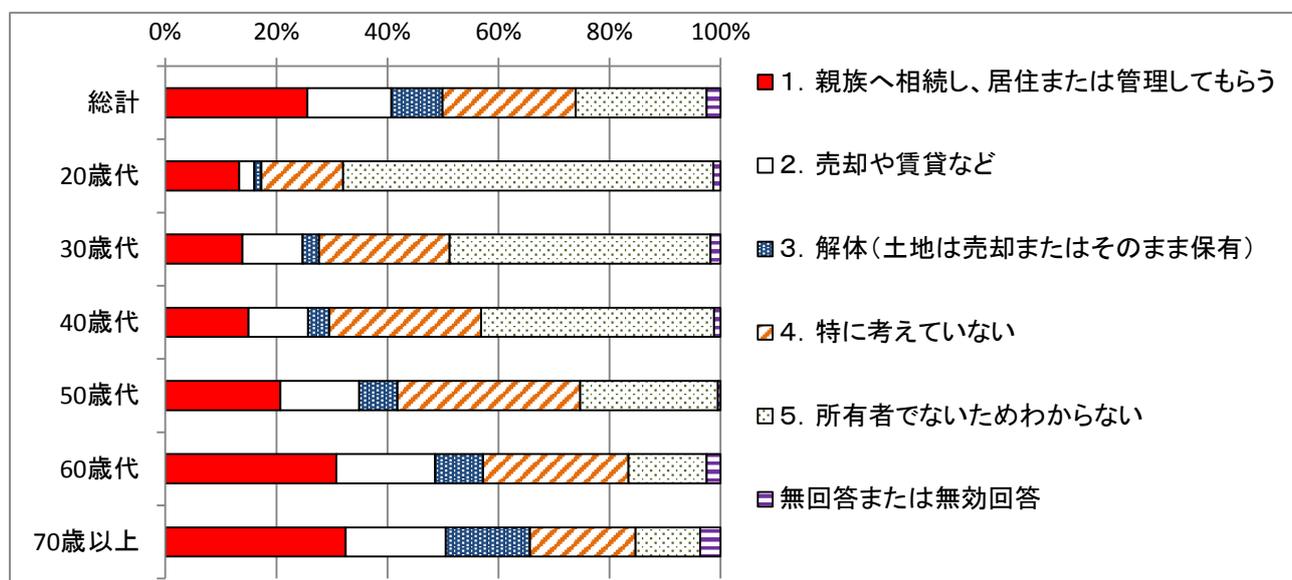


#### ○集計結果の概要 (性別)

- 「親族へ相続し、居住または管理してもらう」と答えた方の割合は 25.6%で、「売却や賃貸など」または「解体（土地は売却またはそのまま保有）」と答えた方の割合（24.3%）より高いが、「特に考えていない」と回答した方も同じぐらいの割合（24.0%）となった。
- 「所有者でないためわからない」と回答した割合は女性のほうが多いことを除けば、男性と女性の回答の傾向はほぼ同じである。

### 【年代別】

問 88	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 親族へ相続し、居住または管理してもらう	25.6%	13.3%	13.9%	15.0%	20.7%	30.8%	32.5%	22.2%
2. 売却や賃貸など	15.1%	2.7%	10.8%	10.7%	14.2%	17.8%	18.0%	11.1%
3. 解体(土地は売却またはそのまま保有)	9.2%	1.3%	3.0%	3.8%	6.9%	8.6%	15.2%	22.2%
4. 特に考えていない	24.0%	14.7%	23.5%	27.4%	32.9%	26.2%	19.0%	0.0%
5. 所有者でないためわからない	23.6%	66.7%	47.0%	41.9%	24.8%	14.1%	11.6%	11.1%
無回答または無効回答	2.5%	1.3%	1.8%	1.2%	0.5%	2.5%	3.7%	33.4%



#### ○集計結果の概要 (年代別)

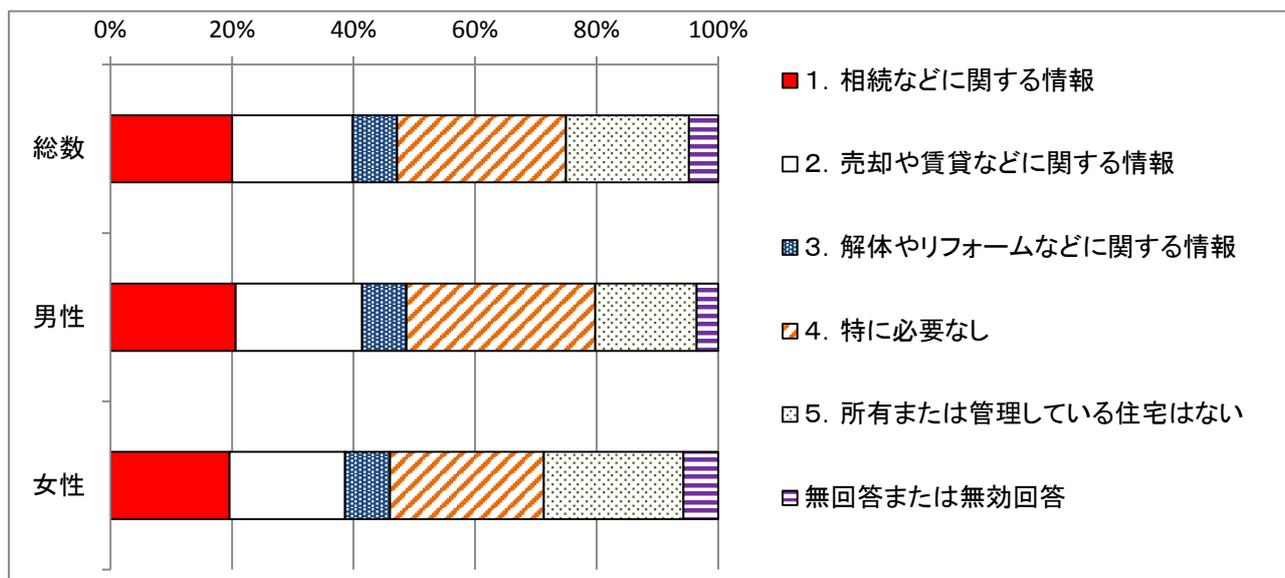
- 年齢の高い世代ほど「親族へ相続し、居住または管理してもらう」と回答している割合が多く、20歳代の回答率は13.3%と全年代最少となっている。
- ただし、20歳代は、「売却や賃貸など」または「解体(土地は売却またはそのまま保有)」と答えた方の割合が4.0%で、「親族へ相続し、居住または管理してもらう」と回答している割合との差は9.3%であり、全年代で最大の差となっている。
- 一方で、50歳代や70歳以上では、「親族へ相続し、居住または管理してもらう」と答えた方よりも、「売却や賃貸など」または「解体(土地は売却またはそのまま保有)」と答えた方のほうが多い。
- なお、「所有者でないためわからない」の答えた方の割合は、若い世代ほど高い傾向が見られた。

### 問 89 【住宅に関して必要な情報について】

あなたが所有または管理している住宅で、将来の利活用などを検討するうえで、特にどのような情報が必要であると思いますか

#### 【性別】

問 89	総数	男性	女性	性別無回答
1. 相続などに関する情報	20.0%	20.6%	19.6%	0.0%
2. 売却や賃貸などに関する情報	19.8%	20.8%	19.0%	0.0%
3. 解体やリフォームなどに関する情報	7.4%	7.3%	7.4%	0.0%
4. 特に必要なし	27.8%	31.1%	25.3%	0.0%
5. 所有または管理している住宅はない	20.2%	16.7%	23.0%	50.0%
無回答または無効回答	4.8%	3.5%	5.7%	50.0%

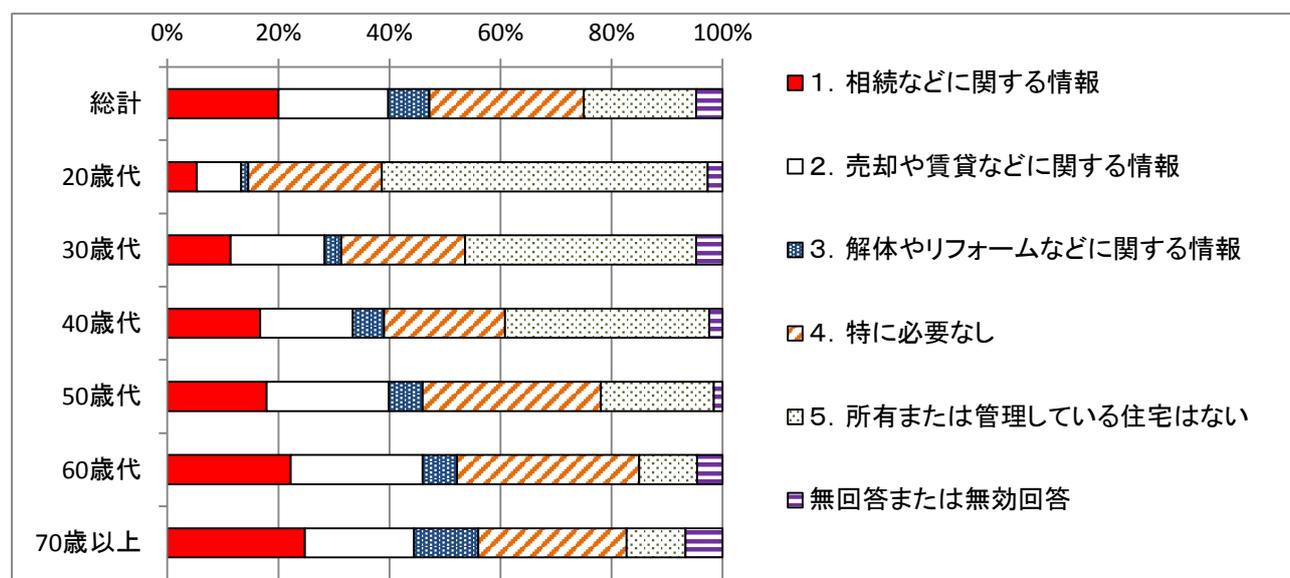


#### ○集計結果の概要（性別）

- 問 88 で、住宅の将来の利活用について「親族へ相続し、居住または管理してもらう」と回答した方の割合は 25.6%だったが、「相続などに関する情報」が必要な方は 20.0%にとどまった。
- 一方、問 88 で「売却や賃貸など」と答えた方の割合は 15.1%だったが、「売却や賃貸などに関する情報」が必要な方は 19.8%で上回っている。
- 男女別で各選択肢の回答率を見ると、男性は「特に必要なし」と回答した割合が多く、問 88 同様、女性は「所有または管理している住宅はない」の回答が多い。

### 【年代別】

問 89	総計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年代無回答
1. 相続などに関する情報	20.0%	5.3%	11.4%	16.7%	17.9%	22.2%	24.8%	11.1%
2. 売却や賃貸などに関する情報	19.8%	8.0%	16.9%	16.7%	22.0%	23.8%	19.6%	0.0%
3. 解体やリフォームなどに関する情報	7.4%	1.3%	3.0%	5.6%	6.1%	6.2%	11.6%	0.0%
4. 特に必要なし	27.8%	24.0%	22.3%	21.8%	32.1%	32.8%	26.7%	22.2%
5. 所有または管理している住宅はない	20.2%	58.7%	41.6%	36.8%	20.3%	10.4%	10.6%	22.2%
無回答または無効回答	4.8%	2.7%	4.8%	2.4%	1.6%	4.6%	6.7%	44.5%



#### ○集計結果の概要（年代別）

- 問 88 と同様、「所有または管理している住宅はない」と答えた方の割合は、若い世代ほど多い結果となった。
- そのため、「相続などに関する情報」「売却や賃貸などに関する情報」「解体やリフォームなどに関する情報」が必要な方の割合は年齢の高い世代ほど多い傾向が見られる。

## 調査の結果を受けて（テーマ8）

- 近隣に空家等がある場合、ほとんどの方（約95%）が何かしらの不安を抱えていること、併せてその不安要素も確認できたことから、不安の解消に向けて、空家等の所有者へ適切な管理を行うよう依頼したり、「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づく必要な措置を講ずるなど適切な管理に向けた対策が必要である。
- 現在居住または所有等している住宅の将来の利活用については、実際住宅を所有している方の約3割強が「特に考えていない」と回答しており、今後の空家等の増加に繋がる可能性もあることから、空家等の発生抑制対策や利活用の対策について検討を進める必要がある。
- 将来の利活用に必要な情報については、約6割強の方が相続や利活用に関する情報を必要としているということが確認できたことから、これらの情報提供を図ることで、家等の発生抑制に努める必要がある。

# 調査結果（テーマ9）

「登別市の歴史についてお聞きします」

## ○設問項目

- あなたは、登別市の歴史に関心がありますか

## ○調査の目的

- 市民の本市の歴史に関する基礎的な認識を把握することを目的とする。

## ○将来、市が目指そうとする姿

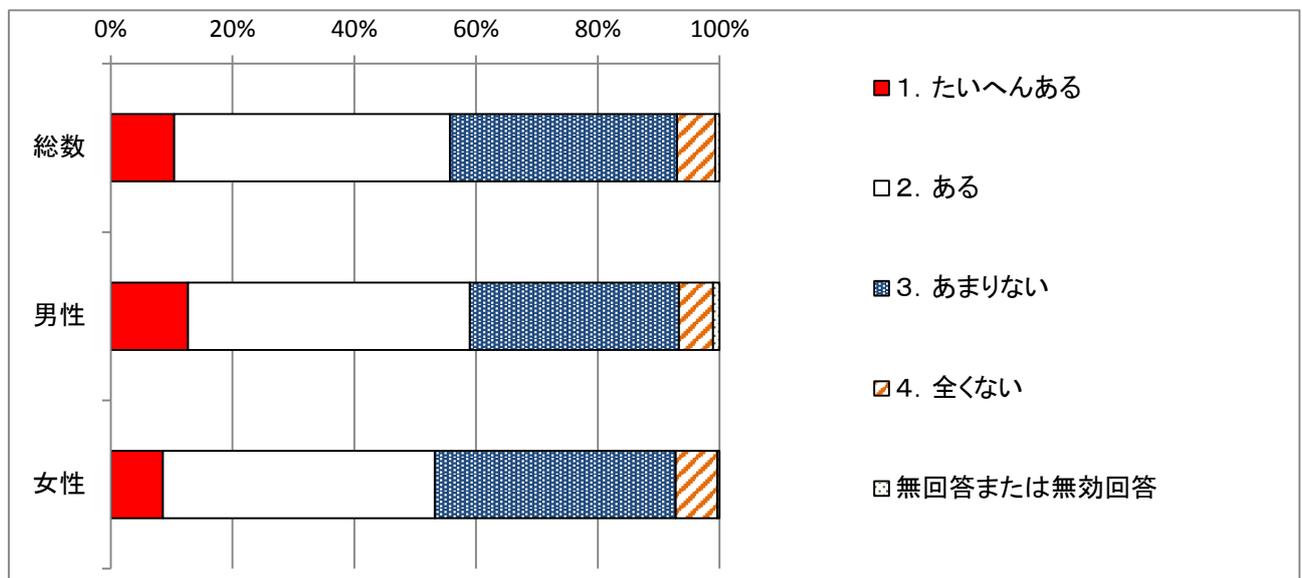
- 本市に伝わる文化遺産を大切にし、市民のふるさと登別への愛着を高める。

### 問 90【登別市の歴史への関心について】

あなたは、登別市の歴史に関心がありますか

#### 【性別】

問 90	総数	男性	女性	性別無回答
1. たいへんある	10.4%	12.7%	8.6%	0.0%
2. ある	45.3%	46.3%	44.6%	0.0%
3. あまりない	37.3%	34.3%	39.6%	50.0%
4. 全くない	6.3%	5.6%	6.8%	0.0%
無回答または無効回答	0.7%	1.1%	0.4%	50.0%

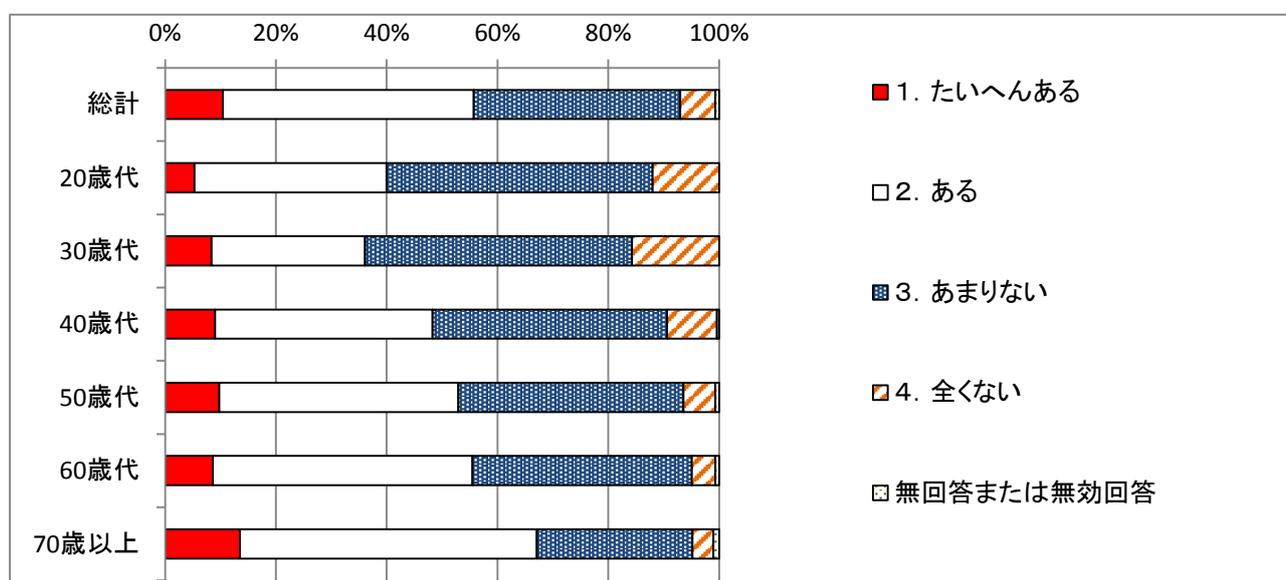


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「たいへんある」「ある」と回答した方は 55.7%で、過半数の方が市の歴史に関心がある結果となった。
- 男女差は少ないが、「たいへんある」「ある」共に男性のほうが回答率はやや高い。

【年代別】

問 90	総計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年代無回答
1. たいへんある	10.4%	5.3%	8.4%	9.0%	9.8%	8.6%	13.5%	22.2%
2. ある	45.3%	34.7%	27.7%	39.3%	43.1%	46.9%	53.6%	22.2%
3. あまりない	37.3%	48.0%	48.2%	42.3%	40.7%	39.6%	28.1%	22.2%
4. 全くない	6.3%	12.0%	15.7%	9.0%	5.7%	4.2%	3.8%	0.0%
無回答または無効回答	0.7%	0.0%	0.0%	0.4%	0.7%	0.7%	1.0%	33.4%



○集計結果の概要（年代別）

- 年齢の高い世代の方ほど「たいへんある」「ある」と回答している傾向がみられる。
- 市の歴史に最も関心の低い年代は30歳代で、「あまりない」「全くない」と回答した方は63.9%となっている。

## 調査の結果を受けて（テーマ9）

- 第2次登別市文化振興基本計画策定時のアンケート調査結果と同様、年齢層の高い世代の方ほど関心の度合いが高い傾向が見られた。
- 若い世代の方が関心を持つことができるよう、登別市の貴重な歴史資料を保管する登別市郷土資料館、のぼりべつ文化交流館における展示等の充実に努めるとともに、様々な講演等の実施により登別市の歴史を広めていく必要がある。

# 調査結果（テーマ 10）

## 「市立図書館についてお聞きします」

### ○設問項目

- 図書館（本館・アーニス分館・各配本所・こぐま号）をどのくらい利用していますか
- 図書館を利用しない理由を教えてください

### ○調査の目的

- 利用者が何を望んでいるのか、ニーズを把握し運営の改善に繋げる。
- 図書館を利用されない方に対して、利用しない理由を調査し、市民の図書館への要望や意識を把握する。

### ○将来、市が目指そうとする姿

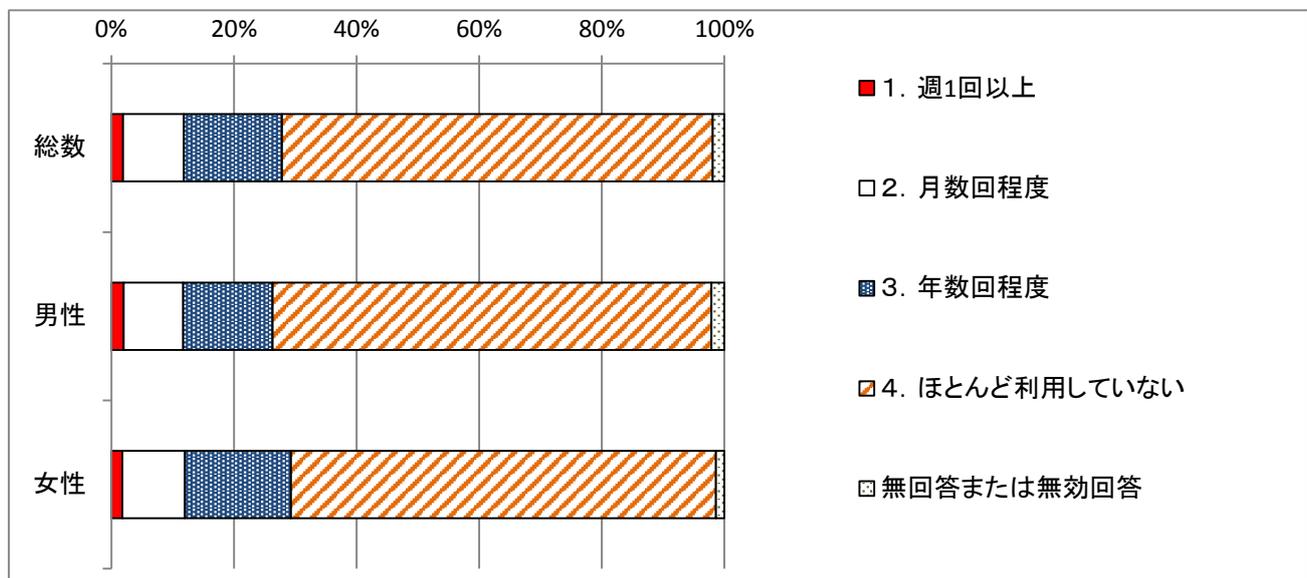
- 利用者の多様なニーズに対応した資料の収集と提供を通して、地域に根ざした図書館づくりを進める。

### 問 91 【図書館の利用頻度について】

図書館（本館・アーニス分館・各配本所・こぐま号）をどのくらい利用していますか

#### 【性別】

問 91	総数	男性	女性	性別無回答
1. 週 1 回以上	1.9%	2.0%	1.8%	0.0%
2. 月数回程度	9.9%	9.7%	10.2%	0.0%
3. 年数回程度	16.0%	14.6%	17.3%	0.0%
4. ほとんど利用していない	70.3%	71.6%	69.3%	50.0%
無回答または無効回答	1.9%	2.1%	1.4%	50.0%

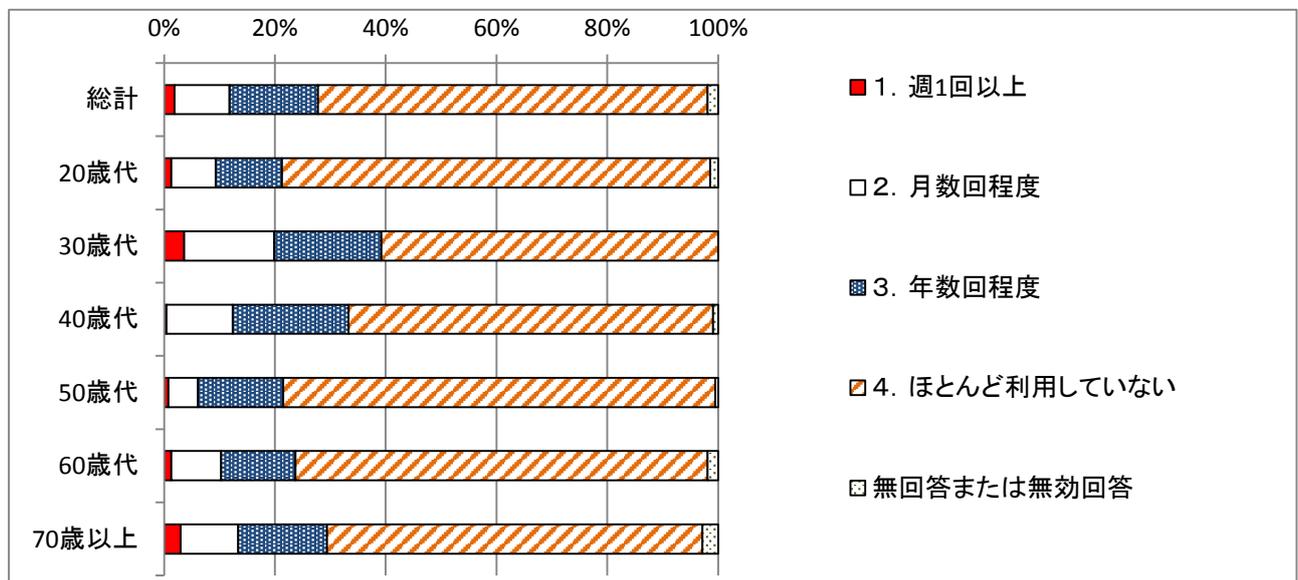


#### ○集計結果の概要（性別）

- 年数回程度以上利用している方は 27.8%で、「週 1 回以上」「月数回程度」と回答した方は 11.8%となっている。
- 男女差はほとんど見られない。

### 【年代別】

問 91	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 週 1 回以上	1.9%	1.3%	3.6%	0.4%	0.8%	1.3%	3.0%	0.0%
2. 月数回程度	9.9%	8.0%	16.3%	12.0%	5.3%	9.0%	10.4%	0.0%
3. 年数回程度	16.0%	12.0%	19.3%	20.9%	15.4%	13.4%	16.0%	11.1%
4. ほとんど利用していない	70.3%	77.3%	60.8%	65.8%	78.0%	74.4%	67.8%	55.6%
無回答または無効回答	1.9%	1.4%	0.0%	0.9%	0.5%	1.9%	2.8%	33.3%



#### ○集計結果の概要（年代別）

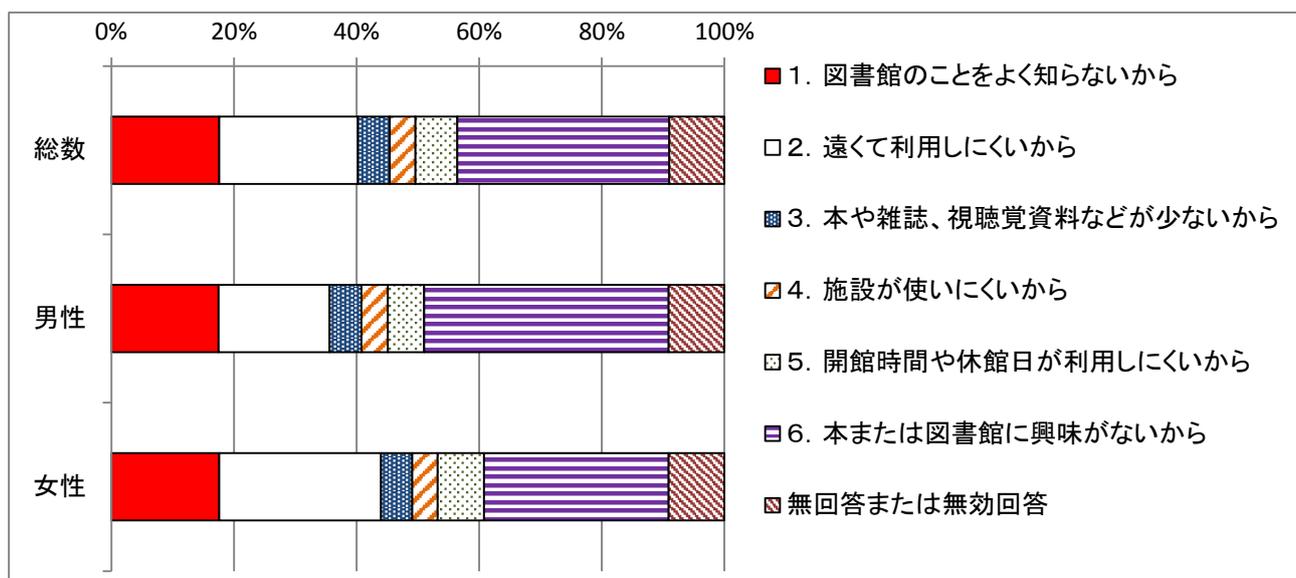
- 最も図書館を利用している割合の高い年代は 30 歳代で、年数回程度以上利用している方は 39.2% となっている。
- 次いで 40 歳代（33.3%）、70 歳代（29.4%）となっており、図書館の利用率と年代に一定の傾向は見られない。

## 問 92【図書館を利用しない理由について】

図書館を利用しない理由を教えてください

### 【性別】

問 92	総数	男性	女性	性別無回答
1. 図書館のことをよく知らないから	17.6%	17.5%	17.6%	50.0%
2. 遠くて利用しにくいから	22.6%	18.1%	26.4%	0.0%
3. 本や雑誌、視聴覚資料などが少ないから	5.2%	5.2%	5.1%	0.0%
4. 施設が使いにくいから	4.2%	4.3%	4.1%	0.0%
5. 開館時間や休館日が利用しにくいから	6.8%	5.9%	7.6%	0.0%
6. 本または図書館に興味がないから	34.6%	39.9%	30.1%	0.0%
無回答または無効回答	9.0%	9.1%	9.1%	50.0%



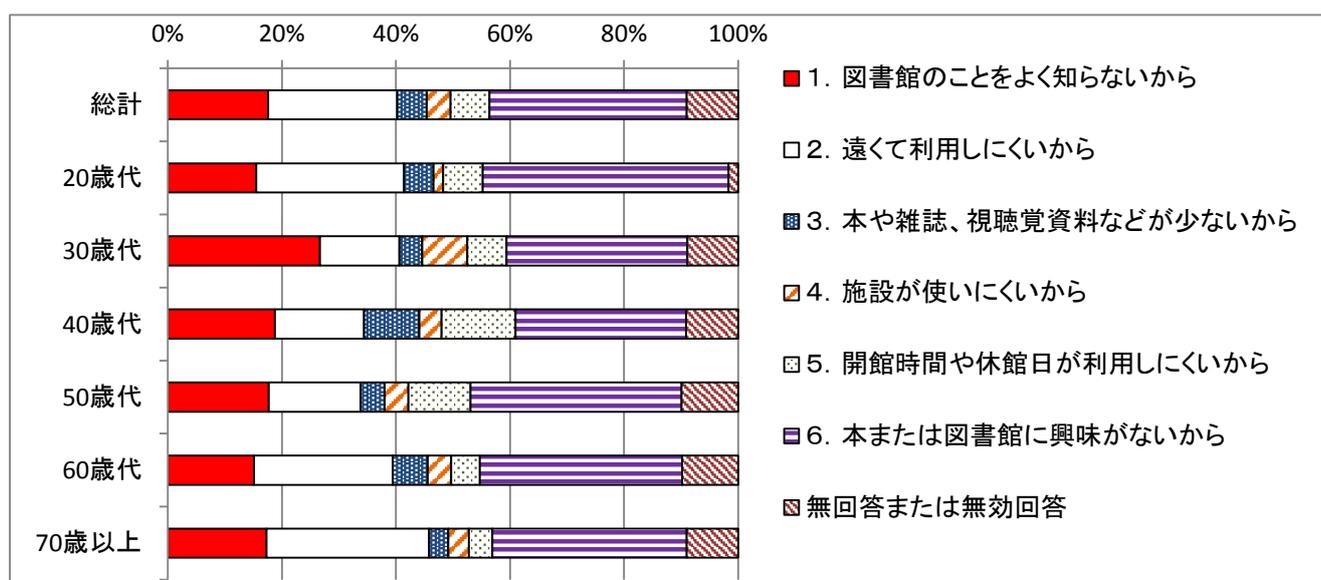
### ○集計結果の概要（性別）

- 「本または図書館に興味がないから」と回答した割合が最多（34.6%）であるが、3人に1人程度であり、56.4%の方がそれ以外の理由を回答している。
- 男女別で各選択肢の回答率を見ると、「遠くて利用しにくいから」は女性のほうが8.3%多いが、「本または図書館に興味がないから」は男性のほうが9.8%多い。

※問 92 は、問 91 で「4. ほとんど利用していない」と回答した 1,259 人のみへの設問。

### 【年代別】

問 92	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 図書館のことをよく知らないから	17.6%	15.5%	26.7%	18.8%	17.7%	15.1%	17.3%	20.0%
2. 遠くて利用しにくいから	22.6%	25.9%	13.9%	15.6%	16.1%	24.3%	28.5%	20.0%
3. 本や雑誌、視聴覚資料などが少ないから	5.2%	5.2%	4.0%	9.7%	4.2%	6.2%	3.4%	0.0%
4. 施設が使いにくいから	4.2%	1.7%	7.9%	3.9%	4.2%	4.1%	3.6%	20.0%
5. 開館時間や休館日が利用しにくいから	6.8%	6.9%	6.9%	13.0%	10.9%	5.0%	4.1%	0.0%
6. 本または図書館に興味がないから	34.6%	43.1%	31.7%	29.9%	37.0%	35.5%	34.1%	20.0%
無回答または無効回答	9.0%	1.7%	8.9%	9.1%	9.9%	9.8%	9.0%	20.0%



### ○集計結果の概要（年代別）

- 年代ごとに各選択肢の回答率にばらつきがあるものの、どの年代も「本または図書館に興味がないから」「遠くて利用しにくいから」「図書館のことをよく知らないから」のいずれかを回答している方が多い。
- 30歳代は、「図書館のことをよく知らないから」と回答した方の割合が他の年代よりも高く、26.7%となっている。
- 「遠くて利用しにくいから」の回答率は、20歳代（25.9%）と70歳以上（28.5%）で高い割合となっている。

## 調査の結果を受けて（テーマ 10）

- より多くの市民が広く利用する図書館を目指し、引き続き、図書館に親しみをもってもらふ事業を行うほか、ライブラリースタート事業等を実施することで、新規利用者の増加を図る必要がある。
- 今回初めて、来館時のアンケートでは調査することのできない図書館を利用していない市民に対して、利用しない理由について調査を実施した。
- 図書館を利用しない理由については、「図書館のことをよく知らないから」「本または図書館に興味がないから」の回答が多かった。
- 図書館の利用促進に繋がる利用教育、図書館周知の啓発・普及活動、本や図書館に興味をもってもらふ講演会や展示などの施策の充実に努める必要がある。

# 調査結果（テーマ 11）

「合同墓（共同墓地）に対するあなたの考えをお聞きします」

## ○設問項目

- あなたは、お墓または納骨堂を持っていますか
- あなたは、今後の墓地（埋葬・埋蔵）は、どのような形態が良いとお考えですか
- 近年、少子化などからお墓の継承者がいない方も多く、共同で利用する合同墓（共同墓地）に関する要望が増えています。あなたは、このような合同墓（共同墓地）は必要だと思いますか
- あなたは、合同墓（共同墓地）の利用について、どうお考えですか

## ○調査の目的

- 登別市民の墓地・納骨堂の所有状況や取得希望などについて調査し、将来の市内の墓地需要推計の基礎資料とするほか、現在、合同墓の整備について検討を進めているところであることから、市民の合同墓に対する意識や実態を把握する。

## ○将来、市が目指そうとする姿

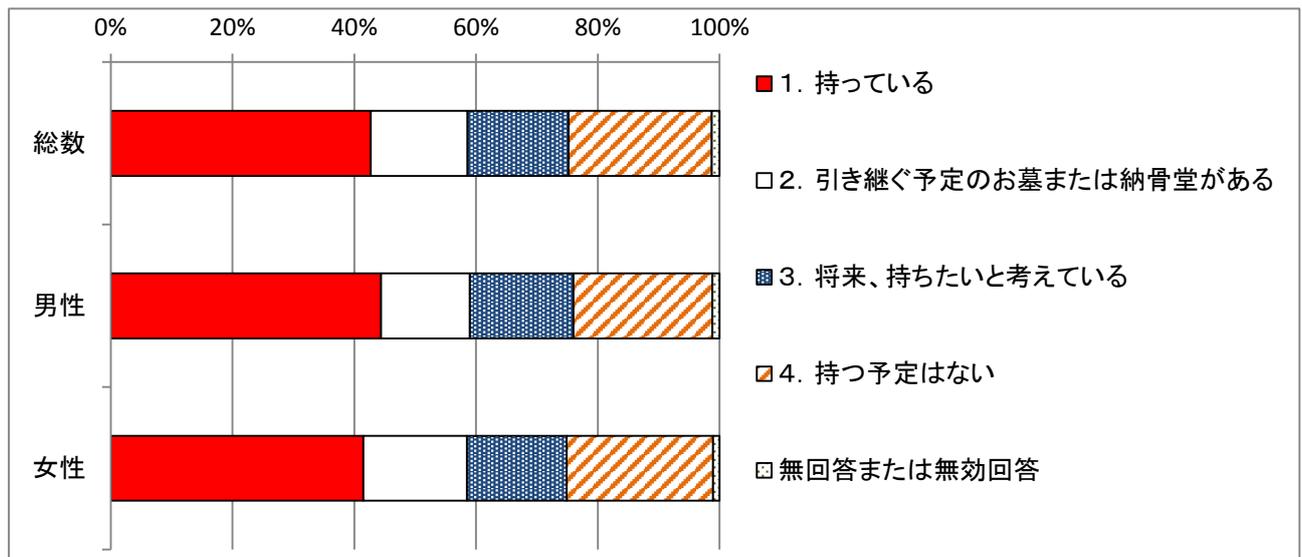
- 市民ニーズが反映された合同墓を整備する。

### 問 93 【お墓や納骨堂の所有状況について】

あなたは、お墓または納骨堂を持っていますか

#### 【性別】

問 93	総数	男性	女性	性別無回答
1. 持っている	42.7%	44.4%	41.5%	0.0%
2. 引き継ぐ予定のお墓または納骨堂がある	15.9%	14.6%	17.0%	25.0%
3. 将来、持ちたいと考えている	16.6%	17.0%	16.4%	0.0%
4. 持つ予定はない	23.5%	22.8%	24.0%	25.0%
無回答または無効回答	1.3%	1.2%	1.1%	50.0%

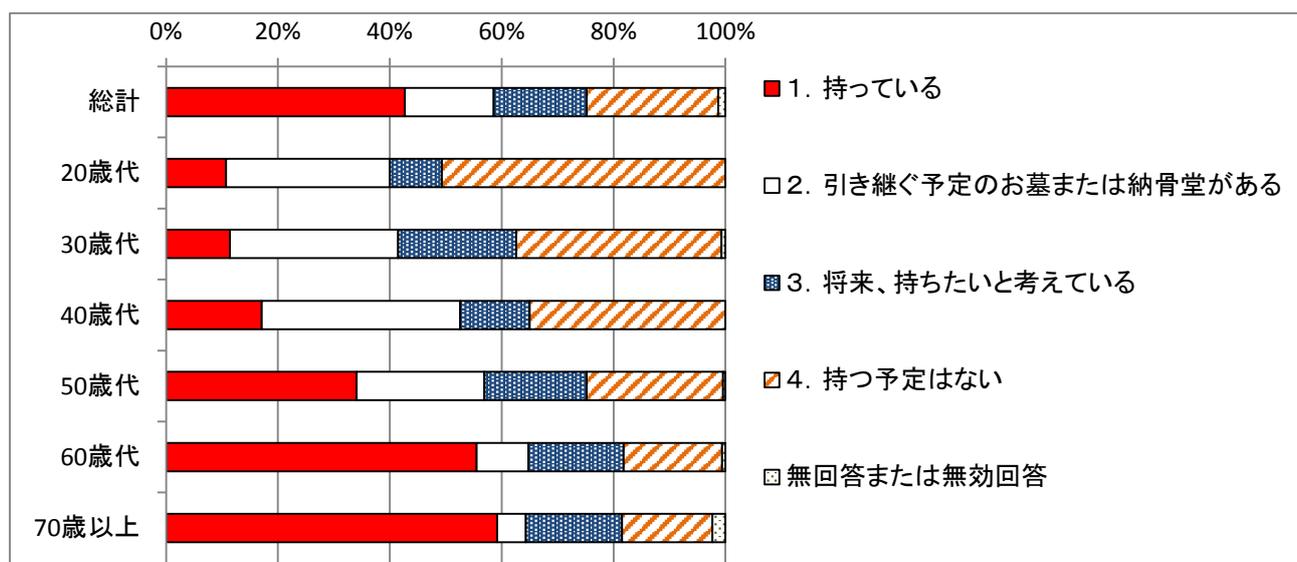


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「持っている」と回答した方の割合は 42.7% で最多となった。
- また「持っている」「引き継ぐ予定のお墓または納骨堂がある」「将来、持ちたいと考えている」といずれかを回答した方の割合は 75.2% となっている。
- 男女別で各選択肢の回答率に大きな差は見られない。

### 【年代別】

問 93	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 持っている	42.7%	10.7%	11.4%	17.1%	34.1%	55.5%	59.2%	33.3%
2. 引き継ぐ予定のお墓 または納骨堂がある	15.9%	29.3%	30.1%	35.5%	22.8%	9.3%	5.1%	11.1%
3. 将来、持ちたいと考 えている	16.6%	9.3%	21.1%	12.4%	18.3%	17.0%	17.2%	11.1%
4. 持つ予定はない	23.5%	50.7%	36.7%	35.0%	24.4%	17.6%	16.2%	11.1%
無回答または無効回答	1.3%	0.0%	0.7%	0.0%	0.4%	0.6%	2.3%	33.4%



#### ○集計結果の概要（年代別）

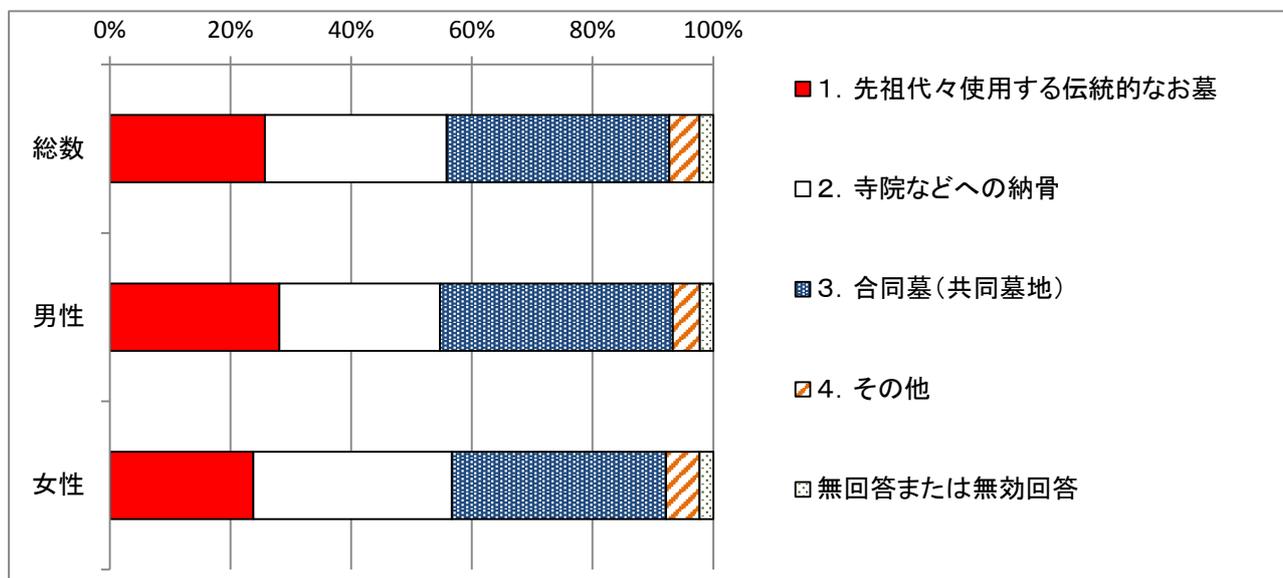
- 年代別にみると、50歳代・60歳代・70歳以上で「持っている」と回答した方が最多となっているのに対し、20歳代・30歳代・40歳代では「持っている」と回答した方は10%程度にとどまっている。
- 20歳代・30歳代で最も回答率が高かった選択肢は「持つ予定はない」で、20歳代では50%を超えている。

### 問 94 【今後の墓地の形態について】

あなたは、今後の墓地（埋葬・埋蔵）は、どのような形態が良いとお考えですか

#### 【性別】

問 94	総数	男性	女性	性別無回答
1. 先祖代々使用する伝統的なお墓	25.7%	28.1%	23.8%	0.0%
2. 寺院などへの納骨	30.1%	26.6%	32.9%	25.0%
3. 合同墓(共同墓地)	36.9%	38.6%	35.5%	25.0%
4. その他	5.0%	4.5%	5.5%	0.0%
無回答または無効回答	2.3%	2.2%	2.3%	50.0%

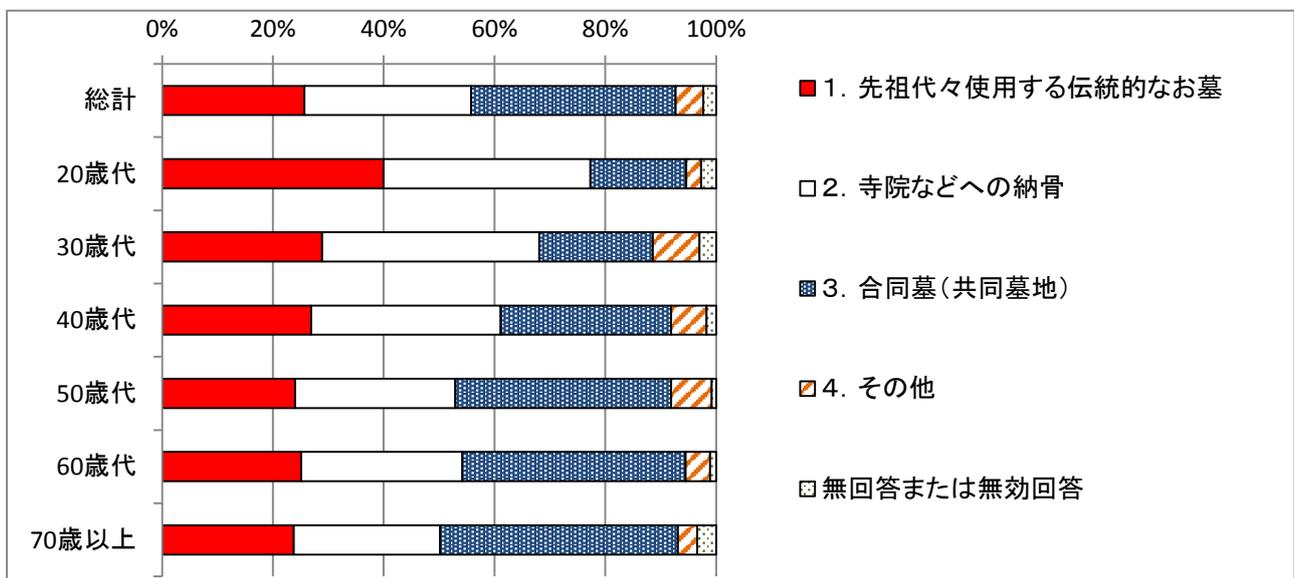


#### ○集計結果の概要（性別）

- 今後の墓地の形態については、男女共に「合同墓（共同墓地）」（男性 38.6%、女性 35.5%）が良いと考えている方が最多となっているものの、「先祖代々使用する伝統的なお墓」「寺院などへの納骨」の回答者が過半数となっている。
- 男女別にみると、男性は「先祖代々使用する伝統的なお墓」と回答した方が「寺院などへの納骨」と回答した方を上回っているのに対し、女性はその逆となっている。

### 【年代別】

問 94	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 先祖代々使用する伝統的なお墓	25.7%	40.0%	28.9%	26.9%	24.0%	25.1%	23.8%	22.2%
2. 寺院などへの納骨	30.1%	37.3%	39.2%	34.2%	28.9%	29.1%	26.4%	22.2%
3. 合同墓(共同墓地)	36.9%	17.3%	20.5%	30.8%	39.0%	40.3%	42.9%	22.2%
4. その他	5.0%	2.7%	8.4%	6.4%	7.3%	4.4%	3.5%	0.0%
無回答または無効回答	2.3%	2.7%	3.0%	1.7%	0.8%	1.1%	3.4%	33.4%



#### ○集計結果の概要（年代別）

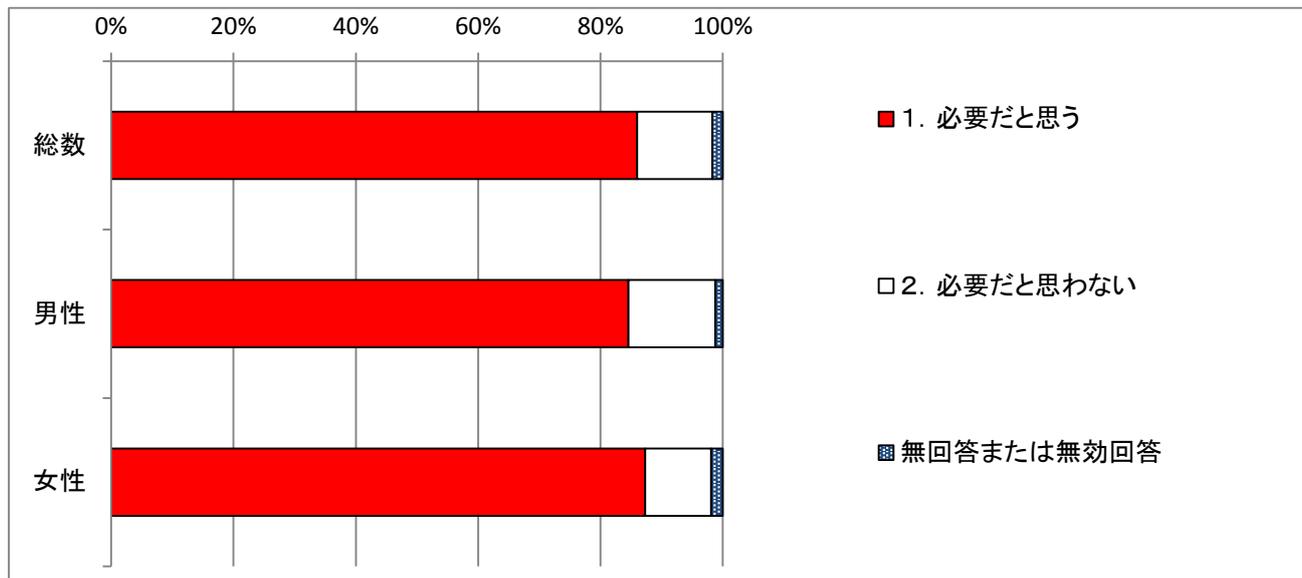
- 若い世代の方ほど「先祖代々使用する伝統的なお墓」「寺院などへの納骨」が良いと考える方の割合が高い結果となった。
- 一方で、「合同墓（共同墓地）」が良いと考える方は年代が高いほど増え、回答率は、70歳以上で42.9%であるのに対し20歳代で17.3%である。

### 問 95 【合同墓（共同墓地）の必要性について】

あなたは、合同墓（共同墓地）は必要だと思いますか

#### 【性別】

問 95	総数	男性	女性	性別無回答
1. 必要だと思う	86.0%	84.6%	87.3%	50.0%
2. 必要だと思わない	12.3%	14.2%	10.8%	0.0%
無回答または無効回答	1.7%	1.2%	1.9%	50.0%

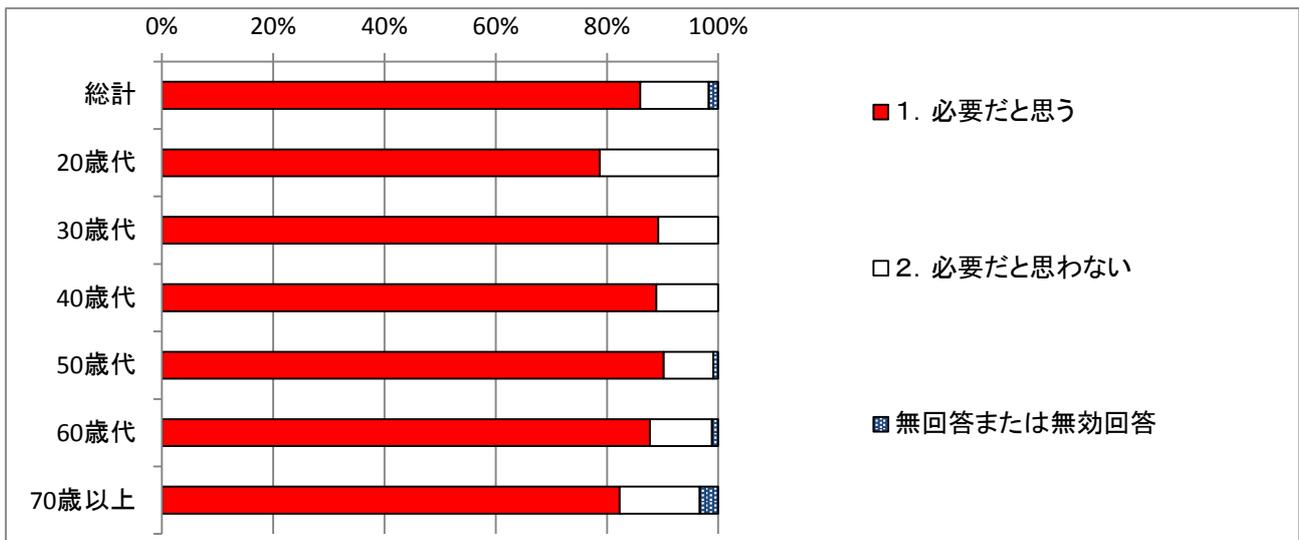


#### ○集計結果の概要（性別）

- 問 94 の結果では、今後の墓地の形態は「合同墓（共同墓地）」が良いと考える方は 36.9%にとどまったものの、合同墓（共同墓地）を「必要だと思う」方は 86.0%という結果となった。
- 男性のほうが必要と考える方がやや多いが、男女差は大きくはない。

### 【年代別】

問 95	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 必要だと思う	86.0%	78.7%	89.2%	88.9%	90.2%	87.7%	82.3%	55.6%
2. 必要だと思わない	12.3%	21.3%	10.8%	11.1%	8.9%	11.2%	14.4%	0.0%
無回答または無効回答	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	1.1%	3.3%	44.4%



#### ○集計結果の概要（年代別）

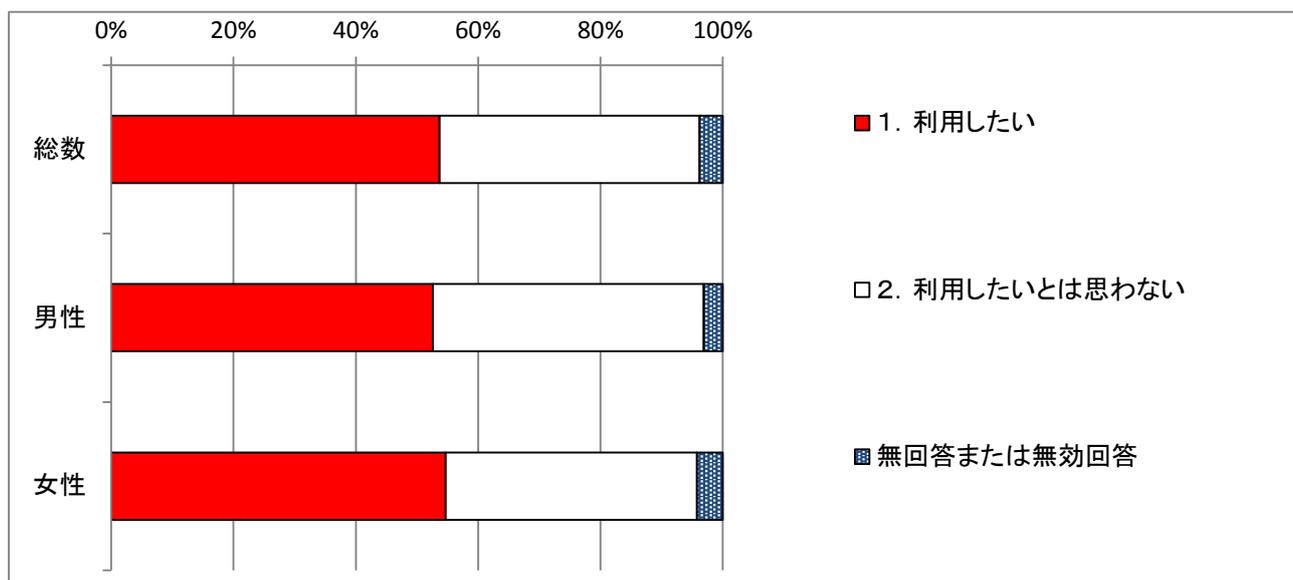
- 年代別で各選択肢の回答率を見ると、合同墓（共同墓地）を「必要だと思う」と回答した方は、30歳代から60歳代まではほとんど差がなく、20歳代と70歳以上がそれよりもやや低い回答率となった。
- 最も必要だと考える年代は50歳代（90.2%）で、20歳代は78.7%（年代別最少）となっている。

### 問 96 【合同墓（共同墓地）の利用希望について】

あなたは、合同墓（共同墓地）の利用について、どうお考えですか

#### 【性別】

問 96	総数	男性	女性	性別無回答
1. 利用したい	53.7%	52.6%	54.7%	50.0%
2. 利用したいとは思わない	42.5%	44.3%	41.1%	0.0%
無回答または無効回答	3.8%	3.1%	4.2%	50.0%

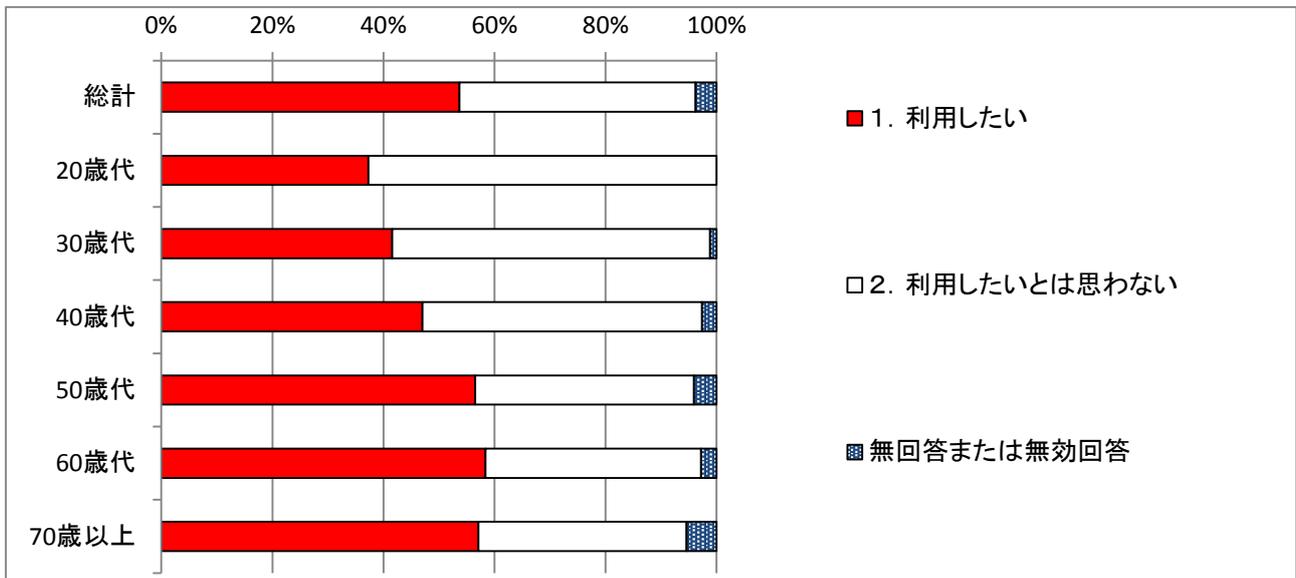


#### ○集計結果の概要（性別）

- 男女共に合同墓（共同墓地）を「利用したい」と回答した方が過半数となった（男性 52.6%、女性 54.7%）。
- 問 93 では、お墓または納骨堂を「持つ予定はない」と答えた方は 23.5%であることから、お墓または納骨堂を持っている方や持つ予定の方の中にも、合同墓（共同墓地）を利用したいと考えている方がいると考えられる。

### 【年代別】

問 96	総計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年代無回答
1. 利用したい	53.7%	37.3%	41.6%	47.0%	56.5%	58.4%	57.1%	55.6%
2. 利用したいとは思わない	42.5%	62.7%	57.2%	50.4%	39.4%	38.8%	37.5%	0.0%
無回答または無効回答	3.8%	0.0%	1.2%	2.6%	4.1%	2.8%	5.4%	44.4%



#### ○集計結果の概要（年代別）

- 年齢の高い世代の方ほど、合同墓（共同墓地）を「利用したい」と考えている傾向にあり、50歳代以上で「利用したい」の回答が過半数であるのに対し、40歳代以下では「利用したいとは思わない」の回答が過半数となっている。

## 調査の結果を受けて（テーマ 11）

- 今後の墓地の形態については、男女共に伝統的なお墓や納骨堂よりも合同墓が良いと考えている方が最多となっており、86%の方が合同墓を必要であると考えていることから、市民ニーズは非常に高く、かつ、年齢の高い世代になるほど、合同墓を利用したいと考えている方が多い傾向である。
- このようなアンケート調査結果から、合同墓の整備について、多くの市民、特に年齢の高い世代から早期の実現を求められていることから、合同墓設置に係る形状、工事手法、費用の積算、使用料金、維持管理方法などの課題等を一つひとつ早期に解消し、できるだけ早い時期の設置が必要である。

# 調査結果（テーマ 12）

「あなたの男女共同参画の意識についてお聞きします」

## ○設問項目

- あなたが次の言葉のうち、見たり聞いたりしたことがあるものはどれですか
- 男女共同参画社会づくりを進めるため、あなたは何が必要だと思いますか
- あなたは、男女が共に家庭生活（子育て、教育、介護）や社会に積極的に参加するためには、どのようなことが必要だと思いますか
- 女性が働き続けられる条件として、考えられるものは何ですか

## ○調査の目的

- 市民に男女共同参画についての理念や必要性が浸透されているか推移を把握する。

## ○将来、市が目指そうとする姿

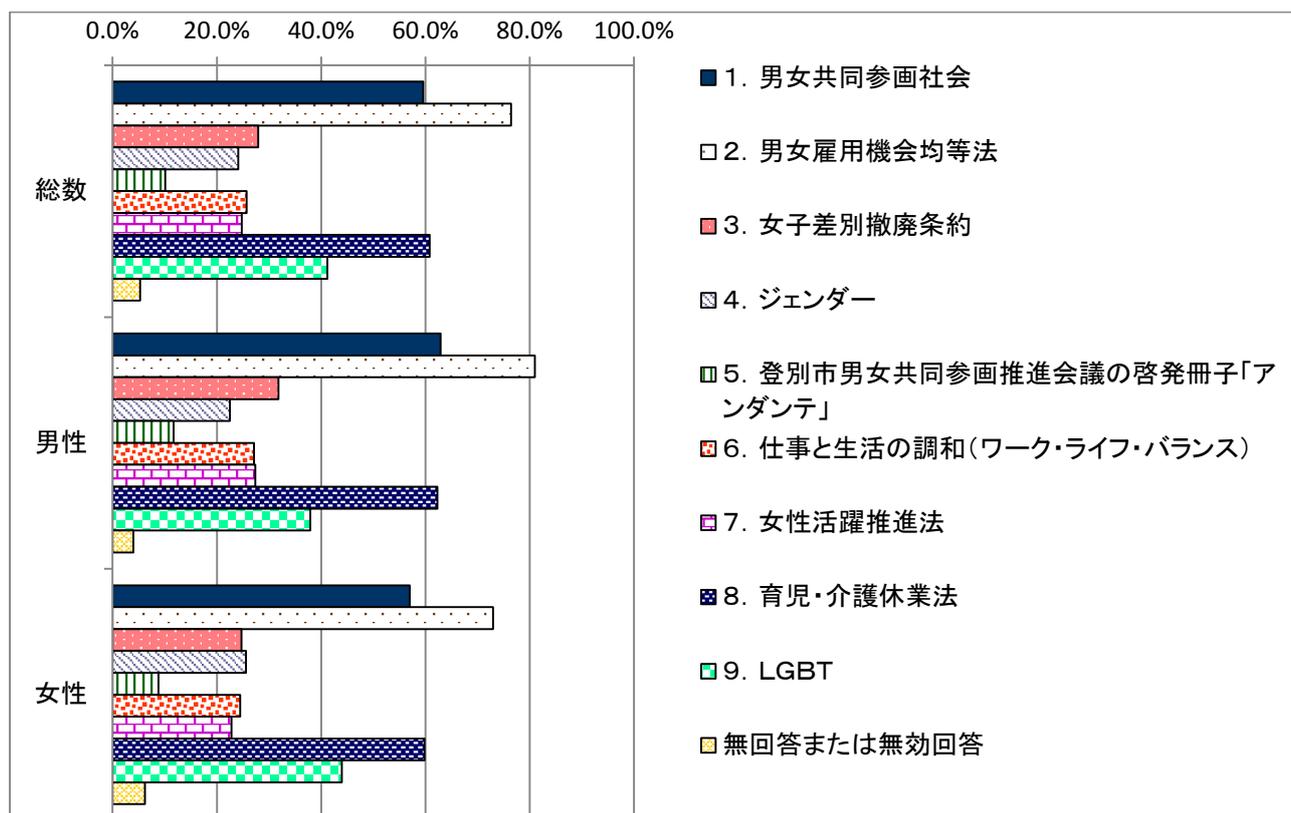
- 男女が社会の対等な構成員として、自らの意志によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、共に責任を担うべき社会を形成する。

## 問 97【男女共同参画に関する言葉について】

あなたが次の言葉のうち、見たり聞いたりしたことがあるものはどれですか（複数回答）

### 【性別】

問 97(複数回答)	総数	男性	女性	性別無回答
1. 男女共同参画社会	59.6%	62.9%	57.0%	0.0%
2. 男女雇用機会均等法	76.4%	81.0%	73.0%	0.0%
3. 女子差別撤廃条約	27.9%	31.8%	24.7%	0.0%
4. ジェンダー	24.1%	22.5%	25.6%	0.0%
5. 登別市男女共同参画推進会議の啓発冊子「アンダンテ」	10.1%	11.7%	8.8%	0.0%
6. 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)	25.7%	27.1%	24.5%	25.0%
7. 女性活躍推進法	24.8%	27.4%	22.8%	0.0%
8. 育児・介護休業法	60.8%	62.3%	59.8%	25.0%
9. LGBT	41.2%	37.9%	44.0%	0.0%
無回答または無効回答	5.3%	4.0%	6.2%	50.0%

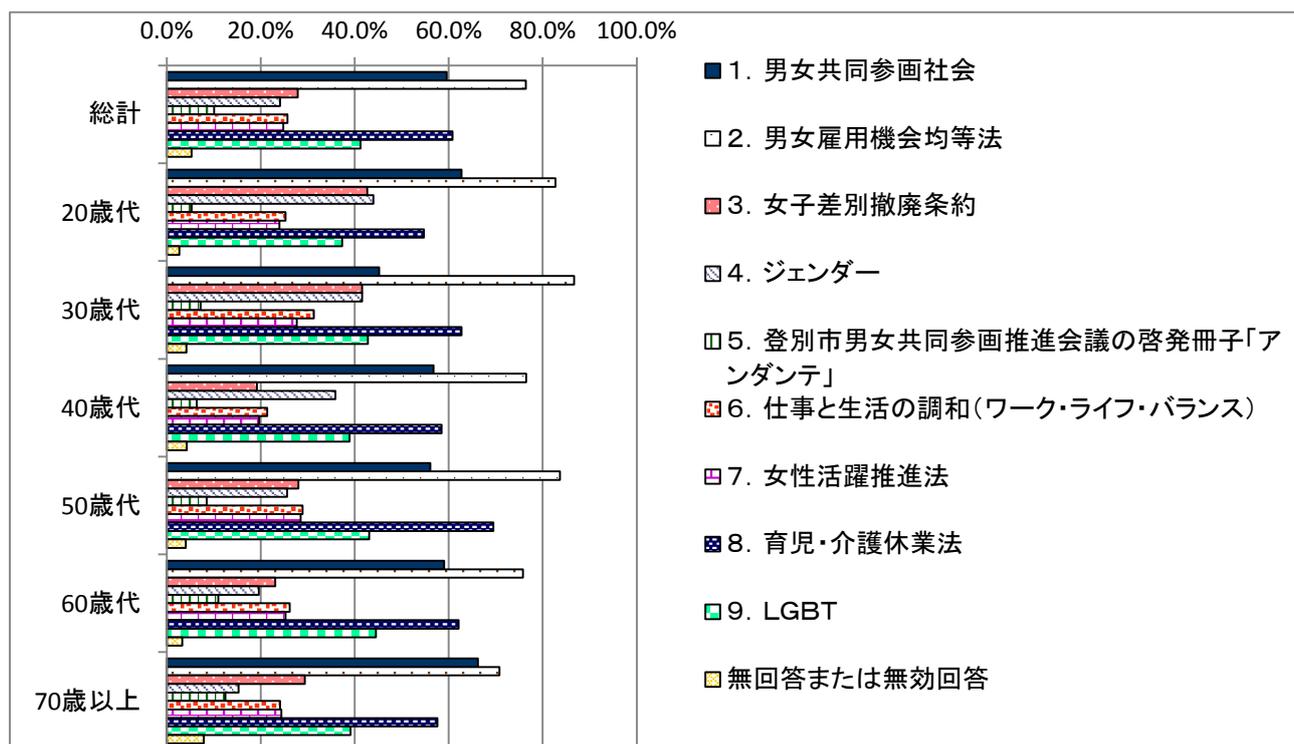


### ○集計結果の概要（性別）

- 「男女共同参画社会」「男女雇用機会均等法」「育児・介護休業法」の認知度は概ね 60%を超えているが、9つの選択肢のうち5つが 30%以下と、言葉ごとに、認知度に大きな差が見られた。
- アンケート回答者 1,790 人中、問 97 に回答をしなかった方または無効な回答をした方は 5.3%であることから、94.7%の方が、いずれかの言葉を知っていることが分かる。
- 男女差は大きくはないが、男性のほうが回答率はやや高い。

### 【年代別】

問 97(複数回答)	総計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年代無回答
1. 男女共同参画社会	59.6%	62.7%	45.2%	56.8%	56.1%	59.0%	66.2%	44.4%
2. 男女雇用機会均等法	76.4%	82.7%	86.7%	76.5%	83.7%	75.8%	70.8%	44.4%
3. 女子差別撤廃条約	27.9%	42.7%	41.6%	19.2%	28.0%	23.1%	29.4%	11.1%
4. ジェンダー	24.1%	44.0%	41.6%	35.9%	25.6%	19.6%	15.3%	11.1%
5. 登別市男女共同参画推進会議の啓発冊子「アンダンテ」	10.1%	5.3%	7.2%	6.4%	8.5%	11.0%	12.5%	22.2%
6. 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)	25.7%	25.3%	31.3%	21.4%	28.9%	26.2%	24.1%	33.3%
7. 女性活躍推進法	24.8%	24.0%	27.7%	19.7%	28.5%	25.3%	24.4%	11.1%
8. 育児・介護休業法	60.8%	54.7%	62.7%	58.5%	69.5%	62.1%	57.6%	55.6%
9. LGBT	41.2%	37.3%	42.8%	38.9%	43.1%	44.5%	39.1%	22.2%
無回答または無効回答	5.3%	2.7%	4.2%	4.3%	4.1%	3.3%	7.9%	33.3%



### ○集計結果の概要 (年代別)

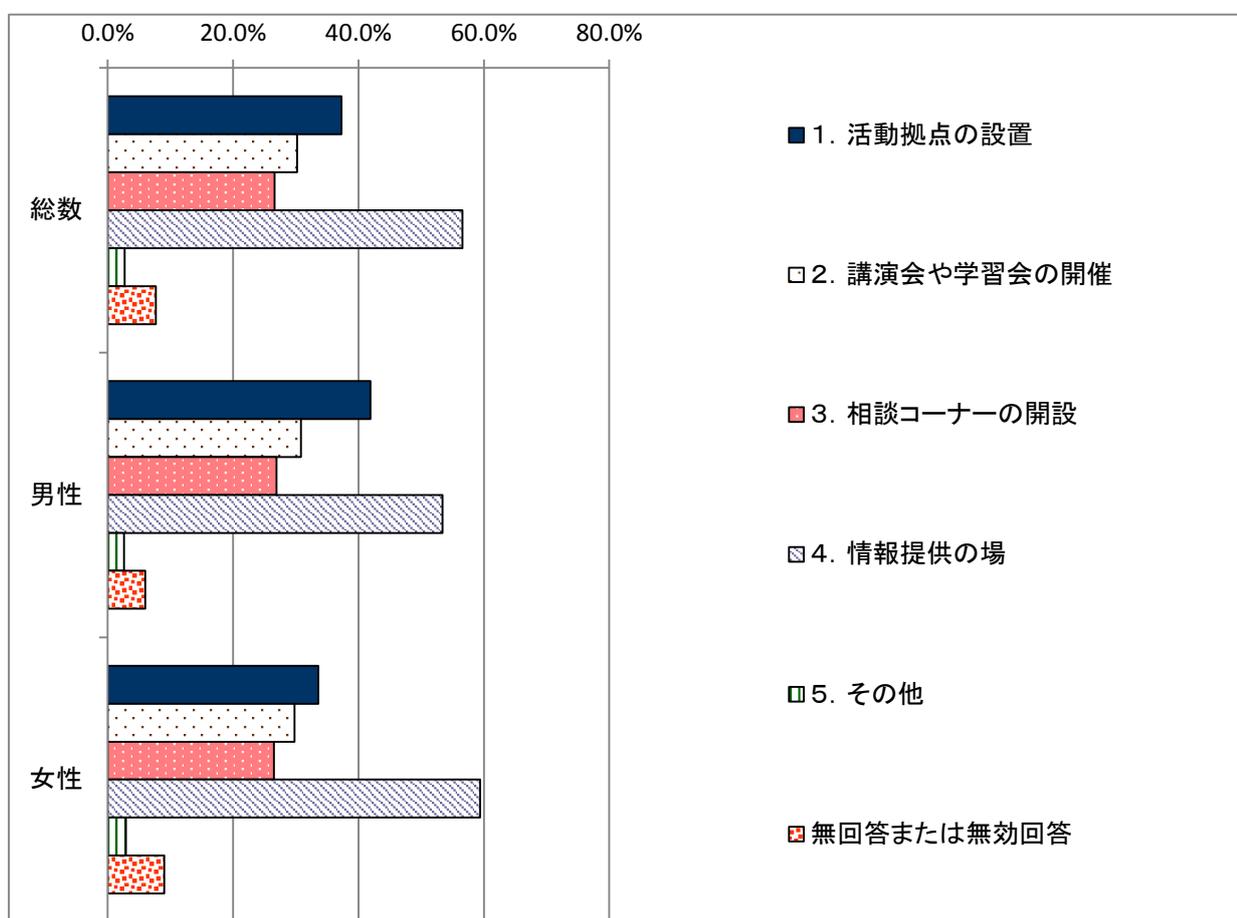
- 「ジェンダー」は若い世代のほうが、「登別市男女共同参画推進会議の啓発冊子『アンダンテ』」は年齢の高い世代のほうが知っているなど、一定の傾向が見られる言葉もあるが、傾向の見られない言葉のほうが多い。
- 各法律や概念などができた時期などによって、年代ごとに認知度に差が出ていると考えられる。
- 回答をしなかった方または無効な回答をした方の割合が最も少ないのは20歳代(2.7%)で、最も多いのが70歳以上(7.9%)となった。

### 問 98 【男女共同参画社会づくりに必要なことについて】

男女共同参画社会づくりを進めるため、あなたは何が必要だと思いますか（複数回答）

#### 【性別】

問 98 (複数回答)	総数	男性	女性	性別無回答
1. 活動拠点の設置	37.3%	41.9%	33.6%	0.0%
2. 講演会や学習会の開催	30.2%	30.8%	29.8%	0.0%
3. 相談コーナーの開設	26.6%	26.9%	26.5%	25.0%
4. 情報提供の場	56.6%	53.4%	59.4%	25.0%
5. その他	2.7%	2.6%	2.9%	0.0%
無回答または無効回答	7.7%	6.0%	9.0%	50.0%

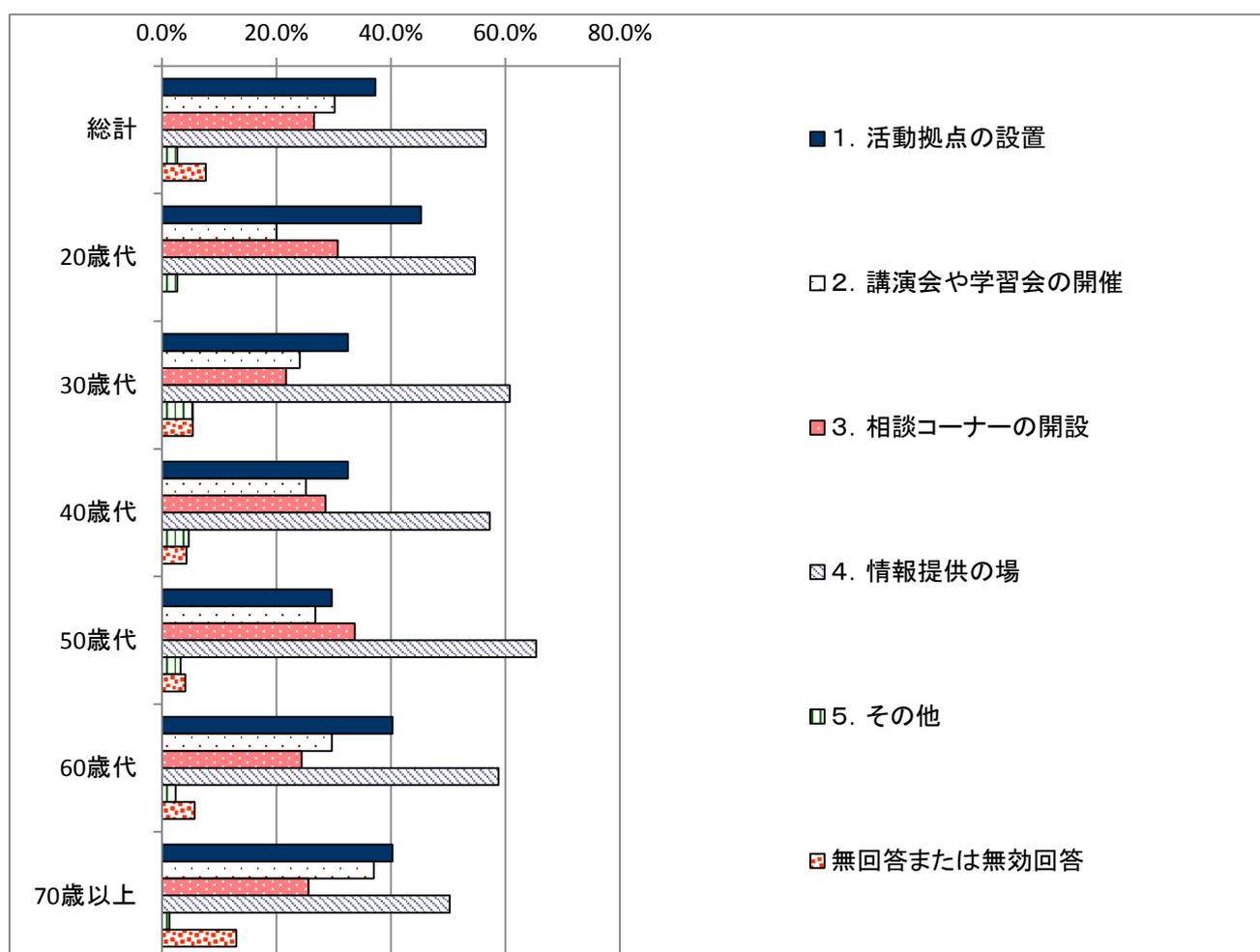


#### ○集計結果の概要（性別）

- 男女共同参画社会づくりを進めるために必要と考えられていることは、「情報提供の場」が最多（56.6%）で、次いで「活動拠点の設置」（37.3%）、「講演会や学習会の開催」（30.2%）となっている。
- 男女で各選択肢の回答率にやや差が出ているものの、回答率の高い選択肢の順番は同じである。

### 【年代別】

問 98(複数回答)	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 活動拠点の設置	37.3%	45.3%	32.5%	32.5%	29.7%	40.3%	40.3%	33.3%
2. 講演会や学習会の開催	30.2%	20.0%	24.1%	25.2%	26.8%	29.7%	37.0%	22.2%
3. 相談コーナーの開設	26.6%	30.7%	21.7%	28.6%	33.7%	24.4%	25.6%	22.2%
4. 情報提供の場	56.6%	54.7%	60.8%	57.3%	65.4%	58.8%	50.3%	44.4%
5. その他	2.7%	2.7%	5.4%	4.7%	3.3%	2.4%	1.3%	0.0%
無回答または無効回答	7.7%	0.0%	5.4%	4.3%	4.1%	5.7%	13.0%	44.4%



### ○集計結果の概要（年代別）

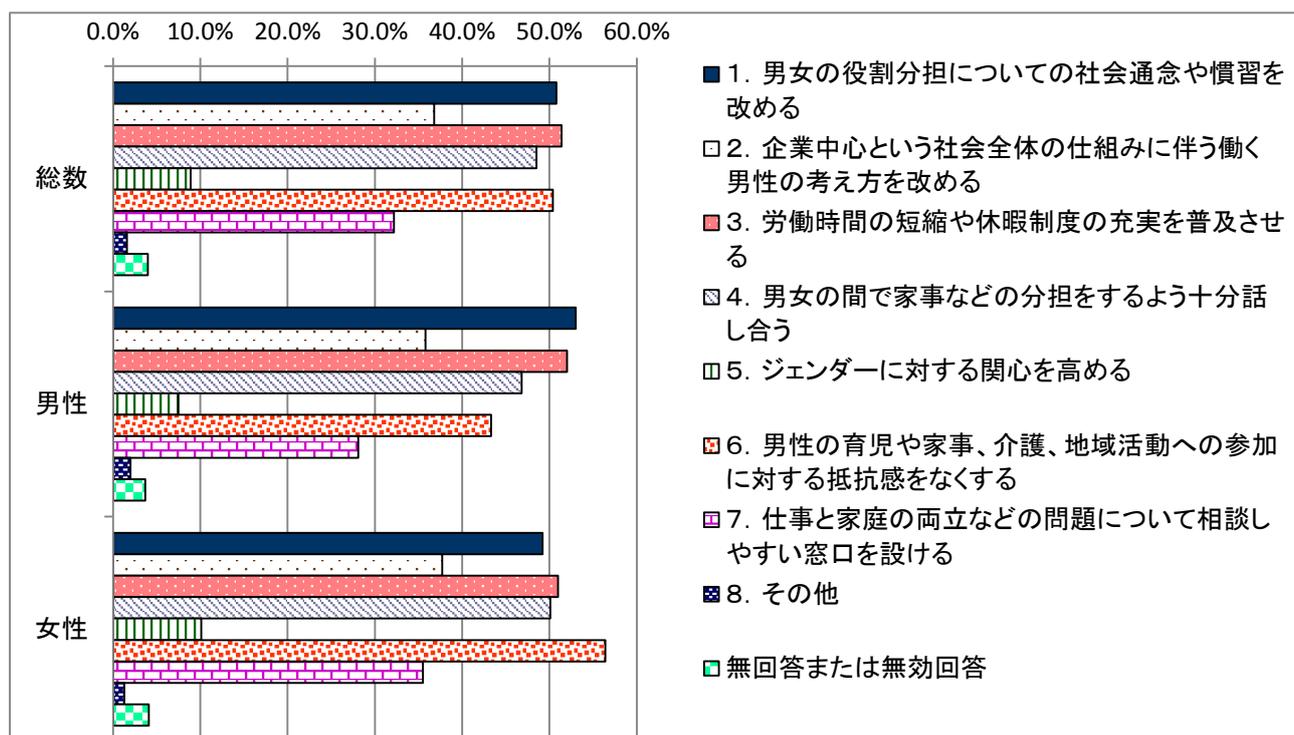
- どの年代でも「情報提供の場」の回答率が最も高い。
- 20歳代・40歳代・50歳代は、ほかの年代よりも「相談コーナーの開設」（全体4番目）を重視しており、「講演会や学習会の開催」（全体3番目）よりも回答率が高く、50歳代では「情報提供の場」の次に回答率が高い。

### 問 99【男女が家庭生活や社会に参加するために必要なことについて】

あなたは、男女が共に家庭生活（子育て、教育、介護）や社会に積極的に参加するためには、どのようなことが必要だと思いますか（複数回答）

#### 【性別】

問 99(複数回答)	総数	男性	女性	性別無回答
1. 男女の役割分担についての社会通念や慣習を改める	50.8%	53.0%	49.2%	25.0%
2. 企業中心という社会全体の仕組みに伴う働く男性の考え方を改める	36.8%	35.8%	37.7%	0.0%
3. 労働時間の短縮や休暇制度の充実を普及させる	51.4%	52.0%	51.0%	25.0%
4. 男女の間で家事などの分担をするよう十分話し合う	48.5%	46.8%	50.1%	25.0%
5. ジェンダーに対する関心を高める	8.9%	7.5%	10.1%	0.0%
6. 男性の育児や家事、介護、地域活動への参加に対する抵抗感をなくする	50.4%	43.3%	56.4%	0.0%
7. 仕事と家庭の両立などの問題について相談しやすい窓口を設ける	32.2%	28.1%	35.5%	25.0%
8. その他	1.6%	2.0%	1.3%	0.0%
無回答または無効回答	4.0%	3.7%	4.1%	50.0%

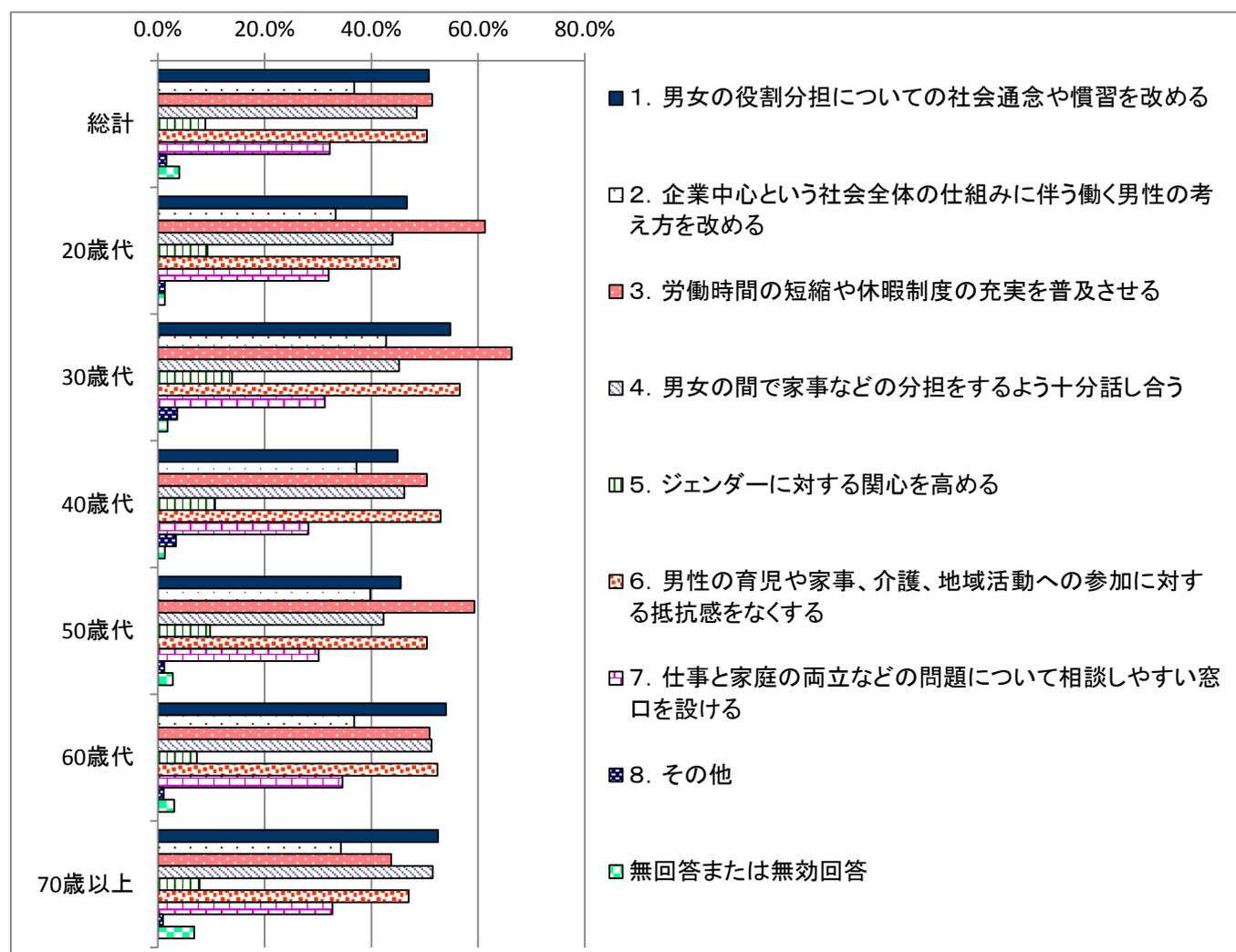


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「男女の役割分担についての社会通念や慣習を改める」「労働時間の短縮や休暇制度の充実を普及させる」「男性の育児や家事、介護、地域活動への参加に対する抵抗感をなくする」「男性の育児や家事、介護、地域活動への参加に対する抵抗感をなくする」を必要だと考える方が、それぞれ 50% 程度となっている。
- 「ジェンダーに対する関心を高める」の回答率が低いが、これは「ジェンダー」を聞いたことのある方が 24.1%（問 97）であることに起因していると考えられる。
- 女性は男性よりも「男性の育児や家事、介護、地域活動への参加に対する抵抗感をなくする」「仕事と家庭の両立などの問題について相談しやすい窓口を設ける」が必要と考える方が多い。

【年代別】

問 99(複数回答)	総計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年代無回答
1. 男女の役割分担についての社会通念や慣習を改める	50.8%	46.7%	54.8%	44.9%	45.5%	54.0%	52.5%	44.4%
2. 企業中心という社会全体の仕組みに伴う働く男性の考え方を改める	36.8%	33.3%	42.8%	37.2%	39.8%	36.8%	34.3%	22.2%
3. 労働時間の短縮や休暇制度の充実を普及させる	51.4%	61.3%	66.3%	50.4%	59.3%	50.9%	43.7%	44.4%
4. 男女の間で家事などの分担をするよう十分話し合う	48.5%	44.0%	45.2%	46.2%	42.3%	51.3%	51.5%	44.4%
5. ジェンダーに対する関心を高める	8.9%	9.3%	13.9%	10.7%	9.8%	7.3%	7.8%	0.0%
6. 男性の育児や家事、介護、地域活動への参加に対する抵抗感をなくする	50.4%	45.3%	56.6%	53.0%	50.4%	52.4%	47.0%	33.3%
7. 仕事と家庭の両立などの問題について相談しやすい窓口を設ける	32.2%	32.0%	31.3%	28.2%	30.1%	34.6%	32.7%	55.6%
8. その他	1.6%	1.3%	3.6%	3.4%	1.2%	1.1%	1.0%	0.0%
無回答または無効回答	4.0%	1.3%	1.8%	1.3%	2.8%	3.1%	6.8%	33.3%



○集計結果の概要（年代別）

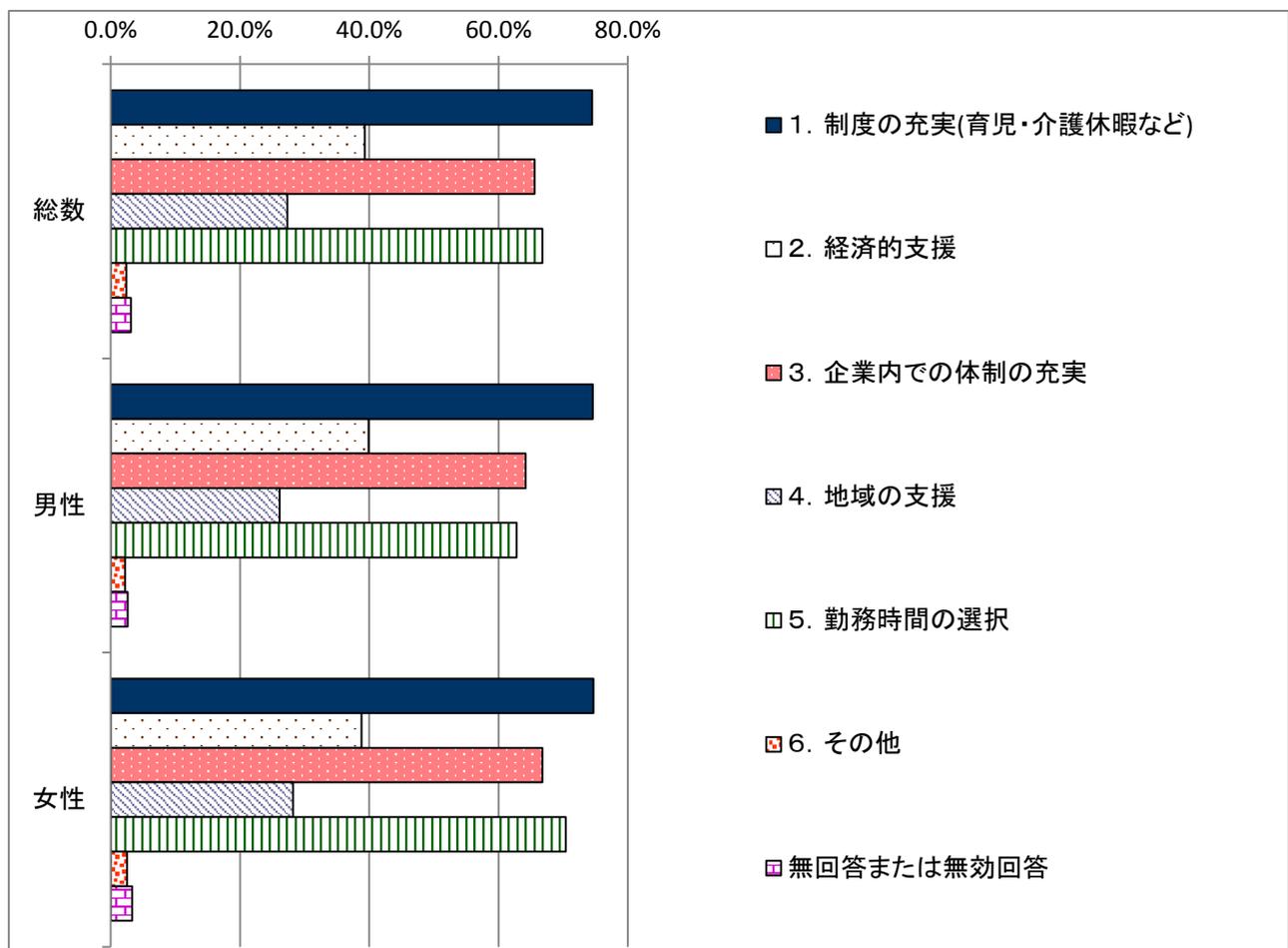
- 年代ごとに多少の違いはあるがどの年代でも「男女の役割分担についての社会通念や慣習を改める」「労働時間の短縮や休暇制度の充実を普及させる」「男女の間で家事などの分担をするよう十分話し合う」「男性の育児や家事、介護、地域活動への参加に対する抵抗感をなくする」の回答率は高く、「ジェンダーに対する関心を高める」の回答率は低い。

## 問 100【女性が働き続けられる条件について】

女性が働き続けられる条件として、考えられるものは何ですか（複数回答）

### 【性別】

問 100(複数回答)	総数	男性	女性	性別無回答
1. 制度の充実(育児・介護休暇など)	74.5%	74.6%	74.7%	0.0%
2. 経済的支援	39.3%	39.9%	38.8%	25.0%
3. 企業内での体制の充実	65.6%	64.2%	66.8%	50.0%
4. 地域の支援	27.3%	26.1%	28.2%	25.0%
5. 勤務時間の選択	66.8%	62.8%	70.4%	0.0%
6. その他	2.4%	2.2%	2.5%	0.0%
無回答または無効回答	3.1%	2.6%	3.3%	50.0%

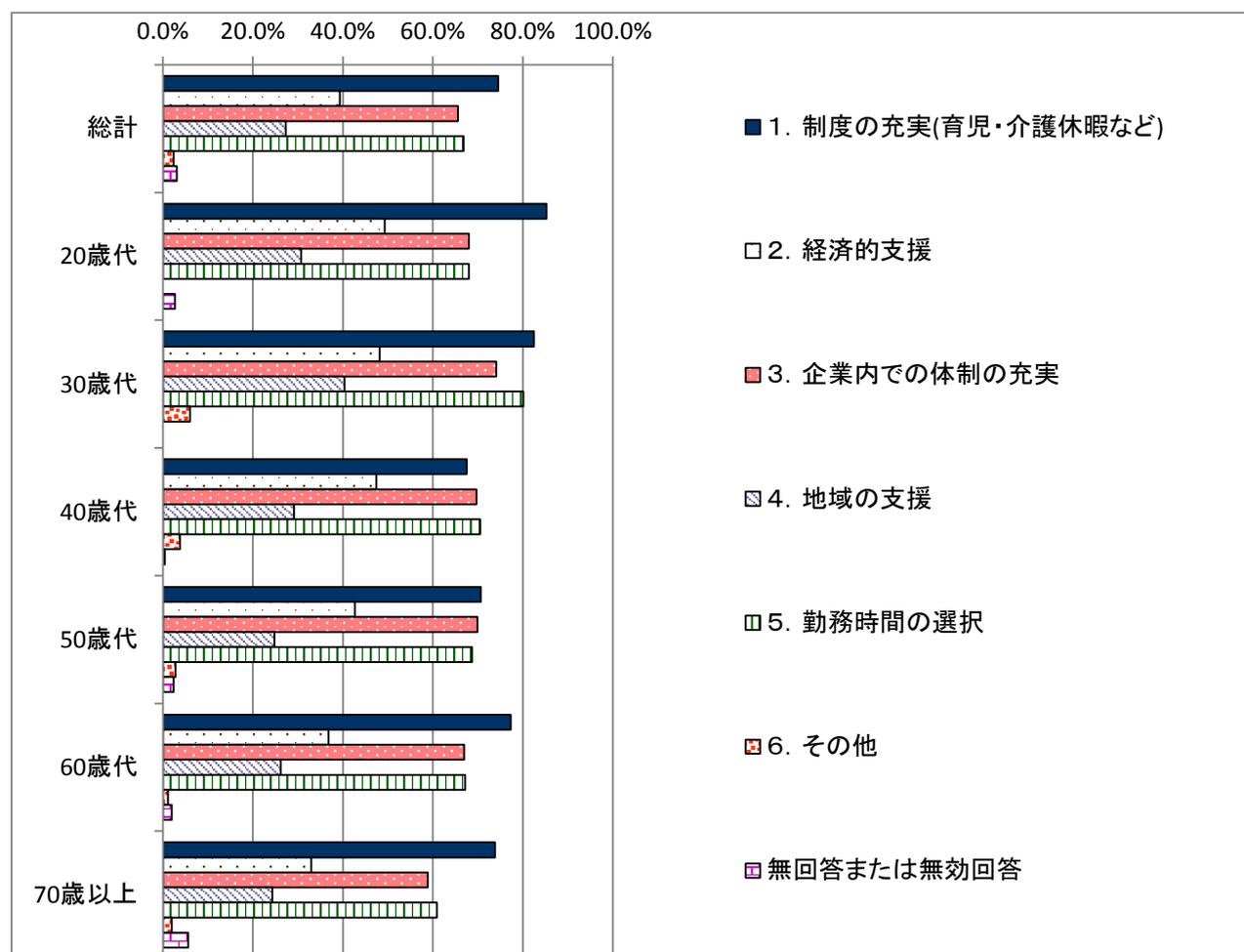


### ○集計結果の概要（性別）

- 女性が働き続けられる条件については、「制度の充実(育児・介護休暇など)」が最多（74.5%）で、「勤務時間の選択」（66.8%）、「企業内での体制の充実」（65.6%）も必要と考える方が多い。
- 回答率の高い順に選択肢を並べると、男性と女性で「企業内での体制の充実」と「勤務時間の選択」が入れ替わるが、男女別で各選択肢の回答率に大きな差はない。

### 【年代別】

問 100(複数回答)	総計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年代無回答
1. 制度の充実(育児・介護休暇など)	74.5%	85.3%	82.5%	67.5%	70.7%	77.3%	73.8%	33.3%
2. 経済的支援	39.3%	49.3%	48.2%	47.4%	42.7%	36.8%	33.0%	33.3%
3. 企業内での体制の充実	65.6%	68.0%	74.1%	69.7%	69.9%	67.0%	58.9%	44.4%
4. 地域の支援	27.3%	30.7%	40.4%	29.1%	24.8%	26.2%	24.3%	33.3%
5. 勤務時間の選択	66.8%	68.0%	80.1%	70.5%	68.7%	67.2%	60.9%	44.4%
6. その他	2.4%	0.0%	6.0%	3.8%	2.8%	1.1%	2.0%	0.0%
無回答または無効回答	3.1%	2.7%	0.0%	0.4%	2.4%	2.0%	5.6%	33.3%



### ○集計結果の概要 (年代別)

- 「経済的支援」は、若い世代の方ほど必要な条件と考えている。
- 一人当たりの回答数は30歳代が最多(3.3個)で、各選択肢で30歳代の回答率はほかの年代よりも高い傾向にある。
- 問97から問100にかけて、回答しなかった方または無効な回答をした方は70歳以上が最も多く、ほかの年代と比較すると、男女共同参画への意識が若干低いことが考えられる。

## 調査の結果を受けて（テーマ 12）

- 見たり聞いたりした言葉ごとの認知度に大きな差が見られ、「ジェンダー」や「登別市男女共同参画推進会議の啓発冊子『アンダンテ』」の認知度が低く、その他の言葉でも法律や概念などができた時期などにより年代別にも差が出ている。
- 平成 23 年度の市民ニーズアンケートと比較すると言葉の認知度は若干上がっている傾向にあるものの依然として、「ジェンダー」や「登別市男女共同参画推進会議の啓発冊子『アンダンテ』」は低い状況となっているため、引き続き市民の認知度を高めるために様々な手法を活用し、情報の提供や講演会を通して、今後も男女共同参画の推進に取り組んで行く必要がある。

# 調査結果（テーマ 13）

「あなたの健康への意識についてお聞きします」

## ○設問項目

- あなたは、心身ともに健康だと感じていますか
- あなたは普段、健康のために心がけていることがありますか

## ○調査の目的

- 市民の健康についての意識、行動について把握することで、今後の健康づくり対策に役立てる。

## ○将来、市が目指そうとする姿

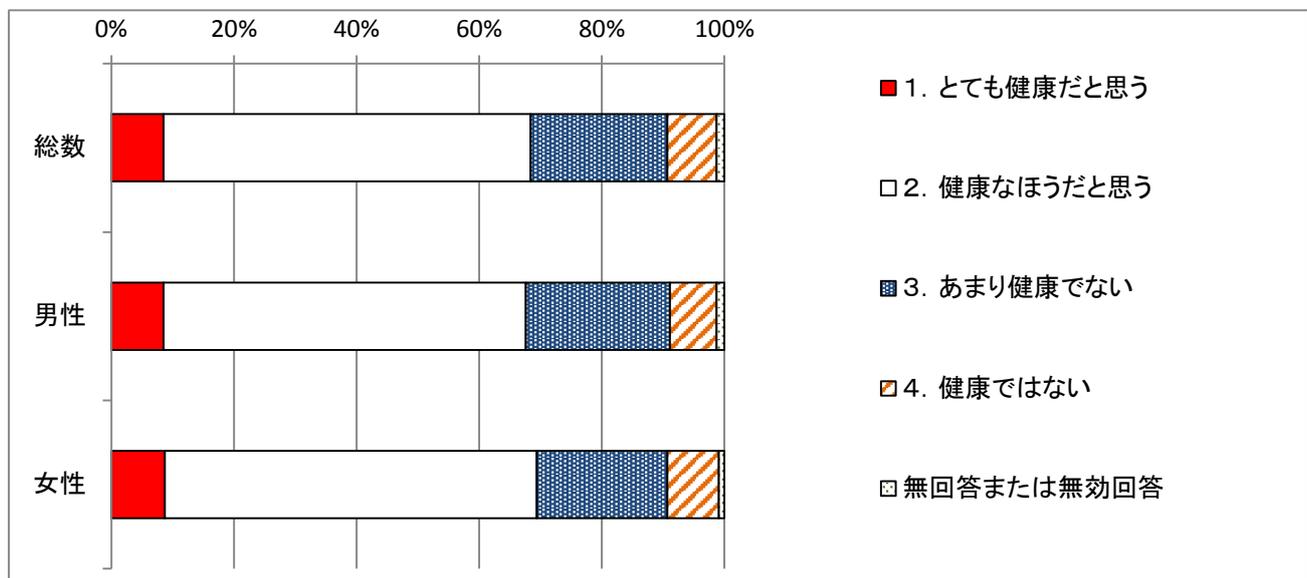
- 市民一人ひとりが、健康に関する正しい知識を習得し、行政等が実施する各種検診を定期的に受診するなど積極的に自分の健康をみつめ、健康づくりのための努力を重ねる社会を構築する。

### 問 101 【心身の健康状態について】

あなたは、心身ともに健康だと感じていますか

#### 【性別】

問 101	総数	男性	女性	性別無回答
1. とても健康だと思う	8.5%	8.5%	8.7%	0.0%
2. 健康なほうだと思う	59.9%	59.1%	60.7%	25.0%
3. あまり健康でない	22.3%	23.5%	21.3%	25.0%
4. 健康ではない	8.0%	7.6%	8.4%	0.0%
無回答または無効回答	1.3%	1.3%	0.9%	50.0%

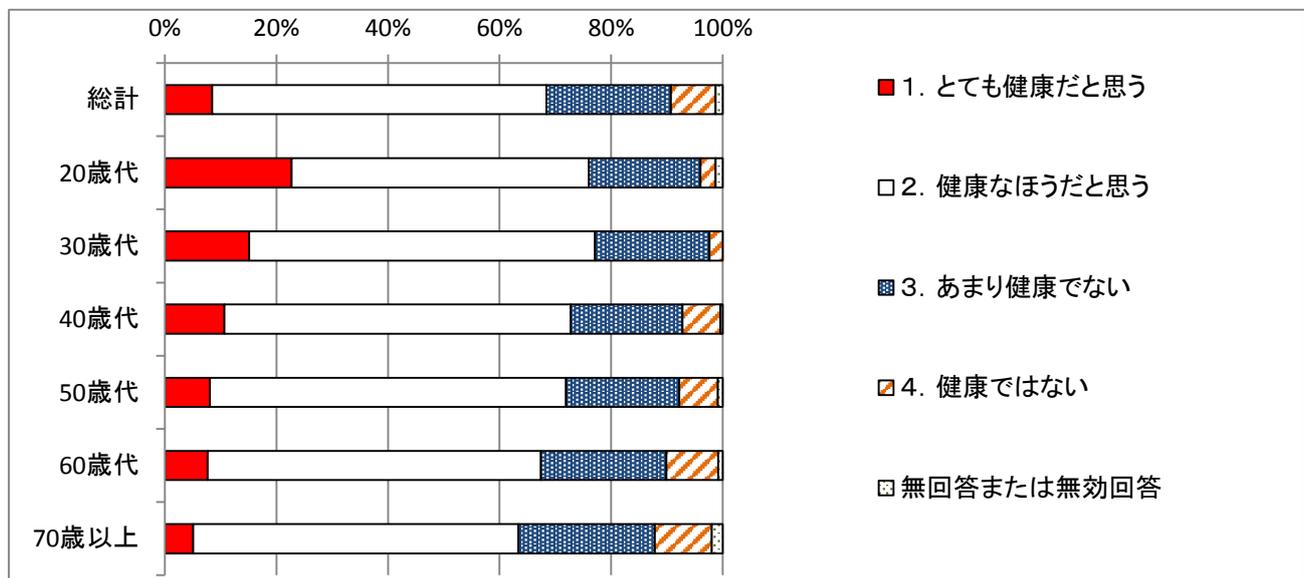


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「とても健康だと思う」「健康なほうだと思う」と回答した方は 68.4%で、「あまり健康でない」「健康でない」と回答した方（30.3%）の倍以上の結果となった。
- 男女差はほとんど見られないが、女性のほうが男性よりもやや健康だと感じている方が多い。

### 【年代別】

問 101	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. とても健康だと思う	8.5%	22.7%	15.1%	10.7%	8.1%	7.7%	5.1%	0.0%
2. 健康なほうだと思う	59.9%	53.3%	62.0%	62.0%	63.8%	59.7%	58.3%	33.3%
3. あまり健康でない	22.3%	20.0%	20.5%	20.1%	20.3%	22.5%	24.4%	33.3%
4. 健康ではない	8.0%	2.7%	2.4%	6.8%	6.9%	9.3%	10.2%	0.0%
無回答または無効回答	1.3%	1.3%	0.0%	0.4%	0.9%	0.8%	2.0%	33.4%



#### ○集計結果の概要（年代別）

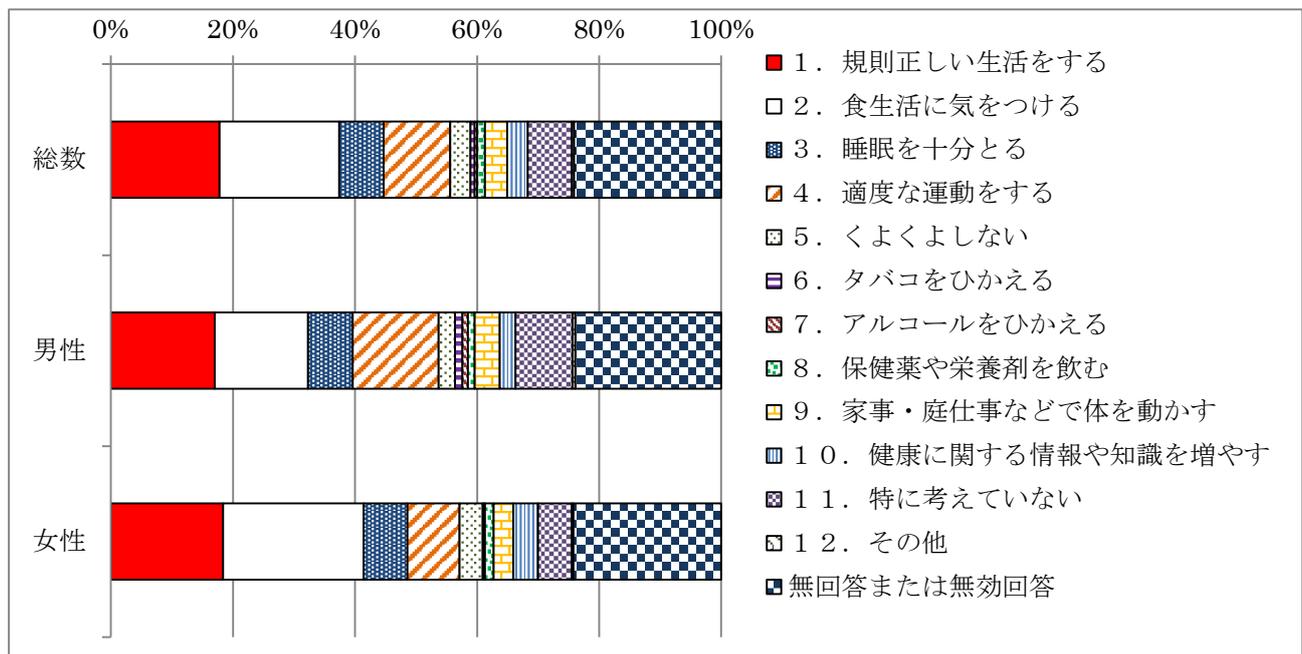
- 若い世代ほど健康だと感じている方が多く、20歳代では「とても健康だと思う」の回答率が22.7%となっている。
- 「健康ではない」と感じている人は年齢の高い世代ほど回答率が高いが、「あまり健康でない」は年代による差は少なく、全ての年代で回答率が20%～25%の範囲に納まっている。

## 問 102 【健康のために心がけていることについて】

あなたは普段、健康のために心がけていることがありますか

### 【性別】

問 102	総数	男性	女性	性別無回答
1. 規則正しい生活をする	17.8%	17.0%	18.4%	0.0%
2. 食生活に気をつける	19.6%	15.3%	23.0%	25.0%
3. 睡眠を十分とる	7.3%	7.3%	7.2%	25.0%
4. 適度な運動をする	10.9%	14.1%	8.5%	0.0%
5. くよくよしない	3.3%	2.7%	3.8%	0.0%
6. タバコをひかえる	0.7%	1.2%	0.3%	0.0%
7. アルコールをひかえる	0.4%	0.9%	0.1%	0.0%
8. 保健薬や栄養剤を飲む	1.3%	1.1%	1.4%	0.0%
9. 家事・庭仕事などで体を動かす	3.6%	4.1%	3.2%	0.0%
10. 健康に関する情報や知識を増やす	3.4%	2.6%	4.1%	0.0%
11. 特に考えていない	7.2%	9.3%	5.5%	0.0%
12. その他	0.4%	0.5%	0.3%	0.0%
無回答または無効回答	24.1%	23.9%	24.2%	50.0%

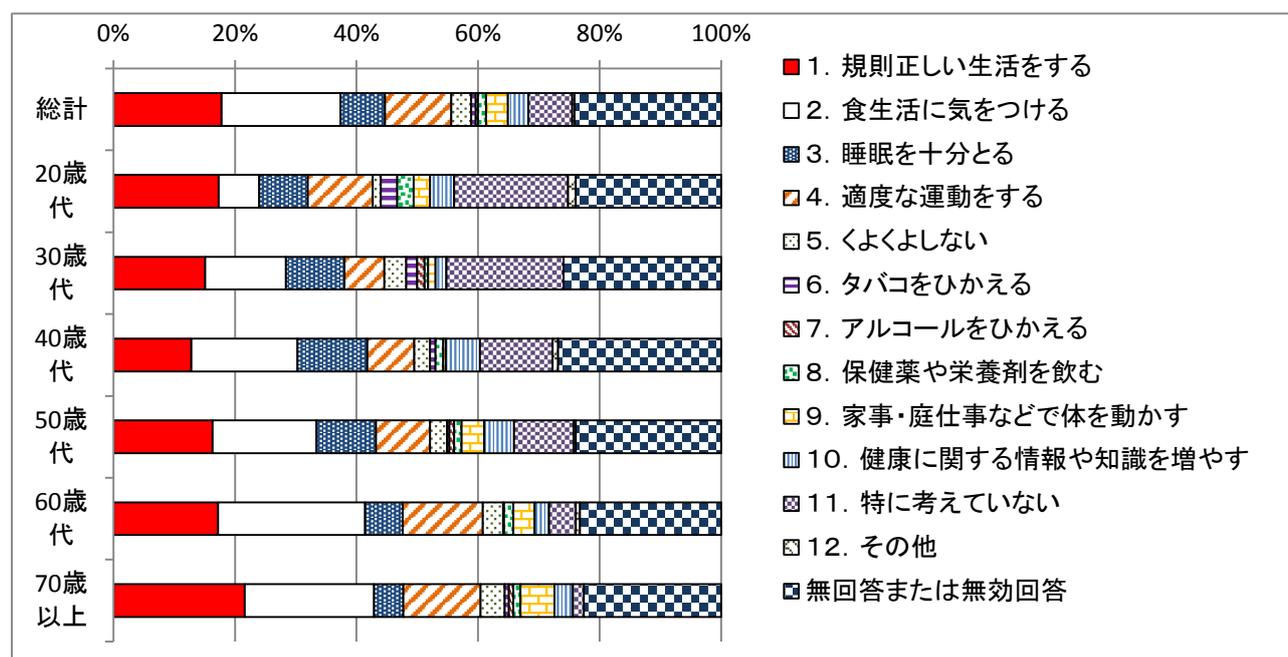


### ○集計結果の概要（性別）

- 回答率の最も高い「食生活に気をつける」でも 19.6%であり、健康のために心がけていることは人によって異なっていると考えられる。
- 男女別で各選択肢の回答率を見ると、女性は「食生活に気をつける」と回答した方が男性よりも 7.7%多く、一方で男性は「適度な運動をする」と回答した方が女性よりも 5.6%多い。
- 「特に考えていない」と回答した方は男性 9.3%、女性 5.5%と、女性のほうが健康について心がけていると考えられる。

### 【年代別】

問 102	総計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年代無回答
1. 規則正しい生活をする	17.8%	17.3%	15.1%	12.8%	16.3%	17.2%	21.6%	11.1%
2. 食生活に気をつける	19.6%	6.7%	13.3%	17.5%	17.1%	24.2%	21.3%	11.1%
3. 睡眠を十分とる	7.3%	8.0%	9.6%	11.5%	9.8%	6.2%	4.8%	11.1%
4. 適度な運動をする	10.9%	10.7%	6.6%	7.7%	8.9%	13.2%	12.7%	0.0%
5. くよくよしない	3.3%	1.3%	3.6%	2.6%	2.8%	3.3%	4.0%	0.0%
6. タバコをひかえる	0.7%	2.7%	1.8%	0.9%	0.4%	0.2%	0.7%	0.0%
7. アルコールをひかえる	0.4%	0.0%	1.2%	0.0%	0.8%	0.0%	0.7%	0.0%
8. 保健薬や栄養剤を飲む	1.3%	2.7%	0.6%	1.3%	1.2%	1.5%	1.2%	0.0%
9. 家事・庭仕事などで体を動かす	3.6%	2.7%	1.2%	0.4%	3.7%	3.5%	5.6%	0.0%
10. 健康に関する情報や知識を増やす	3.4%	4.0%	1.8%	5.6%	4.9%	2.4%	3.0%	11.1%
11. 特に考えていない	7.2%	18.7%	19.3%	12.0%	9.8%	4.4%	1.8%	0.0%
12. その他	0.4%	1.3%	0.0%	0.9%	0.4%	0.7%	0.0%	0.0%
無回答または無効回答	24.1%	23.9%	25.9%	26.8%	23.9%	23.2%	22.6%	55.6%



### ○集計結果の概要（年代別）

- 「特に考えていない」と回答した方は、年代が高いほど割合が少なく、70歳以上では回答率が1.8%で、無回答の方を除けばほとんどの方が健康について何らかの取り組みをしていることが分かる。
- 各回答を見ると、「食生活に気をつける」と回答した方の割合は、年代が高いほど回答率が高くなっている傾向が見られるが、それ以外の選択肢では、年代による傾向は見られない。

## 調査の結果を受けて（テーマ 13）

- 自分は健康だと感じている方は約 70%、性別では女性の方が男性よりもやや健康だと感じており、年代別では、若い世代ほど健康だと感じている人が多い。
- 普段健康のために心がけていることについては、「食生活」、「規則正しい生活」「適度な運動」が 10%を超えているが、「特に考えていない」「無回答」を合わせると 30%と多く見られている。
- 年代別にみると「特に考えていない」と回答した方は、40 歳代以下の若い世代に多く、60 歳代を超えると急激に減少している。
- 生活習慣病の発症予防は若い世代からの積み重ねが大切であることから、若い世代を含めた健康づくり事業の展開を継続する必要がある。

# 調査結果（テーマ 14）

「議会だより『でいすかす』についてお聞きします」

## ○設問項目

- 登別市議会の活動を市民の皆さんに広く知ってもらうため、年5回、広報のぼりべつと一体化して、議会だより「でいすかす」を発行しています。あなたは、議会だより「でいすかす」を見たことはありますか

## ○調査の目的

- 登別市議会の活動や取り組みについてお知らせしている記事に対する市民の関心度を把握するとともに、今後の広報活動について検討する。

## ○将来、市が目指そうとする姿

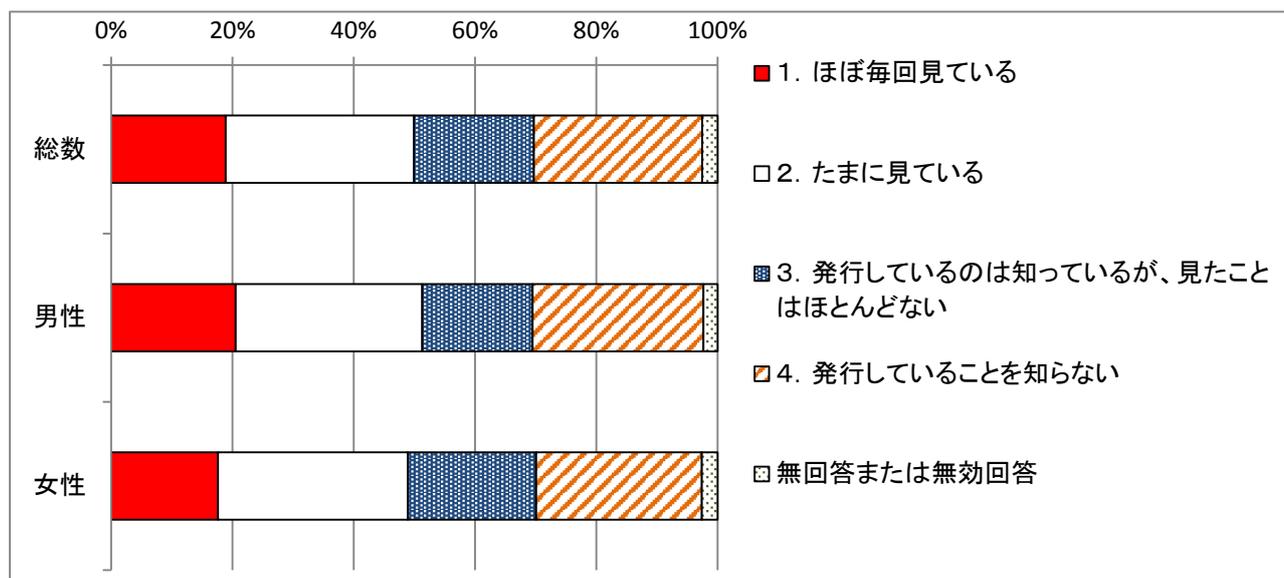
- 議会だより「でいすかす」やホームページなどメディアの特性を生かした効果的な広報活動により、より多くの市民に分かりやすい情報を提供する。

### 問 103 【議会だより「でいすかす」について】

あなたは、議会だより「でいすかす」を見たことはありますか

#### 【性別】

問 103	総数	男性	女性	性別無回答
1. ほぼ毎回見ている	18.9%	20.5%	17.6%	0.0%
2. たまに見ている	31.0%	30.8%	31.3%	0.0%
3. 発行しているのは知っているが、見たことはほとんどない	19.8%	18.2%	21.2%	0.0%
4. 発行していることを知らない	27.8%	28.2%	27.3%	50.0%
無回答または無効回答	2.5%	2.3%	2.6%	50.0%

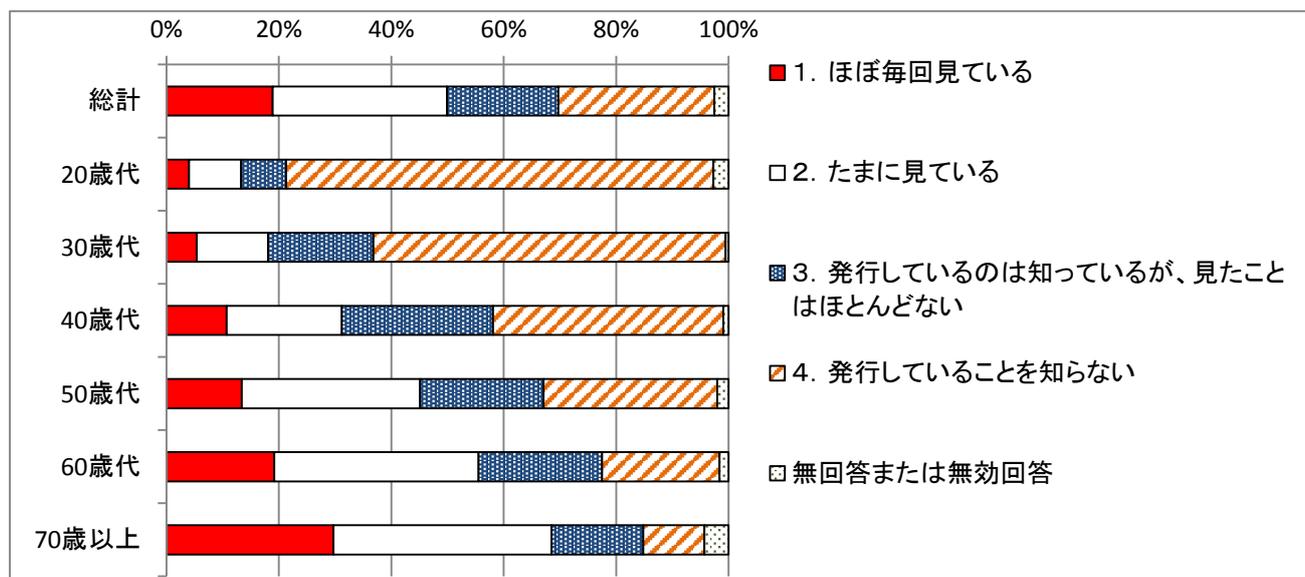


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「ほぼ毎回見ている」「たまに見ている」と回答した方の割合は 49.9%とわずかに過半数に達しなかったが、「発行しているのは知っているが、見たことはほとんどない」「発行していることを知らない」と回答した方の割合（47.6%）よりも多い結果となった。
- 男女差で大きな差は見られないが、女性よりも男性のほうが見ている割合は高く、「ほぼ毎回見ている」「たまに見ている」と回答した方が過半数となっている（51.3%）。

### 【年代別】

問 103	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. ほぼ毎回見ている	18.9%	4.0%	5.4%	10.7%	13.4%	19.2%	29.7%	11.1%
2. たまに見ている	31.0%	9.3%	12.7%	20.5%	31.7%	36.3%	38.8%	11.1%
3. 発行しているのは知っているが、見たことはほとんどない	19.8%	8.0%	18.7%	26.9%	22.0%	22.0%	16.3%	11.1%
4. 発行していることを知らない	27.8%	76.0%	62.7%	41.0%	30.9%	20.9%	10.9%	33.3%
無回答または無効回答	2.5%	2.7%	0.5%	0.9%	2.0%	1.6%	4.3%	33.4%



#### ○集計結果の概要（年代別）

- 「発行していることを知らない」と回答した方の割合は、若い世代ほど高く、20代では76.0%と4人に3人は知らない結果となった一方で、70歳以上では10.9%と、9人に8人は知っている結果となった。
- 30歳代は「ほぼ毎回見ている」「たまに見ている」と回答した方の割合が18.1%、「発行しているのは知っているが、見たことはほとんどない」が18.7%で、でいすかすを知っているでも半数以上が読んでいない結果となっているが、それ以外の年代では、「でいすかす」を知っている方の半数以上がでいすかすを「ほぼ毎回見ている」または「たまに見ている」と回答している。

## 調査の結果を受けて（テーマ 14）

- 市民が市政情報を収集する際のもっとも身近な情報収集手段である広報のぼりべつと一体化することで、より効率性の高い広報が図られていることから、今後においては、若年層にも興味を持ってもらえるよう更なる内容の充実化と読みやすさ、分かりやすさの向上を図る必要がある。
- 年代や性別により重視する情報収集手段が一樣ではないことから、ひとつの手段に偏重することなく、ホームページ・議会中継システムによる情報発信、報道各社への情報提供等を続けることで幅広い情報発信手段を確保する必要がある。
- ホームページは、市議会の情報を速報性をもって伝えることのできる重要な役割を有していることから、発信する情報の内容を精査し適切な情報発信に努める必要がある。

# 調査結果（テーマ 15）

## 「協働のまちづくりについてお聞きします」

### ○設問項目

- あなたは、上記のような「協働」の概念によるまちづくりに参加したいと思いませんか
- あなたは、どのような形でまちづくりに参加したいと思いませんか

### ○調査の目的

- 「協働のまちづくり」への意識を調査し、分析することで、市民と行政による「協働のまちづくり」を推進するための政策の在り方について検討する。

### ○将来、市が目指そうとする姿

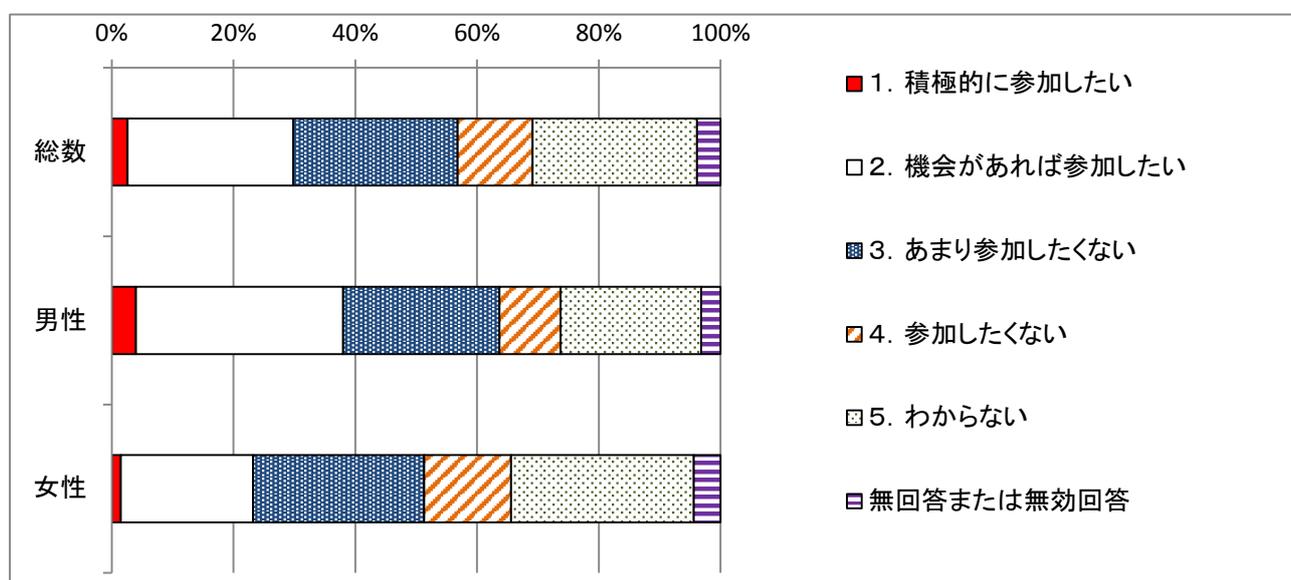
- 市民への「協働のまちづくり」に関する意識の醸成を図るとともに、よりよいまちづくりの実現に向け市民と行政による「協働のまちづくり」を推進する。

### 問 104 【協働の概念によるまちづくりへの参加について】

あなたは、「協働」の概念によるまちづくりに参加したいと思いますか

#### 【性別】

問 104	総数	男性	女性	性別無回答
1. 積極的に参加したい	2.6%	4.0%	1.5%	0.0%
2. 機会があれば参加したい	27.2%	34.0%	21.7%	0.0%
3. あまり参加したくない	27.0%	25.7%	28.1%	0.0%
4. 参加したくない	12.3%	10.0%	14.3%	0.0%
5. わからない	27.0%	23.1%	30.0%	50.0%
無回答または無効回答	3.9%	3.2%	4.4%	50.0%

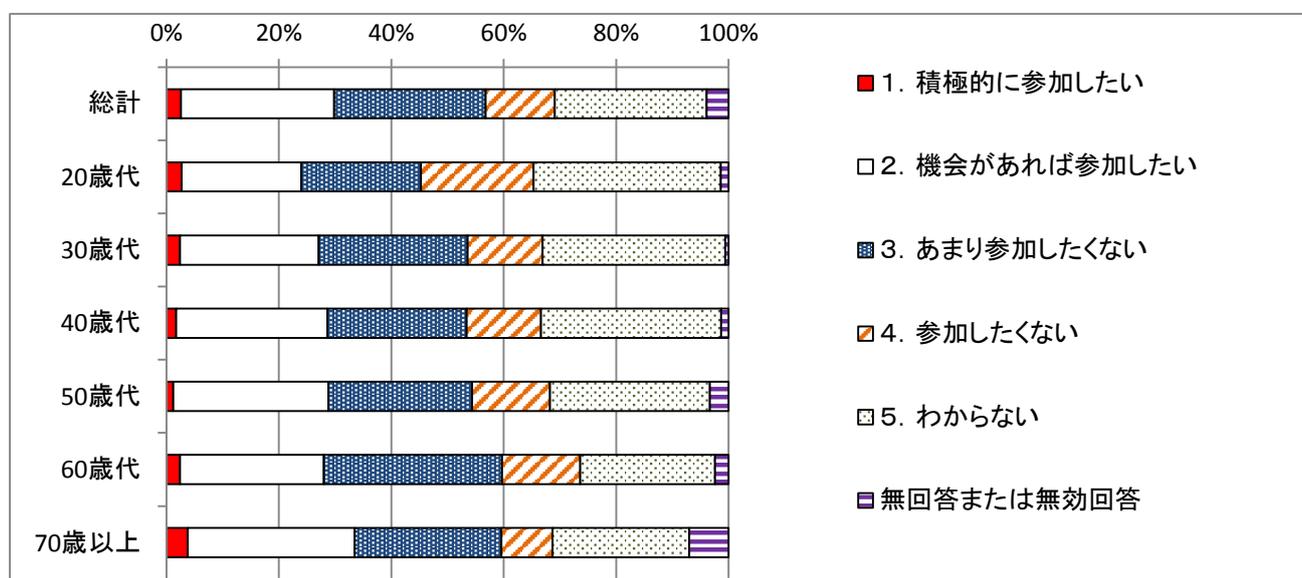


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「積極的に参加したい」「機会があれば参加したい」と回答した方については、男性が 38.0%、女性が 23.2%と、14.8%も回答率に差が出ている。
- 「あまり参加したくない」「参加したくない」と回答した方については、男性が 35.7%、女性が 42.4%で、男性は参加したい方のほうがやや多いが、女性は参加したい方よりも参加したくない方のほうが 19.2%も多い結果となっている。
- 全体で、参加したい方よりも参加したくない方のほうが多いほか、「あまり参加したくない」「参加したくない」「わからない」と回答した方の割合は 66.3%となっている。

### 【年代別】

問 104	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 積極的に参加したい	2.6%	2.7%	2.4%	1.7%	1.2%	2.4%	3.8%	0.0%
2. 機会があれば参加したい	27.2%	21.3%	24.7%	26.9%	27.6%	25.6%	29.7%	22.2%
3. あまり参加したくない	27.0%	21.3%	26.5%	24.8%	25.6%	31.7%	26.1%	0.0%
4. 参加したくない	12.3%	20.0%	13.3%	13.2%	13.8%	13.9%	9.1%	0.0%
5. わからない	27.0%	33.3%	32.5%	32.1%	28.5%	24.0%	24.3%	33.3%
無回答または無効回答	3.9%	1.4%	0.6%	1.3%	3.3%	2.4%	7.0%	44.5%



#### ○集計結果の概要（年代別）

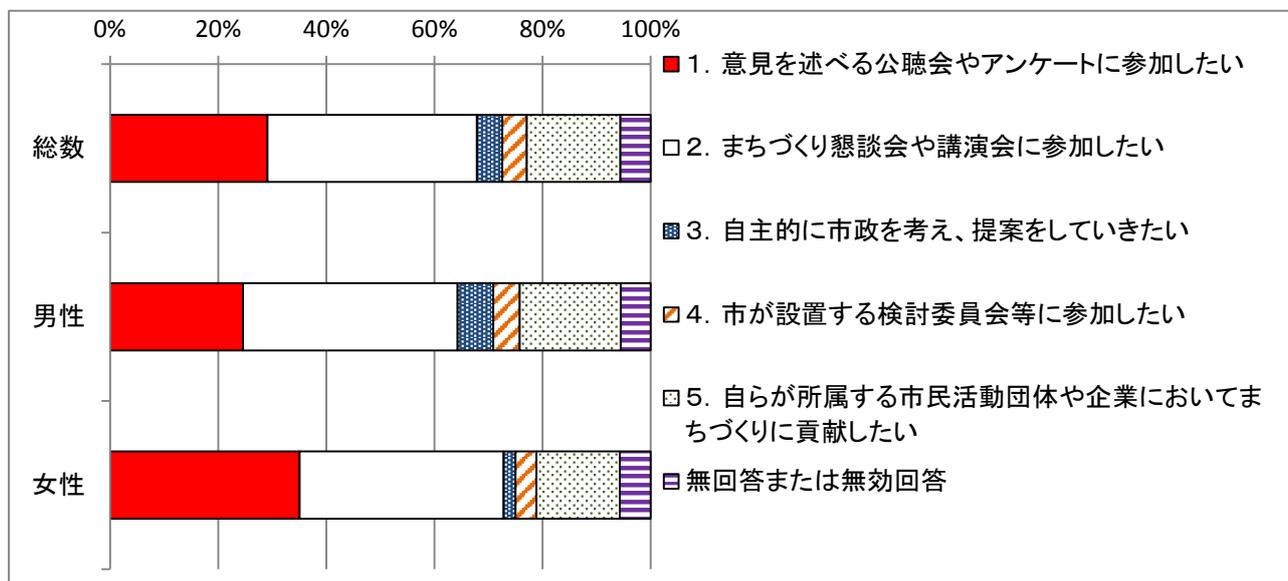
- 「積極的に参加したい」「機会があれば参加したい」と回答した方の割合は、年代が高いほど高い傾向にあり、20歳代が24.0%、70歳以上が33.5%となっているが、男女差ほど顕著な差はない。
- 一方で、「あまり参加したくない」「参加したくない」と回答した方の割合は、60歳代で45.6%（年代別最多）となっているほか、全ての年代で参加したい方よりも参加したくない方のほうが多い結果となっている。
- なお、「わからない」と回答した方は、若い世代のほうが割合が高くなっている。

### 問 105 【協働の概念によるまちづくりへの参加の仕方について】

あなたは、どのような形でまちづくりに参加したいと思いますか

#### 【性別】

問 105	総数	男性	女性	性別無回答
1. 意見を述べる公聴会やアンケートに参加したい	29.1%	24.6%	35.1%	-
2. まちづくり懇談会や講演会に参加したい	38.8%	39.7%	37.7%	-
3. 自主的に市政を考え、提案をしていきたい	4.7%	6.6%	2.2%	-
4. 市が設置する検討委員会等に参加したい	4.5%	4.9%	3.9%	-
5. 自らが所属する市民活動団体や企業においてまちづくりに貢献したい	17.3%	18.7%	15.4%	-
無回答または無効回答	5.6%	5.5%	5.7%	-



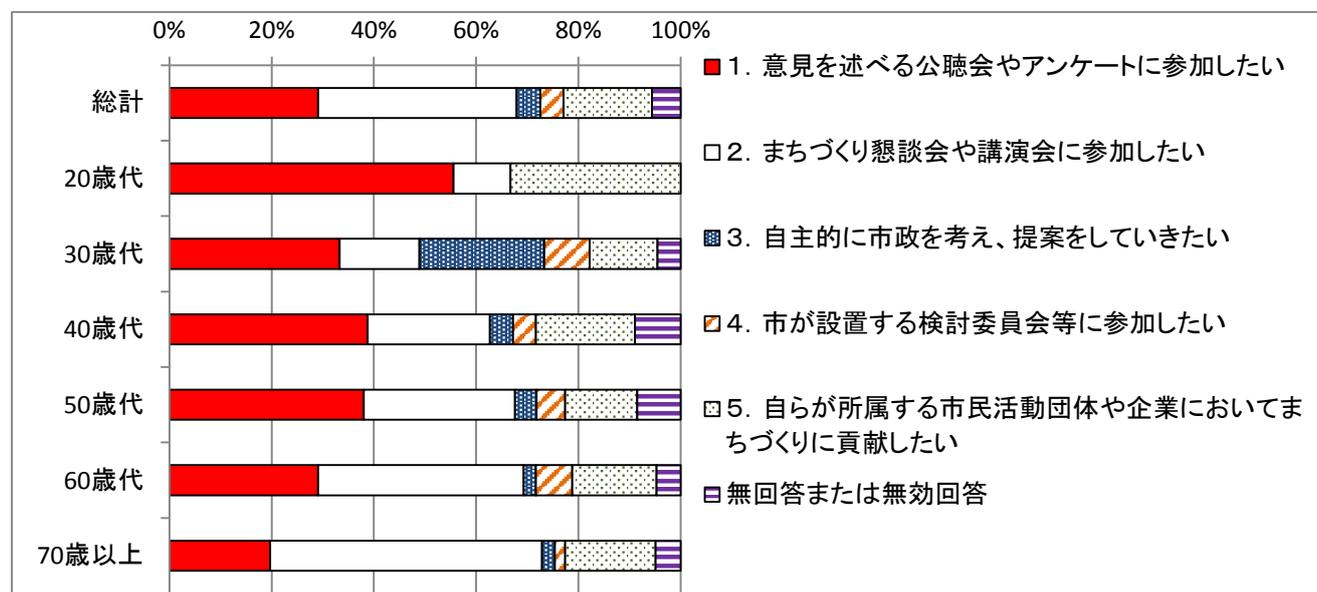
#### ○集計結果の概要（性別）

- 最も回答率の高かったものは「まちづくり懇談会や講演会に参加したい」（38.8%）で、次いで「意見を述べる公聴会やアンケートに参加したい」（29.1%）、「自らが所属する市民活動団体や企業においてまちづくりに貢献したい」（17.3%）となっている。
- 男女別で各選択肢の回答率を見ると、「意見を述べる公聴会やアンケートに参加したい」と回答した方の割合は、男性が24.6%、女性が35.1%と女性のほうが10%以上高い回答率となっている一方で、それ以外の選択肢では全て男性が女性の回答率を上回っている。

※問 105 は、問 104 で「1. 積極的に参加したい」または「2. 機会があれば参加したい」と回答した 533 人のみへの設問。

### 【年代別】

問 105	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 意見を述べる公聴会やアンケートに参加したい	29.1%	55.6%	33.3%	38.8%	38.0%	29.1%	19.7%	0.0%
2. まちづくり懇談会や講演会に参加したい	38.8%	11.1%	15.6%	23.9%	29.6%	40.2%	53.2%	100.0%
3. 自主的に市政を考え、提案をしていきたい	4.7%	0.0%	24.4%	4.5%	4.2%	2.4%	2.5%	0.0%
4. 市が設置する検討委員会等に参加したい	4.5%	0.0%	8.9%	4.5%	5.6%	7.1%	2.0%	0.0%
5. 自らが所属する市民活動団体や企業においてまちづくりに貢献したい	17.3%	33.3%	13.3%	19.4%	14.1%	16.5%	17.7%	0.0%
無回答または無効回答	5.6%	0.0%	4.5%	8.9%	8.5%	4.7%	4.9%	0.0%



### ○集計結果の概要 (年代別)

- 「意見を述べる公聴会やアンケートに参加したい」と回答した方は若い世代ほど多く、20 歳代では回答率が 55.6%と過半数に達している。
- 一方で「まちづくり懇談会や講演会に参加したい」と回答した方は年齢の高い世代ほど多く、70 歳以上では回答率が 53.2%と過半数に達している。
- 「自主的に市政を考え、提案をしていきたい」と回答した方の割合は 30 歳代が高い (24.4%) ほか、「自らが所属する市民活動団体や企業においてまちづくりに貢献したい」と回答した方の割合は 20 歳代が高い (33.3%) 結果となっている。

## 調査の結果を受けて（テーマ 15）

- 「協働」の概念によるまちづくりへの参加意識は、「積極的に参加したい」、「機会があれば参加したい」と回答した方が 29.8%の割合となっているが、「積極的に参加したい」と回答した方は全体の 2.6%、また「積極的に参加したい」、「機会があれば参加したい」と回答した 20 代の割合は、24.0%で年代別で最も低い割合であることから、若い世代の方が「協働のまちづくり」に参加するきっかけとなる場を提供するとともに、次世代を担う若い世代の参加について検討する必要がある。
- まちづくりへの参加の興味としては、「まちづくり懇談会や講演会に参加したい」や「意見を述べる公聴会やアンケートに参加したい」、「自らが所属する市民活動団体や企業においてまちづくりに貢献したい」といった回答が多かったことから、「協働」に関するまちづくりセミナー等の場において、講演会やワークショップ、意見交換会等の実施が求められている。
- 「自らが所属する市民活動団体や企業においてまちづくりに貢献したい」と回答した割合は、20 代が最も高かったことから、各団体等を通じて、若い世代への参加を働きかけ、市民と行政による「協働のまちづくり」を推進することが求められている。

## 調査結果（テーマ 16）

「登別市総合計画第2期基本計画・第3期基本計画の『目標への接近度』をはかるためのアンケートにお答えください」

### ○設問項目

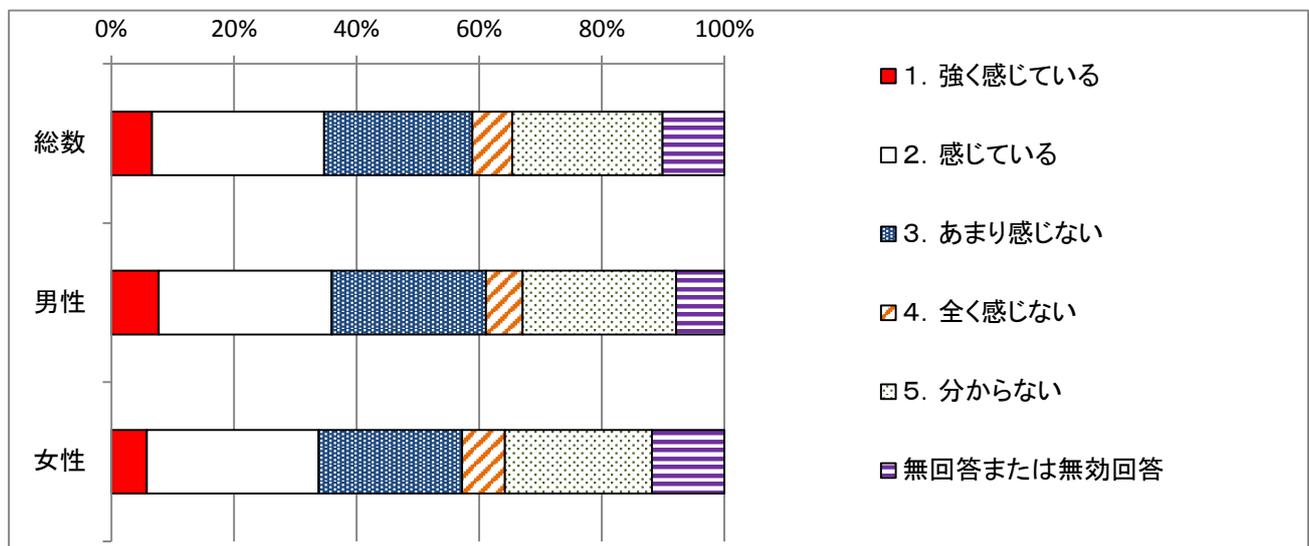
- あなたは、子育てに不安や負担を感じていますか
- あなたは、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）を知っていますか
- あなたは、老後に不安を持っていますか
- あなたにとって、市内の道路は自家用車で移動しやすいですか
- あなたにとって、市内の歩道は歩きやすいですか
- あなたは、文化や芸術（演奏会や公演、美術展、音楽演奏、創作活動など）に関心がありますか
- あなたは、文化や芸術の活動を行っている団体（サークル・教室）などに加入していますか
- あなたは、スポーツ（ウォーキングを含む）をしていますか

### 問 106 【子育てへの不安や負担について】

あなたは、子育てに不安や負担を感じていますか

#### 【性別】

問 106	総数	男性	女性	性別無回答
1. 強く感じている	6.6%	7.7%	5.8%	0.0%
2. 感じている	28.1%	28.2%	28.0%	25.0%
3. あまり感じない	24.2%	25.2%	23.4%	0.0%
4. 全く感じない	6.5%	6.0%	7.0%	0.0%
5. 分からない	24.5%	25.0%	24.0%	25.0%
無回答または無効回答	10.1%	7.9%	11.8%	50.0%

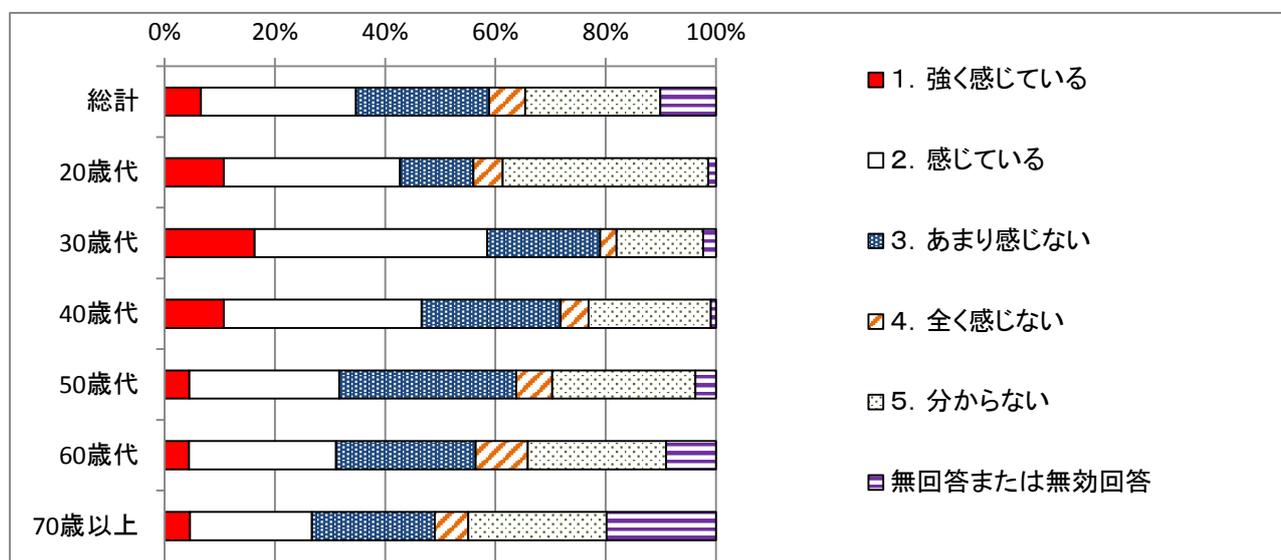


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「強く感じている」「感じている」と回答した方の割合は 34.7%（割合の算定には無回答者等を含む。以下、同様）で、「あまり感じない」「全く感じない」と回答した方（30.7%）より多いものの、全回答者の半分以下となっている。
- 男女別で各選択肢の回答率に大きな差は見られない。

### 【年代別】

問 106	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 強く感じている	6.6%	10.7%	16.3%	10.7%	4.5%	4.4%	4.6%	0.0%
2. 感じている	28.1%	32.0%	42.2%	35.9%	27.2%	26.7%	22.1%	33.3%
3. あまり感じない	24.2%	13.3%	20.5%	25.2%	32.1%	25.3%	22.3%	11.1%
4. 全く感じない	6.5%	5.3%	3.0%	5.1%	6.5%	9.5%	6.1%	0.0%
5. 分からない	24.5%	37.3%	15.7%	22.2%	26.0%	25.1%	25.1%	22.2%
無回答または無効回答	10.1%	1.4%	2.3%	0.9%	3.7%	9.0%	19.8%	33.4%



#### ○集計結果の概要（年代別）

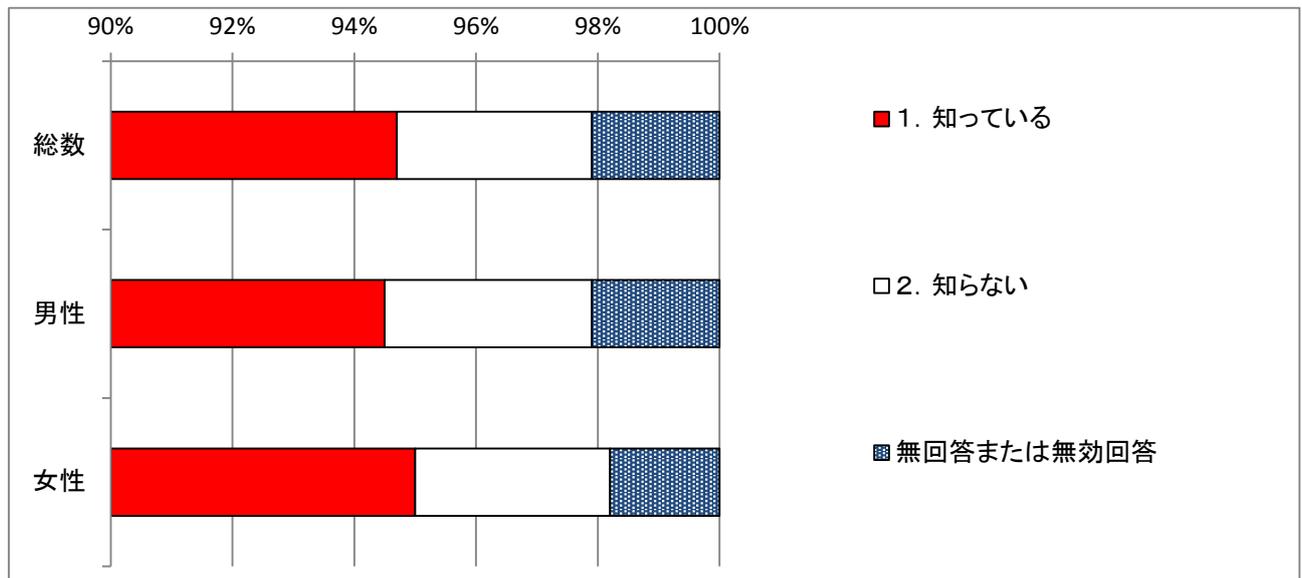
- 「強く感じている」「感じている」と回答した方の割合が多い年代は、30歳代 58.5%、40歳代 46.6%、20歳代 42.7%となっている。
- 全体で、「強く感じている」「感じている」と回答した方は 34.7%を占め、前回の平成 26 年度市民ニーズアンケート調査結果の 18.4%よりも増加傾向にあることから、子育てに対する不安や負担感が強まっていると考えられる。
- 一方で、「あまり感じない」「全く感じない」と回答した方の割合が少ない年代は、20歳代 18.6%、30歳代 23.5%、70歳以上 28.4%と、全体的に若い世代ほど不安や負担に感じている傾向にある。

### 問 107 【メタボリックシンドロームの認知度について】

あなたは、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）を知っていますか

#### 【性別】

問 107	総数	男性	女性	性別無回答
1. 知っている	94.7%	94.5%	95.0%	50.0%
2. 知らない	3.2%	3.4%	3.2%	0.0%
無回答または無効回答	2.1%	2.1%	1.8%	50.0%

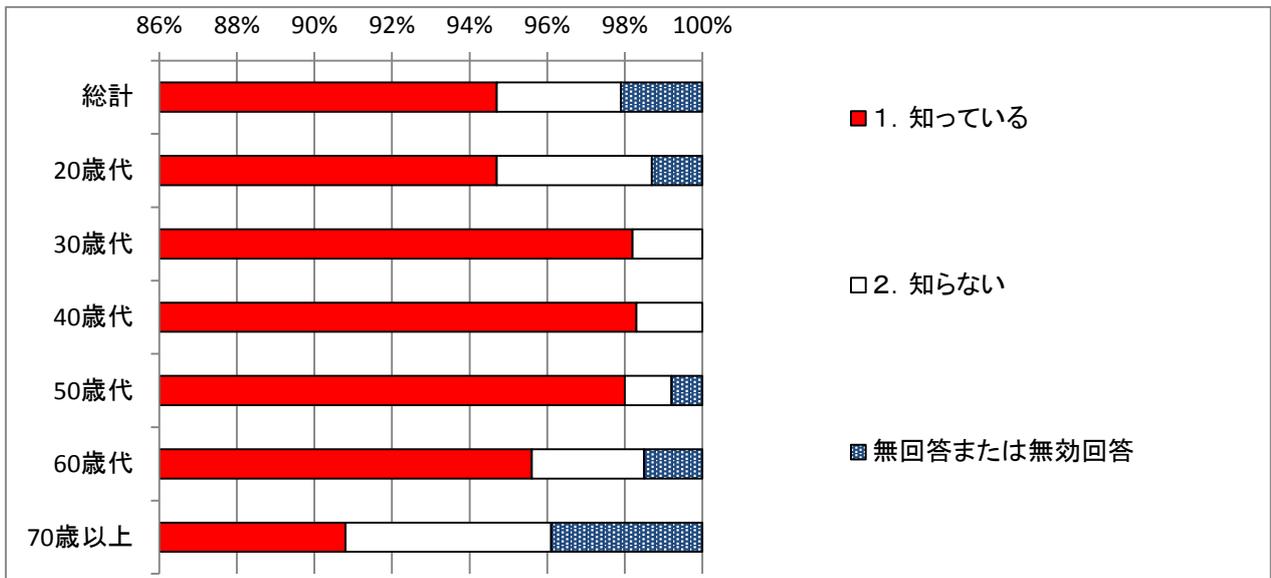


#### ○集計結果の概要（性別）

- メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）を「知っている」と回答した方は、男性 94.5%、女性 95.0%、全体で 94.7%となっており、ほとんどの方が知っている結果となった。
- 男女別で各選択肢の回答率に大きな差は見られない。

### 【年代別】

問 107	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 知っている	94.7%	94.7%	98.2%	98.3%	98.0%	95.6%	90.8%	66.7%
2. 知らない	3.2%	4.0%	1.8%	1.7%	1.2%	2.9%	5.3%	0.0%
無回答または無効回答	2.1%	1.3%	0.0%	0.0%	0.8%	1.5%	3.9%	33.3%



#### ○集計結果の概要 (年代別)

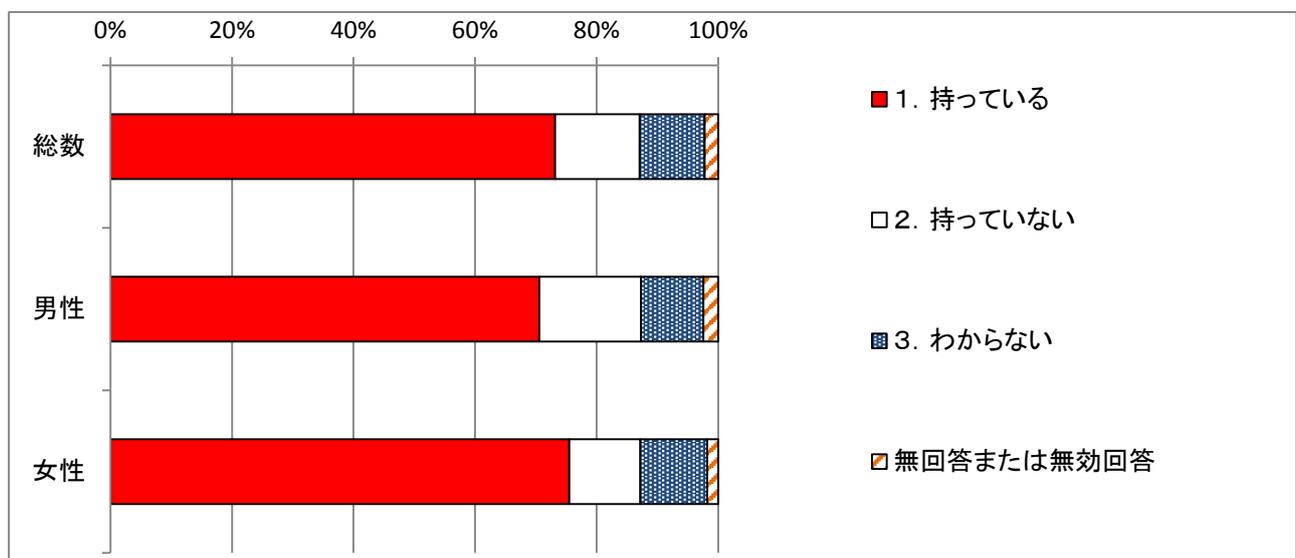
- どの年代も「知っている」と回答した方の割合が 90%を超えており、特に 30 歳代・40 歳代・50 歳代の方は 98%超となっている。
- 70 歳以上では「知っている」割合が 90.8%と、ほかの年代よりも若干低い結果となった。

### 問 108 【老後への不安について】

あなたは、老後に不安を持っていますか

#### 【性別】

問 108	総数	男性	女性	性別無回答
1. 持っている	73.2%	70.6%	75.5%	50.0%
2. 持っていない	13.9%	16.7%	11.7%	0.0%
3. わからない	10.7%	10.3%	11.0%	0.0%
無回答または無効回答	2.2%	2.4%	1.8%	50.0%

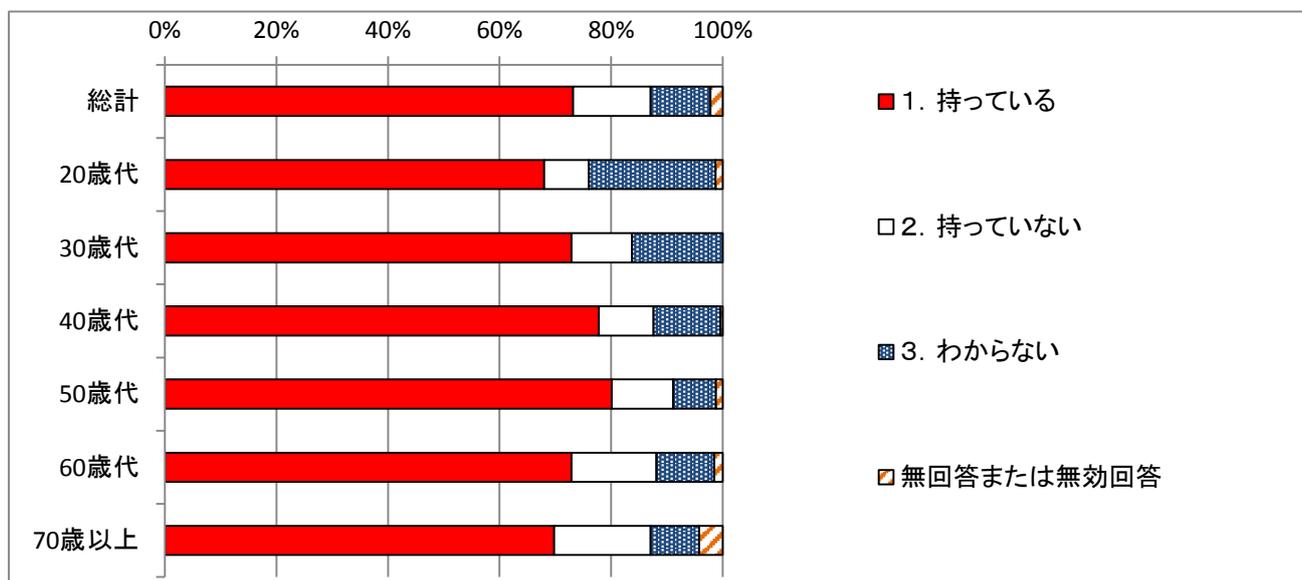


#### ○集計結果の概要（性別）

- 老後に不安を「持っている」（割合の算定には無回答者等を含む。以下、同様）と回答した方は 73.2% と、4人に3人程度が不安を持っている結果となった。
- 男女別に見ると、「持っている」と回答した方の割合は女性のほうが 4.9%多く、「持っていない」と回答した方の割合は男性のほうが 5.0%多い。

### 【年代別】

問 108	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 持っている	73.2%	68.0%	72.9%	77.8%	80.1%	72.9%	69.8%	66.7%
2. 持っていない	13.9%	8.0%	10.8%	9.8%	11.0%	15.2%	17.3%	11.1%
3. わからない	10.7%	22.7%	16.3%	12.0%	7.7%	10.4%	8.7%	0.0%
無回答または無効回答	2.2%	1.3%	0.0%	0.4%	1.2%	1.5%	4.2%	22.2%



#### ○集計結果の概要（年代別）

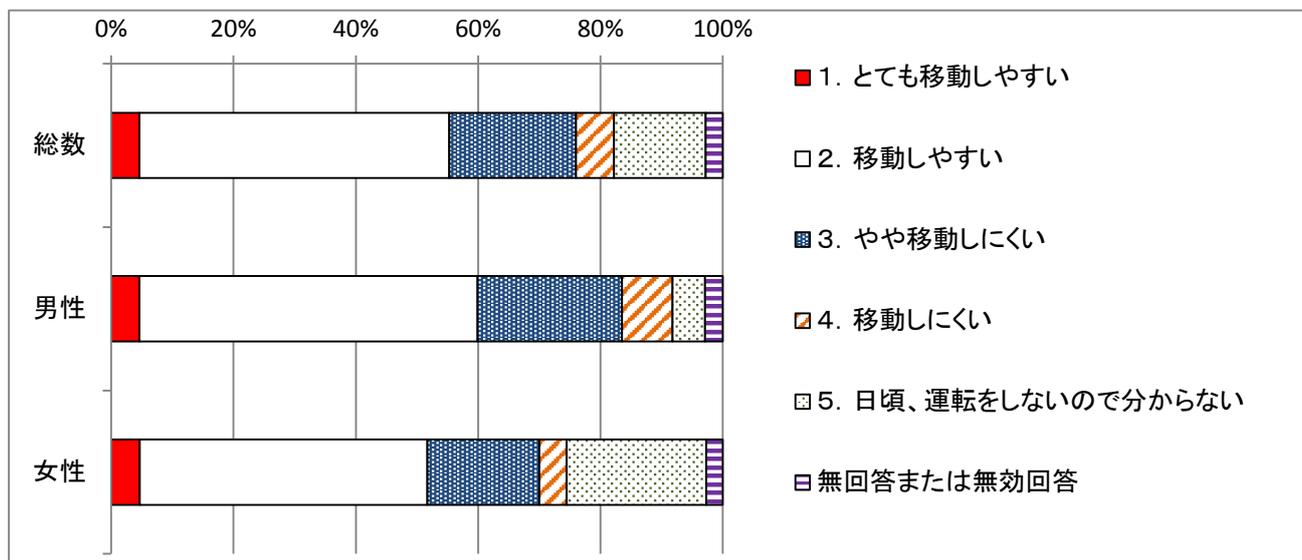
- 老後に不安を「持っている」と介した方の割合が多い年代は 50 歳代 (80.1%) と 40 歳代 (77.8%) で、割合が少ない年代は 20 歳代 (68.0%) と 70 歳以上 (69.8%) となっている。
- 「持っていない」と回答した方割合は年齢の高い世代ほど高い傾向にあり、「わからない」と回答した方の割合は若い世代ほど高い傾向にある。

### 問 109 【市内道路における自家用車での移動のしやすさについて】

あなたにとって、市内の道路は自家用車で移動しやすいですか

#### 【性別】

問 109	総数	男性	女性	性別無回答
1. とても移動しやすい	4.6%	4.6%	4.7%	0.0%
2. 移動しやすい	50.7%	55.3%	47.0%	0.0%
3. やや移動しにくい	20.7%	23.6%	18.3%	25.0%
4. 移動しにくい	6.2%	8.3%	4.5%	0.0%
5. 日頃、運転をしないので分からない	15.0%	5.3%	22.8%	25.0%
無回答または無効回答	2.8%	2.9%	2.7%	50.0%

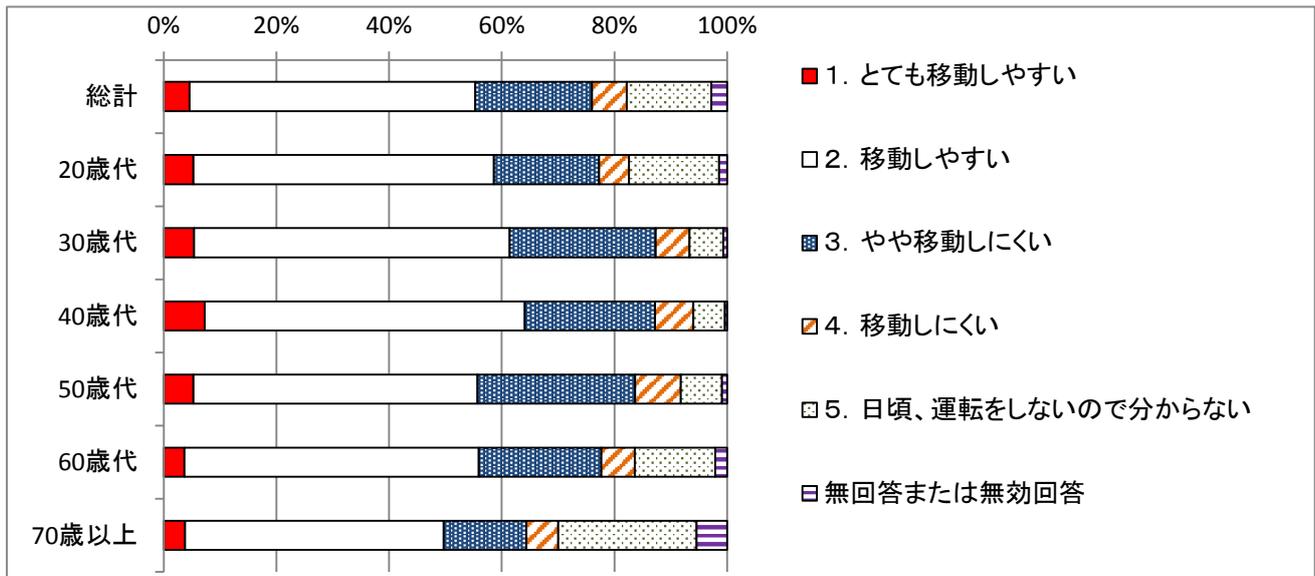


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「とても移動しやすい」「移動しやすい」と回答した方の割合は 55.3%で、「やや移動しにくい」「移動しにくい」と回答した方の割合 26.9%の倍以上となっている。
- 男女別に見ると、女性が「日頃、運転をしないので分からない」と回答した方の割合が 22.8%と多くなっているが、それ以外は男性と女性で回答の傾向はほぼ同じである。

### 【年代別】

問 109	総計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	年代無回答
1. とても移動しやすい	4.6%	5.3%	5.4%	7.3%	5.3%	3.7%	3.8%	0.0%
2. 移動しやすい	50.7%	53.3%	56.0%	56.8%	50.4%	52.2%	45.9%	22.2%
3. やや移動しにくい	20.7%	18.7%	25.9%	23.1%	28.0%	21.8%	14.7%	33.3%
4. 移動しにくい	6.2%	5.3%	6.0%	6.8%	8.1%	5.9%	5.6%	0.0%
5. 日頃、運転をしないので分からない	15.0%	16.0%	6.0%	5.6%	7.3%	14.3%	24.6%	11.1%
無回答または無効回答	2.8%	1.4%	0.7%	0.4%	0.9%	2.1%	5.4%	33.4%



#### ○集計結果の概要（年代別）

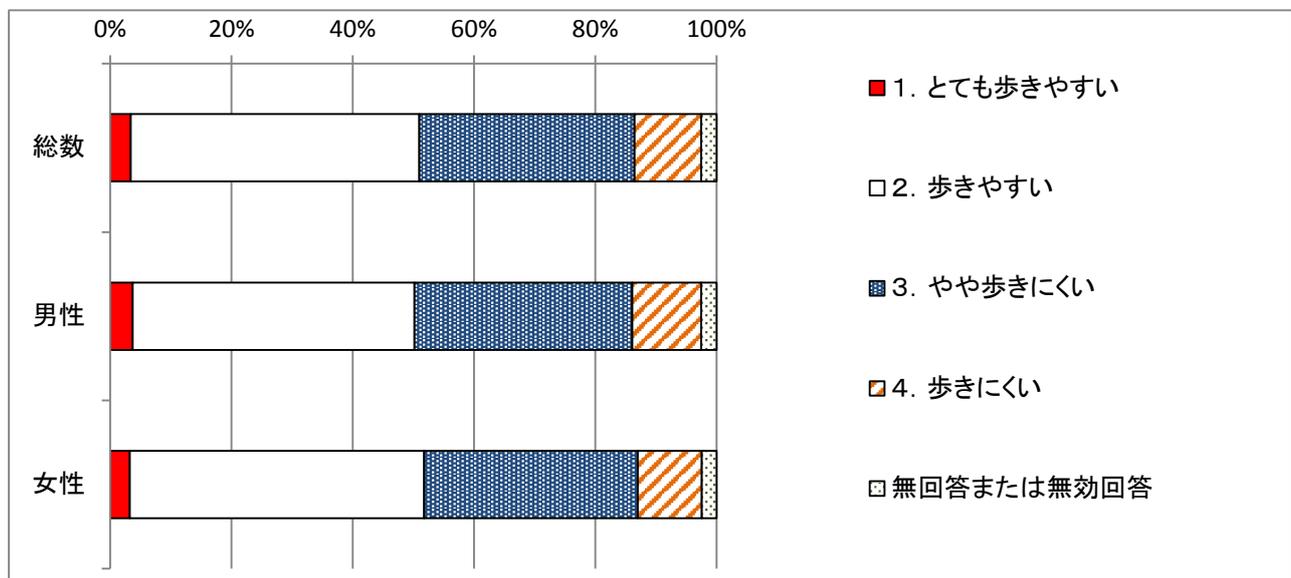
- 「とても移動しやすい」「移動しやすい」と回答した方の割合については、30歳代（61.4%）と40歳代（64.1%）で60%を超えている一方で、70歳以上は49.7%とやや他の年代より低くなっている。
- 「やや移動しにくい」「移動しにくい」と回答した方の割合については、70歳以上が20.3%で年代別最少となっている一方で、30歳代（31.9%）と50歳代（36.1%）で30%を超えている。
- 「日頃、運転をしないので分からない」と回答した方の割合については、70歳以上が24.6%と他の年代よりも多い一方で、30歳代・40歳代・50歳代は10%未満となっている。
- 「日頃、運転をしないので分からない」「無回答または無効回答」を除いて割合を計算すると、「とても移動しやすい」「移動しやすい」と回答した方の割合が年代を問わず60%を超えており、過半数の人が自家用車での移動について満足している結果となっている。

### 問 110 【市内の歩道の歩きやすさについて】

あなたにとって、市内の歩道は歩きやすいですか

#### 【性別】

問 110	総数	男性	女性	性別無回答
1. とても歩きやすい	3.4%	3.7%	3.2%	0.0%
2. 歩きやすい	47.6%	46.5%	48.6%	25.0%
3. やや歩きにくい	35.5%	35.9%	35.2%	0.0%
4. 歩きにくい	11.0%	11.4%	10.6%	25.0%
無回答または無効回答	2.5%	2.5%	2.4%	50.0%

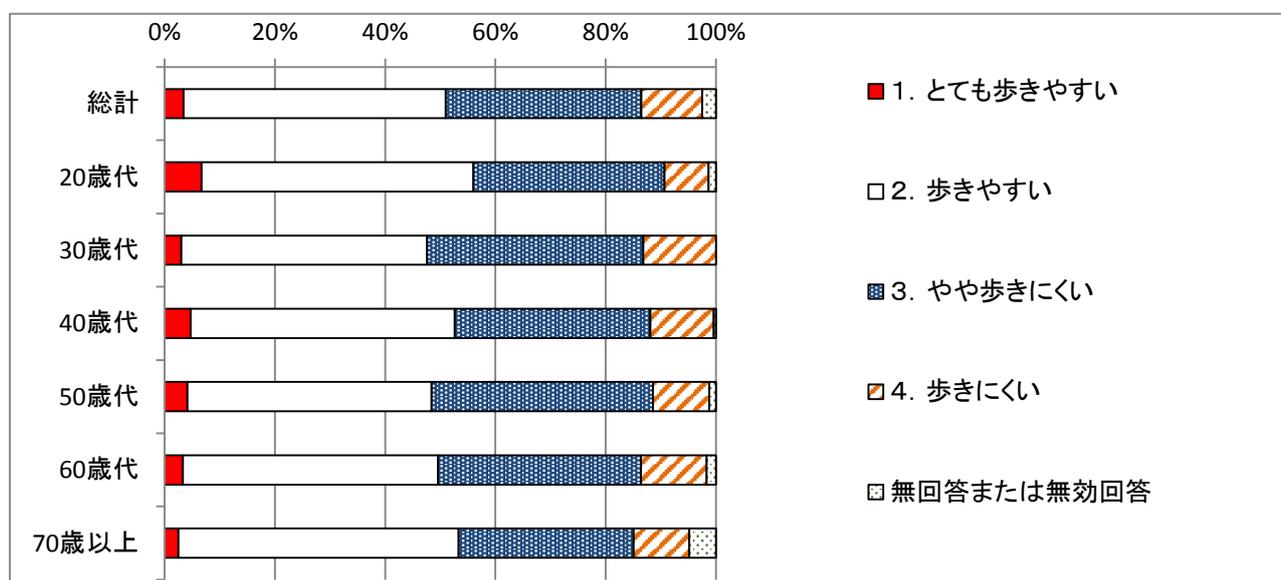


#### ○集計結果の概要 (性別)

- 「とても歩きやすい」「歩きやすい」と回答した方の割合は 51.0%で過半数に達している。
- 男女別で各選択肢の回答率に大きな差は見られない。

### 【年代別】

問 110	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. とても歩きやすい	3.4%	6.7%	3.0%	4.7%	4.1%	3.3%	2.5%	0.0%
2. 歩きやすい	47.6%	49.3%	44.6%	47.9%	44.3%	46.3%	50.8%	22.2%
3. やや歩きにくい	35.5%	34.7%	39.2%	35.5%	40.2%	36.8%	31.8%	22.2%
4. 歩きにくい	11.0%	8.0%	13.2%	11.5%	10.2%	11.9%	10.1%	22.2%
無回答または無効回答	2.5%	1.3%	0.0%	0.4%	1.2%	1.7%	4.8%	33.4%



#### ○集計結果の概要（年代別）

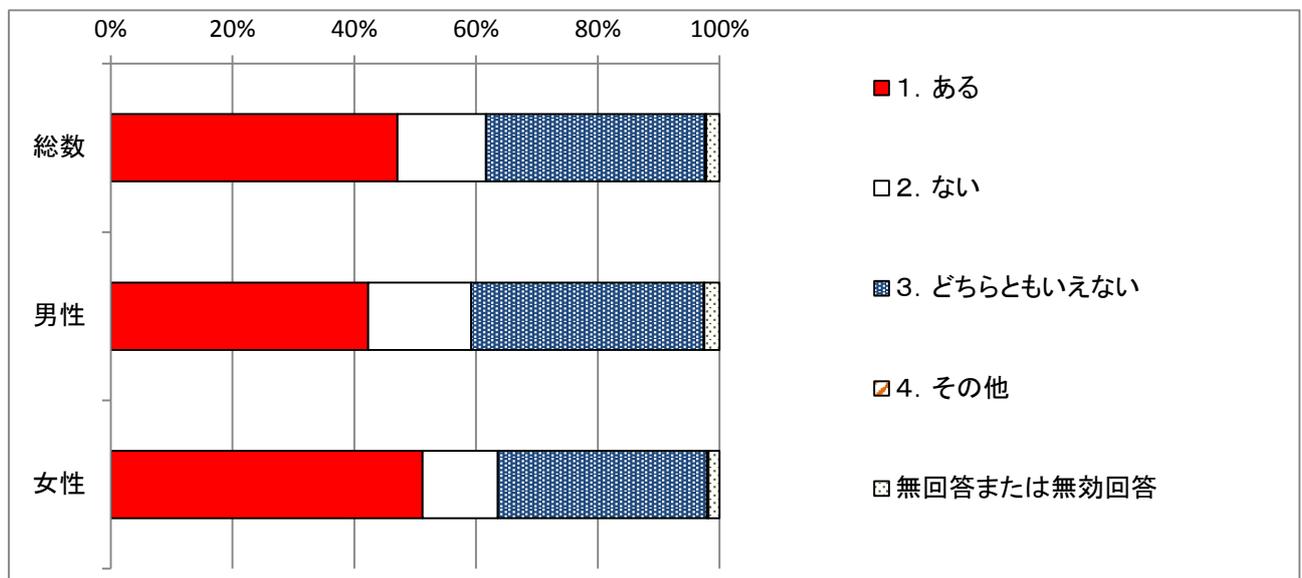
- 「とても歩きやすい」「歩きやすい」と回答した割合が最も高い年代は20歳代（56.0%）で、次いで70歳以上（53.3%）、40歳代（52.6%）となっている一方で、30歳代・50歳代・60歳代は50%を下回っている。
- 30歳代・50歳代については、「やや歩きにくい」「歩きにくい」と回答した方の割合が50%を超えている（30歳代52.4%、50歳代50.4%）が、他の年代は歩きにくいと考えている方よりも歩きやすいと考えている方のほうが多い結果となった。
- 「無回答または無効回答」を除いて割合を計算すると、「とても歩きやすい」「歩きやすい」が全ての性別・年代で概ね50%となっている。

### 問 111 【文化や芸術への関心について】

あなたは、文化や芸術（演奏会や公演、美術展、音楽演奏、創作活動など）に関心がありますか

#### 【性別】

問 111	総数	男性	女性	性別無回答
1. ある	47.1%	42.3%	51.2%	0.0%
2. ない	14.5%	16.9%	12.4%	25.0%
3. どちらともいえない	36.0%	38.2%	34.3%	25.0%
4. その他	0.2%	0.1%	0.3%	0.0%
無回答または無効回答	2.2%	2.5%	1.8%	50.0%

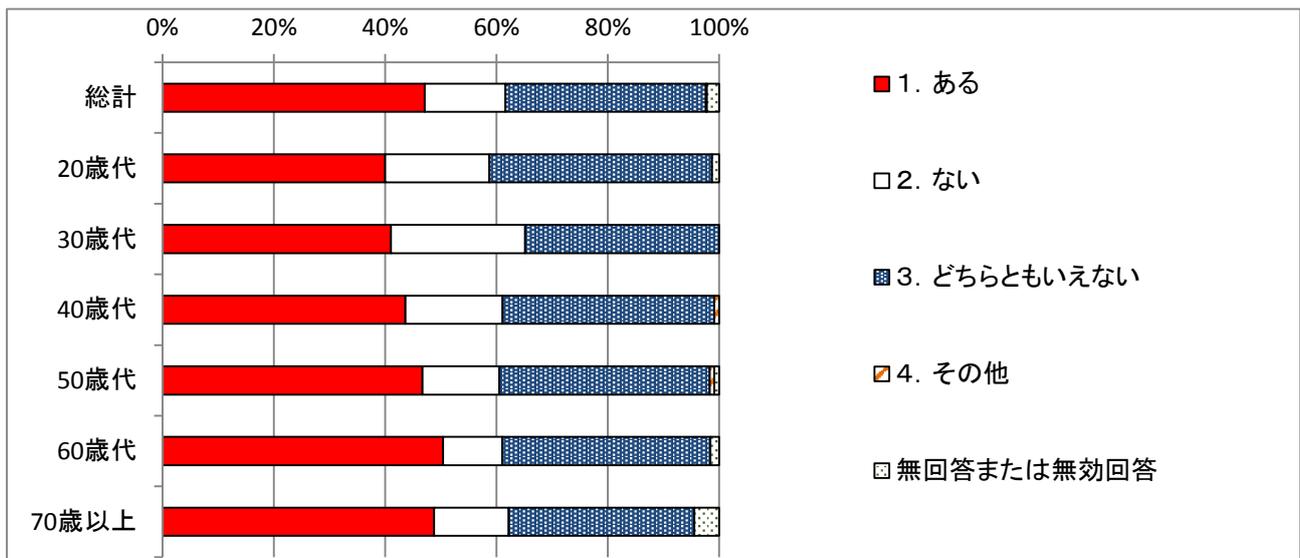


#### ○集計結果の概要（性別）

- 文化や芸術に関心が「ある」と回答した方の割合は 47.1%で、「ない」と回答した方の割合 14.5% の3倍以上の回答率となった。
- 男女別で各選択肢の回答率を見ると、「ある」と答えた女性の割合は 51.2%で過半数に達しており、男性よりも 8.9%高い結果となった。

### 【年代別】

問 111	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. ある	47.1%	40.0%	41.0%	43.6%	46.7%	50.4%	48.8%	33.3%
2. ない	14.5%	18.7%	24.1%	17.5%	13.8%	10.6%	13.4%	11.1%
3. どちらともいえない	36.0%	40.0%	34.9%	38.0%	37.8%	37.4%	33.3%	33.3%
4. その他	0.2%	0.0%	0.0%	0.9%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答または無効回答	2.2%	1.3%	0.0%	0.0%	0.9%	1.6%	4.5%	22.3%



#### ○集計結果の概要（年代別）

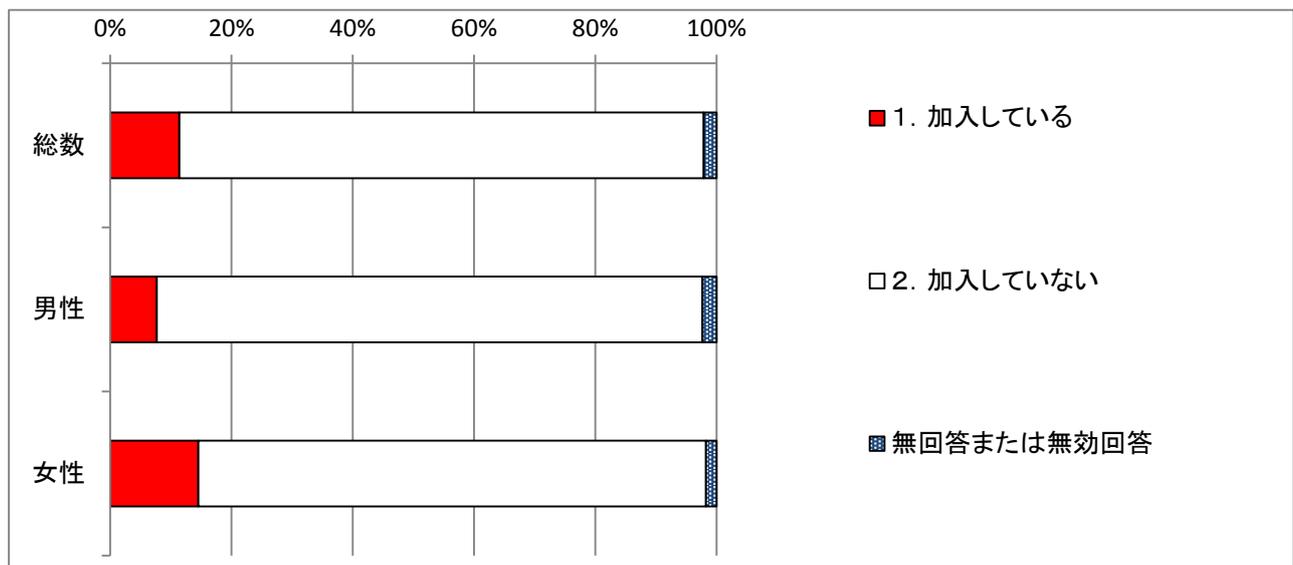
- 全ての年代で「ある」と答えた人数が「ない」と答えた人数を上回っているが、その差は年齢が高い世代のほうが大きい傾向にある。
- 差が最も大きい年代が 60 歳代で、「ない」の 10.6%に対して「ある」は 50.4%と、5 倍近い回答率になっている。
- 「どちらともいえない」の回答率は、全ての年代で 30%前半から 40%の間におさまっており、年代別で回答率に大きな差は見られない。

### 問 112 【文化や芸術活動を行っている団体への加入状況について】

あなたは、文化や芸術の活動を行っている団体（サークル・教室）などに加入していますか

#### 【性別】

問 112	総数	男性	女性	性別無回答
1. 加入している	11.4%	7.7%	14.5%	0.0%
2. 加入していない	86.5%	90.0%	83.8%	50.0%
無回答または無効回答	2.1%	2.3%	1.7%	50.0%

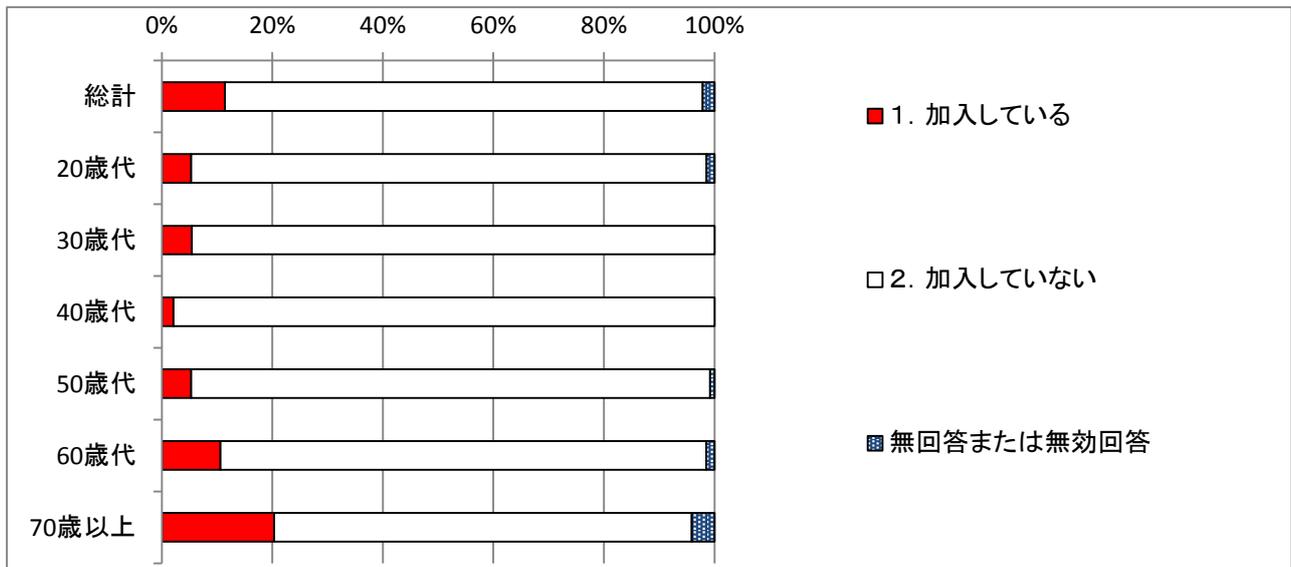


#### ○集計結果の概要（性別）

- 「加入している」と回答した男性は 7.7%、女性は 14.5%で、女性のほうが倍近い回答率となっている。
- 男性は 9 割の方が加入していない結果となっている。

### 【年代別】

問 112	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 加入している	11.4%	5.3%	5.4%	2.1%	5.3%	10.6%	20.3%	22.2%
2. 加入していない	86.5%	93.3%	94.6%	97.9%	93.9%	87.9%	75.6%	55.6%
無回答または無効回答	2.1%	1.4%	0.0%	0.0%	0.8%	1.5%	4.1%	22.2%



#### ○集計結果の概要（年代別）

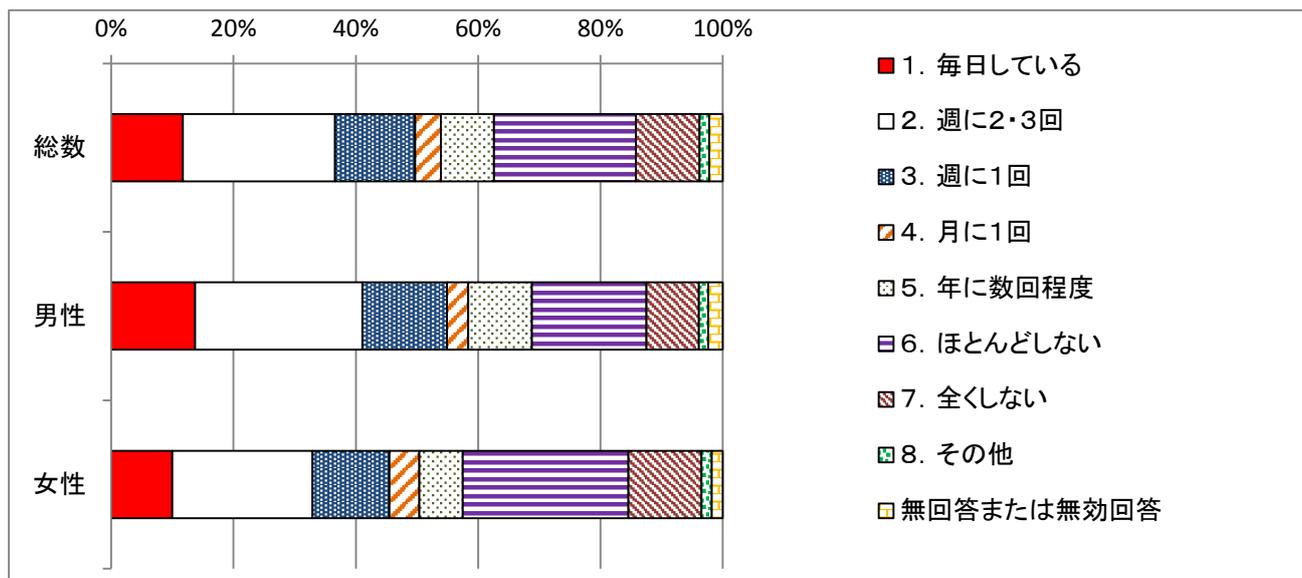
- 年代別の差が大きく、「加入している」40歳代は2.1%（年代別最少）、「加入している」70歳以上は20.3%（年代別最多）と、約10倍の回答率となっている。
- 60歳代も加入率が10%を超えているが、20歳代・30歳代・50歳代は5%強にとどまっている。

### 問 113 【スポーツを行う頻度について】

あなたは、スポーツ（ウォーキングを含む）をしていますか

#### 【性別】

問 113	総数	男性	女性	性別無回答
1. 毎日している	11.7%	13.7%	10.0%	25.0%
2. 週に2・3回	24.9%	27.4%	22.9%	0.0%
3. 週に1回	13.1%	13.8%	12.6%	0.0%
4. 月に1回	4.2%	3.5%	4.9%	0.0%
5. 年に数回程度	8.7%	10.4%	7.1%	25.0%
6. ほとんどしない	23.2%	18.7%	27.1%	0.0%
7. 全くしない	10.4%	8.6%	11.9%	0.0%
8. その他	1.6%	1.5%	1.7%	0.0%
無回答または無効回答	2.2%	2.4%	1.8%	50.0%

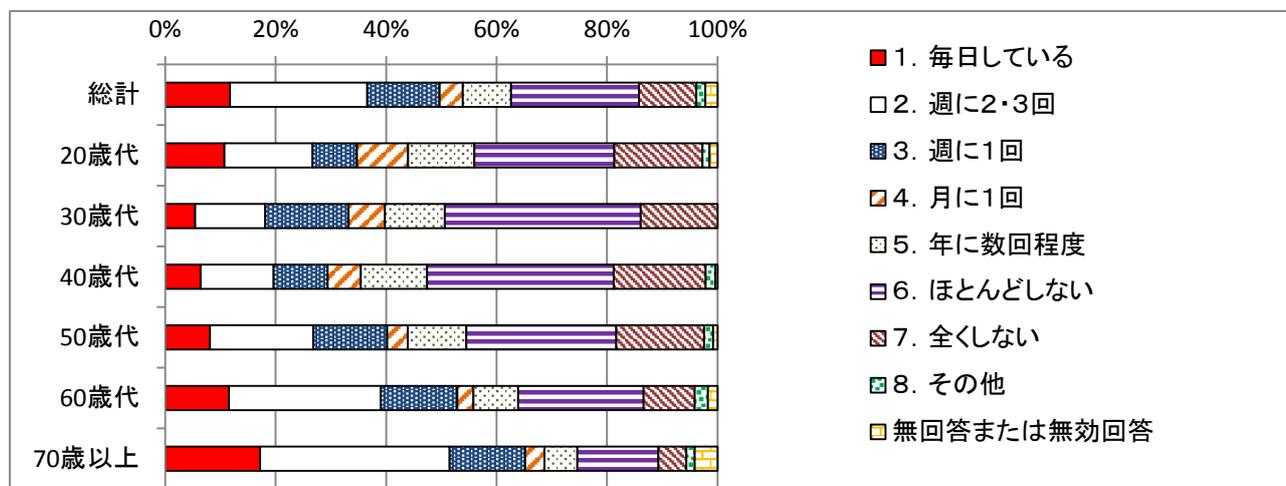


#### ○集計結果の概要（性別）

- 週に1回以上している方の割合は 49.7%で、ほぼ半数の方が週に1回以上スポーツをしている。
- また、月に1回以上している方は 53.9%で、過半数に達している。
- 「ほとんどしない」「全くしない」と回答した方の割合は 33.6%で、3人に1人は運動をほとんどしていない結果となっている。
- 女性よりも男性ほうが運動をしている結果となっている。

### 【年代別】

問 113	総計	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	年代無回答
1. 毎日している	11.7%	10.7%	5.4%	6.4%	8.1%	11.5%	17.2%	11.1%
2. 週に2・3回	24.9%	16.0%	12.7%	13.2%	18.7%	27.5%	34.3%	22.2%
3. 週に1回	13.1%	8.0%	15.1%	9.8%	13.4%	13.9%	13.7%	22.2%
4. 月に1回	4.2%	9.3%	6.6%	6.0%	3.7%	2.9%	3.5%	11.1%
5. 年に数回程度	8.7%	12.0%	10.8%	12.0%	10.6%	8.1%	5.9%	11.1%
6. ほとんどしない	23.2%	25.3%	35.5%	33.8%	27.2%	22.7%	14.7%	0.0%
7. 全くしない	10.4%	16.0%	13.9%	16.7%	15.9%	9.3%	5.1%	0.0%
8. その他	1.6%	1.3%	0.0%	1.7%	1.6%	2.4%	1.5%	0.0%
無回答または無効回答	2.2%	1.4%	0.0%	0.4%	0.8%	1.7%	4.1%	22.3%



#### ○集計結果の概要（年代別）

- 最も運動している年代は70歳以上で、「毎日している」「週に2・3回」と回答した方が51.5%と過半数に達しているほか、週に1回以上運動している方で65.2%、月に1回以上運動している方は68.7%となっている。
- また、60歳代も週に1回以上運動している方が52.9%と過半数に達している。
- 一方で最も運動していない年代が40歳代で、「ほとんどしない」「全くしない」と回答した方が50.5%と過半数に達している。
- 週1回以上運動する市民の割合は49.7%であるが、20歳代から40歳代までの実施率が30%程度と低い状況である。
- 運動を全くしない方の割合は10.4%であり、特に20歳代から50歳代までの年代で10%を超えている。

## 調査の結果を受けて（テーマ 16）

- 子育て支援制度については、平成 27 年度から新制度が始まり、市町村においても子ども・子育て支援事業計画を策定し、子ども・子育て支援施策を総合的かつ計画的に推進しているところであるが、子育てに不安や負担を感じている方の割合は、平成 26 年度市民ニーズアンケート調査結果よりも増加傾向にあることから、計画をより一層推進していく必要がある。
- メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の認知度については、約 95%の方が「知っている」と回答していることから、引き続き、生活習慣病発症予防や重症化の予防についての正しい情報提供を行っていくほか、若い世代からの健康づくり事業の展開を検討していく必要がある。
- 老後への不安については、70%以上の方が不安を「持っている」と回答していることから、介護や支援を必要とする高齢者が安心して暮らし続けることができるよう、高齢者のニーズに応じて医療や介護、予防、住まい、生活支援サービスを切れ目なく提供する「地域包括ケアシステム」の考え方の実現に向けた取組を進める必要がある。
- 市内道路における自家用車での移動のしやすさについては、過半数の人が満足しているが、市道については、未改良の路線が多く存在しており、改良済みの道路についても劣化が進むなど、道路状況が向上しているとは言えないことから、今後は補助金等の有効活用や経済的な道路整備の方法等を検討していく必要がある。
- 市内の歩道の歩きやすさについては、過半数の人が満足しており、市道の歩道については、新設や拡幅が難しいことから、既存の歩道を適切に維持管理していく必要がある。
- 文化や芸術への関心については、関心のある市民の割合は年代を問わず比較的高い傾向が見られることから、文化の振興を担う一般財団法人登別市文化・スポーツ振興財団や登別市文化協会への支援の継続や連携の強化を行うとともに、現在実施している文化振興施策の充実に努める必要がある。
- 文化や芸術に関心のある市民の割合と比較すると、文化や芸術活動を行っている団体へ加入している方の割合は高くないことから、文化活動を担う人づくりを進めるため、文化活動を行う団体が継続して文化活動を行える施設の整備に努める必要がある。
- スポーツを行う頻度については、60 歳代や 70 歳以上の方と比べると、50 歳代以下の方はスポーツをする頻度が低い傾向になることから、幅広い年代の方が運動を始めるきっかけづくりとなる取組や運動の継続につながる取組などについて検討する必要がある。



まちづくり意識調査（平成28年度調査）結果報告書

平成28年10月

登別市総務部企画調整グループ